

令和 5 年度北谷町観光動向分析調査業務

報 告 書

令和 5 年 2 月

北谷町 観光課

令和5年度北谷町観光動向分析調査業務

報 告 書

《目 次》

1 章	業務概要	1
1-1	事業の目的・概要	2
1-2	業務実施フロー	2
2 章	観光統計調査の整理	3
2-1	観光統計資料の整理	4
3 章	携帯電話 GPS 調査	26
3-1	分析に使用する GPS データの概要	27
3-2	分析結果	38
4 章	訪日外国人に係る調査	128
4-1	分析に使用する GPS データの概要	129
4-2	分析結果	130
5 章	観光客満足度・消費動向調査	148
5-1	調査企画	149
5-2	調査結果	153
5-3	調査分析	154
6 章	観光産業調査	178
6-1	調査企画	179
6-2	調査結果	181
7 章	マーケティング分析	196
7-1	マーケティング分析による観光実態の整理	197
7-2	戦略方針の設定と対応施策案	200
8 章	調査結果の利活用に向けた成果報告会や事業検討会等の開催	202
8-1	成果報告会（第1回）	203
8-2	成果報告会（第2回）	205
	資料編	207
	資料編1．観光客アンケートに使用した調査票	208
	資料編2．観光客アンケートのクロス集計表	210
	資料編3．観光産業調査に使用した調査票	213
	資料編4．地域カルテ	217
	資料編5．報告会資料	234

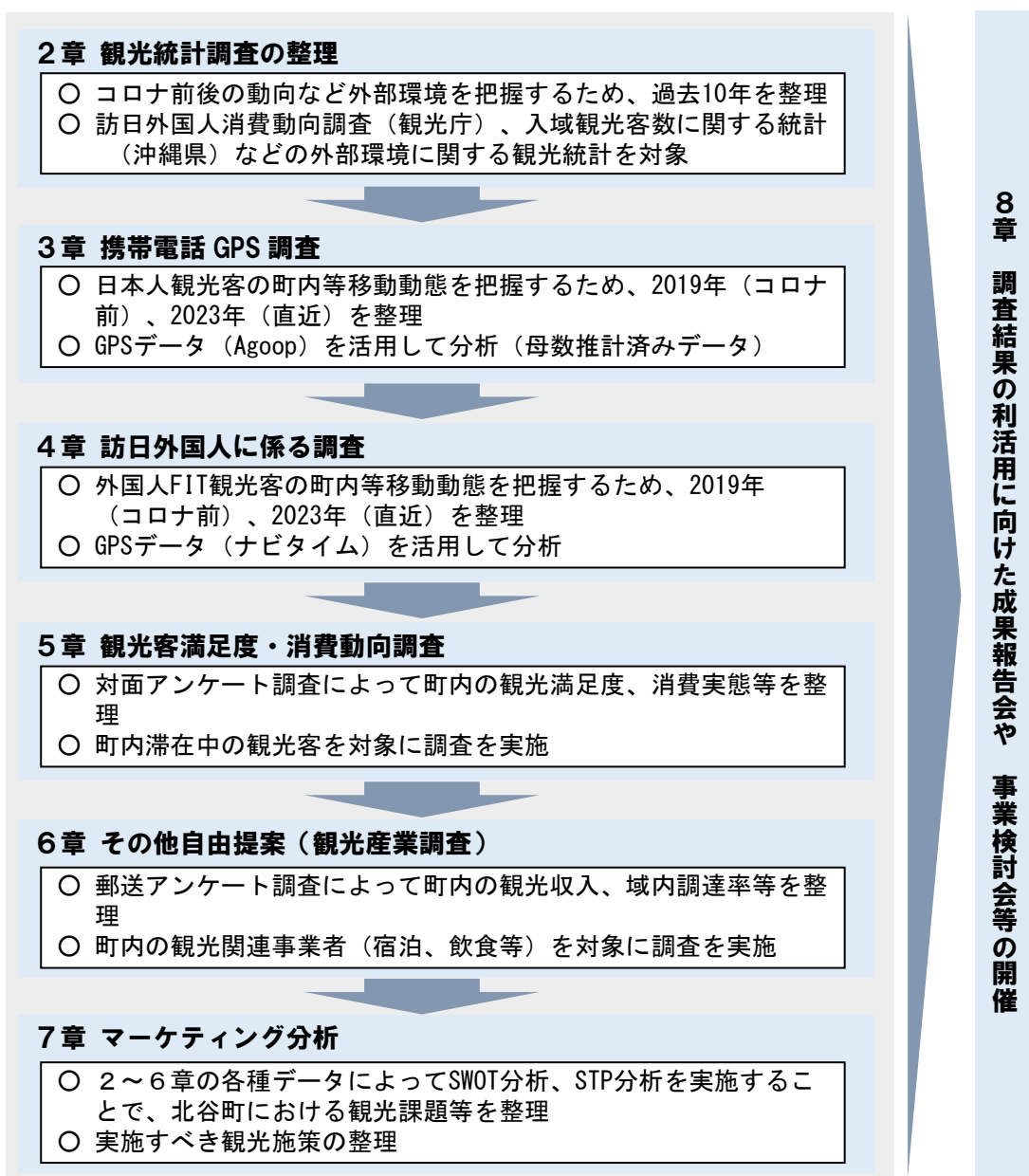
1 章 業務概要

1-1 事業の目的・概要

本業務は、本町における観光統計データの収集、整理、分析を行うことで、本町の観光統計データを整備し、当該データを基に既存の観光振興施策の改善や新規観光振興施策の立案へと繋げることで、効果的な観光振興施策を実施するものである。また、本町の観光関連事業者も活用できる観光統計データとすることでその事業発展に資し、本町と観光関連事業者が一体となって本町の観光振興を図り、本町を訪れる観光客の増加に寄与することを目的とする。

1-2 業務実施フロー

本業務の実施フローを下記に示す。



2 章 観光統計調査の整理

2-1 観光統計資料の整理

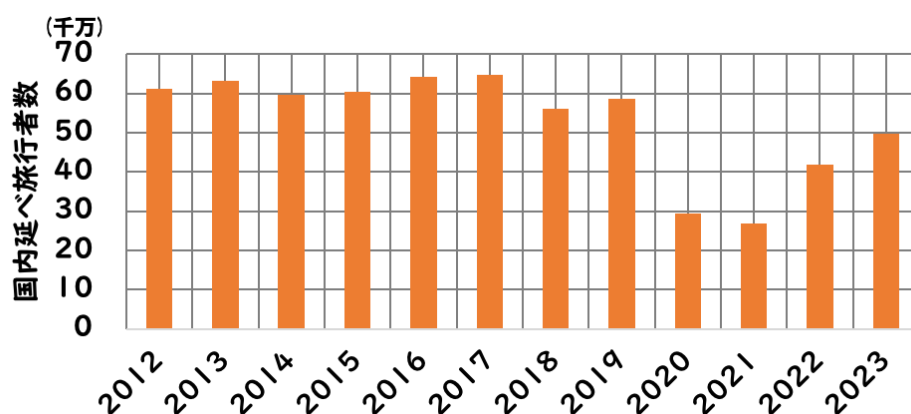
国、沖縄県、北谷町、観光関連団体等が公表している観光統計、観光調査に関する資料等を収集することで、国、県、北谷町の観光客の動態、観光産業の実態を明らかにする。

(1) 全国における日本人観光客の動向

日本人の国内延べ旅行者は、2012年～2019年（コロナ前）まで横ばいであり、コロナ感染者を確認した2020年に大きく減少し、2021年では最も低くなり、その後、回復傾向にある。

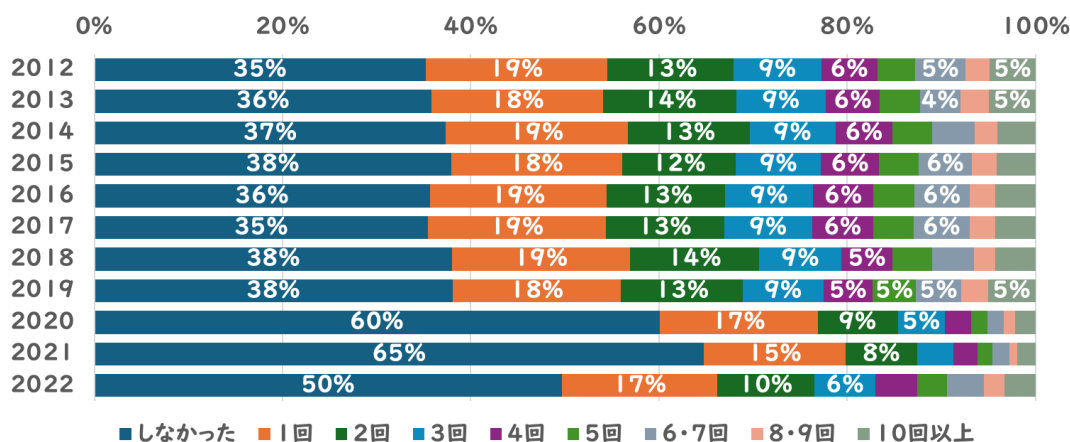
旅行回数を見ると、宿泊旅行の2012年～2019年（コロナ前）では、「しなかった」が38%程度であったが、延べ旅行者と同様に、2020年に大きく増加し60%と日本人の半数以上が宿泊旅行をしていない。さらに2021年では65%と最も高くなり、その後、回復傾向にある。日帰り旅行でも同様の傾向が見られる。

品目別旅行消費額を見ると、宿泊旅行では、2019年が各品目で最も高く、コロナ感染者を確認した2020年に大きく減少し、2021年では最も低くなり、その後、回復傾向にある。日帰り旅行では、2012年～2019年（コロナ前）まで横ばいであり、コロナ感染者を確認した2020年に大きく減少し、2021年では最も低くなり、その後、回復傾向にある。



出典) 旅行・観光消費動向調査【観光庁】

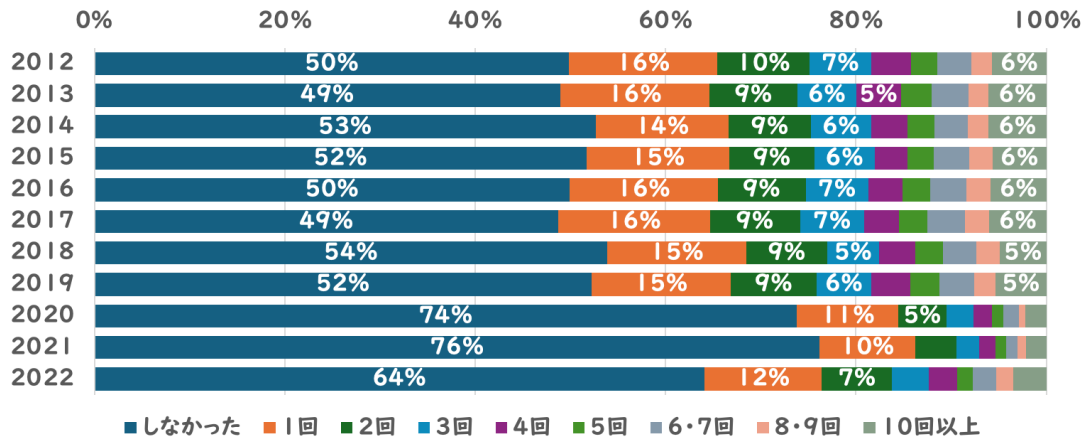
図 日本人国内旅行延べ旅行者数の推移



出典) 旅行・観光消費動向調査【観光庁】

※5%未満は数値の表示を非表示

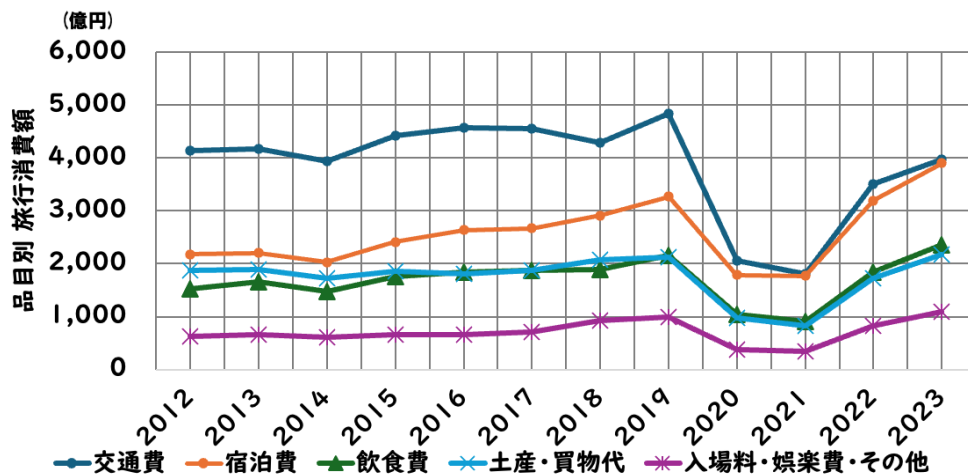
図 日本人国内宿泊旅行者の旅行回数



出典) 旅行・観光消費動向調査【観光庁】

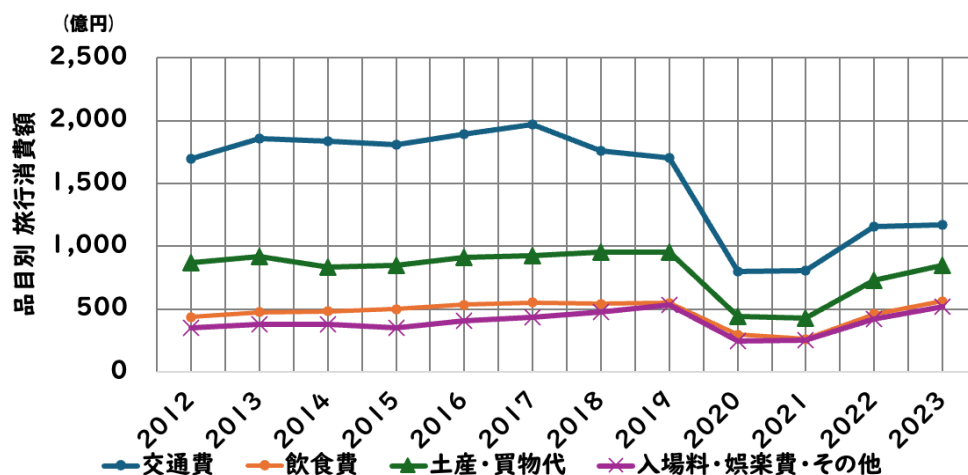
※5%未満は数値の表示を非表示

図 日本人国内日帰り旅行者の旅行回数



出典) 旅行・観光消費動向調査【観光庁】

図 日本人国内宿泊旅行者の品目別旅行消費額



出典) 旅行・観光消費動向調査【観光庁】

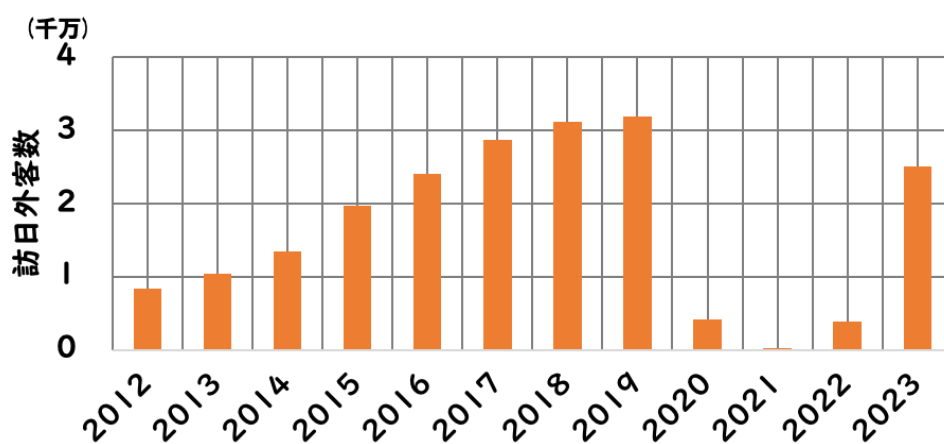
図 日本人国内日帰り旅行者の品目別旅行消費額

（２）全国における訪日外国人観光客の動向

訪日外客数は、2012年～2019年（コロナ前）まで増加傾向であり、コロナ感染者を確認した2020年に大きく減少し、2021年では最も低くなり、その後、2016年を超える程度にまで回復している。

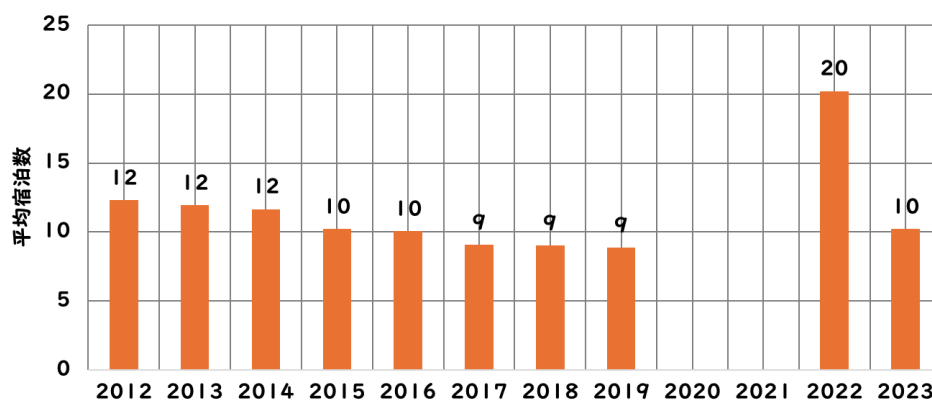
また、訪日外国人の平均宿泊数は、2012年～2019年（コロナ前）まで減少傾向であったが、2022年で、平均20泊と大きく増加した。2023年では、平均10泊と2012年～2019年（コロナ前）まで減少している。国籍・地域別に見ても傾向がほぼ同様である。

品目別1人1回当たりの旅行消費単価を見ると買物代を除き、2012年～2019年（コロナ前）まで横ばいであり、2022年で大きく増加し、2023年で減少しているが、2012年～2019年（コロナ前）より高い傾向である。



出典）訪日外客統計【日本政府観光局】

図 訪日外客数

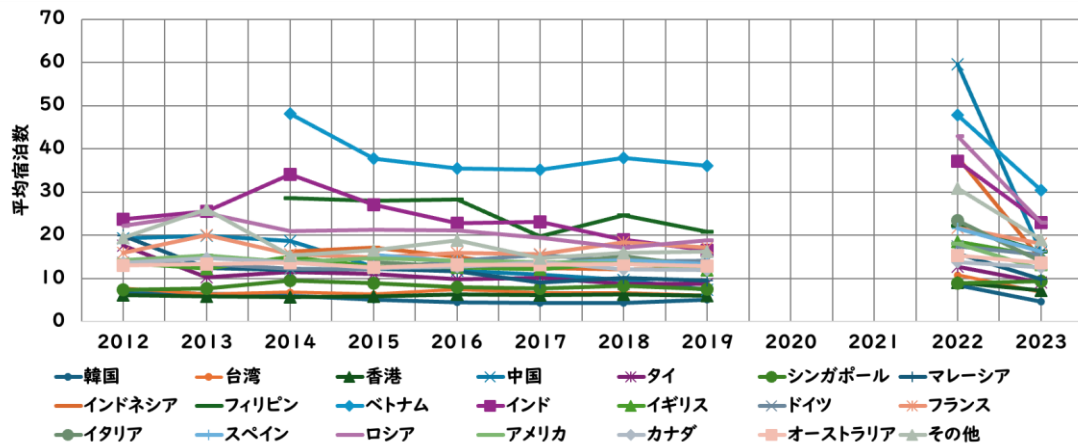


出典）訪日外国人消費動向調査【観光庁】

※2020年、2021年は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止調査を中止した月があるため集計から除外

※2023年は速報値

図 平均宿泊数

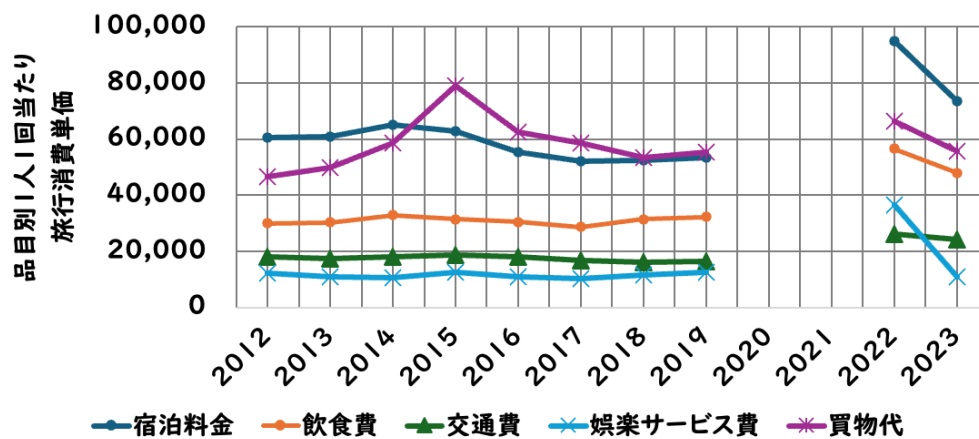


出典) 訪日外国人消費動向調査【観光庁】

※2020 年、2021 年は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止調査を中止した月があるため集計から除外

※2023 年は速報値

図 国・地域別の平均宿泊数



出典) 訪日外国人消費動向調査【観光庁】

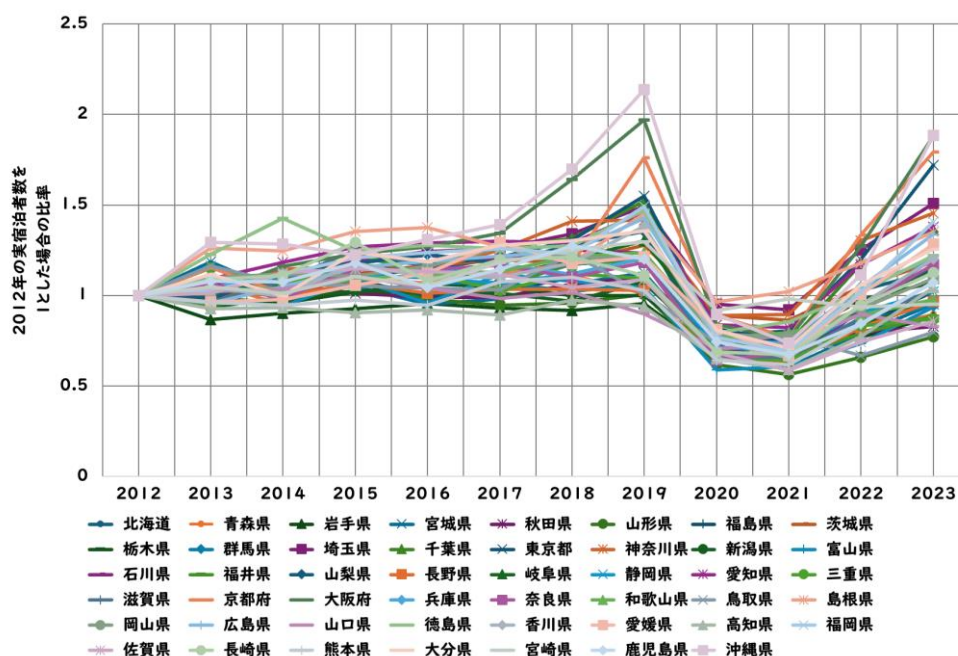
※2020 年、2021 年は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止調査を中止した月があるため集計から除外

※2023 年は速報値

図 品目別1人1回当たりの旅行消費単価

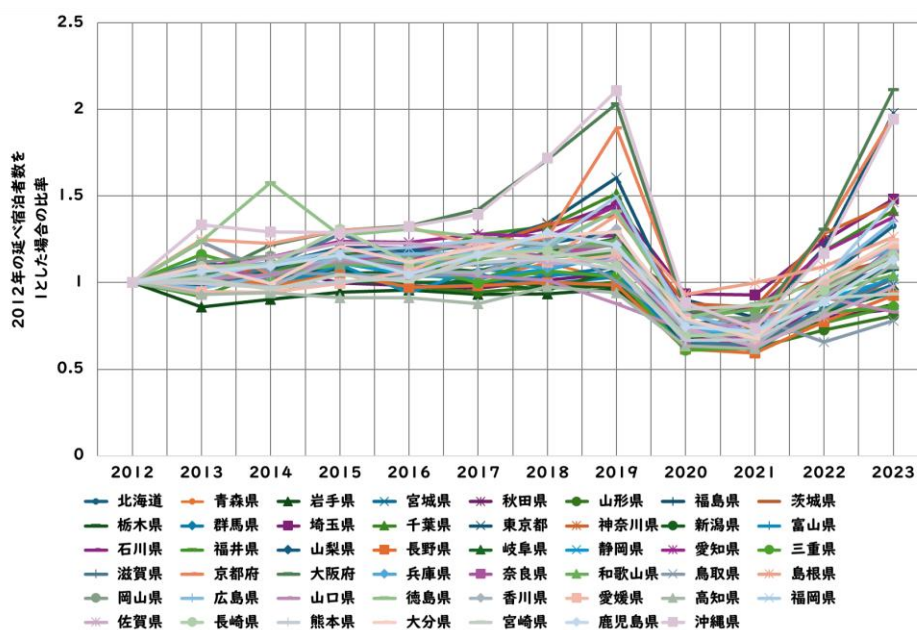
(3) 全国における宿泊旅行の動向

宿泊者数、延べ宿泊者数、客室稼働率は、2012年～2019年（コロナ前）まで横ばいであり、コロナ感染者を確認した2020年に大きく減少し、2021年では最も低くなり、その後、回復傾向にある。



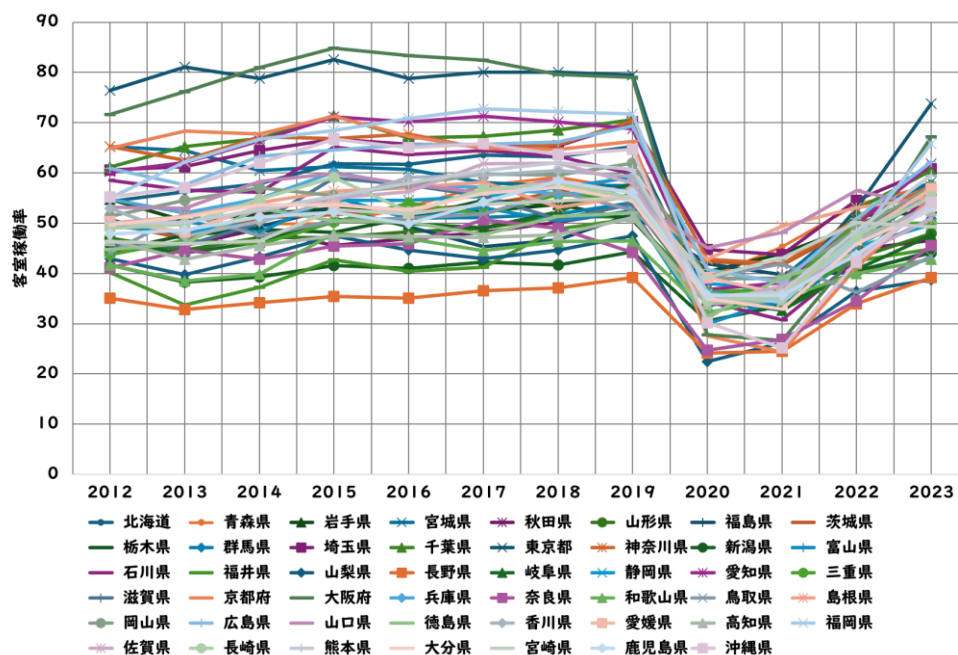
出典）宿泊旅行統計調査【観光庁】

図 都道府県別の実宿泊者数



出典）宿泊旅行統計調査【観光庁】

図 都道府県別の延べ宿泊者数

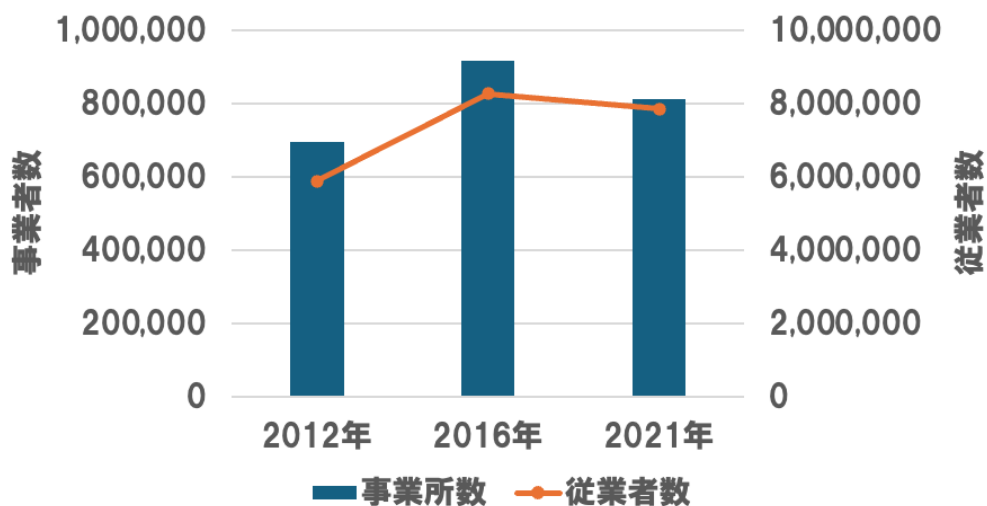


出典) 宿泊旅行統計調査【観光庁】

図 客室稼働率

(4) 全国における経済活動の動向

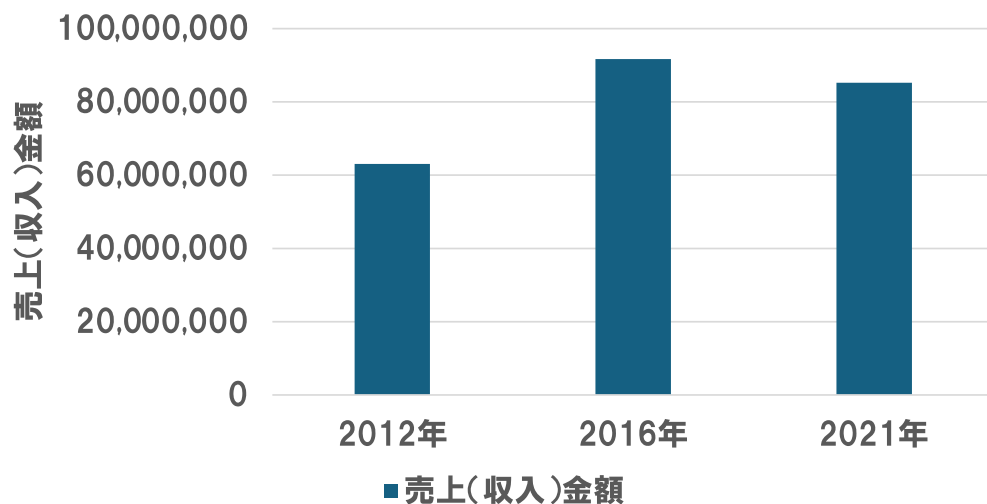
事業所数、従業者数、売上金額は、2012年から2016年で増加しているが、2021年で大きく減少した。事業所数では2016年の0.89倍、従業者数では2016年の0.95倍、売上金額では2016年の0.93倍である。



出典) 経済センサス活動調査【経済産業省】

※外国の会社及び法人でない団体を除く

図 日本全国の事業者数と従業者数の推移



出典) 経済センサス活動調査【経済産業省】

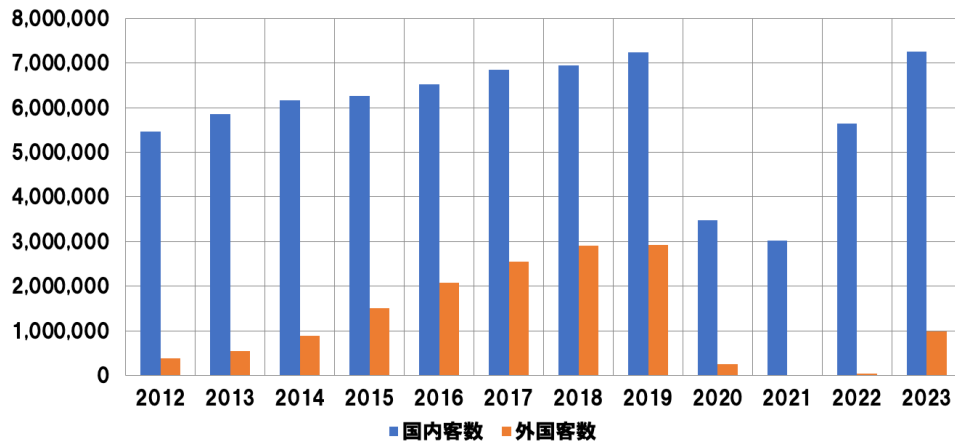
※外国の会社及び法人でない団体を除く

図 日本全国の売上金額

（５）沖縄県における入域観光客数の推移

国内客数、外国客数ともに、2012年～2019年（コロナ前）まで増加傾向であり、コロナ感染者を確認した2020年に大きく減少し、2021年では最も低くなり、その後、回復傾向にある。

特に、国内客数は、2019年と変わらない程度まで回復している。

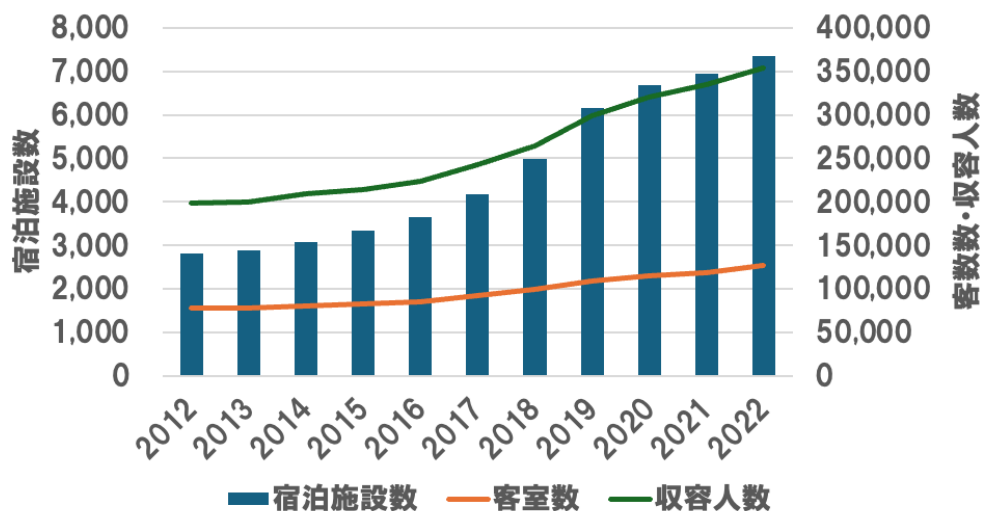


出典）沖縄県入域観光客統計概況【沖縄県】

図 国内客数と外国客数の推移

（６）沖縄県における宿泊施設の推移

沖縄県の宿泊施設数、客室数、収容人数は、増加傾向であり、2022年では、宿泊施設数7,367施設、客室数126,430室、収容人数354,382人である。次項では沖縄県の市町村別宿泊施設数、客室数、収容人数を示す。



出典）宿泊施設実態調査【沖縄県】

図 沖縄県の宿泊施設数・客室数・収容人数の推移

表 沖縄県の市町村別宿泊施設数・客室数・収容人数の推移

地域	市町村	年	宿泊施設数	客室数	収容人数	地域	市町村	年	宿泊施設数	客室数	収容人数	地域	市町村	年	宿泊施設数	客室数	収容人数
南部	那覇市	2012	176	14,633	28,564	中部	沖縄市	2012	17	655	1,400	中部	北中城村	2012	4	338	651
		2013	177	14,433	28,080			2013	16	652	1,392			2013	4	338	651
		2014	181	14,543	28,711			2014	17	653	1,389			2014	4	317	611
		2015	197	15,018	29,945			2015	23	692	1,466			2015	6	337	658
		2016	219	15,857	32,033			2016	26	705	1,580			2016	6	340	684
		2017	271	17,574	35,976			2017	40	886	1,973			2017	6	340	686
		2018	350	18,507	38,240			2018	53	958	2,162			2018	9	343	689
		2019	446	19,917	43,712			2019	93	1,242	3,487			2019	11	384	818
		2020	430	20,601	45,656			2020	83	1,239	3,399			2020	12	419	1,013
		2021	437	20,533	46,438			2021	82	1,308	4,001			2021	12	413	1,017
南部	糸満市	2022	459	22,476	50,937			2022	86	1,347	4,085			2022	12	413	1,017
		2012	11	534	1,623	中部	宜野湾市	2012	4	524	1,515	中部	中城村	2012	0	0	0
		2013	10	529	1,614			2013	7	533	1,537			2013	0	0	0
		2014	9	515	1,600			2014	9	535	1,548			2014	0	0	0
		2015	9	512	1,596			2015	13	543	1,572			2015	0	0	0
		2016	10	514	1,602			2016	14	552	1,592			2016	0	0	0
		2017	17	629	2,090			2017	22	658	1,818			2017	0	0	0
		2018	17	642	2,152			2018	33	761	2,034			2018	1	24	48
		2019	18	654	2,182			2019	44	805	2,336			2019	1	24	48
		2020	16	649	2,212			2020	48	806	2,373			2020	1	24	48
		2021	15	618	2,021			2021	53	907	2,630			2021	1	24	48
南部	豊見城市	2022	16	1,061	3,036			2022	54	1,246	3,515			2022	2	26	60
		2012	14	436	882	中部	浦添市	2012	6	54	133	中部	西原町	2012	3	32	49
		2013	11	426	845			2013	5	32	87			2013	3	32	49
		2014	11	426	845			2014	7	51	116			2014	3	32	49
		2015	13	438	871			2015	7	49	109			2015	3	32	49
		2016	17	443	889			2016	10	55	125			2016	3	32	49
		2017	21	486	973			2017	15	90	201			2017	4	39	56
		2018	24	504	1,012			2018	25	113	288			2018	4	34	53
		2019	26	541	1,107			2019	29	150	466			2019	4	33	49
		2020	26	557	1,160			2020	26	185	581			2020	4	29	45
		2021	32	568	1,237			2021	18	159	574			2021	3	27	43
南部	八重瀬町	2022	33	581	1,288			2022	16	290	969			2022	3	27	43
		2012	4	68	158	中部	うるま市	2012	45	502	1,654	北部	名護市	2012	35	2,391	6,218
		2013	3	60	138			2013	49	517	1,703			2013	38	2,399	6,665
		2014	5	64	146			2014	47	560	2,000			2014	40	2,429	6,815
		2015	4	63	146			2015	47	562	1,976			2015	43	2,385	6,670
		2016	4	65	154			2016	54	647	2,029			2016	48	2,463	6,903
		2017	7	72	177			2017	68	629	2,215			2017	52	2,607	7,390
		2018	8	73	183			2018	89	715	2,572			2018	67	2,828	8,547
		2019	13	82	232			2019	118	908	3,139			2019	101	3,098	9,033
		2020	16	91	281			2020	101	848	2,834			2020	108	3,234	9,418
		2021	17	101	316			2021	101	878	2,859			2021	109	3,274	9,557
南部	南城市	2022	18	107	328			2022	114	915	2,989			2022	109	3,406	9,901
		2012	21	166	743	中部	読谷村	2012	31	1,128	3,496	北部	国頭村	2012	15	336	1,090
		2013	24	175	759			2013	31	1,140	3,469			2013	17	342	1,105
		2014	26	181	772			2014	32	1,140	3,467			2014	20	348	1,120
		2015	29	187	830			2015	37	1,153	3,517			2015	22	352	1,149
		2016	31	193	894			2016	40	1,213	3,719			2016	24	344	1,127
		2017	46	309	1,346			2017	54	1,247	3,821			2017	28	352	1,154
		2018	43	299	1,321			2018	71	1,254	3,840			2018	33	362	1,192
		2019	68	425	1,590			2019	98	1,366	4,268			2019	35	386	1,312
		2020	81	459	1,817			2020	109	1,529	4,774			2020	36	387	1,317
		2021	93	493	2,076			2021	117	1,536	4,895			2021	36	394	1,323
南部	与那原町	2022	101	509	2,151			2022	119	1,538	4,934			2022	44	416	1,380
		2012	4	42	72	中部	嘉手納町	2012	4	28	50	北部	大宜味村	2012	6	16	62
		2013	4	40	69			2013	3	17	38			2013	10	25	90
		2014	4	40	69			2014	3	17	38			2014	11	26	100
		2015	4	40	63			2015	4	19	43			2015	11	26	100
		2016	5	44	72			2016	5	21	45			2016	13	27	115
		2017	10	51	100			2017	7	26	56			2017	17	34	136
		2018	9	43	107			2018	8	27	62			2018	20	37	135
		2019	9	43	107			2019	9	59	162			2019	23	43	190
		2020	8	42	101			2020	9	61	190			2020	22	42	181
		2021	9	45	107			2021	9	64	210			2021	21	41	176
南部	南風原町	2022	9	30	75			2022	9	64	210			2022	23	48	218
		2012	0	0	0	中部	北谷町	2012	26	746	2,148	北部	東村	2012	8	52	227
		2013	0	0	0			2013	24	727	2,153			2013	8	53	229
		2014	1	4	10			2014	28	1,065	3,402			2014	8	53	229
		2015	3	8	22			2015	34	1,142	3,653			2015	9	54	233
		2016	3	8	22			2016	35	1,308	4,035			2016	15	62	265
		2017	4	10	26			2017	51	1,423	4,365			2017	21	68	309
		2018	4	43	98			2018	99	2,060	6,326			2018	33	84	389
		2019	4	43	98			2019	142	2,217	7,302			2019	39	105	452
		2020	4	43	98			2020	162	2,658	8,853			2020	42	114	489
		2021	3	39	88			2021	164	2,782	9,416			2021	43	108	482
		2022	3	39	88			2022	163	2,792	9,424			2022	42	107	478

表 沖縄県の市町村別宿泊施設数・客室数・収容人数の推移

地域	市町村	年	宿泊施設数	客室数	収容人数	地域	市町村	年	宿泊施設数	客室数	収容人数	地域	市町村	年	宿泊施設数	客室数	収容人数
北部	今帰仁村	2012	50	315	1,023	八重山	石垣市	2012	193	4,092	9,968	その他離島	渡名喜村	2012	10	34	95
		2013	56	328	1,110			2013	195	3,952	9,726			2013	10	34	95
		2014	70	356	1,229			2014	203	4,067	9,939			2014	10	34	95
		2015	84	404	1,373			2015	203	4,048	9,999			2015	10	34	95
		2016	107	484	1,656			2016	220	4,109	10,459			2016	10	33	95
		2017	121	564	1,876			2017	258	4,518	11,799			2017	10	33	82
		2018	130	586	2,064			2018	280	4,652	12,441			2018	10	33	82
		2019	130	555	1,981			2019	333	5,448	14,055			2019	10	33	82
		2020	135	592	2,169			2020	384	5,996	15,419			2020	9	29	74
		2021	143	756	2,809			2021	413	6,134	15,868			2021	9	29	74
		2022	156	764	2,874			2022	436	6,231	16,183			2022	9	29	74
		本部町	2012	63	934			3,242	竹富町	2012	150			1,542	4,393	南大東村	2012
	2013		70	960	3,366		2013	143		1,521	4,338		2013	5	101		170
	2014		84	1,174	4,259		2014	147		1,568	4,471		2014	5	101		170
	2015		110	1,264	4,542		2015	153		1,585	4,504		2015	5	97		158
	2016		128	1,296	4,799		2016	158		1,596	4,679		2016	5	97		158
	2017		161	1,358	5,186		2017	158		1,612	4,638		2017	5	94		168
	2018		229	1,592	6,322		2018	162		1,651	4,770		2018	5	94		168
	2019		285	1,862	7,619		2019	152		1,502	4,421		2019	5	94		168
	2020		311	2,251	9,086		2020	148		1,434	4,229		2020	5	94		168
	2021		323	2,387	9,871		2021	148		1,414	4,174		2021	5	94		168
	2022		340	2,400	9,898		2022	149		1,420	4,197		2022	6	108		196
	恩納村		2012	65	3,744		13,163	与那国町		2012	25		284	669	北大東村		2012
		2013	72	4,104	14,381		2013		26	290	676		2013	2		45	100
		2014	79	4,177	14,634	2014	27		296	684	2014	2	45	100			
		2015	92	4,215	14,807	2015	26		290	752	2015	2	45	100			
		2016	95	4,345	15,272	2016	26		290	752	2016	2	45	100			
		2017	96	4,438	15,740	2017	25		292	760	2017	2	45	100			
		2018	134	4,963	17,371	2018	26		292	760	2018	2	45	100			
		2019	244	5,676	19,973	2019	26		299	783	2019	2	45	100			
		2020	299	5,807	20,861	2020	27		304	793	2020	2	45	100			
		2021	328	5,951	21,592	2021	28		305	799	2021	2	68	104			
		2022	351	6,009	21,821	2022	30		307	809	2022	2	68	104			
		宜野座村	2012	19	118	507	久米島町		2012	27	696	1,996	伊江村	2012		17	171
	2013		19	118	507	2013		25	669	1,965	2013	17		171	504		
	2014		22	127	533	2014		25	665	1,955	2014	17		171	504		
	2015		21	122	495	2015		23	623	1,830	2015	16		162	482		
	2016		24	128	531	2016		24	618	1,562	2016	16		162	482		
	2017		25	133	541	2017		31	635	1,592	2017	16		157	429		
	2018		25	144	566	2018		32	666	1,641	2018	19		192	499		
	2019		30	149	624	2019		30	658	1,618	2019	19		192	499		
	2020		33	162	662	2020		34	661	1,633	2020	16		182	451		
	2021		33	166	673	2021		35	588	1,477	2021	16		183	478		
	2022		33	166	673	2022		40	593	1,508	2022	17		185	484		
	金武町		2012	4	59	214		渡嘉敷村	2012	33	368	1,497		伊平屋村	2012	15	121
		2013	4	54	204	2013	33		368	1,498	2013	14	110		651		
		2014	6	57	219	2014	35		364	1,485	2014	14	105		629		
		2015	13	65	259	2015	35		363	1,455	2015	14	105		629		
		2016	11	70	268	2016	35		363	1,455	2016	14	105		629		
		2017	19	107	406	2017	35		353	1,427	2017	14	105		629		
		2018	23	121	446	2018	31		328	1,350	2018	14	105		629		
		2019	40	148	613	2019	31		303	1,083	2019	14	109		626		
2020		40	148	613	2020	34	314		1,117	2020	15	105	619				
2021		44	194	666	2021	34	315		1,119	2021	16	120	649				
2022		50	319	1,035	2022	34	315		1,119	2022	20	135	692				
宮古		宮古島市	2012	184	2,695	7,357	産間味村		2012	73	569	1,804	伊是名村		2012	22	180
	2013		193	2,732	7,427	2013		73	569	1,805	2013	20		167	492		
	2014		214	3,052	8,038	2014		75	576	1,828	2014	20		167	492		
	2015		223	3,110	8,278	2015		77	580	1,836	2015	20		174	512		
	2016		247	3,150	8,332	2016		80	590	1,876	2016	20		171	513		
	2017		234	3,248	8,517	2017		71	534	1,701	2017	19		153	489		
	2018		252	3,534	9,135	2018		71	529	1,689	2018	20		157	497		
	2019		285	3,935	10,215	2019		73	538	1,708	2019	21		155	503		
	2020		389	4,775	12,739	2020		73	534	1,682	2020	21		155	503		
	2021		411	5,596	15,063	2021		70	491	1,572	2021	22		156	513		
	2022		456	5,908	15,870	2022		73	500	1,594	2022	18		134	454		
	多良間村		2012	11	65	173		栗国村	2012	9	77	250					
		2013	11	65	173	2013	9		77	250							
		2014	11	65	173	2014	9		77	250							
		2015	10	62	166	2015	9		77	250							
		2016	10	73	180	2016	9		77	250							
		2017	12	82	205	2017	9		77	250							
		2018	14	88	215	2018	9		77	250							
		2019	13	73	189	2019	10		81	266							
	2020	13	73	189	2020	10	81	266									
2021	15	108	213	2021	10	81	266										
2022	14	103	201	2022	12	83	279										

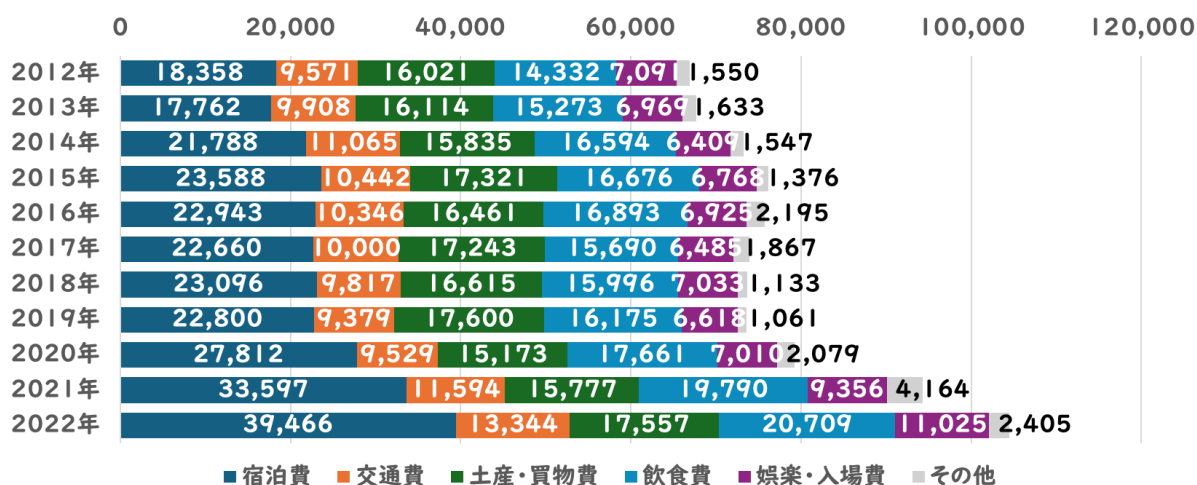
出典) 宿泊施設実態調査【沖縄県】

(7) 沖縄県における観光消費の推移

費目別消費額を見ると、宿泊費、飲食費、娯楽・入場費が増加傾向である。

居住地別の来訪回数を見ると、初めて、2回目、3回目、4回目、5から9回目、10から19回目、20回目以上の全項目で関東が最も高い。1回目から9回目までは、中部や近畿が次いで高いが、10回目以降になると九州が高くなる傾向にある。

来訪回数別の活動内容を見ると、観光巡り、伝統工芸、ショッピング、戦跡地参拝、新婚旅行、ウェディングは、初めてや2回目、5から9回目など比較的に来訪回数が少ない方が高い。一方で、保養・休養、海水浴・マリンレジャー、ダイビング、ゴルフ、釣り、スパ・エステ、プロスポーツキャンプ見学は、5回目以降の比較的に来訪回数が多い方が高い。



出典) 観光統計実態調査【沖縄県】

※四捨五入のため、総額が一致しない場合がある。

※2020年は、国内客の4-6月期、7-9月期及び外国客の4-6月期、7-9月期、10-12月期の調査が中止となったことから、調査を実施できなかった期間については2019年4-6月期、7-9月期の一人当たり消費額（国内客）を用いて試算。

※2021年は、国内客の4-6月期、7-9月期及び外国客の1-12月の調査が中止となったことから、調査を実施できなかった期間については2019年4-6月期、7-9月期の一人当たり消費額（国内客）を用いて試算。

※2022年は、外国空路客の1-3月期から10-12月期及び外国客の1-3月期から10-12月期までの調査が中止となったことから、調査を実施できなかった期間については、2019年同期の一人当たり消費額（外国空路客）を用いて試算。

図 費目別消費額(円)

表 居住地別の来訪回数の比率

初めて	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
北海道・東北	9	10	11	8	8	10	9	12	8	5	10
関東	36	37	36	42	35	36	36	34	52	51	43
中部	20	18	16	14	18	17	17	14	12	13	18
近畿	15	15	17	19	20	19	21	17	21	20	16
中国・四国	8	9	9	7	11	7	8	11	3	4	6
九州	12	11	12	10	9	11	9	12	5	7	8

2回目	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
北海道・東北	8	7	8	8	8	5	6	5	4	5	7
関東	37	39	39	37	35	32	38	35	55	52	45
中部	17	18	15	14	16	15	16	18	13	9	16
近畿	18	17	17	23	21	25	19	21	20	23	18
中国・四国	6	7	8	7	7	10	9	9	3	5	5
九州	14	12	14	12	13	13	12	13	5	6	8

3回目	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
北海道・東北	7	5	8	6	6	5	6	5	3	1	5
関東	39	41	39	39	38	40	44	34	54	52	47
中部	16	16	12	13	14	12	15	14	10	13	14
近畿	16	18	22	23	23	23	19	23	24	20	20
中国・四国	8	6	7	7	7	7	4	7	3	5	5
九州	15	14	13	12	13	12	11	16	6	9	9

4回目	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
北海道・東北	5	5	5	3	5	4	5	4	4	3	5
関東	43	39	42	44	39	40	39	36	54	49	47
中部	17	14	12	12	14	11	14	15	11	15	16
近畿	20	21	20	23	24	28	21	26	23	21	19
中国・四国	4	7	7	6	5	2	7	5	3	5	4
九州	12	14	15	13	12	15	14	13	5	6	8

5から9回目	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
北海道・東北	5	6	7	4	4	6	5	5	3	4	5
関東	43	44	43	44	44	45	44	43	53	57	49
中部	12	13	13	11	12	10	11	13	9	12	15
近畿	18	18	19	22	25	22	23	21	25	18	20
中国・四国	6	5	6	7	5	4	5	6	3	3	4
九州	16	14	13	12	11	13	12	13	6	6	8

10から19回目	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
北海道・東北	4	4	4	2	4	4	4	5	3	4	3
関東	46	43	45	47	47	45	44	42	57	51	51
中部	12	13	10	9	9	11	11	10	10	11	12
近畿	16	20	19	22	23	20	23	22	22	21	21
中国・四国	5	5	6	6	4	4	6	5	3	5	4
九州	17	16	17	15	12	14	13	16	5	8	9

20回目以上	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
北海道・東北	3	3	3	3	1	3	3	4	2	2	3
関東	40	41	39	45	47	46	45	39	56	60	51
中部	9	11	7	9	8	8	8	10	8	8	12
近畿	20	17	22	23	21	20	25	23	21	16	20
中国・四国	4	4	7	4	5	4	3	4	4	2	4
九州	25	24	22	17	17	18	16	19	9	11	10

出典) 観光統計実態調査【沖縄県】

表 来訪回数別の活動内容の比率

観光地巡り	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	26	27	24	23	21	19	20	19	13	9	15
2回目	24	23	22	20	22	21	21	19	14	12	17
3回目	15	15	16	17	15	15	16	14	13	12	13
4回目	9	9	9	10	9	10	10	10	9	11	10
5から9回目	16	15	18	20	20	20	19	23	25	26	23
10から19回目	6	7	7	7	9	9	9	9	13	15	12
20回目以上	5	4	4	4	5	5	4	5	13	15	9

保養・休養	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	13	13	12	12	14	12	11	11	6	5	8
2回目	15	16	15	15	16	14	13	15	9	6	10
3回目	14	13	15	13	14	12	13	11	9	8	10
4回目	8	9	10	10	10	11	10	8	7	9	8
5から9回目	22	25	24	25	22	24	24	27	26	24	27
10から19回目	15	13	13	14	15	16	18	14	19	20	19
20回目以上	13	11	12	12	10	11	12	15	24	28	19

海水浴・マリネジャー	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	16	20	16	15	16	12	12	14	11	5	12
2回目	22	21	20	18	18	17	18	16	14	14	15
3回目	14	15	15	15	15	15	13	14	12	12	13
4回目	9	10	10	11	11	12	12	11	11	10	10
5から9回目	24	22	24	25	23	25	25	29	25	31	25
10から19回目	10	9	9	10	11	11	14	11	16	11	15
20回目以上	5	4	6	5	6	6	6	6	12	17	10

ダイビング	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	11	16	11	12	14	11	8	11	9	6	12
2回目	16	17	14	12	17	12	11	10	12	7	13
3回目	11	12	11	12	13	11	9	8	9	11	10
4回目	7	7	6	5	4	8	9	6	8	11	8
5から9回目	21	20	24	21	21	21	22	22	21	20	19
10から19回目	19	15	18	19	14	19	19	17	14	17	17
20回目以上	14	15	16	19	16	18	22	26	27	29	21

ゴルフ	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	7	9	11	8	8	7	7	8	5	7	9
2回目	16	9	13	13	11	13	14	10	9	13	11
3回目	15	11	12	16	13	7	12	9	10	11	9
4回目	14	11	10	12	6	9	13	9	11	7	8
5から9回目	20	28	23	29	35	22	24	28	26	20	29
10から19回目	14	18	16	13	13	21	18	20	17	15	17
20回目以上	14	14	16	10	14	21	12	16	23	28	18

釣り	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	15	11	9	2	11	3	4	8	6	7	9
2回目	22	11	8	7	13	4	10	8	13	3	6
3回目	3	13	7	7	8	12	17	5	7	8	13
4回目	7	9	13	12	11	10	15	7	6	12	9
5から9回目	29	29	27	21	32	31	24	38	26	22	24
10から19回目	14	15	19	29	15	23	27	16	16	12	19
20回目以上	10	12	17	21	12	17	4	18	25	36	20

スパ・エステ	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	12	14	13	11	11	10	7	8	7	12	11
2回目	17	17	16	13	16	16	17	17	20	3	12
3回目	15	15	16	11	15	16	7	10	11	5	12
4回目	11	9	12	10	8	9	13	8	11	7	11
5から9回目	23	24	20	31	27	28	21	26	24	27	24
10から19回目	18	13	16	12	13	14	20	17	14	13	16
20回目以上	5	7	7	12	10	8	15	14	12	32	13

出典) 観光統計実態調査【沖縄県】

表 来訪回数別の活動内容の比率

スポーツ大会等	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	6	27	10	2	15	10	15	15	8	26	10
2回目	20	12	23	11	11	14	5	15	9	7	7
3回目	16	14	12	19	9	16	12	14	17	0	12
4回目	6	7	8	13	4	6	8	9	15	7	7
5から9回目	28	18	19	21	30	31	18	27	9	14	25
10から19回目	10	12	19	16	17	16	25	10	0	15	21
20回目以上	14	9	9	17	14	8	17	10	43	30	19

エコツアー	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	11	15	15	16	13	18	18	9	10	9	15
2回目	22	17	8	9	13	18	15	16	18	15	15
3回目	16	18	14	20	14	12	8	16	12	14	15
4回目	13	16	13	5	11	9	13	13	8	14	10
5から9回目	19	20	31	35	29	30	24	27	26	22	26
10から19回目	16	11	11	9	11	4	19	13	12	11	10
20回目以上	3	4	6	6	8	9	3	7	15	16	9

伝統工芸・芸能体験	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	22	26	23	17	23	20	18	15	13	11	19
2回目	24	21	25	19	18	19	23	19	19	13	17
3回目	14	16	16	17	15	18	13	15	9	15	14
4回目	6	11	8	12	11	8	11	13	9	9	10
5から9回目	19	17	18	22	18	23	21	26	26	26	23
10から19回目	9	6	6	8	10	8	12	8	12	13	10
20回目以上	5	3	4	5	4	4	3	5	14	14	7

ショッピング	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	21	25	23	20	19	18	17	18	11	8	15
2回目	22	21	21	18	21	17	20	18	13	10	16
3回目	13	15	15	15	14	13	16	11	11	9	12
4回目	8	9	9	10	9	9	9	9	8	9	9
5から9回目	20	16	18	23	18	22	20	24	26	21	24
10から19回目	10	9	8	8	11	10	12	11	15	19	11
20回目以上	6	6	7	7	8	10	6	9	17	24	12

戦跡地参拝	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	34	34	26	26	26	26	30	29	20	11	20
2回目	23	22	23	21	24	16	20	22	15	10	19
3回目	12	14	18	16	10	13	12	11	11	10	11
4回目	9	9	9	10	9	10	6	8	8	16	8
5から9回目	14	13	16	17	20	21	19	19	17	20	21
10から19回目	5	5	5	6	7	8	10	8	13	13	10
20回目以上	4	4	4	4	4	6	3	4	15	19	11

沖縄料理を楽しむ	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	21.9	23.1	21.1	18.3	19.4	16.4	17.0	16.0	11.5	8.2	14.9
2回目	20.9	21.1	20.3	18.2	20.4	16.6	17.4	17.7	12.3	9.8	16.6
3回目	13.3	13.9	15.2	14.9	13.5	14.1	15.3	12.7	11.1	10.9	12.3
4回目	8.4	9.3	8.2	9.4	9.7	9.5	10.1	9.4	8.8	9.7	8.5
5から9回目	18.5	18.3	19.0	23.4	19.5	22.3	20.1	24.2	24.8	23.3	24.7
10から19回目	9.3	8.5	9.4	9.4	10.1	11.5	12.9	10.9	14.1	17.0	11.4
20回目以上	7.6	6.0	6.8	6.6	7.4	9.5	7.2	9.2	17.4	21.1	11.7

イベント	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて					12	10	14	14	9	0	11
2回目					16	21	15	15	12	9	11
3回目					13	12	12	7	10	1	8
4回目					6	5	8	15	9	2	10
5から9回目					23	16	19	21	17	27	23
10から19回目					15	16	16	12	11	16	14
20回目以上					15	19	15	16	32	45	24

※2012年から2015年は、イベントと伝統行事を合わせて調査している

出典) 観光統計実態調査【沖縄県】

表 来訪回数別の活動内容の比率

伝統行事	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて					17	11	30	24	12	8	16
2回目					24	20	28	14	12	9	18
3回目					11	9	9	18	9	7	8
4回目					2	3	3	7	1	14	8
5から9回目					15	10	11	8	18	28	20
10から19回目					14	24	10	19	11	15	12
20回目以上					18	24	9	10	37	19	19

※2012年から2015年は、イベントと伝統行事を合わせて調査している

イベント・伝統行事	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	11	21	13	19							
2回目	21	16	15	17							
3回目	16	15	17	11							
4回目	5	8	6	11							
5から9回目	18	18	19	21							
10から19回目	14	9	13	12							
20回目以上	17	13	17	10							

※2016年からは、イベントと伝統行事を分けて調査している

コンサート	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて					12	21	17	24	15	8	10
2回目					17	14	16	13	13	12	10
3回目					11	14	12	13	14	7	7
4回目					4	15	13	13	6	1	11
5から9回目					29	23	17	17	11	28	21
10から19回目					15	8	9	10	22	1	19
20回目以上					11	6	15	10	20	43	22

※2015年から新たに追加

新婚旅行	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	31	50	40	35	33	27	31	41	23	13	27
2回目	29	24	38	30	29	26	33	29	26	29	27
3回目	17	10	9	10	21	18	20	11	20	20	20
4回目	4	4	2	3	6	14	10	10	7	12	9
5から9回目	19	8	10	18	9	13	3	8	19	22	13
10から19回目	0	2	0	3	2	0	3	0	4	3	3
20回目以上	0	2	0	0	0	2	0	0	1	1	1

ウェディング	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	34	25	23	24	26	34	26	21	17	13	26
2回目	22	25	24	24	27	21	23	27	24	22	24
3回目	12	20	16	13	18	17	14	14	19	19	18
4回目	9	7	7	9	6	3	8	9	5	12	10
5から9回目	13	15	13	14	12	13	13	11	22	20	14
10から19回目	5	3	10	6	8	5	5	5	9	10	5
20回目以上	4	5	7	9	3	6	11	11	5	4	4

帰省・親戚等訪問	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	5	6	4	4	4	4	3	5	4	0	3
2回目	8	9	9	7	4	4	6	6	7	5	6
3回目	9	8	6	7	6	5	7	2	3	6	8
4回目	6	5	4	6	10	4	7	6	4	7	5
5から9回目	19	21	20	28	20	21	19	27	19	21	24
10から19回目	21	20	23	22	22	18	22	21	19	15	22
20回目以上	33	32	34	26	34	45	37	33	44	45	32

友人・知人の訪問	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて			8	7	7	8	6	8	5	6	7
2回目			10	12	11	6	12	10	7	4	10
3回目			9	8	10	9	10	10	5	5	8
4回目			7	10	5	6	7	6	5	11	6
5から9回目			23	26	23	22	17	27	20	14	23
10から19回目			17	14	20	20	21	18	15	20	16
20回目以上			26	23	24	29	26	21	42	39	30

※2014年から新たに追加

出典) 観光統計実態調査【沖縄県】

表 来訪回数別の活動内容の比率

会議・研修	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	18	13	15	15	16	11	14	14	6	8	20
2回目	19	16	11	15	18	19	19	15	17	9	17
3回目	14	14	14	10	13	13	19	12	7	5	10
4回目	6	10	9	12	8	10	7	11	9	26	7
5から9回目	22	19	18	22	21	21	21	22	23	9	20
10から19回目	11	11	16	12	12	12	9	12	7	27	9
20回目以上	10	16	15	15	12	14	11	13	31	18	16

仕事	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	10	8	8	8	9	7	8	7	7	7	10
2回目	10	9	7	10	9	9	10	8	9	7	11
3回目	9	9	10	11	9	9	9	7	11	7	9
4回目	7	7	7	8	6	6	9	6	7	9	6
5から9回目	20	21	19	17	22	21	19	24	19	20	20
10から19回目	14	17	20	16	15	20	19	19	14	13	17
20回目以上	29	30	30	31	30	28	26	29	34	36	26

ワーケーション	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて										3	7
2回目										4	8
3回目										6	8
4回目										10	9
5から9回目										19	27
10から19回目										15	19
20回目以上										41	23

※2021年から新たに追加

プロスポーツキャンプ見学	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて		15	12	12	8	11	11	9	11	4	10
2回目		12	17	12	15	14	13	7	5	7	12
3回目		14	14	13	13	10	15	7	11	24	10
4回目		7	10	7	10	9	8	6	11	17	6
5から9回目		30	23	34	24	29	24	36	27	15	29
10から19回目		14	17	15	17	18	22	23	27	20	19
20回目以上		9	9	7	13	9	7	11	7	14	14

※2013年から新たに追加

空手	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて								0	0	25	21
2回目								20	34	0	20
3回目								35	10	0	14
4回目								0	0	0	11
5から9回目								20	0	0	18
10から19回目								0	10	0	0
20回目以上								24	46	75	17

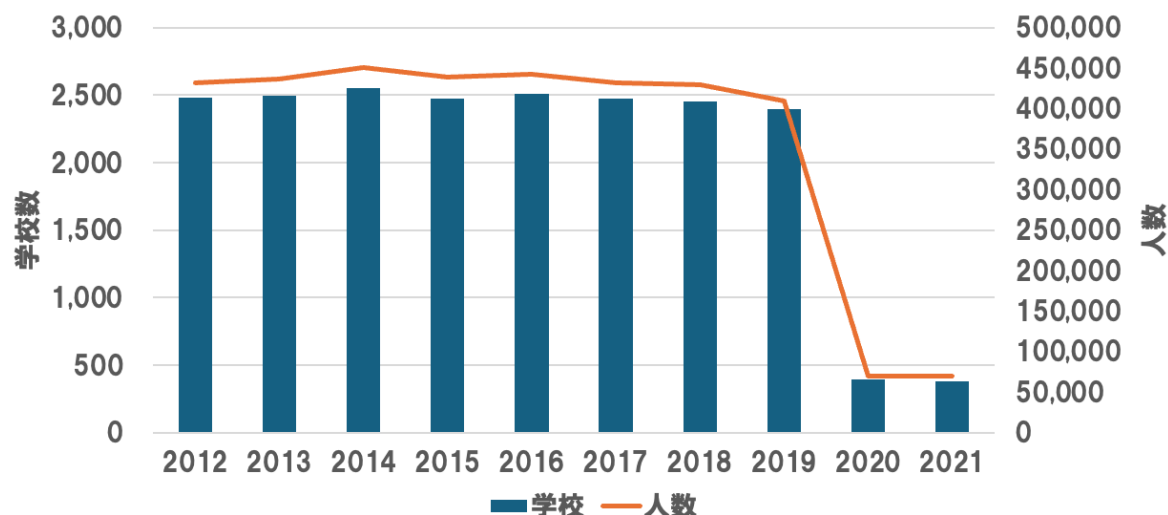
※2019年から新たに追加

その他	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
初めて	13	16	8	12	10	8	11	10	9	6	10
2回目	18	14	15	16	16	13	16	17	8	4	9
3回目	12	12	19	8	14	7	14	11	7	5	10
4回目	11	10	8	13	11	12	12	10	6	19	7
5から9回目	23	21	19	18	21	29	20	21	21	22	28
10から19回目	13	13	16	13	10	15	16	14	19	21	16
20回目以上	11	15	15	20	17	16	12	16	31	23	20

出典) 観光統計実態調査【沖縄県】

（８）沖縄県における修学旅行数の推移

国内客数、外国客数ともに、2012年～2019年（コロナ前）まで横ばいであり、コロナ感染者を確認した2020年に大きく減少している。

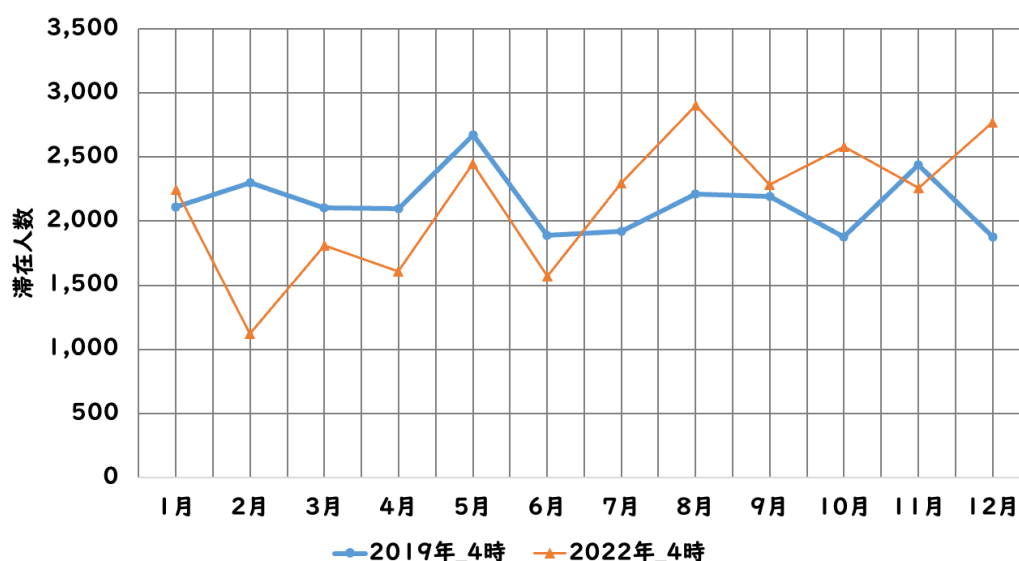


出典）修学旅行に関する統計【沖縄県】

図 修学旅行の学校数と人数

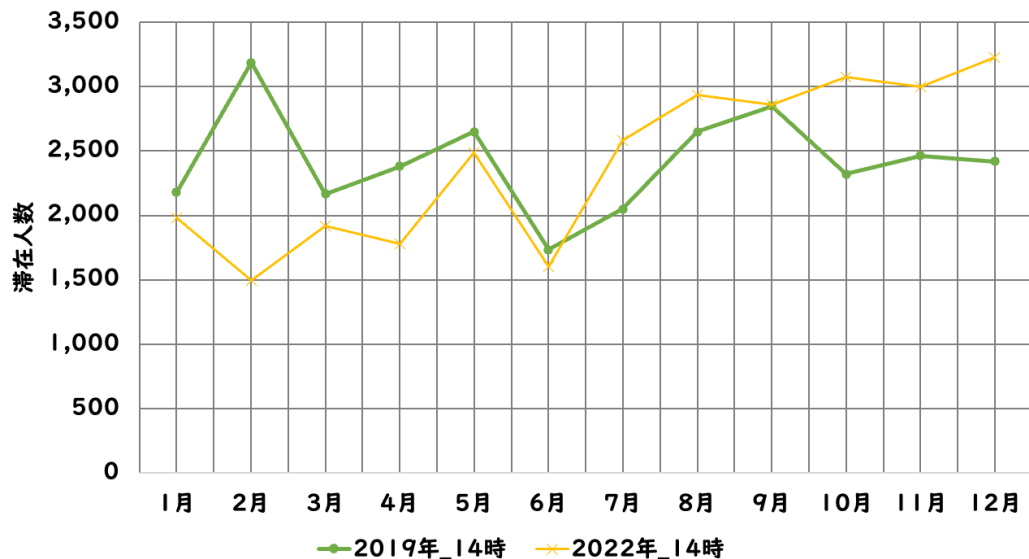
（９）北谷町における月別滞在人口数

月別滞在人口数において、1月から6月までは、2019年（コロナ前）の方が2022年（コロナ禍）に比べ滞在人口が多いものの、7月から12月になると2022年（コロナ禍）の方が2019年（コロナ前）に比べ滞在人口が多くなっている。



出典）From-to 分析（滞在人口）【RESAS】

図 月別滞在人口数の推移（2019年と2022年の4時）

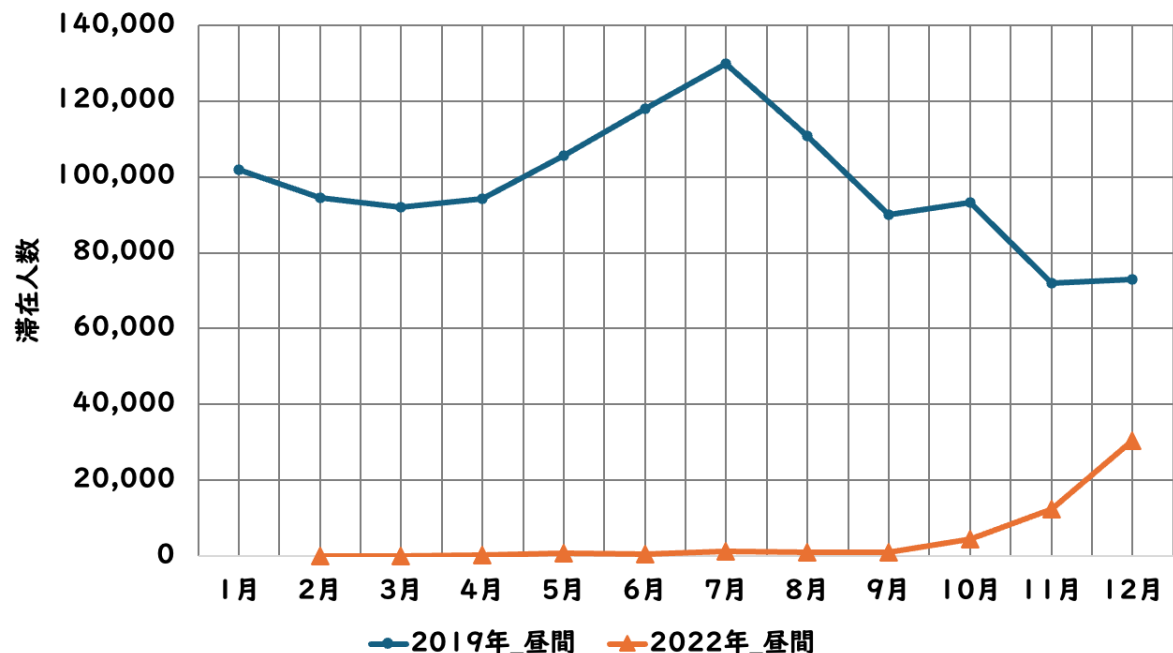


出典) From-to 分析 (滞在人口)【RESAS】

図 月別滞在人口数の推移 (2019 年と 2022 年の 14 時)

(10) 北谷町における外国人滞在人口数

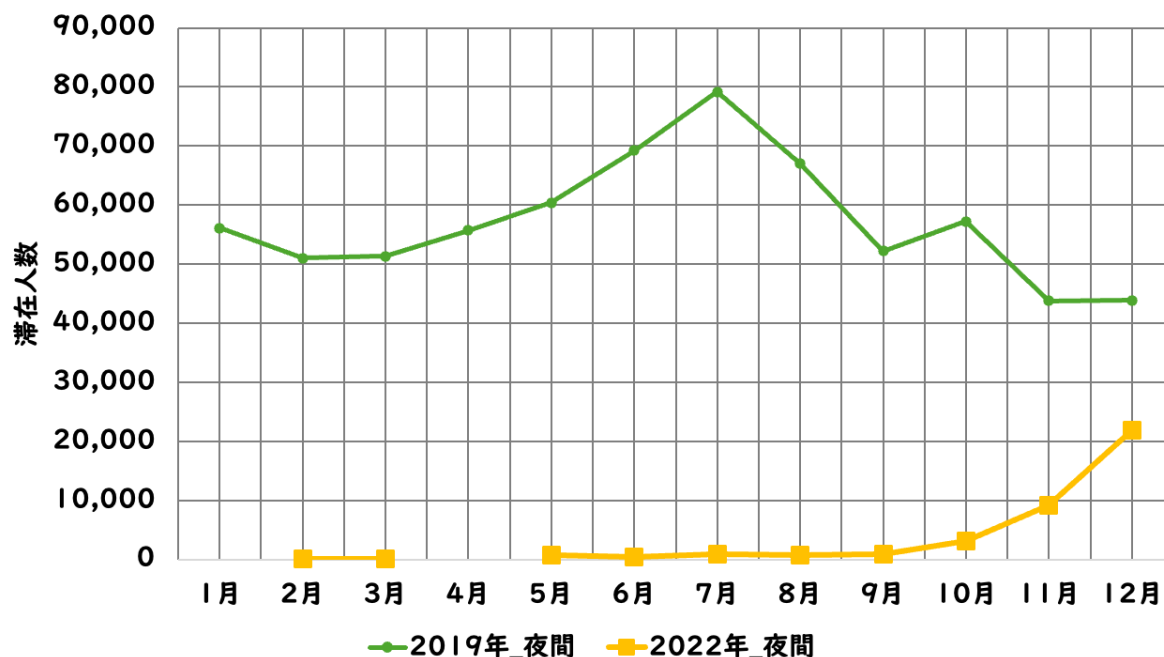
外国人の月別滞在人口数において、2019 年は、7 月が最も多い。2022 年では、12 月が最も多い。2022 年は、コロナ禍ということもあり、1 月から 9 月まで外国人滞在人数が少ない傾向にある。



出典) 外国人滞在分析【RESAS】

※滞在者数とは、指定地域の昼間帯（10 時から 18 時の間）または夜間帯（2 時から 5 時の間）に、2 時間以上滞在した外国人数を日別に算出し、対象期間の日数分を積算した延べ人数を表している。

図 外国人の月別滞在人口数の推移 (2019 年と 2022 年の昼間)



出典) 外国人滞在分析【RESAS】

※滞在者数とは、指定地域の昼間帯（10時から18時の間）または夜間帯（2時から5時の間）に、2時間以上滞在した外国人数を日別に算出し、対象期間の日数分を積算した延べ人数を表している。

図 外国人の月別滞在人口数の推移（2019年と2022年の夜間）

(11) 北谷町における主要イベント来客数

各イベントの来客数増減は、イベントによって傾向が異なり、増減を繰り返すなどしているが、2019年では、北谷ニライハーリー、シーポートちやたんカーニバル、プロ野球キャンプの来客数が減少した。

表 主要イベントの来客数

イベント名	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
北谷ニライハーリー	5,700	5,800	7,500	10,000	12,000	5,000	3,000	新型コロナウイルスの影響により開催なし	新型コロナウイルスの影響により開催なし	3,000
シーポートちやたんカーニバル	73,000	90,000		98,300	42,000	74,345	71,000	新型コロナウイルスの影響により開催なし	新型コロナウイルスの影響により開催なし	新型コロナウイルスの影響により花火のみ開催
ハロウィンミハマ	3,000	7,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	新型コロナウイルスの影響により開催なし	新型コロナウイルスの影響により開催なし	新型コロナウイルスの影響によりオンラインイベントを開催
C-1ちやたんグルメバトル	30,000	30,000	34,000	13,000	13,500	15,390	18,113	新型コロナウイルスの影響により開催なし	新型コロナウイルスの影響により開催なし	15,829
プロ野球キャンプ	26,520	25,900	34,000	39,864	70,705	65,532	55,452	無観客開催	17,678	
生涯学習センターまつり	1,800	2,100	2,300	2,400	2,000	2,150	2,612	新型コロナウイルスの影響により開催なし	新型コロナウイルスの影響により開催なし	3,200

出典) 北谷町統計書【北谷町】

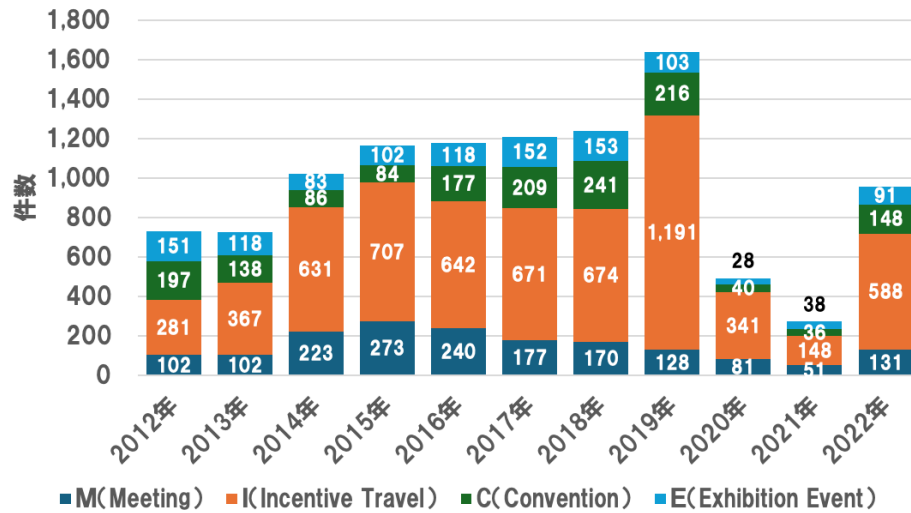
※2015年のシーポートちやたんカーニバルについては、台風の接近により中止

※2018年及び令和元年のC-1ちやたんグルメバトルは、産業まつりと合同開催

※計数カウンターによる数値。下2桁は切り捨て（プロ野球キャンプを除く）

(12) 沖縄県における MICE 開催実績の推移

MICE 開催実績は、2012 年～2019 年（コロナ前）まで増加傾向であり、コロナ感染者を確認した 2020 年に大きく減少し、2021 年では最も低くなり、その後、回復傾向である。



出典) MICE 開催実態調査事業報告書【沖縄県】

図 MICE 開催実績

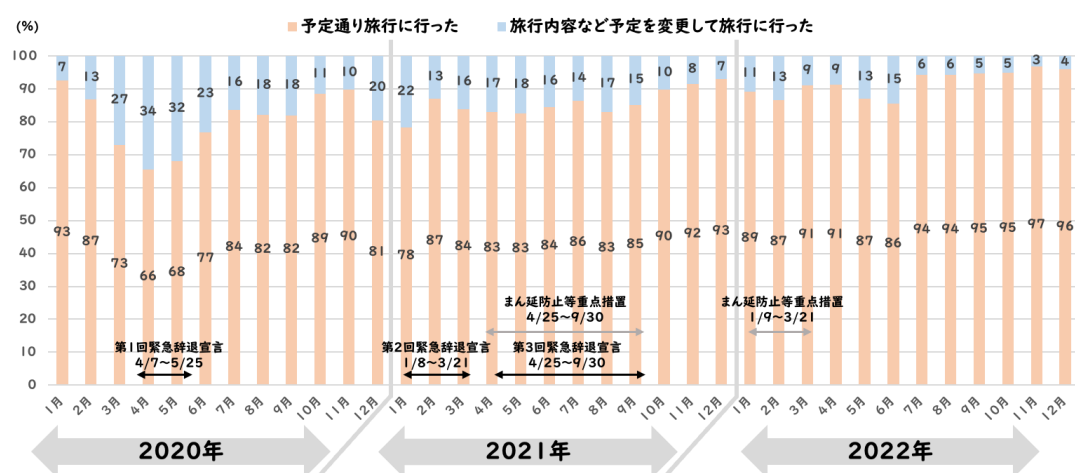
(13) 新型コロナウイルス感染症による日本人旅行者への影響

国内旅行を予定通り実施した割合は、コロナの感染状況によって増減しながらも年を追うごとに増加している。特に2022年7月以降は約95%を占め、コロナ禍の影響による旅行内容の変更は少なくなっている。

新型コロナの影響で変更した国内旅行の内容は、2020年8月、2021年1月および9月を除いたすべての月で「活動内容・訪問先」の変更が最多である。

感染拡大に落ち着きがみられた2021年10月から12月は、2割以上が都道府県や市区町村が実施する旅行割引支援制度を利用。2021年12月に実施した旅行では、「都道府県が実施する旅行割引支援制度を利用」した割合は2.5割と最も高い。

旅行割引支援制度の利用方法は「コロナ禍以前と同等クラスの宿泊施設や交通手段を利用し、旅行費用を安く抑えた」が、ほぼすべての月で半数を超えている。



出典) 新型コロナウイルス感染症影響下の日本人旅行者の動向【(公財)日本交通公社】

図 日本人旅行者数の推移

表 新型コロナウイルスの影響で変更した内容（国内旅行）

		活動内容・訪問先	泊数	(国内←国内) 旅行先	交通手段	(海外←国内) 旅行先	同行者の人数	宿泊施設	同行者	その他
2020年	1月(N=66)	36.4	28.8	25.8	19.7	16.7	6.1	15.2	10.6	3.0
	2月(N=92)	42.4	28.3	19.6	18.5	15.2	8.7	15.2	8.7	1.1
	3月(N=134)	39.6	23.1	23.9	14.2	18.7	4.5	17.9	4.5	1.5
	4月(N=155)	34.8	29.0	21.9	20.0	11.6	5.8	14.8	4.5	3.2
	5月(N=74)	37.8	36.5	21.6	20.3	18.9	8.1	18.9	4.1	1.4
	6月(N=168)	41.1	21.4	23.8	20.2	5.4	4.2	14.3	3.0	6.5
	7月(N=68)	32.4	30.9	23.5	26.5	7.4	2.9	17.6	0.0	2.9
	8月(N=85)	29.4	20.0	36.5	24.7	9.4	1.2	20.0	5.9	5.9
	9月(N=115)	33.9	32.2	28.7	22.6	8.7	2.6	16.5	2.6	6.1
	10月(N=64)	48.4	20.3	17.2	21.9	14.1	3.1	14.1	1.6	1.6
	11月(N=56)	42.9	35.7	21.4	17.9	1.8	5.4	17.9	1.8	8.9
	12月(N=78)	41.0	23.1	25.6	16.7	7.7	2.6	23.1	2.6	5.1
2021年	1月(N=81)	34.6	35.8	29.6	8.6	1.2	6.2	21.0	1.2	2.5
	2月(N=34)	29.4	26.5	29.4	8.8	8.8	2.9	17.6	0.0	2.9
	3月(N=120)	40.0	28.3	22.5	13.3	6.7	4.2	16.7	2.5	4.2
	4月(N=93)	44.1	30.1	25.8	15.1	3.2	2.2	20.4	1.1	2.2
	5月(N=79)	38.0	24.1	29.1	5.1	2.5	8.9	22.8	5.1	3.8
	6月(N=70)	37.1	27.1	17.1	18.6	1.4	5.7	25.7	1.4	8.6
	7月(N=68)	45.6	20.6	41.2	11.8	1.5	1.5	14.7	1.5	2.9
	8月(N=83)	42.2	33.7	34.9	9.6	7.2	4.8	10.8	2.4	3.6
	9月(N=66)	37.9	9.1	42.4	10.6	3.0	1.5	12.1	3.0	6.1
	10月(N=45)	37.8	26.7	20.0	8.9	4.4	2.2	15.6	0.0	13.3
	11月(N=42)	26.2	16.7	26.2	16.7	2.4	2.4	19.0	7.1	11.9
	12月(N=41)	39.0	29.3	22.0	22.0	7.3	4.9	2.4	0.0	2.4

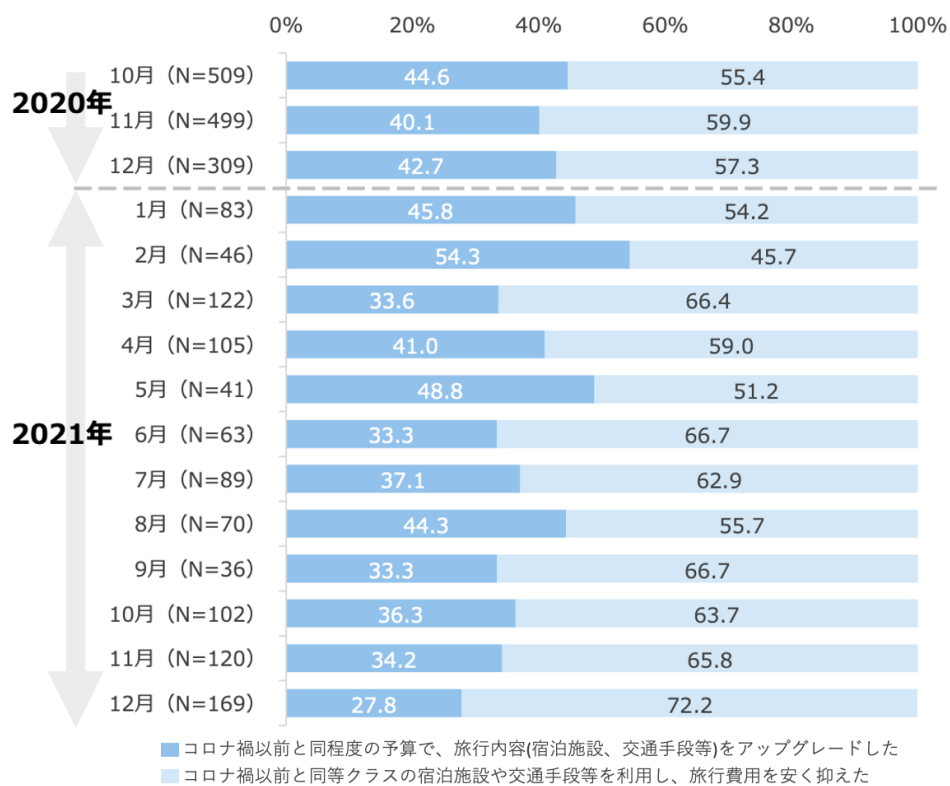
出典) 新型コロナウイルス感染症影響下の日本人旅行者の動向【(公財)日本交通公社】

※各項目の数値は、行動変更した人の割合

	旅行割引 支援制度を 利用していない	Go Toトラベルを 利用	都道府県が実施 する旅行割引支 援制度（県民割引な ど）を利用	市区町村が実施 する旅行割引支 援制度（市民割引な ど）を利用
20年10月（N=561）	9.3	89.3	6.8	4.1
20年11月（N=542）	7.9	91.0	5.9	2.8
20年12月（N=401）	22.9	75.8	5.0	4.5
21年1月（N=374）	77.8	—	17.6	5.9
21年2月（N=263）	82.5	—	11.4	8.0
21年3月（N=747）	83.7	—	11.6	6.3
21年4月（N=543）	80.7	—	16.2	5.3
21年5月（N=452）	90.9	—	8.2	2.4
21年6月（N=450）	86.0	—	12.2	3.6
21年7月（N=499）	82.2	—	14.8	4.2
21年8月（N=488）	85.7	—	11.9	4.3
21年9月（N=447）	91.9	—	6.7	2.2
21年10月（N=441）	76.9	—	20.0	5.4
21年11月（N=502）	76.1	—	19.5	7.0
21年12月（N=597）	71.7	—	24.0	7.7

出典）新型コロナウイルス感染症影響下の日本人旅行者の動向【（公財）日本交通公社】

図 Go To トラベルなどの国や都道府県、市町村が実施する旅行割引支援制度の利用率



出典）新型コロナウイルス感染症影響下の日本人旅行者の動向【（公財）日本交通公社】

図 普段の旅行と比較して、今回の旅行はどちらに近いか
 (Go To トラベルや旅行割引支援制度を利用したと回答した人のみ)

3 章 携帯電話 GPS 調査

3-1 分析に使用する GPS データの概要

(1) 分析データの概要

日本人の人流を把握できる GPS データは、位置情報を取得しているスマートフォンのアプリ提供者等が販売しており、本調査では、株式会社 Agoop のデータを使用する。

データ特性は、下表のとおりであり、株式会社 Agoop のデータは、月の有効ユーザー数約 160 万人、データの取得ピッチは約 9 分、取得可能データは性別、年齢、居住エリア、勤務等である。(性別、年齢は一部のみ)

表 分析使用 GPS データの概要

	(株) Agoop
アプリ概要	140 種類のアプリケーション (歩数計、Wi-Fi 場所等)
全国のユーザー数	約 160 万/月ユーザー数
北谷町で観測されたユーザー数	2019 年 : 2,598,879 人 2023 年 : 2,757,526 人
データ取得ピッチ	平均 9 分
分析粒度	ポイントデータ
取得可能データ	性別、年代、推定居住地と勤務地等 性別、年齢を確実に取得しているものではなく、アプリケーション上の回答であり、回答は任意

GPS データを用いて分析する北谷町での日本人観光動態の分析項目は下表のとおりである。

表 分析結果内容一覧

分析結果概要	居住地、性別、年代、月別の来訪観光客数の推移、北谷町内宿泊率、観光スポット別の流入流出時間
日帰り・他市町村宿泊者	居住地、性別、滞在場所、観光スポットにおける滞在人数と滞在時間、他市町村の宿泊地、北谷町内周遊箇所数、2 地点間の移動状況、市町村間の移動状況、観光スポット間の移動状況
北谷町内宿泊者	居住地、性別、滞在場所、観光スポットにおける滞在人数と滞在時間、宿泊地、北谷町内周遊箇所数、2 地点間の移動状況、市町村間の移動状況、観光スポット間の移動状況
美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細分析	滞在人数、滞在時間、観光スポット間の周遊状況のグルーピング
大型イベントやスポーツキャンプの詳細分析	シーポートちやたんカーニバル、FIBA バスケットボールワールドカップ 2023、北谷町観光誘客文化イベント、中日ドラゴンズ春季キャンプ、プロ野球春季キャンプオープン戦

(2) データ分析の前処理

1) 分析対象とする主な観光スポット

分析対象とする観光スポットは、下表の 14 施設を基本とする。滞在を判定するため、観光スポットについては施設形状を作成、その他については 250m メッシュ単位で分析を行った。なお、北谷フィッシャリーナ及び美浜アメリカンビレッジに関しては、より詳細に分析できるように分割を行った。

表 観光スポット

観光スポット	備考
美浜アメリカンビレッジ	「デポアイランドシーサイド」、「美浜駐車場」、「イオン北谷」、「映画館」、「デポアイランド」、「デポ ABC・F プラザ」、「グルメ館・ドラゴンパレス」、「シーサイドスクエア」、「ボクネン美術館」、「メイクマン美浜店」、「体験型アミューズメント」、「観光情報センター」、「ボードウォーク_アメリカンビレッジ」、「ホテル（結婚式場あり）」に分割
北谷フィッシャリーナ	「うみんちゅワーフ」、「商業施設_フィッシャリーナ」、「ボードウォーク_フィッシャリーナ」、「デポセントラル」、「結婚式場」に分割
北谷公園	
サンセットビーチ	
アラハビーチ・安良波公園	
宮城海岸	
砂辺馬場公園・モニュメントエリア	
謝苺公園	
山手通り	
テルメヴィラちゅら一ゆ	
うちなあ家	
ハンビーフリーマーケット	土曜日・日曜日のみ
サンエーハンビータウン	
ユニオン北谷店	

※滞在が比較的多かったサンエーハンビータウン、ユニオン北谷店も観光スポットとしている

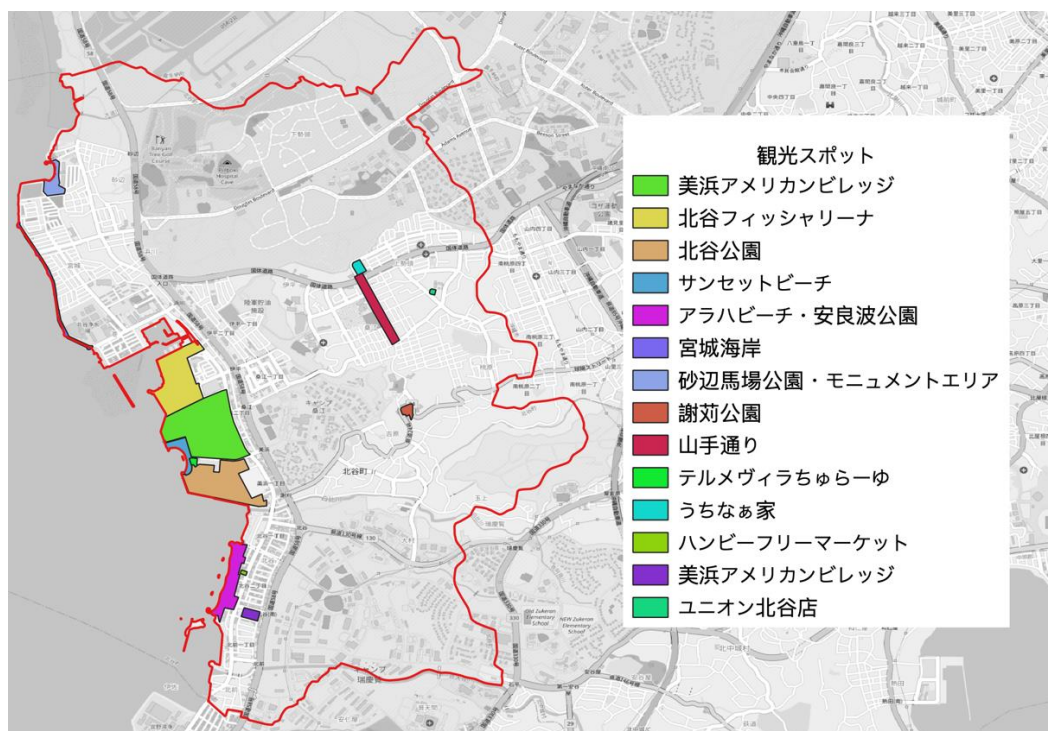


図 観光スポットの位置

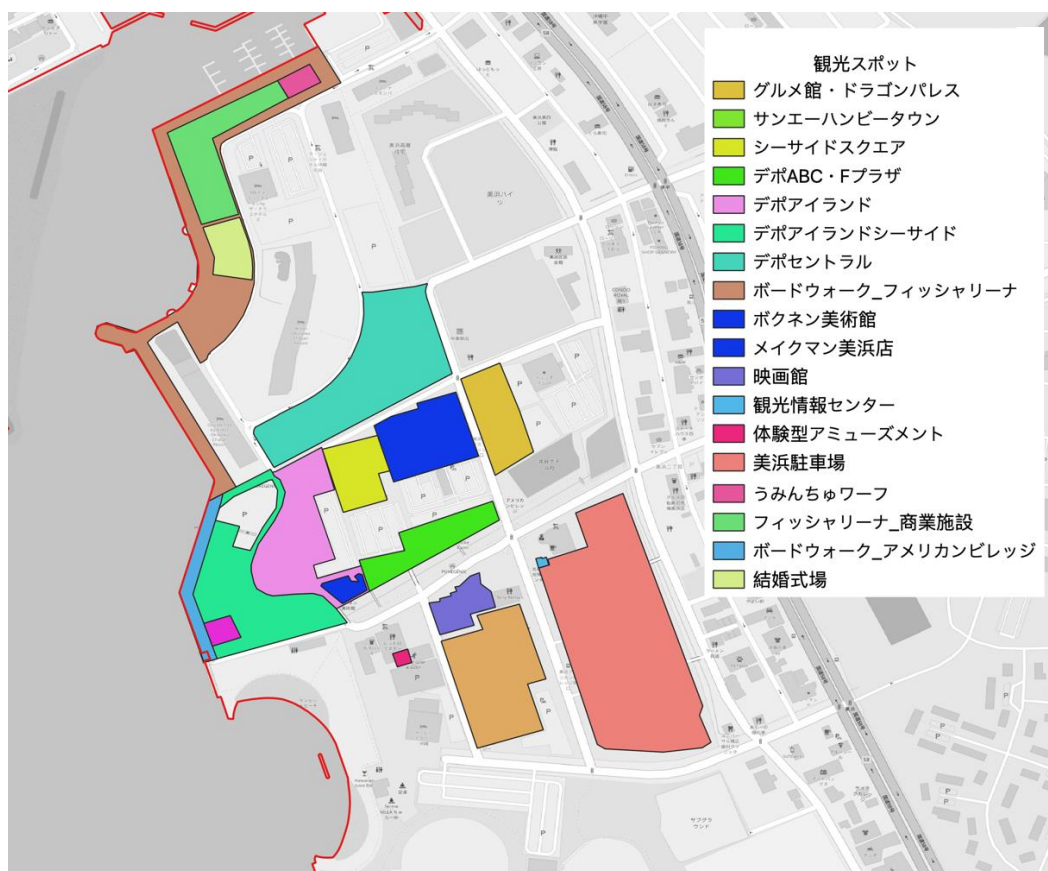


図 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細

2) データ定義

本調査では、「北谷町居住者以外で北谷町に滞在」した人を観光客と定義した。なお、北谷町への訪問回数が多い場合は通勤や取引先への納品等の可能性があるため、滞在回数等を考慮した。観光客以外と判断する主な項目は以下の通りである。

なお、分析は2019年と2023年の2年間で分析した。

表 除外項目

除外項目	除外基準	サンプル数
北谷町民	北谷町居住者	2019年：904人 2023年：1,990人
通勤	1月に10回以上北谷町に滞在している人	2019年：4,455人 2023年：26,415人
納品等	1年で4回以上北谷町に滞在している人	
長期滞在者	2週間以上滞在している人	2019年：30人 2023年：606人

※2021年よりGPSのサンプル数が増大したため、2019年に比べ2023年のサンプル数が増加している。

3) 滞在時間の設定

観光スポットについては施設形状で分析を行うため、それぞれで滞在時間が異なることが考えられる。そこで、観光スポットごとに平均滞在時間を算出し、平均時間を参考に基準を設定し、基準以上観測された場合のみ、滞在与定義した。観光スポットの平均滞在時間と滞在時間の基準は、以下の通りである。

表 観光スポットごとの基準の滞在時間

観光スポット	基準の滞在時間	平均滞在時間
美浜アメリカンビレッジ	40分	40分
北谷フィッシャリーナ	25分	29分
北谷公園	20分	22分
サンセットビーチ	15分	15分
アラハビーチ・安良波公園	20分	20分
宮城海岸	10分	13分
砂辺馬場公園・モニュメントエリア	10分	14分
謝荊公園	15分	19分
山手通り	20分	20分
テルメヴィラちゅら一ゆ	30分	30分
うちなあ家	10分	10分
ハンビーフリーマーケット	15分	10分
サンエーハンビータウン	25分	25分
ユニオン北谷店	10分	13分
250mメッシュ（その他）	15分	18分

※サンエーハンビータウン、ユニオン北谷店の滞在時間分布分析は個別店舗のため割愛する

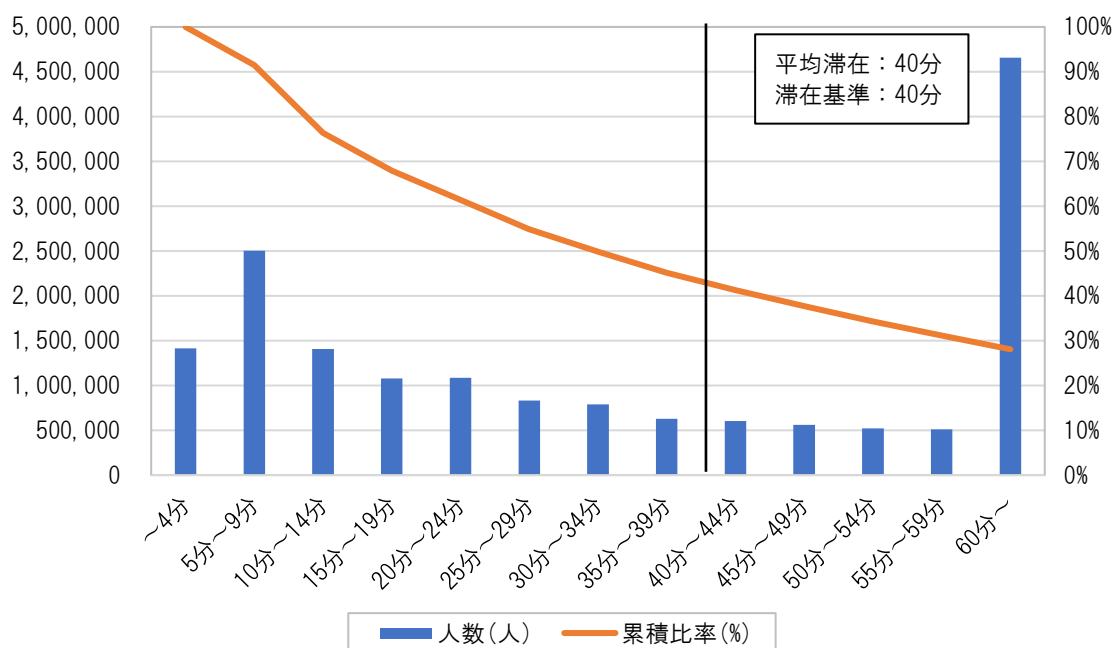


図 美浜アメリカンビレッジの平均滞在時間及び滞在基準

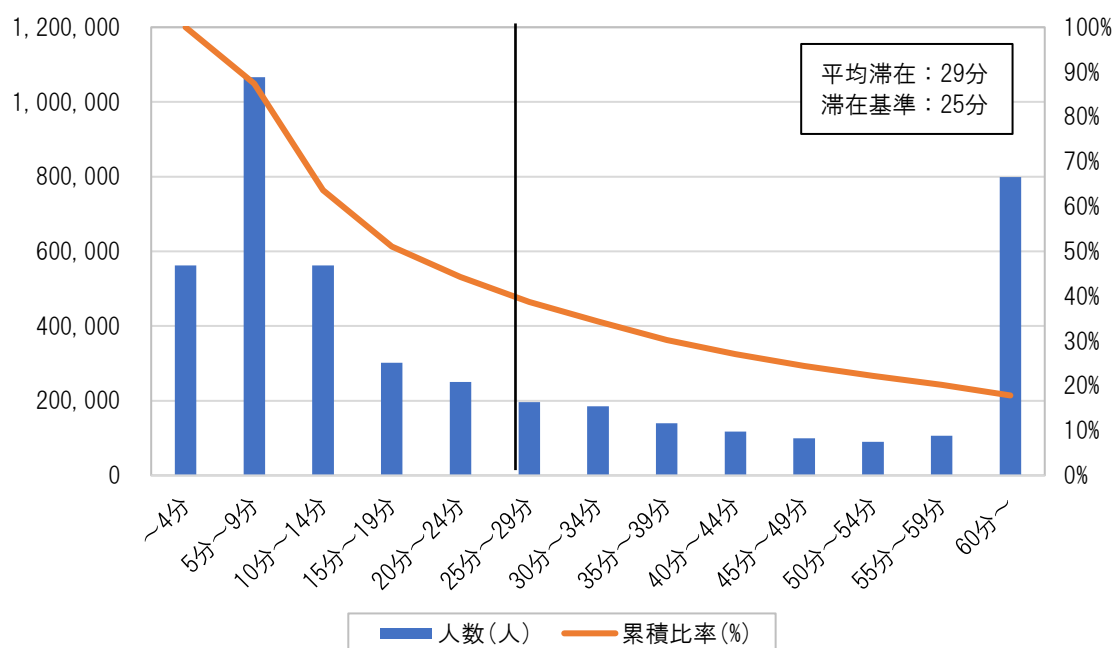


図 北谷フィッシャリーナの平均滞在時間及び滞在基準

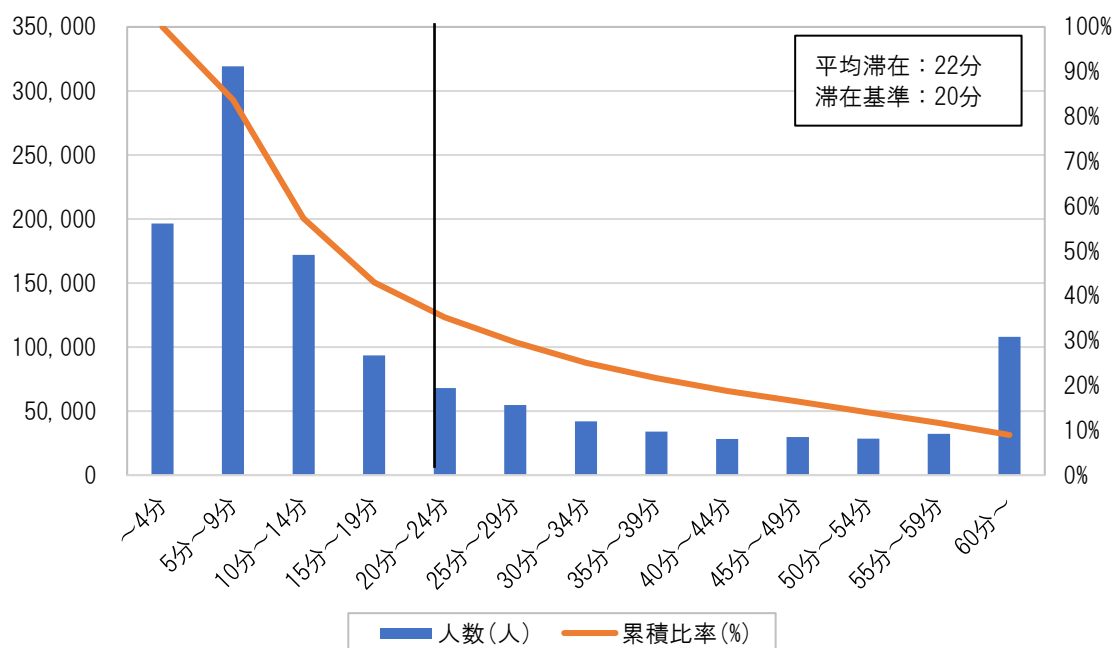


図 北谷公園の平均滞在時間及び滞在基準

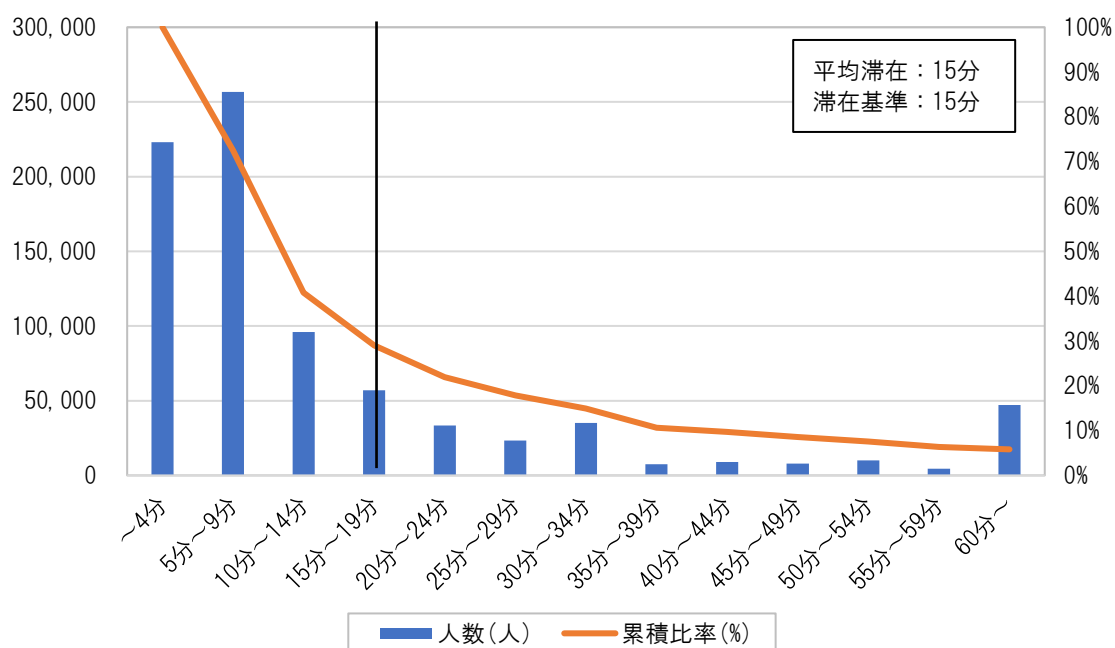


図 サンセットビーチの平均滞在時間及び滞在基準

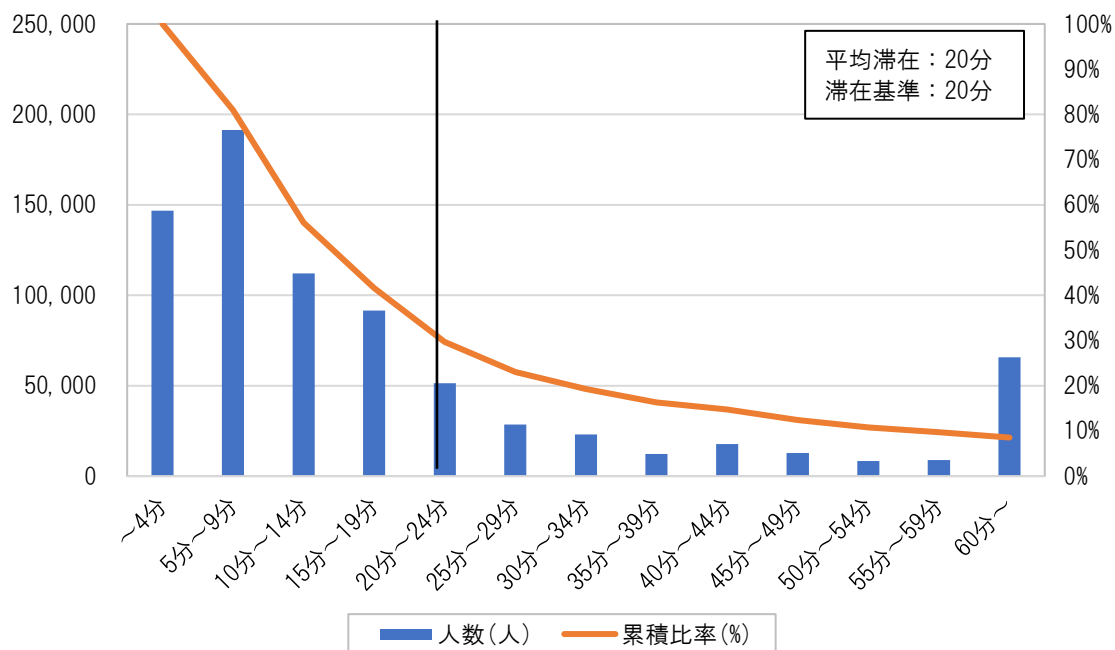


図 アラハビーチ・安良波公園の平均滞在時間及び滞在基準

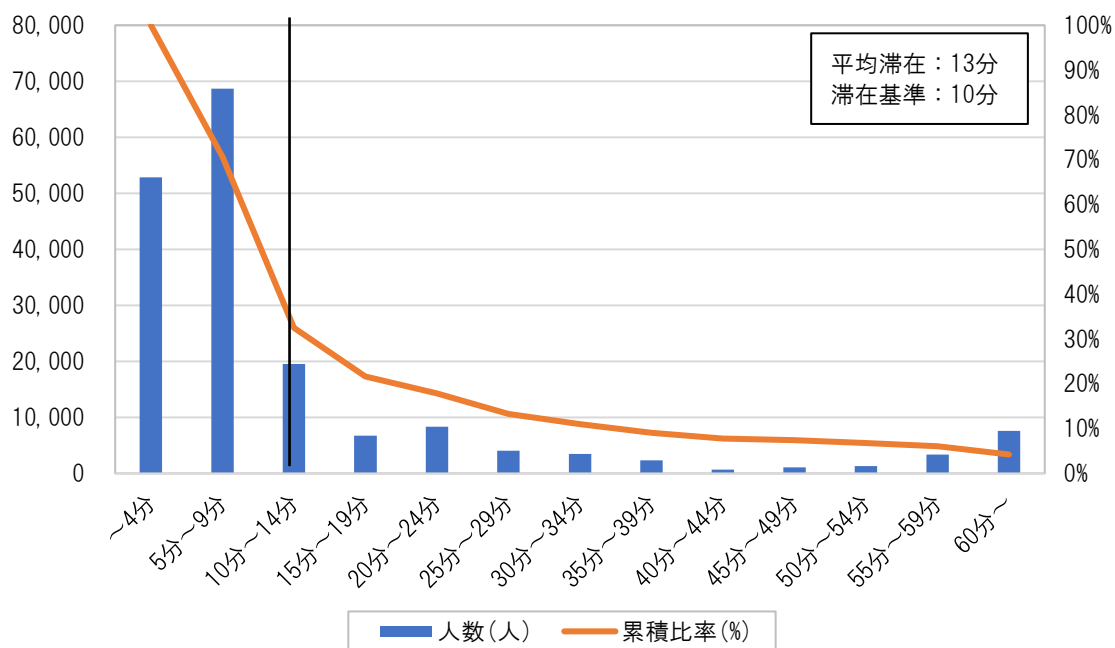


図 宮城海岸の平均滞在時間及び滞在基準

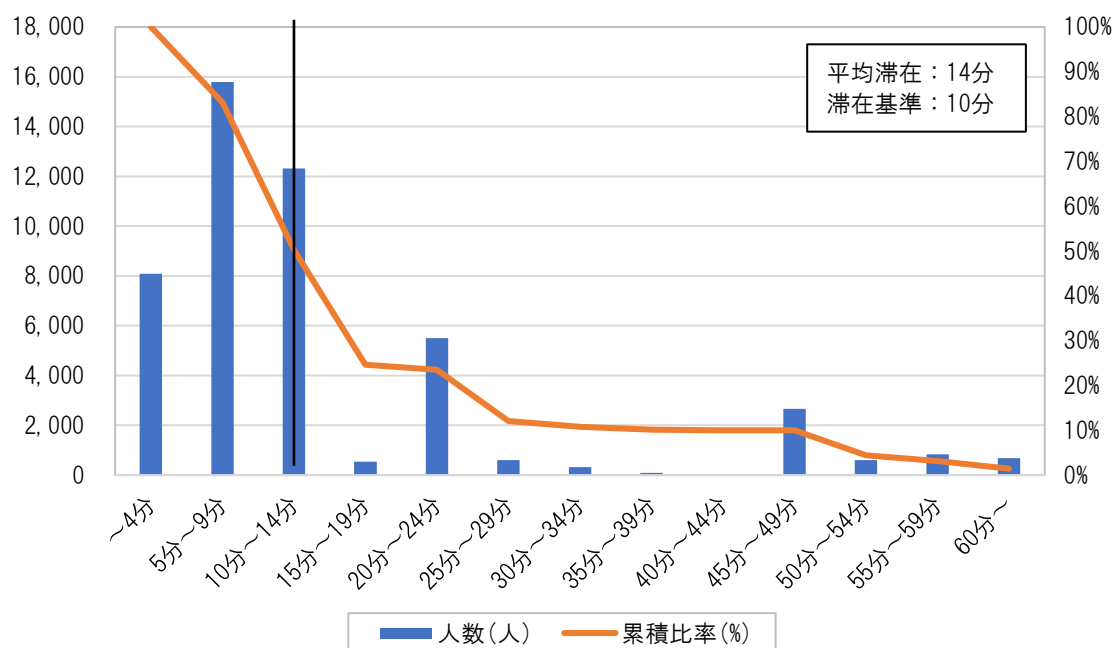


図 砂辺馬場公園・モニュメントエリアの平均滞在時間及び滞在基準

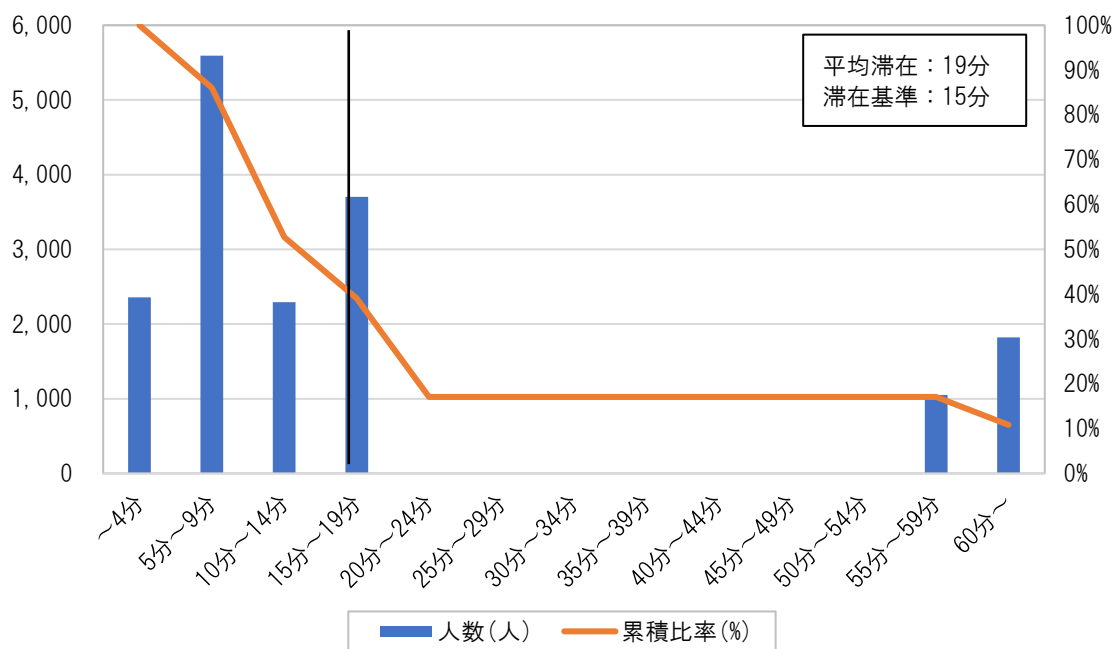


図 謝苅公園の平均滞在時間及び滞在基準

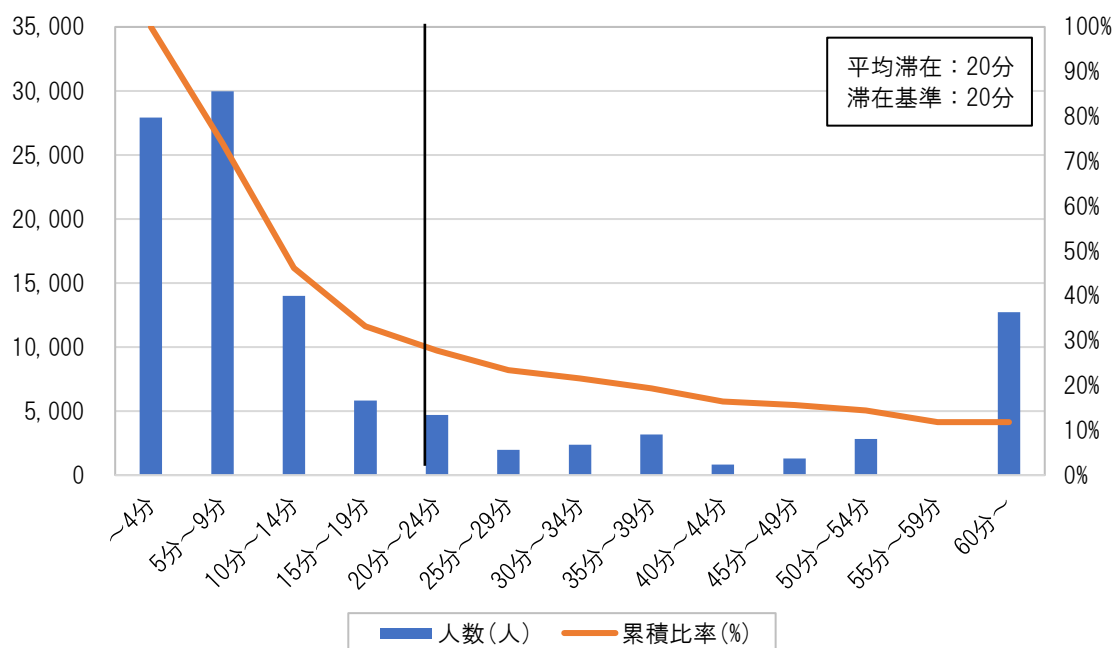


図 山手通りの平均滞在時間及び滞在基準

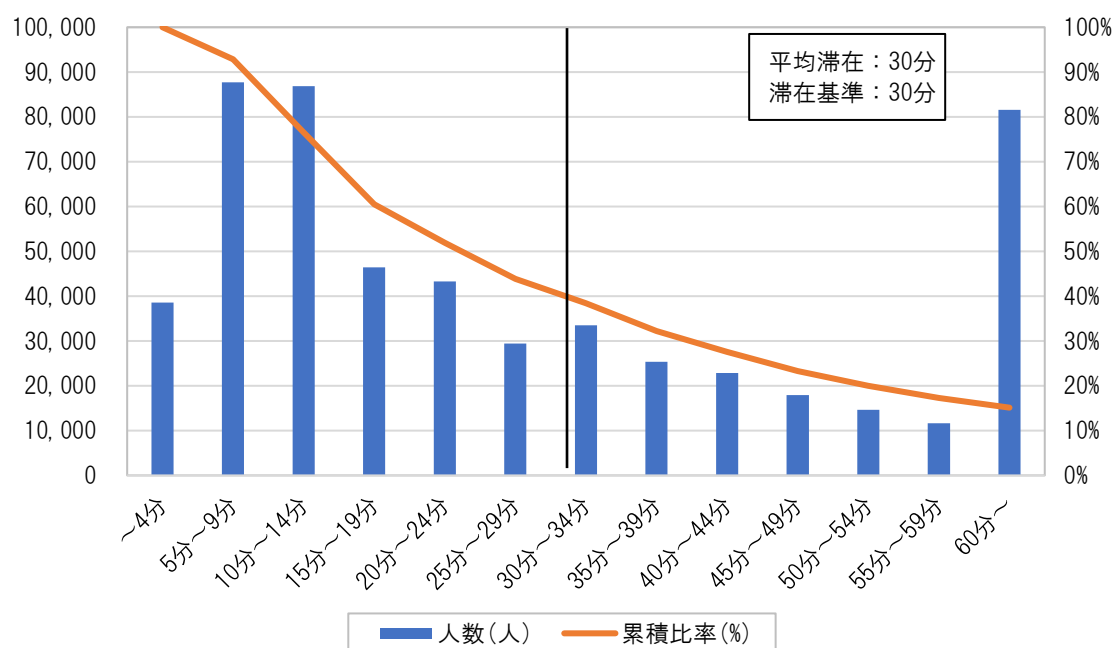


図 テルメヴィラちゅらーゆの平均滞在時間及び滞在基準

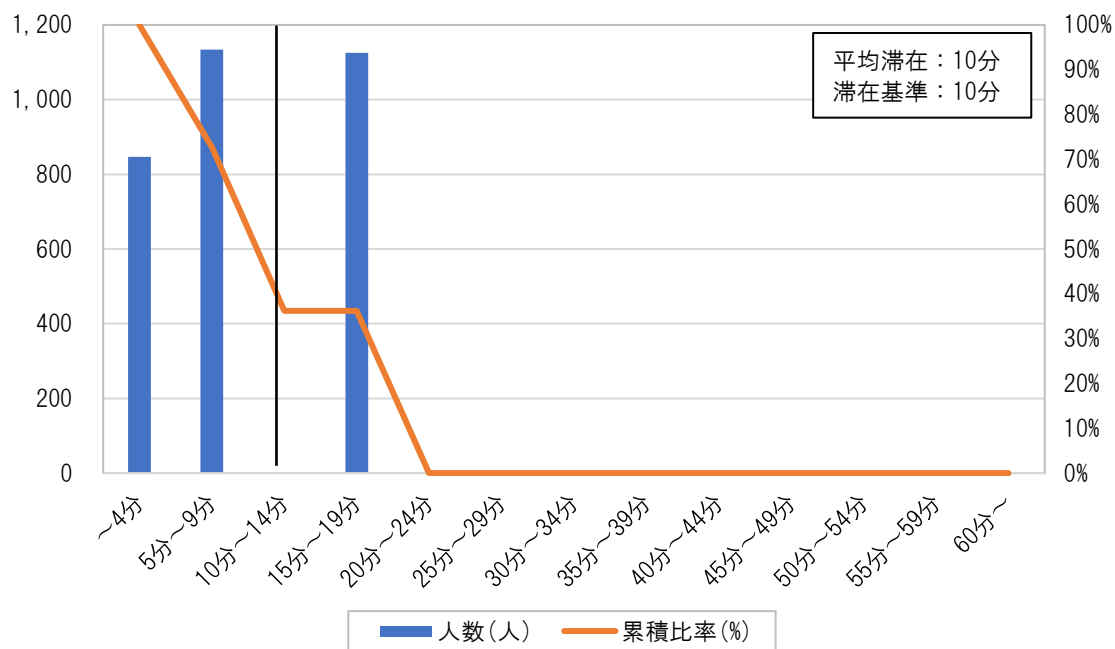


図 うちなあ家の平均滞在時間及び滞在基準

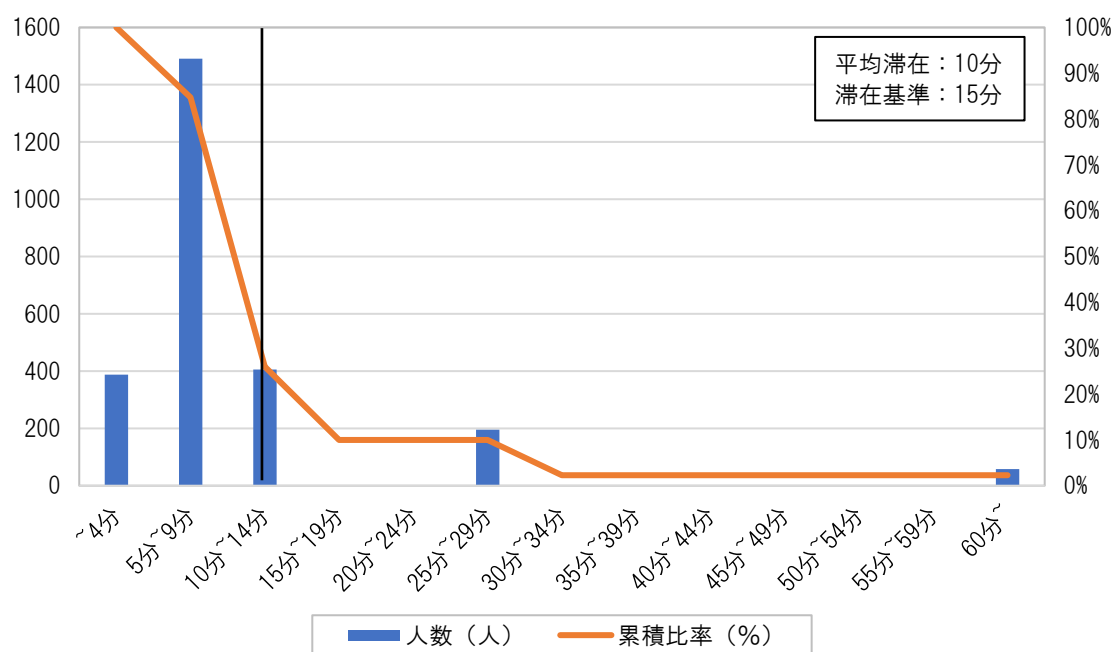


図 ハンビーフリーマーケットの平均滞在時間及び滞在基準

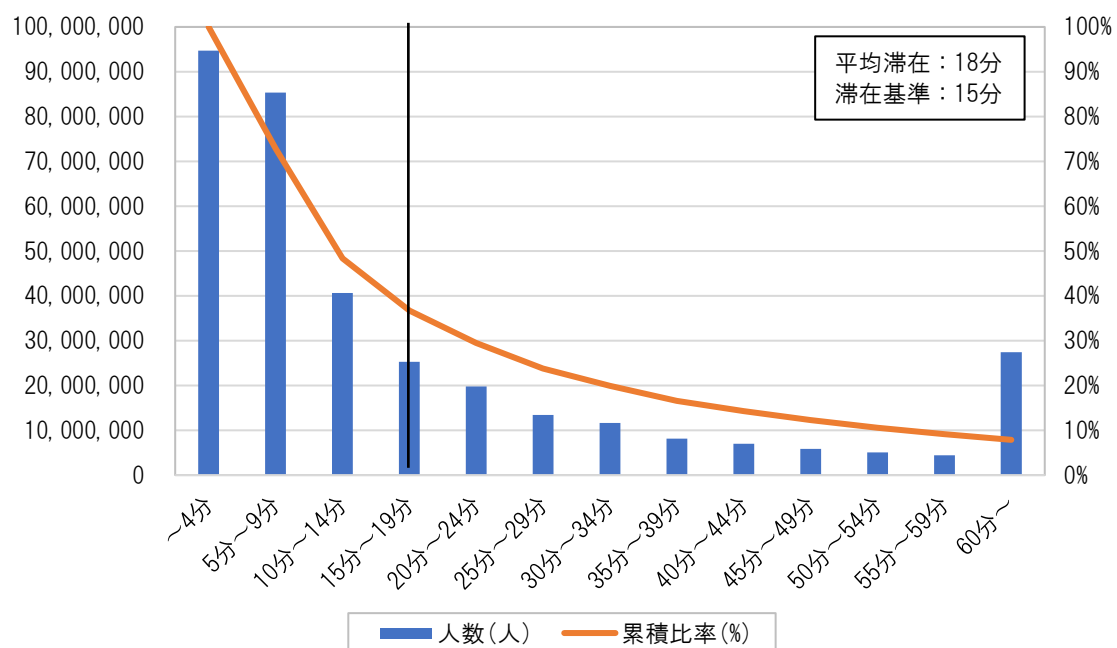


図 250m メッシュの平均滞在時間及び滞在基準

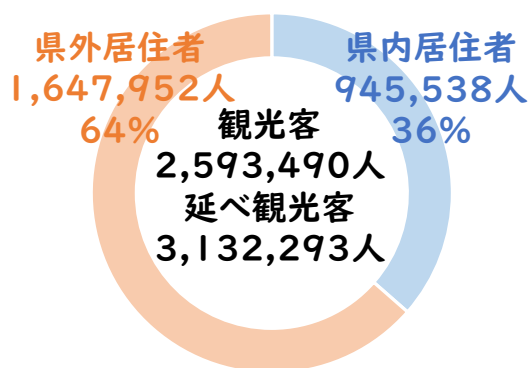
3-2 分析結果

(1) 観光客のプロフィール

1) 居住地

抽出の結果、観光客実人数は、2019 年では 2,593,490 人であり、沖縄県外居住者が 1,647,952 人(約 64%)、沖縄県内居住者が 945,538 人(36%)となった。

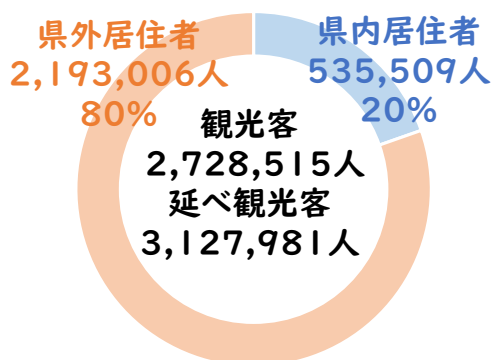
2023 年では 2,728,515 人であり、沖縄県外居住者が 2,193,006 人(約 80%)、沖縄県内居住者が 535,509 人(20%)となった。



No.	県外居住者		県内居住者	
	都道府県	人数	市町村	人数
1	東京都	231,359 (14%)	那覇市	233,830 (24%)
2	大阪府	141,029 (9%)	沖縄市	93,362 (10%)
3	愛知県	136,604 (8%)	うるま市	77,173 (8%)
4	神奈川県	132,275 (8%)	浦添市	71,959 (8%)
5	福岡県	106,807 (6%)	宜野湾市	61,659 (7%)

※延べ観光客は、北谷町を訪れた人を日別に合計したもの

図 2019 年観光客（分析対象者）の居住地（実人数）



No.	県外居住者		県内居住者	
	都道府県	人数	市町村	人数
1	東京都	316,503 (14%)	那覇市	121,580 (23%)
2	大阪府	215,081 (10%)	沖縄市	55,052 (10%)
3	神奈川県	189,495 (9%)	うるま市	48,757 (9%)
4	愛知県	178,566 (8%)	浦添市	39,419 (7%)
5	福岡県	123,927 (6%)	宜野湾市	34,664 (6%)

※延べ観光客は、北谷町を訪れた人を日別に合計したもの

図 2023 年観光客（分析対象者）の居住地（実人数）

2) 性別

観光客の男女比は、2019 年で男性 6 割、女性 4 割、2023 年で男性 4 割、女性 6 割と逆転している。ただし、性別は一部のデータのみ取得が可能のため、注意が必要である。

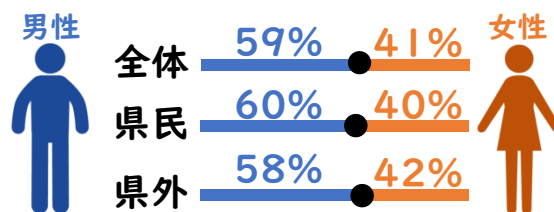


図 2019 年観光客の性別構成比

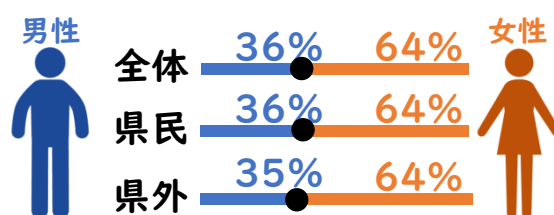
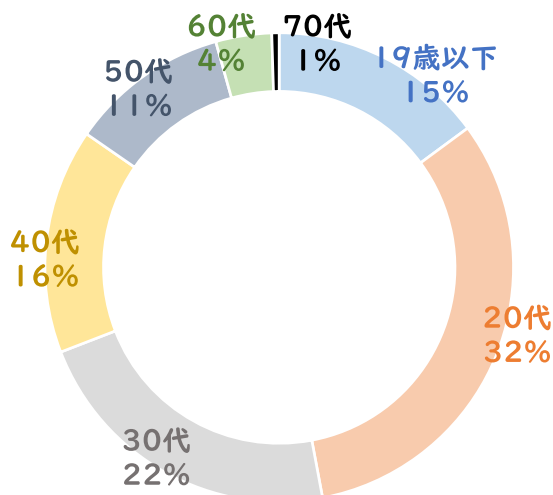


図 2023 年観光客の性別構成比

3) 年代

2023 年は、20 代が最も高く 32%である。次いで 30 代の 22%である。30 代以下で全体の 69%である。ただし、年齢は一部のデータのみ取得が可能のため、注意が必要である。



※Agoop の年代データは 2021 年からの提供となっているため、2023 年のみの集計となっている。

※四捨五入の関係から比率の合計が 100%にならないことがある。

図 2023 年観光客の年齢構成比

4) 月別の来訪観光客数の推移

2019 年では、県内外居住者ともに 9 月が最も高い。

2023 年では、県内居住者は 1 月が最も高く、県外居住者は 3 月が最も高い。

新型コロナウイルス感染症の影響が弱まる中、沖縄県の全国旅行支援、プロ野球キャンプ、大学生の長期休みにより 2 月、3 月が高くなったと思われる。また、2023 年の沖縄県入域観光客数（国内客）を見ると、3 月が 1 番目に高い状況であり、2023 年の沖縄観光地域カルテを見ても、2 月が最も高く、次いで 3 月となっており、他データを見ても、同じく 2 月、3 月が高い傾向である。



※1 月 31 日～2 月 1 日の来訪のように月を跨ぐ場合、到着月の 1 月で集計

図 2019 年月別の来訪観光客数の推移



※1 月 31 日～2 月 1 日の来訪のように月を跨ぐ場合、到着月の 1 月で集計

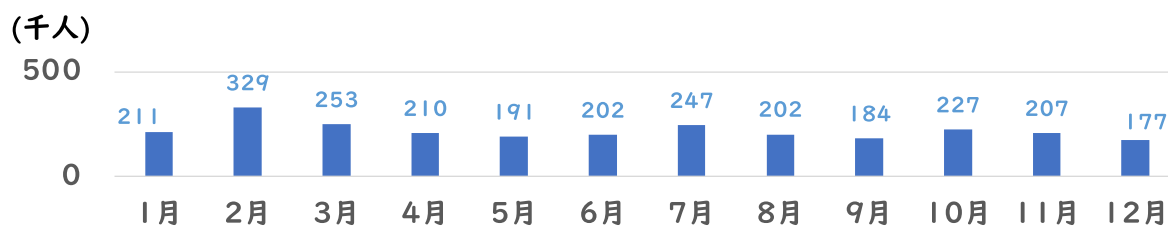
図 2023 年月別の来訪観光客数の推移



出典）沖縄県入域観光客統計概況【沖縄県】

※11 月及び 12 月は速報値

図 2023 年沖縄県入域観光客数



出典) おきなわ地域観光カルテ【(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー】

※1月31日～2月2日の来訪のように月を跨ぐ場合、1日単位で集計をするため、1月31日で1カウント、2月1日で1カウント、2月2日で1カウントと合計3カウントとなる。(延べ人数)

図 2023年おきなわ観光地域カルテ(北谷町)

表 2019 年月別居住地別の来訪観光客数の推移

	2019年												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	通年
北海道	5,315	5,490	5,480	3,368	4,473	5,590	3,576	1,711	3,676	4,349	4,510	2,972	50,510
青森県	690	205	381	783	946	634	0	401	692	489	1,286	0	6,507
岩手県	217	535	310	197	241	444	394	901	175	857	177	0	4,448
宮城県	1,380	804	1,659	916	919	910	2,190	1,333	3,138	1,929	1,262	987	17,427
秋田県	625	338	1,224	381	675	270	175	177	846	0	254	0	4,965
山形県	413	184	852	479	503	471	323	608	372	827	333	202	5,567
福島県	1,046	265	1,249	470	1,527	1,421	1,056	3,937	1,289	664	819	1,627	15,370
茨城県	2,345	2,827	1,540	2,273	2,265	3,511	4,350	5,034	2,874	2,961	2,530	2,850	35,360
栃木県	1,146	2,222	3,095	2,550	1,163	1,285	2,127	1,895	1,829	2,338	2,245	1,617	23,512
群馬県	1,280	2,328	2,329	1,495	1,205	1,457	3,408	3,434	1,402	1,550	1,738	1,445	23,071
埼玉県	9,013	6,235	7,591	9,263	6,380	6,881	10,140	12,295	6,451	8,685	7,136	3,679	93,749
千葉県	5,646	5,427	6,816	6,671	7,273	9,106	11,450	11,817	8,007	4,919	5,722	5,179	88,033
東京都	14,832	18,838	16,549	19,926	16,766	19,349	24,696	30,409	25,347	15,655	14,562	14,430	231,359
神奈川県	9,166	12,325	11,483	8,631	8,569	9,685	15,582	17,267	11,816	11,523	8,359	7,869	132,275
新潟県	733	789	1,300	1,436	1,734	176	471	1,344	1,218	512	1,507	2,336	13,556
富山県	565	0	682	768	1,109	1,152	516	282	433	757	303	617	7,184
石川県	949	414	590	645	645	1,297	347	779	1,243	2,228	1,488	694	11,319
福井県	263	381	804	294	983	784	153	822	469	961	756	626	7,296
山梨県	1,425	1,270	644	459	296	1,099	1,415	676	502	463	1,364	885	10,498
長野県	1,325	636	1,458	1,075	1,251	1,141	1,436	1,030	1,513	1,800	1,846	611	15,122
岐阜県	1,746	4,363	2,402	2,705	1,504	2,785	1,506	3,162	2,897	3,472	1,930	2,244	30,716
静岡県	3,820	2,281	3,673	2,214	2,724	3,586	3,328	3,155	4,171	3,488	4,493	5,200	42,133
愛知県	9,336	23,933	11,320	9,364	9,363	8,656	11,419	10,927	14,599	12,017	9,607	6,063	136,604
三重県	1,468	3,551	1,849	2,001	1,466	1,645	1,973	2,205	2,101	2,983	2,525	747	24,514
滋賀県	930	1,620	1,034	1,545	1,588	689	1,628	1,807	3,185	1,615	1,664	1,420	18,725
京都府	1,948	3,038	2,295	2,066	2,561	2,358	2,765	3,135	7,586	3,806	1,966	2,421	35,945
大阪府	7,438	8,792	11,096	9,554	7,830	8,734	11,579	13,589	25,536	13,467	11,823	11,591	141,029
兵庫県	4,436	6,176	6,381	6,341	5,200	3,926	7,464	8,039	13,869	9,364	7,116	4,650	82,962
奈良県	1,046	1,376	973	979	532	1,351	1,361	2,034	3,692	2,083	862	1,181	17,470
和歌山県	1,240	661	548	1,105	352	765	783	1,323	984	924	984	368	10,037
鳥取県	282	280	1,074	272	736	418	438	143	397	439	155	818	5,452
島根県	0	0	465	170	0	136	439	142	129	0	335	0	1,816
岡山県	1,443	1,240	1,595	1,902	2,072	1,451	1,928	2,239	2,571	2,092	1,647	1,267	21,447
広島県	1,069	1,535	3,113	1,475	2,057	1,608	1,157	2,913	3,464	1,851	1,668	1,171	23,081
山口県	899	1,128	893	1,304	2,333	1,144	1,616	1,798	2,036	951	947	2,047	17,096
徳島県	120	812	671	500	604	182	886	1,114	689	482	275	644	6,979
香川県	625	886	651	404	1,040	1,674	665	1,149	2,405	1,699	544	1,199	12,941
愛媛県	1,201	1,259	1,603	1,006	1,114	873	955	778	1,579	1,318	768	775	13,229
高知県	279	281	407	609	0	139	848	0	278	539	152	0	3,532
福岡県	7,746	9,253	7,185	9,208	7,161	9,329	9,361	9,683	15,168	10,089	6,992	5,632	106,807
佐賀県	1,422	1,033	1,112	1,268	509	544	507	1,381	1,515	1,028	691	497	11,507
長崎県	1,426	1,695	754	1,827	2,040	2,271	1,093	1,425	1,461	2,018	1,649	912	18,571
熊本県	1,749	1,263	2,567	2,277	1,481	1,467	2,498	2,498	3,469	3,268	1,493	1,800	25,830
大分県	559	276	1,100	886	1,008	719	1,593	953	1,843	1,012	1,351	430	11,730
宮崎県	445	1,161	1,485	934	952	377	2,210	721	723	683	2,036	632	12,359
鹿児島県	2,265	995	912	2,803	1,430	1,003	1,650	1,540	1,660	1,630	1,423	1,001	18,312
沖縄県	98,020	62,496	72,243	64,709	71,743	61,349	65,851	77,648	105,335	82,323	81,156	102,665	945,538
合計	211,332	202,897	205,437	191,508	188,323	185,842	221,306	251,653	296,634	228,108	204,449	206,001	2,593,490

表 2023 年月別居住地別の来訪観光客数の推移

	2023年												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	通年
北海道	5,363	5,864	7,937	6,189	3,689	4,763	5,435	1,701	5,556	7,900	6,028	4,304	64,729
青森県	525	792	661	323	390	904	534	306	482	767	1,019	328	7,031
岩手県	531	910	1,230	484	165	259	587	306	383	326	1,587	551	7,319
宮城県	1,359	1,809	2,764	1,269	1,083	1,292	1,309	925	963	2,395	1,185	1,412	17,765
秋田県	242	752	799	277	338	217	184	78	404	914	1,405	534	6,144
山形県	547	46	693	815	554	868	438	350	331	717	2,277	771	8,407
福島県	558	1,405	1,969	1,477	1,267	982	678	1,263	645	983	995	1,009	13,231
茨城県	3,309	4,567	4,445	3,115	2,100	2,260	1,944	3,499	2,685	6,947	4,907	5,234	45,012
栃木県	1,761	3,049	3,803	1,947	1,455	1,841	1,414	1,998	2,121	2,671	2,612	2,873	27,545
群馬県	2,166	3,066	3,374	2,485	1,804	1,432	2,230	1,551	3,187	3,652	5,480	7,334	37,761
埼玉県	8,413	11,325	13,301	9,337	7,608	7,708	11,613	11,377	10,487	11,062	10,635	9,317	122,183
千葉県	7,518	11,329	12,768	7,775	6,953	7,770	8,810	11,455	9,783	13,555	13,811	6,783	118,310
東京都	25,012	32,981	33,500	22,456	20,031	20,704	28,844	29,852	32,247	28,117	23,958	18,901	316,603
神奈川県	15,548	20,550	21,704	12,283	11,892	11,454	15,093	13,617	19,296	21,752	15,577	10,729	189,495
新潟県	1,330	2,261	2,328	1,450	1,353	846	1,043	576	1,175	1,864	1,406	5,626	21,258
富山県	515	1,021	2,098	841	730	1,503	724	1,516	523	679	446	1,348	11,944
石川県	824	1,552	1,607	765	1,313	1,435	988	896	998	1,569	1,540	859	14,346
福井県	418	771	937	762	896	1,951	786	408	771	2,055	1,005	892	11,652
山梨県	703	919	1,594	665	168	483	583	748	689	645	1,721	2,919	11,837
長野県	1,166	1,992	3,082	2,218	1,460	1,410	1,608	1,623	2,094	3,342	2,445	3,403	25,843
岐阜県	2,278	4,696	5,228	2,958	2,494	5,514	2,360	3,020	2,606	6,252	3,251	3,250	43,907
静岡県	3,390	3,546	4,894	3,904	2,437	3,788	3,517	4,639	3,824	3,867	5,301	7,037	50,144
愛知県	13,523	26,566	22,261	12,588	11,879	12,062	12,361	12,934	15,400	14,437	14,090	10,465	178,566
三重県	1,928	2,838	3,571	1,931	2,323	2,553	2,299	2,802	2,241	3,524	2,668	2,315	30,993
滋賀県	1,778	2,410	4,696	2,191	1,932	1,510	1,587	2,260	2,021	1,196	1,661	2,036	25,278
京都府	3,643	7,081	9,275	3,193	2,669	2,653	3,085	6,034	8,029	4,508	3,039	4,436	57,645
大阪府	13,363	18,824	29,892	15,228	12,447	14,229	14,163	19,699	23,838	18,077	20,146	15,175	215,081
兵庫県	6,790	10,756	17,213	7,455	6,230	6,312	6,514	11,306	12,345	12,846	8,980	8,017	114,764
奈良県	1,359	1,943	4,366	1,448	1,501	1,087	2,144	1,859	2,395	2,096	1,348	1,150	22,696
和歌山県	938	964	1,950	1,107	769	777	455	604	1,220	1,069	881	489	11,223
鳥取県	531	495	1,544	371	229	271	389	55	520	663	167	503	5,738
島根県	295	701	355	705	143	184	284	287	304	472	358	432	4,520
岡山県	1,517	2,325	3,917	2,159	1,368	1,488	2,126	1,857	1,571	1,639	1,430	1,328	22,725
広島県	2,299	4,603	3,808	3,205	3,231	2,324	1,882	2,925	2,715	4,193	3,375	4,268	38,828
山口県	1,879	2,245	1,891	1,286	1,988	690	1,170	1,476	1,288	1,726	878	1,066	17,583
徳島県	370	783	1,756	646	474	278	293	934	749	528	759	547	8,117
香川県	1,784	1,165	1,539	1,406	1,069	1,093	755	823	1,342	1,112	1,433	353	13,874
愛媛県	1,252	979	1,223	999	1,156	746	738	1,206	2,064	1,602	1,307	981	14,253
高知県	264	935	694	361	232	388	129	179	486	279	382	233	4,562
福岡県	9,485	10,070	16,375	9,334	8,856	8,347	8,437	10,968	13,947	11,583	8,930	7,595	123,927
佐賀県	837	1,200	2,630	1,125	973	1,308	888	541	1,335	1,391	939	1,142	14,309
長崎県	698	1,251	2,400	1,217	771	802	1,792	1,757	1,804	2,037	1,293	1,618	17,440
熊本県	1,930	2,319	4,081	2,481	2,930	1,774	2,233	2,184	2,938	2,722	2,150	1,680	29,422
大分県	1,087	1,740	1,750	1,147	788	1,108	937	1,196	2,272	1,709	1,274	1,014	16,022
宮崎県	1,168	1,361	1,708	1,439	936	724	1,227	1,118	1,780	1,360	1,249	1,053	15,123
鹿児島県	1,017	1,137	1,545	1,042	1,469	1,631	1,804	1,788	1,750	1,656	1,480	1,532	17,851
沖縄県	71,477	46,379	49,711	36,911	43,237	30,775	34,099	35,426	35,964	41,453	42,894	67,183	535,509
合計	224,688	266,273	320,867	194,770	179,780	174,498	192,513	213,922	241,568	255,909	231,702	232,025	2,728,515

表 2023 年年代別居住地別の来訪観光客数の推移

	2023年						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
北海道	3,957	12,862	10,270	7,294	7,658	2,069	235
青森県	410	1,914	1,096	697	915	0	0
岩手県	775	1,771	1,348	917	471	231	0
宮城県	1,033	4,918	2,948	1,720	1,826	657	95
秋田県	576	1,537	664	703	375	301	0
山形県	1,519	1,879	972	889	213	156	51
福島県	1,003	3,401	2,245	1,628	818	137	0
茨城県	9,230	9,346	6,631	4,263	3,723	1,098	91
栃木県	4,199	6,488	4,532	2,710	1,337	776	95
群馬県	8,525	8,722	5,881	2,793	2,047	712	50
埼玉県	11,255	30,769	19,586	12,491	10,082	3,655	355
千葉県	12,521	27,878	18,065	13,385	8,963	3,261	311
東京都	19,880	72,749	52,662	32,477	28,554	8,938	804
神奈川県	15,860	45,591	29,835	19,590	15,679	6,431	1,092
新潟県	5,529	4,179	2,146	1,446	1,836	388	0
富山県	1,172	2,424	2,256	1,248	386	450	44
石川県	1,064	3,875	2,284	1,293	653	332	0
福井県	2,535	2,618	1,245	770	691	0	51
山梨県	3,303	2,843	1,370	837	399	211	0
長野県	3,990	5,325	3,645	2,327	1,292	422	115
岐阜県	6,603	9,649	4,960	2,767	2,576	1,040	139
静岡県	7,753	10,099	6,414	4,996	3,081	1,577	42
愛知県	12,668	39,609	25,881	17,056	13,537	4,058	814
三重県	2,567	7,488	4,307	2,683	2,484	507	172
滋賀県	2,378	4,878	2,731	2,473	1,280	565	35
京都府	3,852	9,043	4,361	3,921	2,119	853	182
大阪府	12,514	30,792	20,636	13,659	12,175	3,918	377
兵庫県	8,552	18,649	10,804	7,429	6,329	2,955	362
奈良県	1,460	3,705	2,570	2,044	1,602	636	135
和歌山県	616	2,038	964	1,330	938	461	39
鳥取県	441	1,439	562	765	182	137	0
島根県	67	1,168	493	1,115	150	0	0
岡山県	1,340	5,037	2,530	2,179	1,820	620	129
広島県	3,827	8,563	4,688	2,636	2,532	1,146	213
山口県	1,055	4,708	2,830	1,833	1,660	358	163
徳島県	490	2,181	940	900	741	410	53
香川県	813	2,331	1,918	1,450	811	237	0
愛媛県	410	2,767	1,796	1,520	976	799	151
高知県	425	582	922	548	306	209	0
福岡県	6,997	27,618	15,598	11,539	7,320	2,805	316
佐賀県	1,014	4,087	2,276	1,279	801	381	109
長崎県	1,579	4,208	1,998	1,786	775	498	0
熊本県	1,305	5,850	4,534	3,508	1,428	527	110
大分県	1,035	3,733	1,862	1,462	1,279	144	0
宮崎県	716	3,109	2,215	1,781	934	298	76
鹿児島県	1,439	3,673	3,223	1,615	1,305	633	131
沖縄県	56,033	64,466	64,417	53,501	25,457	7,871	1,308
合計	246,285	532,559	366,111	257,253	182,516	63,868	8,445

表 2023 年月別年代別居住地別の来訪観光客数の推移（1月、2月）

	2023年 1月							2023年 2月						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
北海道	304	1,237	867	768	624	299	0	187	1,539	760	550	558	224	0
青森県	77	0	67	63	52	0	0	0	435	53	51	202	0	0
岩手県	0	160	177	0	75	0	0	0	242	106	239	0	43	0
宮城県	0	345	271	123	206	43	0	81	684	330	162	274	37	0
秋田県	0	133	55	54	0	0	0	55	139	0	177	0	53	0
山形県	0	61	47	130	0	94	0	0	46	0	0	0	0	0
福島県	0	216	51	114	61	0	0	0	354	183	104	55	0	0
茨城県	344	838	586	218	402	0	47	489	1,476	819	337	272	327	0
栃木県	0	415	452	121	159	118	47	505	1,080	390	45	209	259	0
群馬県	94	541	675	146	270	100	0	332	1,220	397	102	100	229	50
埼玉県	250	2,180	1,891	642	1,066	207	124	586	4,236	2,025	770	851	279	0
千葉県	166	1,763	1,168	1,155	733	304	0	1,020	3,962	1,631	993	770	387	0
東京都	994	6,158	4,009	2,989	2,213	763	127	1,268	9,719	5,025	2,790	3,063	727	39
神奈川県	1,025	3,737	2,885	1,688	1,415	818	0	1,235	6,644	2,991	1,362	1,750	471	182
新潟県	184	354	332	125	118	59	0	427	317	377	42	216	42	0
富山県	64	265	134	0	0	0	0	62	173	311	151	0	0	0
石川県	40	169	196	46	47	0	0	355	356	263	39	43	0	0
福井県	53	49	49	0	50	0	0	54	363	49	0	47	0	51
山梨県	0	122	353	0	0	49	0	85	164	415	52	0	0	0
長野県	0	224	252	104	52	104	0	246	727	335	140	74	57	0
岐阜県	55	489	428	219	218	234	0	707	1,342	435	216	296	38	0
静岡県	228	975	343	387	335	44	0	113	963	568	511	301	87	42
愛知県	910	2,888	2,533	1,621	1,162	253	0	1,959	6,475	2,901	2,009	2,727	942	134
三重県	37	594	281	217	254	0	0	173	954	214	38	278	38	0
滋賀県	92	370	142	165	200	0	0	223	554	261	191	125	0	35
京都府	209	559	673	416	205	31	23	409	1,538	563	560	210	63	0
大阪府	704	2,534	1,575	1,026	938	299	31	541	3,886	1,980	1,169	1,237	388	50
兵庫県	627	1,247	686	752	549	322	61	504	2,501	1,166	725	876	331	92
奈良県	0	298	253	100	106	35	0	64	430	167	376	144	31	0
和歌山県	93	0	199	37	93	140	0	39	338	45	71	76	0	0
鳥取県	0	47	60	126	49	0	0	0	102	104	0	71	49	0
島根県	0	117	0	0	0	0	0	0	216	73	52	0	0	0
岡山県	108	271	212	140	278	0	0	82	674	229	170	174	67	0
広島県	176	635	258	183	212	34	0	88	1,160	596	472	345	291	0
山口県	150	743	343	262	0	50	0	97	522	543	153	292	0	0
徳島県	49	205	0	50	0	0	0	65	210	0	165	0	131	0
香川県	444	198	147	144	57	0	0	0	345	205	120	49	0	0
愛媛県	46	146	300	37	124	81	0	0	295	146	91	37	152	37
高知県	125	0	93	0	0	0	0	0	196	304	0	45	209	0
福岡県	448	2,822	1,419	1,186	370	225	0	422	2,952	1,465	995	694	156	0
佐賀県	58	250	134	35	0	0	45	0	383	188	197	45	47	0
長崎県	0	94	129	239	0	94	0	143	92	283	232	48	45	0
熊本県	82	255	349	488	87	0	0	32	407	331	401	190	45	0
大分県	74	438	134	78	76	0	0	94	463	94	43	118	0	0
宮崎県	35	110	422	222	0	65	0	168	204	291	35	170	109	0
鹿児島県	208	236	238	49	117	0	0	0	154	230	249	186	36	0
沖縄県	6,604	12,611	10,874	8,562	3,622	1,023	76	3,151	7,798	6,699	5,323	3,119	508	76
合計	15,157	48,099	36,742	25,227	16,595	5,888	581	16,061	69,030	36,541	22,670	20,337	6,898	788

表 2023 年月別年代別居住地別の来訪観光客数の推移 (3 月、4 月)

	2023年 3月							2023年 4月						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
北海道	401	2,121	1,078	801	906	184	39	273	653	840	1,456	1,051	128	0
青森県	106	219	65	53	55	0	0	0	0	0	161	54	0	0
岩手県	131	484	183	201	73	46	0	0	82	0	0	80	0	0
宮城県	135	886	319	298	83	200	0	185	123	327	43	208	39	0
秋田県	0	166	56	189	169	0	0	56	55	55	0	55	0	0
山形県	100	230	65	0	97	0	0	0	229	114	176	64	62	0
福島県	110	324	468	152	408	54	0	108	353	264	181	0	83	0
茨城県	284	1,736	291	305	433	259	0	49	595	872	305	180	0	44
栃木県	435	1,236	254	739	158	76	48	0	313	646	160	51	198	0
群馬県	231	1,092	659	220	370	0	0	202	744	639	198	229	0	0
埼玉県	2,112	4,535	1,570	873	934	303	54	458	1,834	1,974	1,253	827	302	81
千葉県	718	4,059	1,185	1,435	1,063	439	49	132	1,417	1,989	1,319	792	435	0
東京都	2,780	10,177	4,033	3,142	2,625	836	37	768	4,515	4,375	2,582	2,591	528	90
神奈川県	2,109	6,767	1,933	2,030	1,788	420	84	372	2,365	2,168	1,758	744	503	36
新潟県	235	594	121	341	332	0	0	83	572	135	0	242	0	0
富山県	299	418	262	237	45	0	44	0	171	375	72	0	103	0
石川県	45	699	201	0	0	80	0	0	133	136	108	88	0	0
福井県	50	211	55	150	105	0	0	0	230	174	49	0	0	0
山梨県	344	567	167	117	0	0	0	0	200	102	53	121	0	0
長野県	694	600	253	161	218	51	47	0	465	611	195	156	100	0
岐阜県	577	1,737	561	196	285	158	0	57	917	525	412	121	108	99
静岡県	648	1,110	839	900	335	226	0	311	820	625	504	244	253	0
愛知県	2,521	6,258	1,654	1,925	1,264	220	244	205	3,388	2,482	1,172	1,206	474	0
三重県	268	997	380	404	460	0	0	131	378	553	121	83	132	0
滋賀県	414	1,167	202	291	158	36	0	226	569	365	108	118	125	0
京都府	1,109	1,750	251	513	282	113	0	93	397	357	368	174	95	0
大阪府	1,800	4,765	1,820	1,661	1,422	454	66	376	2,098	2,405	1,394	1,606	443	25
兵庫県	1,406	3,556	959	1,255	724	464	103	404	1,696	1,220	420	452	172	0
奈良県	538	867	472	410	199	68	0	104	293	208	34	132	70	0
和歌山県	67	369	191	213	374	0	0	78	114	157	51	76	39	0
鳥取県	218	551	49	0	0	0	0	54	0	0	49	0	0	0
島根県	0	131	62	0	0	0	0	0	357	98	70	0	0	0
岡山県	358	1,069	296	296	87	130	92	71	301	438	333	244	41	0
広島県	153	1,506	227	185	232	168	87	86	821	664	80	478	160	0
山口県	202	724	101	203	58	0	0	0	149	259	105	343	0	0
徳島県	50	598	204	170	104	0	0	52	0	102	154	70	68	0
香川県	85	349	230	86	114	68	0	0	315	267	234	153	0	0
愛媛県	0	196	89	133	96	132	0	0	180	85	112	38	55	0
高知県	48	132	199	73	0	0	0	0	49	114	103	0	0	0
福岡県	1,154	4,379	1,438	1,001	759	574	119	170	2,210	1,418	1,245	677	410	0
佐賀県	347	841	454	86	149	112	0	0	291	250	147	106	0	0
長崎県	324	805	213	167	145	50	0	0	183	154	41	97	99	0
熊本県	258	1,161	332	438	203	98	0	103	285	619	321	358	68	0
大分県	95	603	256	191	133	43	0	59	165	213	358	0	0	0
宮崎県	36	366	172	327	126	36	0	72	383	304	62	129	0	0
鹿児島県	303	259	329	112	112	0	38	37	288	38	122	46	0	52
沖縄県	6,167	7,074	6,459	4,852	2,464	519	40	3,867	4,615	5,315	3,666	1,798	797	125
合計	30,465	80,441	31,657	27,532	20,147	6,617	1,191	9,242	36,311	35,031	21,855	16,282	6,090	552

表 2023 年月別年代別居住地別の来訪観光客数の推移（5月、6月）

	2023年 5月							2023年 6月						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
北海道	86	375	669	512	489	115	114	218	527	829	577	841	168	0
青森県	64	164	108	0	0	0	0	0	117	186	55	378	0	0
岩手県	0	0	58	0	66	0	0	0	43	90	42	42	0	0
宮城県	0	251	137	114	137	159	0	39	265	335	81	178	45	43
秋田県	120	0	106	0	0	112	0	0	100	59	0	0	0	0
山形県	0	189	247	49	0	0	0	0	292	55	153	0	0	0
福島県	67	297	381	234	0	0	0	0	342	110	187	0	0	0
茨城県	98	398	415	288	409	97	0	104	386	344	242	298	127	0
栃木県	0	732	255	128	99	0	0	104	507	513	255	102	0	0
群馬県	0	595	216	395	181	0	0	52	402	187	51	53	102	0
埼玉県	85	1,585	1,389	871	930	416	0	843	1,383	1,221	971	786	137	0
千葉県	127	1,391	1,462	664	734	212	0	272	1,785	1,819	982	597	177	0
東京都	388	4,275	4,675	1,560	1,772	715	91	531	3,816	4,854	2,190	1,577	634	0
神奈川県	127	2,667	2,179	1,308	965	479	222	344	2,022	2,992	1,216	1,068	489	96
新潟県	45	361	374	53	70	58	0	0	168	238	43	249	88	0
富山県	0	155	201	219	0	0	0	0	381	266	120	53	66	0
石川県	0	173	489	187	80	74	0	41	135	228	164	41	42	0
福井県	0	353	176	50	113	0	0	909	162	206	0	104	0	0
山梨県	0	168	0	0	0	0	0	0	206	57	0	0	114	0
長野県	63	346	113	239	53	0	0	53	397	346	123	55	56	0
岐阜県	226	796	313	264	75	80	0	1,560	451	294	263	317	134	0
静岡県	46	502	245	278	312	52	0	547	433	486	385	211	269	0
愛知県	1,093	2,875	1,765	886	955	443	68	452	2,315	2,219	1,503	1,129	345	0
三重県	37	523	519	94	103	83	0	0	481	445	336	168	36	40
滋賀県	267	337	174	195	103	148	0	72	548	155	240	42	0	0
京都府	31	539	373	154	206	66	29	71	396	378	290	194	31	34
大阪府	308	1,708	1,857	1,026	636	279	76	320	2,104	1,586	1,433	1,297	335	67
兵庫県	136	1,065	943	308	473	314	48	218	1,201	868	460	431	199	0
奈良県	34	211	176	69	125	0	34	67	174	134	0	34	72	0
和歌山県	0	161	39	218	0	49	0	37	80	0	80	39	37	0
鳥取県	0	51	0	122	0	0	0	53	52	56	52	0	0	0
島根県	0	0	57	86	0	0	0	0	0	68	58	0	0	0
岡山県	34	371	133	148	127	37	0	38	356	151	261	144	103	0
広島県	0	929	383	299	203	110	0	41	521	712	39	79	39	126
山口県	0	410	409	221	198	157	110	0	107	269	106	105	0	0
徳島県	0	159	52	0	53	160	0	0	49	0	125	51	0	0
香川県	0	161	285	82	0	130	0	41	127	278	159	0	0	0
愛媛県	0	154	193	137	136	159	0	0	154	76	38	142	0	0
高知県	0	0	96	0	0	0	0	93	143	50	50	52	0	0
福岡県	350	1,816	1,552	1,081	519	273	31	435	1,618	986	1,135	862	232	0
佐賀県	54	360	0	0	64	0	0	37	551	104	160	127	0	0
長崎県	0	211	95	0	88	52	0	0	194	104	101	0	0	0
熊本県	68	489	476	408	35	0	0	46	440	369	149	68	66	0
大分県	0	468	100	0	116	0	0	0	173	196	47	96	0	0
宮崎県	0	136	122	319	56	0	0	0	301	65	135	0	0	0
鹿児島県	60	312	288	83	90	162	0	0	431	339	93	128	105	0
沖縄県	3,915	4,269	6,655	4,913	1,785	723	233	2,796	3,042	2,994	3,523	1,370	570	50
合計	7,929	33,488	30,950	18,262	12,556	5,914	1,056	10,434	29,878	28,317	18,673	13,508	4,818	456

表 2023 年月別年代別居住地別の来訪観光客数の推移（7 月、8 月）

	2023年 7月							2023年 8月						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
北海道	420	1,262	853	690	510	151	82	125	281	182	244	35	40	0
青森県	0	194	0	57	56	0	0	0	115	0	133	0	0	0
岩手県	0	95	271	52	0	0	0	95	0	44	76	46	45	0
宮城県	89	343	182	166	133	0	0	0	283	44	173	90	0	0
秋田県	0	124	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	180	0	0	0	0	0	62	64	0	0	52	0	0
福島県	0	255	157	210	0	0	0	0	336	246	54	117	0	0
茨城県	0	594	429	318	237	0	0	433	388	579	892	137	51	0
栃木県	0	347	430	242	0	0	0	220	307	353	261	50	0	0
群馬県	0	740	388	396	236	0	0	234	409	399	117	0	0	0
埼玉県	492	2,353	2,201	1,494	746	463	96	823	2,671	1,568	1,473	826	138	0
千葉県	185	1,889	1,868	1,338	688	149	39	1,353	2,328	1,529	1,675	741	178	0
東京都	1,384	5,230	5,723	3,987	2,844	977	94	2,760	5,748	4,444	4,211	1,909	478	104
神奈川県	648	3,038	3,005	2,312	1,636	616	0	1,046	2,793	2,237	1,866	1,210	335	0
新潟県	0	167	400	66	0	0	0	66	231	0	0	69	0	0
富山県	0	98	194	131	0	0	0	141	248	274	154	47	68	0
石川県	0	229	93	269	124	82	0	43	450	0	95	0	0	0
福井県	0	161	219	155	52	0	0	0	113	52	72	58	0	0
山梨県	0	114	66	242	113	0	0	57	169	60	0	57	48	0
長野県	0	339	348	281	126	0	0	327	239	50	216	57	0	0
岐阜県	37	531	638	215	176	84	0	272	734	213	283	119	39	0
静岡県	49	884	889	342	144	213	0	558	988	563	558	187	0	0
愛知県	268	2,691	2,633	1,258	738	172	38	1,230	1,913	1,595	2,142	538	144	37
三重県	214	468	479	250	130	75	46	192	702	333	362	153	0	0
滋賀県	66	48	354	518	40	0	0	93	162	384	336	73	49	0
京都府	121	451	300	354	98	122	31	308	659	380	358	102	43	0
大阪府	694	2,186	2,026	1,228	674	244	33	975	2,751	645	1,125	985	234	0
兵庫県	302	915	806	532	585	107	0	493	1,678	776	712	310	111	0
奈良県	104	203	291	328	107	69	35	279	144	70	203	35	0	0
和歌山県	48	165	0	38	0	39	0	40	0	128	121	0	0	0
鳥取県	56	56	0	56	0	0	0	0	55	0	0	0	0	0
島根県	0	0	135	0	91	0	0	0	90	0	68	0	0	0
岡山県	112	309	178	242	362	43	0	118	239	162	234	34	0	0
広島県	0	287	191	120	196	112	0	441	463	276	328	228	0	0
山口県	106	270	0	110	106	102	0	176	462	63	107	169	0	0
徳島県	0	129	52	0	0	0	53	274	270	107	0	68	0	0
香川県	0	94	47	102	0	0	0	96	154	92	202	41	0	0
愛媛県	37	151	157	37	38	82	0	77	172	75	98	0	60	114
高知県	54	0	0	75	0	0	0	54	0	0	72	0	0	0
福岡県	277	2,101	1,230	780	582	33	0	1,017	1,999	747	850	186	95	93
佐賀県	0	165	289	166	52	0	0	54	90	0	0	51	0	0
長崎県	0	657	105	357	0	0	0	253	358	241	110	193	0	0
熊本県	0	330	676	338	44	50	62	44	549	299	150	70	0	0
大分県	87	123	52	0	98	47	0	181	93	193	192	0	0	0
宮崎県	40	191	414	117	52	40	0	40	97	81	57	0	0	0
鹿児島県	0	493	216	90	124	63	0	128	273	217	230	160	0	0
沖縄県	3,816	3,694	3,894	3,314	1,536	481	44	4,854	3,185	2,680	3,942	1,752	501	139
合計	9,706	35,344	32,939	23,373	13,474	4,616	653	20,032	35,453	22,381	24,552	10,955	2,657	487

表 2023 年月別年代別居住地別の来訪観光客数の推移（9 月、10 月）

	2023年 9月							2023年 10月						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
北海道	113	1,260	1,074	415	437	303	0	690	1,759	1,460	770	845	42	0
青森県	0	234	59	0	0	0	0	0	330	54	124	55	0	0
岩手県	94	94	0	0	0	0	0	0	176	0	49	0	0	0
宮城県	43	363	132	83	153	48	0	167	854	536	156	43	0	0
秋田県	0	188	0	0	0	0	0	0	277	90	97	151	76	0
山形県	0	0	56	122	0	0	0	0	50	339	123	0	0	0
福島県	117	300	0	57	0	0	0	0	300	218	59	124	0	0
茨城県	55	849	812	359	163	0	0	2,819	974	543	440	542	64	0
栃木県	250	709	408	103	52	0	0	300	417	331	219	295	125	0
群馬県	577	685	818	133	112	57	0	788	782	707	268	0	66	0
埼玉県	594	3,757	1,436	1,089	608	151	0	1,005	2,191	1,791	1,169	916	661	0
千葉県	564	3,107	1,189	936	573	183	0	3,116	3,079	1,711	1,262	590	227	133
東京都	1,683	9,938	5,576	2,170	1,816	723	0	2,214	6,226	4,226	2,836	2,872	671	88
神奈川県	1,244	5,652	3,065	1,493	1,311	382	50	4,026	4,388	3,101	1,602	930	970	94
新潟県	201	212	0	301	135	0	0	363	293	118	429	66	52	0
富山県	47	148	0	45	53	45	0	0	247	104	0	131	0	0
石川県	42	171	51	186	0	0	0	125	610	236	107	99	54	0
福井県	55	215	107	234	0	0	0	819	540	0	0	54	0	0
山梨県	58	272	0	121	58	0	0	55	179	0	58	0	0	0
長野県	122	659	461	0	111	0	0	728	735	350	417	59	0	0
岐阜県	156	768	159	37	229	0	0	1,341	1,075	463	335	214	0	0
静岡県	189	1,421	349	253	0	141	0	277	835	886	210	397	150	0
愛知県	569	3,785	2,478	1,181	667	199	75	906	2,775	2,637	1,169	990	426	77
三重県	178	680	372	228	78	0	0	376	1,039	457	144	254	55	40
滋賀県	37	467	131	153	31	93	0	45	172	150	159	112	44	0
京都府	389	1,062	425	241	179	67	0	459	691	141	63	210	94	34
大阪府	807	2,949	2,084	649	582	105	0	1,113	2,265	1,730	982	953	487	0
兵庫県	456	1,735	842	644	552	122	58	1,559	1,394	1,017	626	616	313	0
奈良県	170	382	336	172	104	0	0	34	404	237	111	235	141	0
和歌山県	72	453	37	132	0	0	0	0	161	89	119	241	40	0
鳥取県	60	169	0	110	0	0	0	0	356	165	54	0	88	0
島根県	0	76	0	0	59	0	0	0	0	0	472	0	0	0
岡山県	122	585	0	40	65	38	0	70	338	270	128	175	41	37
広島県	48	808	327	248	86	0	0	1,173	673	379	260	39	87	0
山口県	165	378	56	52	109	0	0	54	723	316	214	157	0	0
徳島県	0	172	179	0	138	0	0	0	55	125	132	53	0	0
香川県	0	220	93	100	0	0	0	0	106	40	143	107	0	0
愛媛県	38	500	121	320	0	0	0	58	192	224	319	151	78	0
高知県	51	62	0	74	0	0	0	0	0	0	0	123	0	0
福岡県	730	3,293	1,283	703	618	64	0	671	1,775	1,789	1,090	694	402	0
佐賀県	145	351	49	50	106	0	0	96	539	194	124	0	68	64
長崎県	145	558	109	97	0	107	0	55	483	375	151	53	0	0
熊本県	124	749	374	45	44	121	0	237	532	322	224	103	0	0
大分県	169	374	293	90	172	54	0	229	413	146	44	92	0	0
宮崎県	39	401	73	197	0	0	0	94	336	76	187	104	0	76
鹿児島県	220	589	215	132	0	0	0	0	417	421	208	219	94	0
沖縄県	3,749	3,780	4,100	2,819	1,893	552	136	4,086	4,114	4,015	3,240	1,683	839	42
合計	14,687	55,580	29,729	16,614	11,294	3,555	319	30,148	46,270	32,579	21,093	15,747	6,455	685

表 2023 年月別年代別居住地別の来訪観光客数の推移（11 月、12 月）

	2023年 11月							2023年 12月						
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
北海道	560	1,320	959	299	743	365	0	580	528	699	212	619	50	0
青森県	55	54	504	0	63	0	0	108	52	0	0	0	0	0
岩手県	393	313	322	54	89	43	0	62	82	97	204	0	54	0
宮城県	205	355	112	41	88	86	0	89	166	223	280	233	0	52
秋田県	345	293	183	0	0	0	0	0	62	0	186	0	60	0
山形県	1,212	259	49	136	0	0	51	145	279	0	0	0	0	0
福島県	282	172	111	130	0	0	0	319	152	56	146	53	0	0
茨城県	1,885	623	581	386	256	49	0	2,670	489	360	173	394	124	0
栃木県	1,224	252	198	124	50	0	0	1,161	173	302	313	112	0	0
群馬県	2,274	677	519	298	335	57	0	3,741	835	277	469	161	101	0
埼玉県	1,700	2,357	1,791	1,017	923	311	0	2,307	1,687	729	869	669	287	0
千葉県	4,135	1,842	1,651	856	1,102	275	43	733	1,256	863	770	580	295	47
東京都	3,038	4,329	3,076	1,843	3,174	820	134	2,072	2,618	2,646	2,177	2,098	1,066	0
神奈川県	2,819	3,566	1,857	1,498	1,252	529	232	865	1,952	1,422	1,457	1,610	419	96
新潟県	317	280	51	0	228	89	0	3,608	630	0	46	111	0	0
富山県	0	120	135	44	57	0	0	559	0	0	75	0	168	0
石川県	252	224	343	92	90	0	0	121	526	48	0	41	0	0
福井県	308	104	0	60	55	0	0	287	117	158	0	53	0	0
山梨県	808	362	0	57	50	0	0	1,896	320	150	137	0	0	0
長野県	393	163	354	353	207	54	68	1,364	431	172	98	124	0	0
岐阜県	873	380	545	125	253	124	0	742	429	386	202	273	41	40
静岡県	1,802	523	198	473	303	0	0	2,985	645	423	195	312	142	0
愛知県	1,599	2,489	1,807	845	1,161	214	103	956	1,757	1,177	1,345	1,000	226	38
三重県	363	583	86	397	294	50	46	598	89	188	92	229	38	0
滋賀県	238	167	276	87	278	0	0	605	317	137	30	0	70	0
京都府	86	752	370	220	28	63	0	567	249	150	384	231	65	31
大阪府	3,180	1,942	1,840	1,160	1,076	313	0	1,696	1,604	1,088	806	769	337	29
兵庫県	1,266	1,131	822	584	550	218	0	1,181	530	699	411	211	282	0
奈良県	0	203	128	102	231	34	66	66	96	98	139	150	116	0
和歌山県	35	148	0	189	39	78	39	107	49	79	61	0	39	0
鳥取県	0	0	54	58	0	0	0	0	0	74	138	62	0	0
島根県	0	117	0	67	0	0	0	67	64	0	242	0	0	0
岡山県	117	241	334	37	130	79	0	110	283	127	150	0	41	0
広島県	757	376	301	193	320	31	0	864	384	374	229	114	114	0
山口県	48	53	266	103	60	0	0	57	167	205	197	63	49	53
徳島県	0	207	119	51	104	51	0	0	127	0	53	100	0	0
香川県	147	262	234	38	208	39	0	0	0	0	40	82	0	0
愛媛県	117	437	153	47	36	0	0	37	190	177	151	178	0	0
高知県	0	0	66	101	0	0	0	0	0	0	0	86	0	0
福岡県	687	1,348	1,119	656	902	277	38	636	1,305	1,152	817	457	64	35
佐賀県	95	58	304	171	101	48	0	128	208	310	143	0	106	0
長崎県	51	380	148	47	50	0	0	608	193	42	244	101	51	0
熊本県	88	390	387	244	43	79	0	223	263	0	302	183	0	48
大分県	0	135	133	281	318	0	0	47	285	52	138	60	0	0
宮崎県	76	302	37	0	297	48	0	116	282	158	123	0	0	0
鹿児島県	188	76	311	77	83	72	0	295	145	381	170	40	101	41
沖縄県	3,513	4,500	4,202	3,978	1,813	265	127	9,515	5,784	6,530	5,369	2,622	1,093	220
合計	37,531	34,865	27,036	17,619	17,440	4,761	947	44,893	27,800	22,209	19,783	14,181	5,599	730

5) 北谷町内宿泊率

北谷町に宿泊する観光客の約7割から8割は、1泊であり、1割から2割が2泊である。

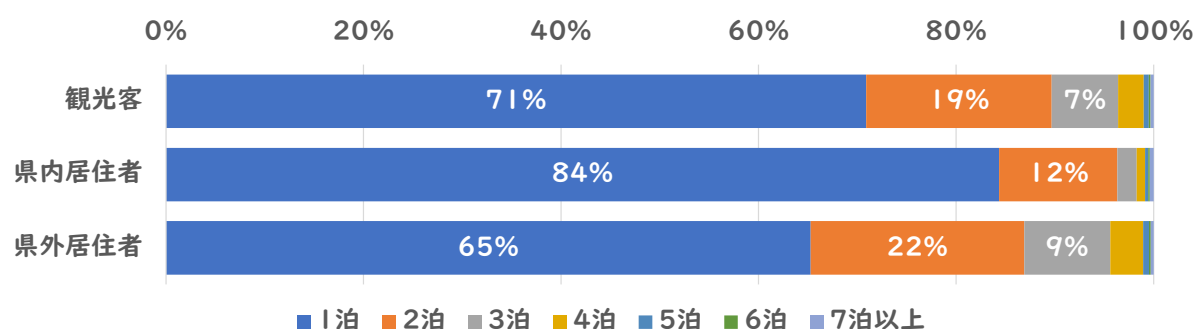


図 2019 年観光客の北谷町内宿泊率

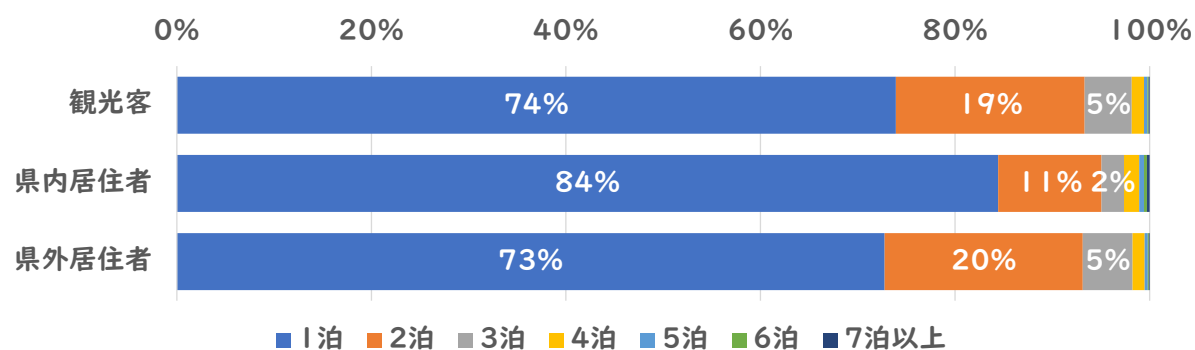


図 2023 年観光客の北谷町内宿泊率

6) 観光スポット別の流入流出時刻

各観光スポットの流入時刻、流出時刻を整理した。なお、流入は各観光スポットで初めて観測された時刻、流出は各観光スポットで最後に観測された時刻である。

美浜アメリカンビレッジ

8 時台から 22 時台にかけて流入と流出がある。特に流入では 12 時台から 18 時台が高い傾向にある。流出では 14 時台から 16 時台が高い傾向にある。

2019 年と 2023 年で流入流出の分布形状は概ね同じ傾向である。

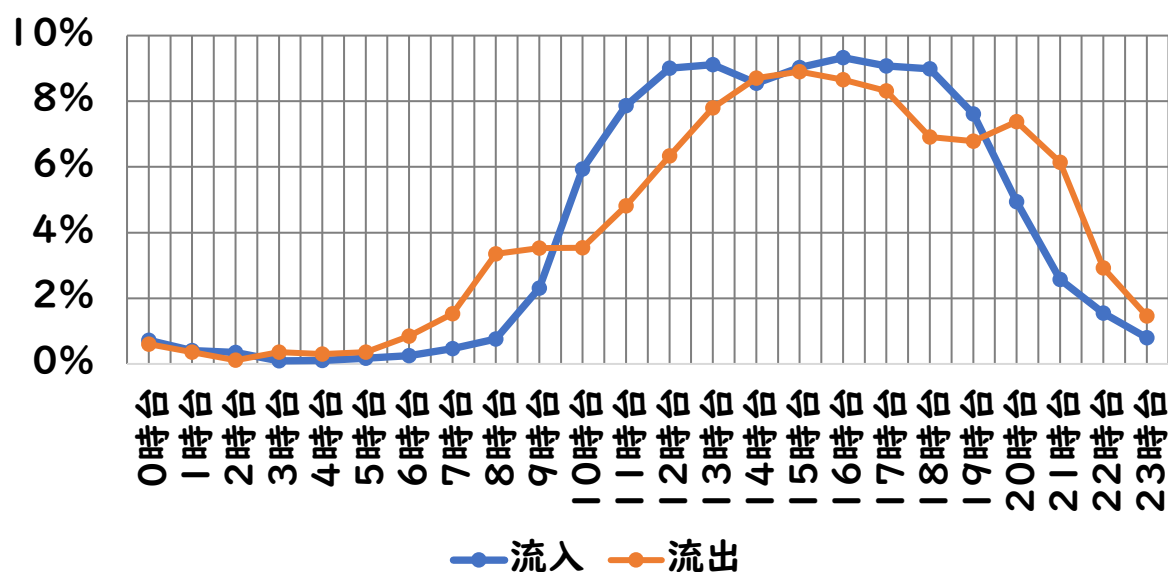


図 2019 年 美浜アメリカンビレッジの流入流出時刻

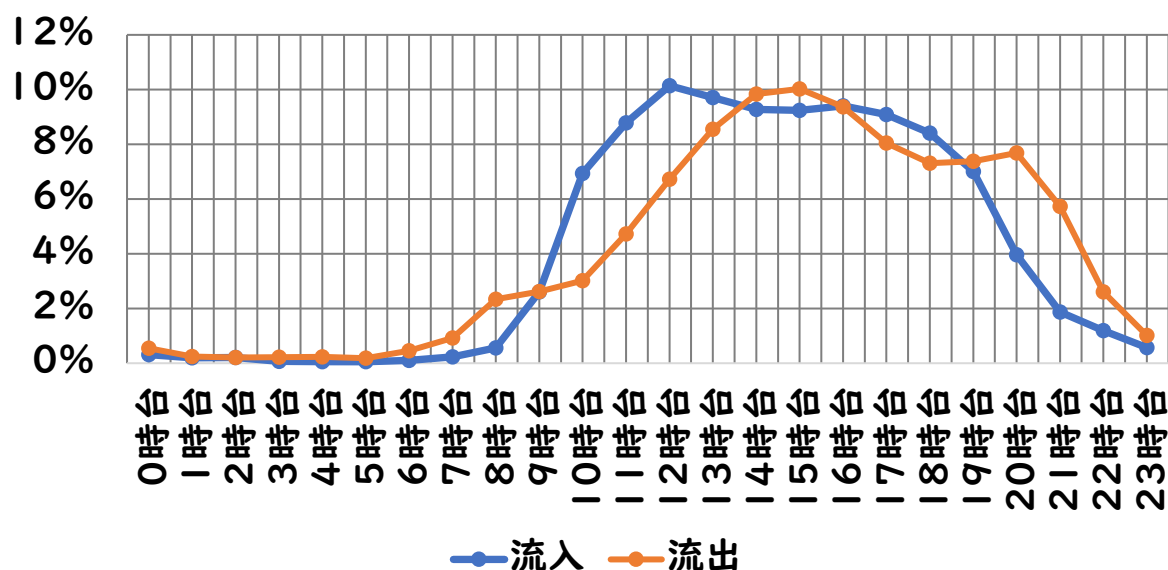


図 2023 年 美浜アメリカンビレッジの流入流出時刻

北谷フィッシャリーナ

7時台から23時台にかけて流入と流出がある。特に流入では8時か台ら9時台が高い傾向にある。流出では17時台から20時台が高い。

2019年と2023年で流入流出の分布形状は概ね同じ傾向である。

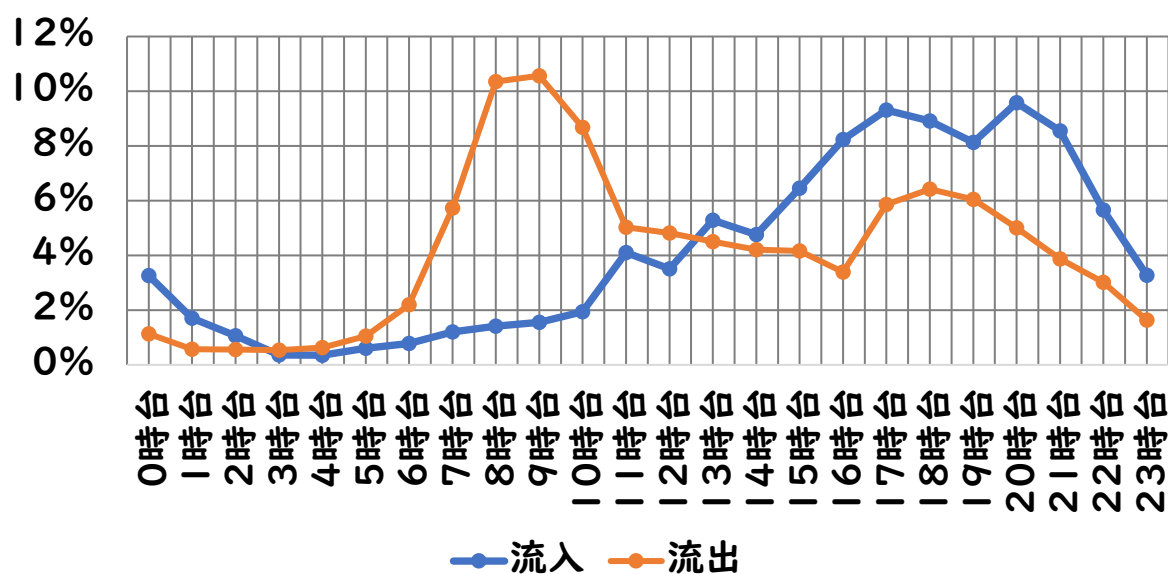


図 2019年 北谷フィッシャリーナの流入流出時刻

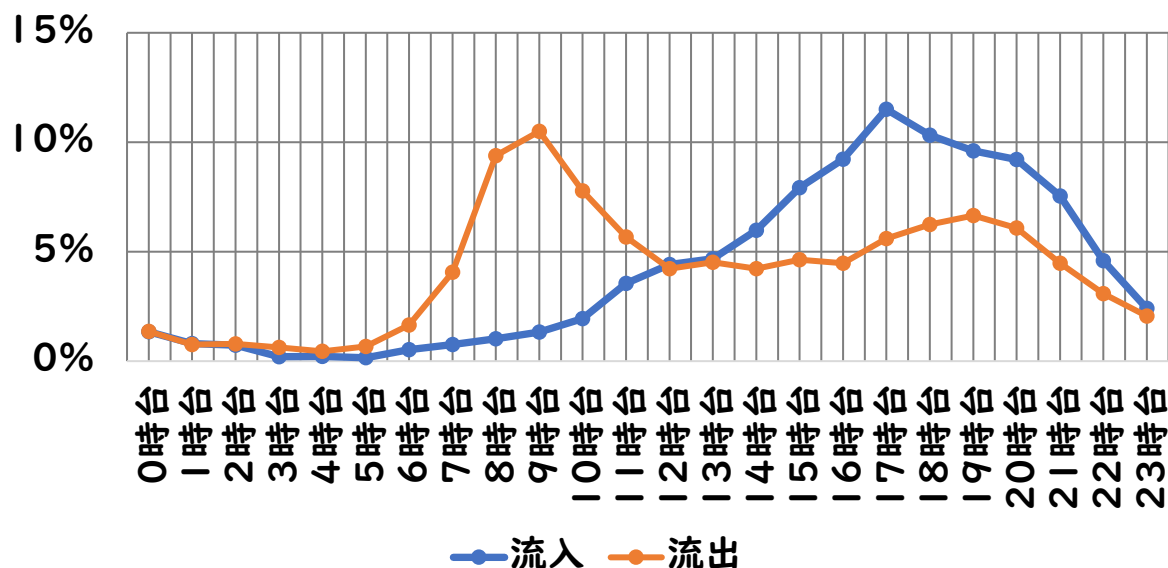


図 2023年 北谷フィッシャリーナの流入流出時刻

北谷公園

7 時台から 16 時台にかけて流入と流出がある。特に流入では 9 時台と 12 時台が高い傾向にある。流出では 14 時台から 16 時台が高い。

2019 年と 2023 年で流入流出の分布形状は概ね同じ傾向である。

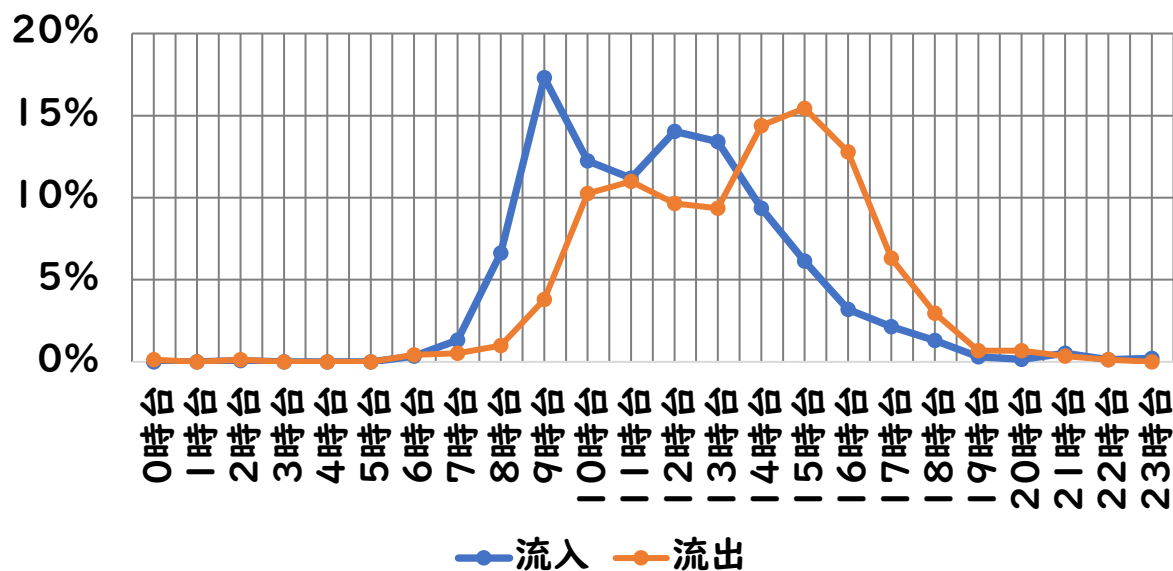


図 2019 年 北谷公園の流入流出時刻

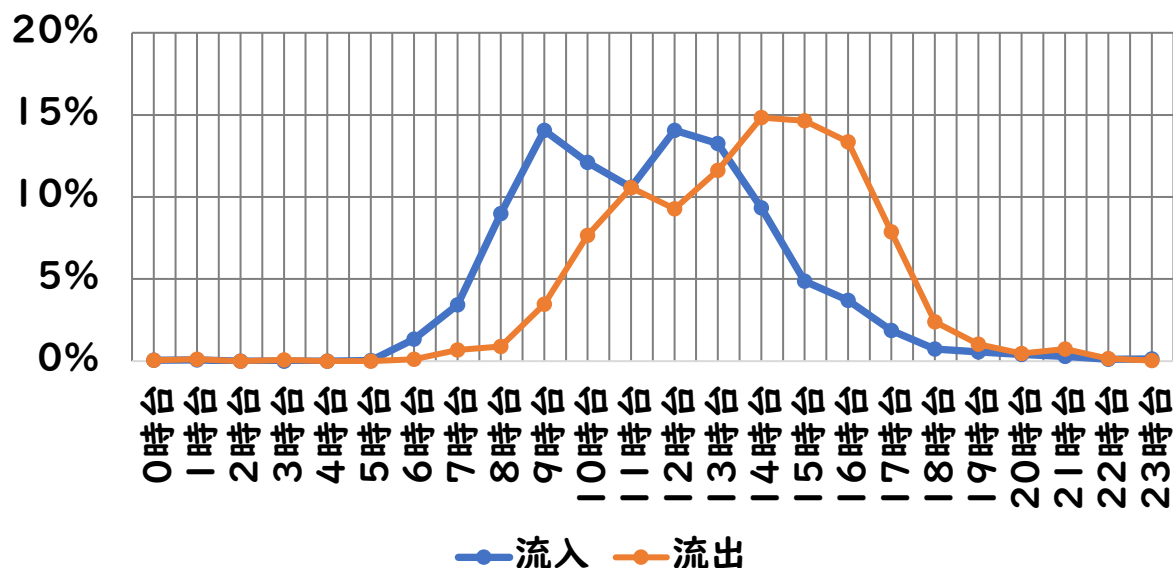


図 2023 年 北谷公園の流入流出時刻

サンセットビーチ

2019 年は、時間帯にかかわらず流入と流出がある。一方で 2023 年は、7 時台から 23 時台にかけて流入と流出がある。

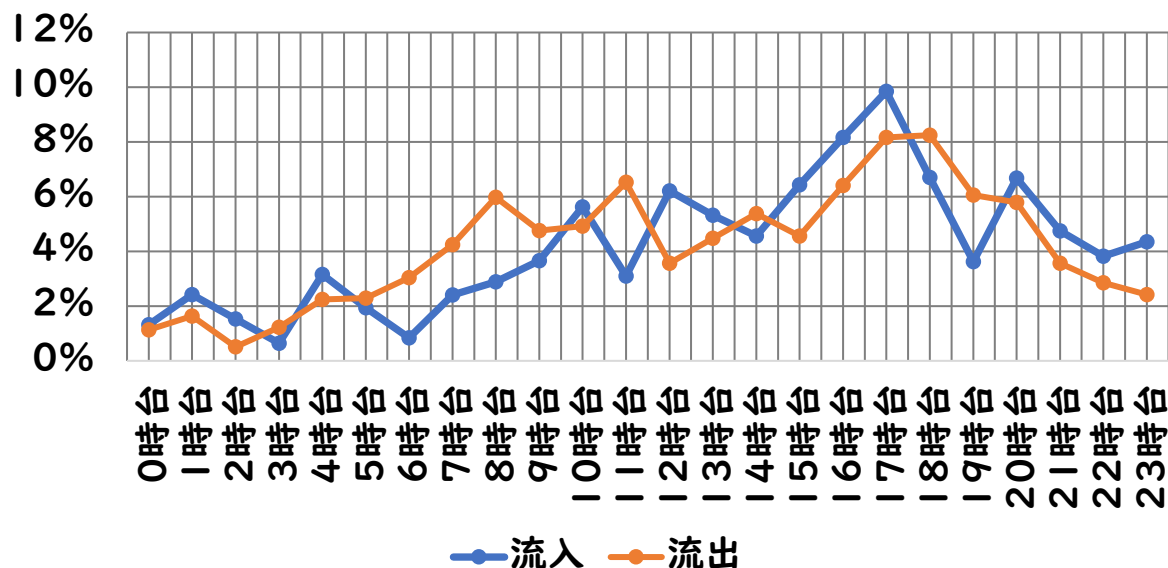


図 2019 年 サンセットビーチの流入流出時刻

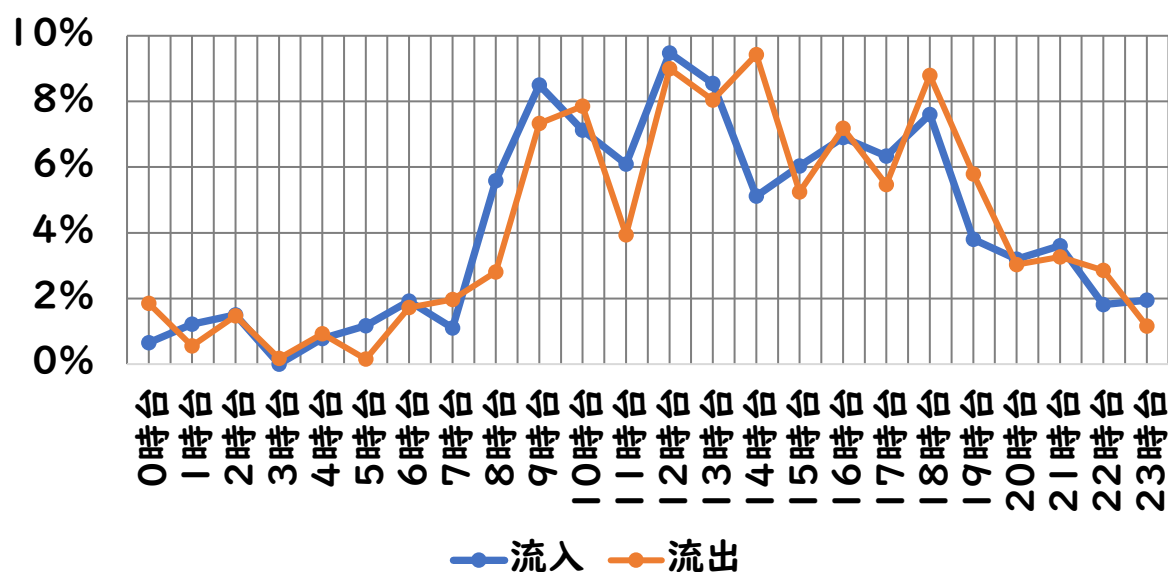


図 2023 年 サンセットビーチの流入流出時刻

アラハビーチ・安良波公園

8 時台から 19 時台にかけて流入と流出がある。特に流入では 11 時から 12 時台と 15 時台が高い傾向にある。流出では 16 時台が最も高い。

2019 年と 2023 年で流入流出の分布形状は概ね同じ傾向である。

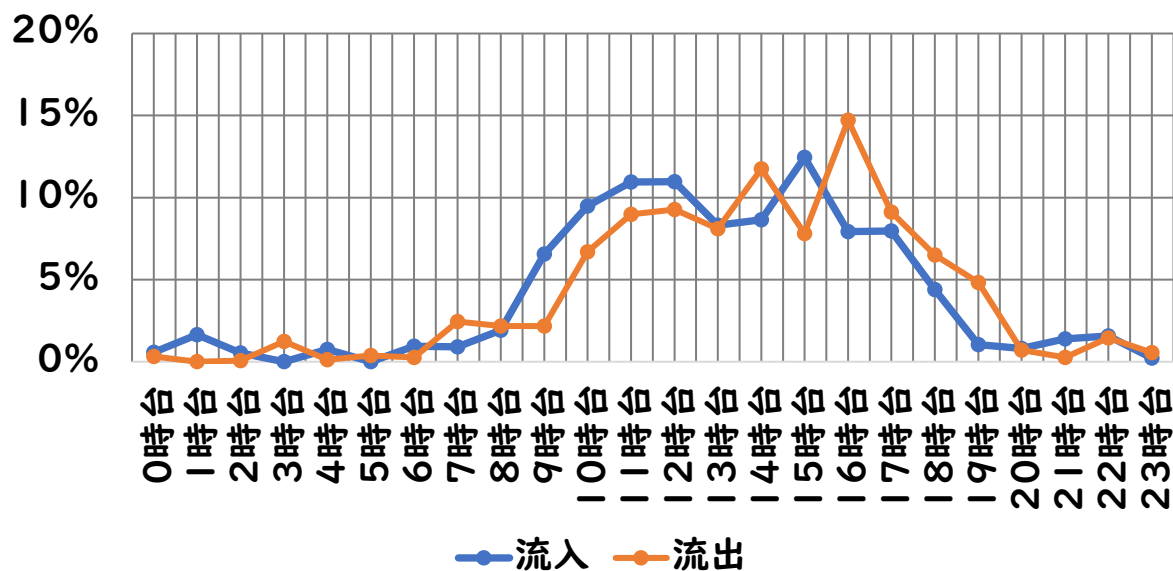


図 2019 年 アラハビーチ・安良波公園の流入流出時刻

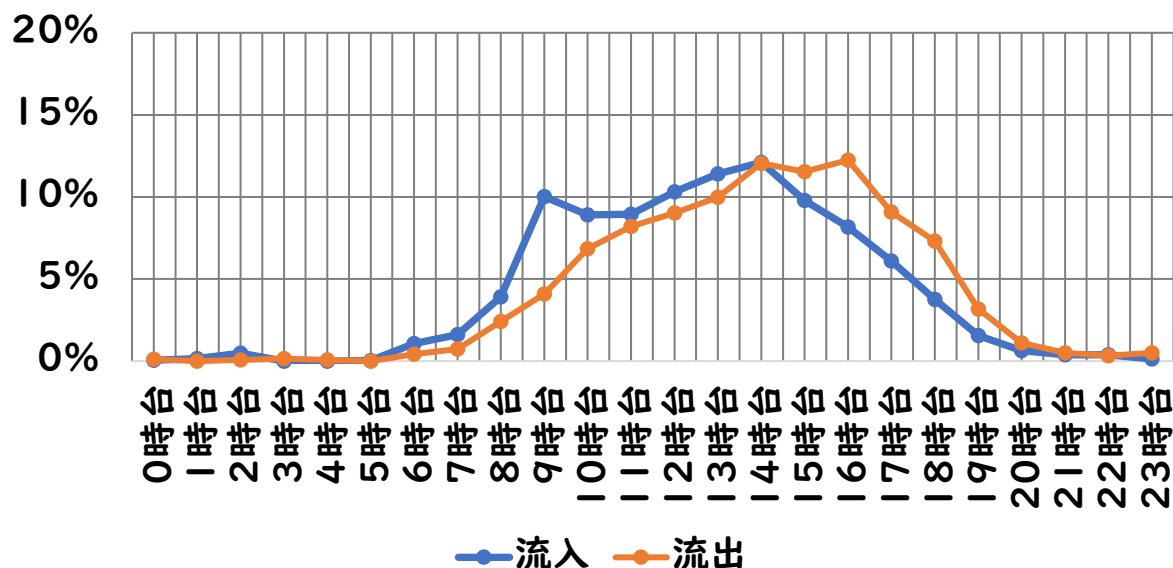


図 2023 年 アラハビーチ・安良波公園の流入流出時刻

宮城海岸

6 時台から 19 時台にかけて流入と流出がある。特に流入では 8 時台が最も高い。

2019 年と 2023 年で流入流出の分布形状は概ね同じ傾向である。

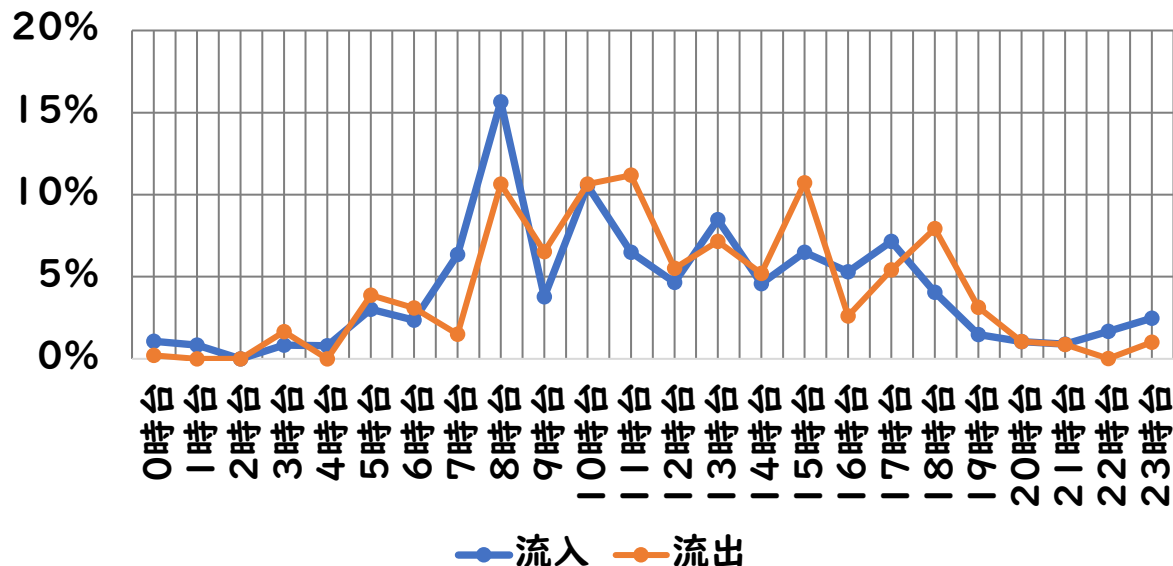


図 2019 年 宮城海岸の流入流出時刻

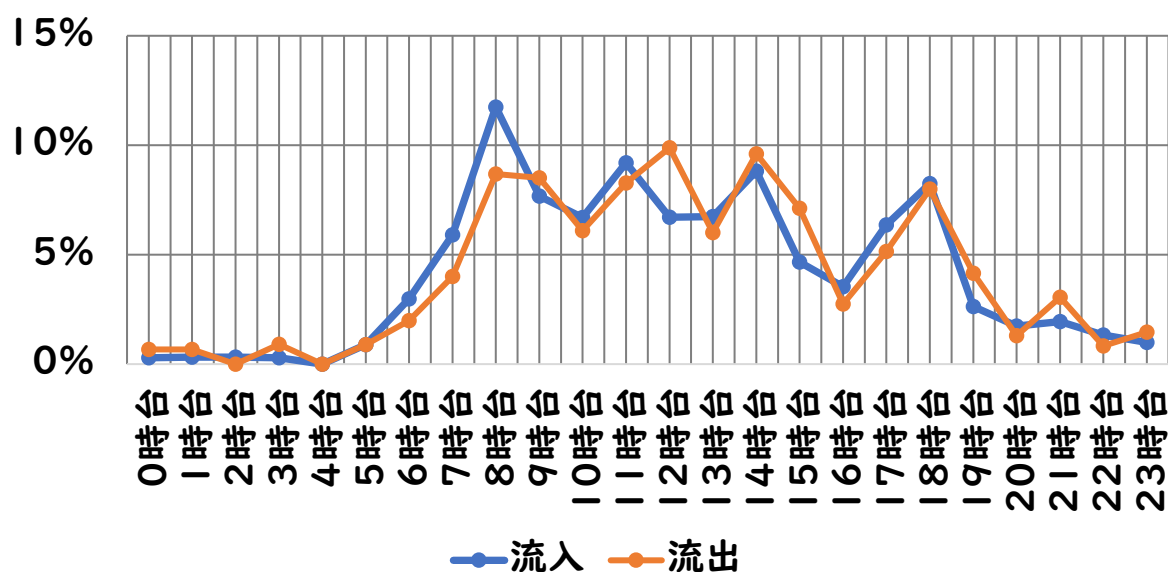


図 2023 年 宮城海岸の流入流出時刻

砂辺馬場公園・モニュメントエリア

6 時台から 21 時台にかけて流入と流出がある。特に 2019 年の流入では 14 時台が最も高く、流出では 15 時台が最も高い。一方で、2023 年の流入と流出ともに、10 時台から 15 時台にかけて高い傾向にある。

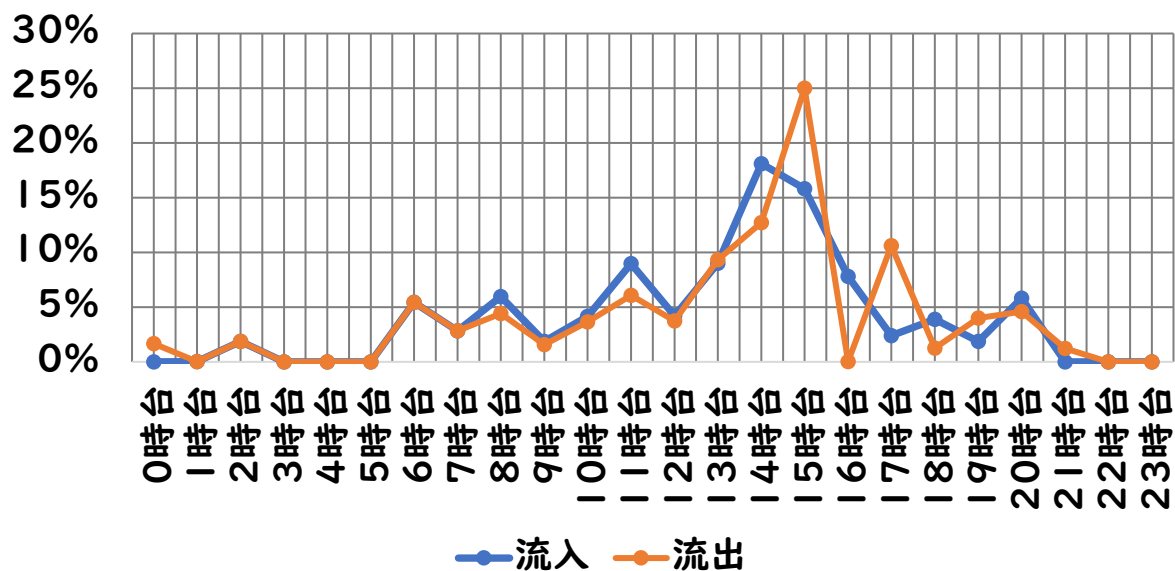


図 2019 年 砂辺馬場公園・モニュメントエリアの流入流出時刻

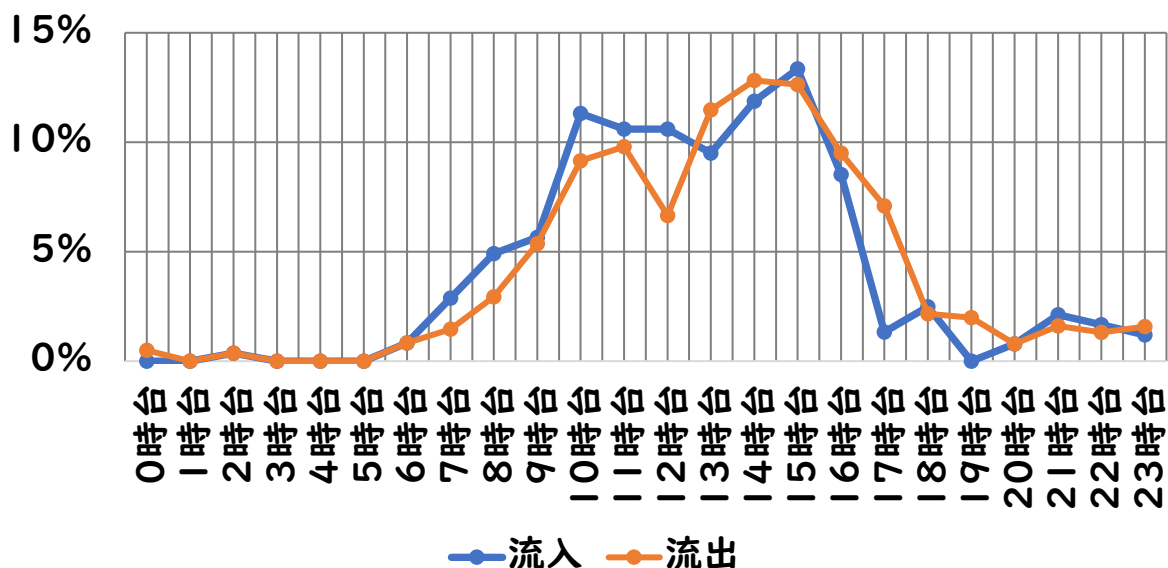


図 2023 年 砂辺馬場公園・モニュメントエリアの流入流出時刻

謝荊公園

10 時台から 21 時台にかけて流入と流出がある。

2019 年で、2 時台に流入、3 時台に流出があるものの、2023 年の流入流出の分布形状と概ね同じ傾向である。

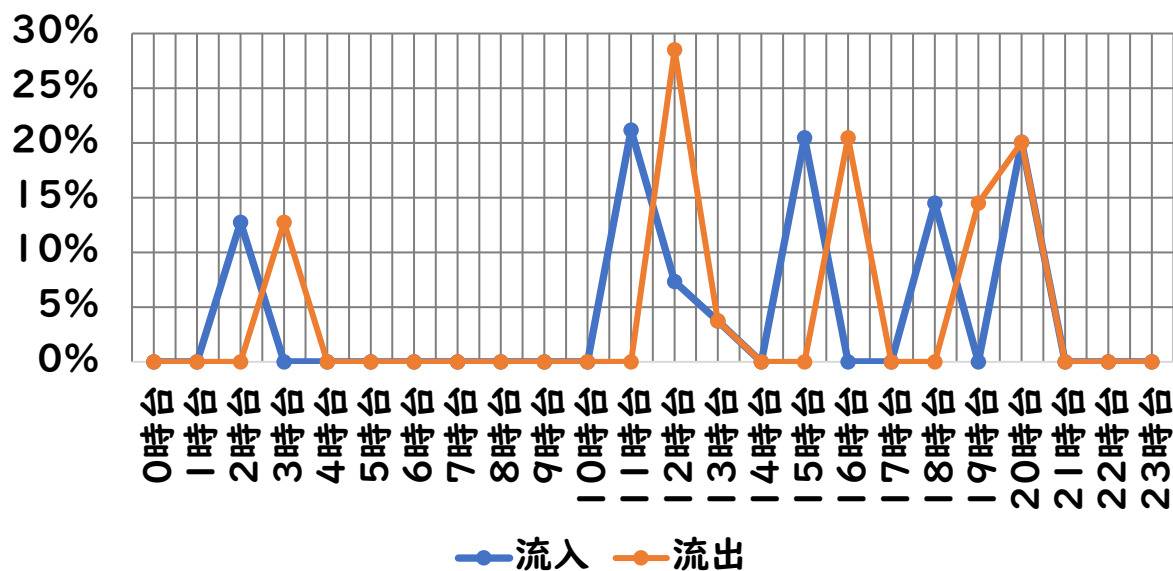


図 2019 年 謝荊公園の流入流出時刻

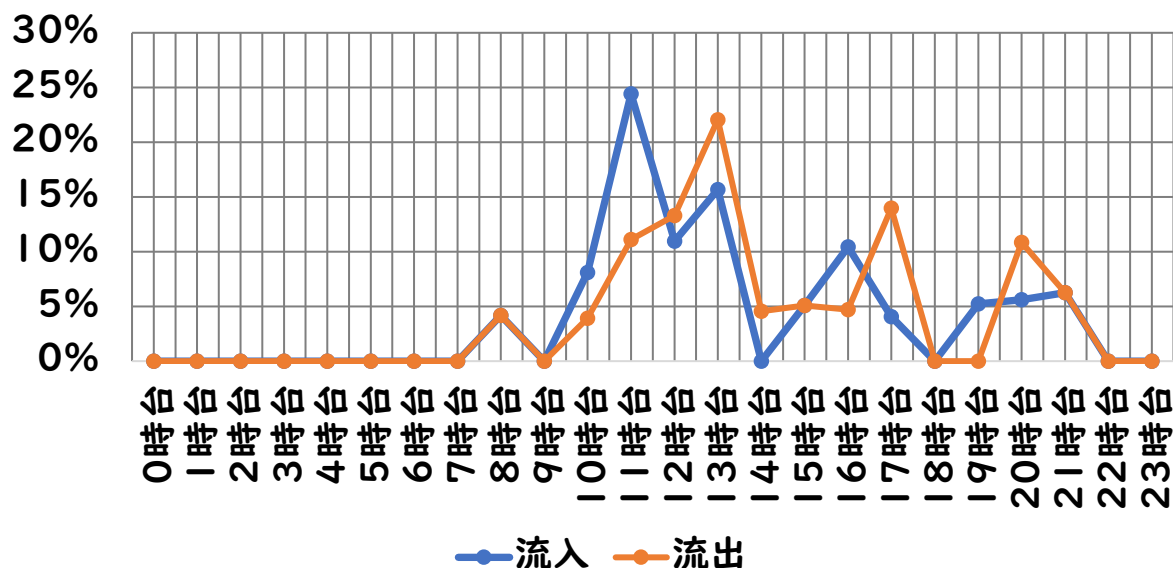


図 2023 年 謝荊公園の流入流出時刻

山手通り

9 時台から 21 時台にかけて流入と流出がある。特に流入では 15 時台と 19 時台が高い傾向にある。

2019 年と 2023 年で流入の分布形状は概ね同じであるが、流出の分布形状に違いが見られる。

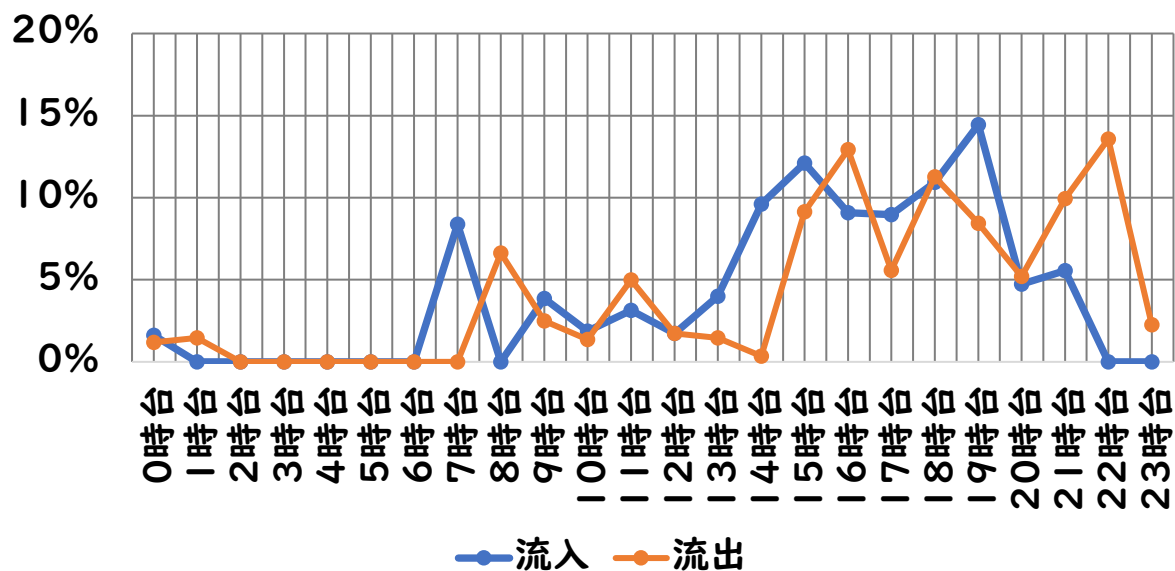


図 2019 年 山手通りの流入流出時刻

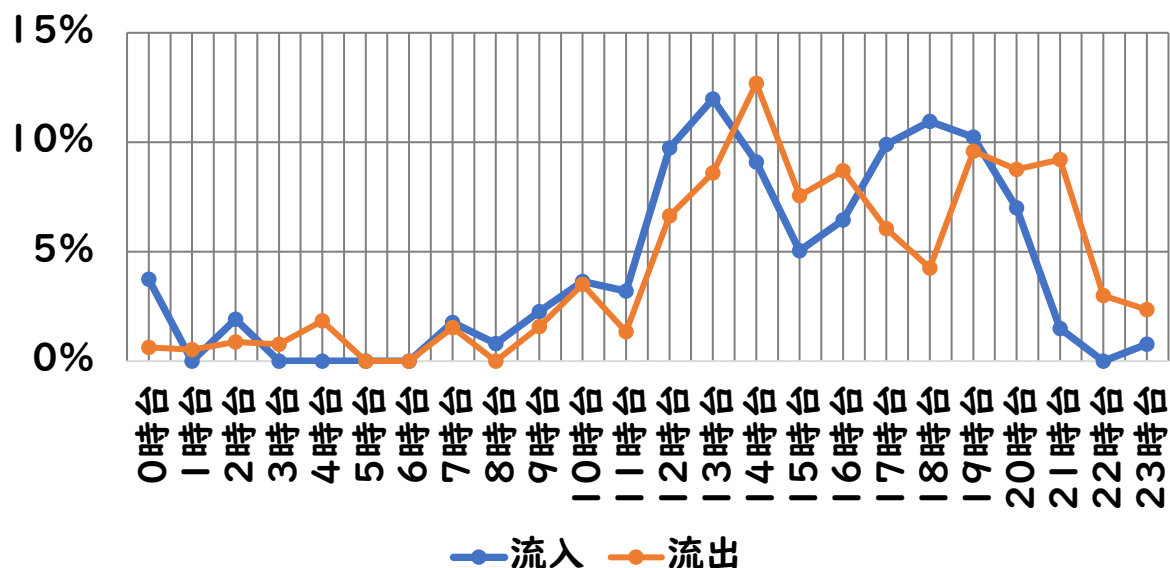


図 2023 年 山手通りの流入流出時刻

テルメヴィラちゅら一ゆ

9 時台から 21 時台にかけて流入と流出がある。特に 2019 年の流入では 18 時台が最も高い傾向にある。流出では 19 時台が最も高い。2023 年では、21 時台が最も高い傾向にある。流出では 22 時台が最も高い。

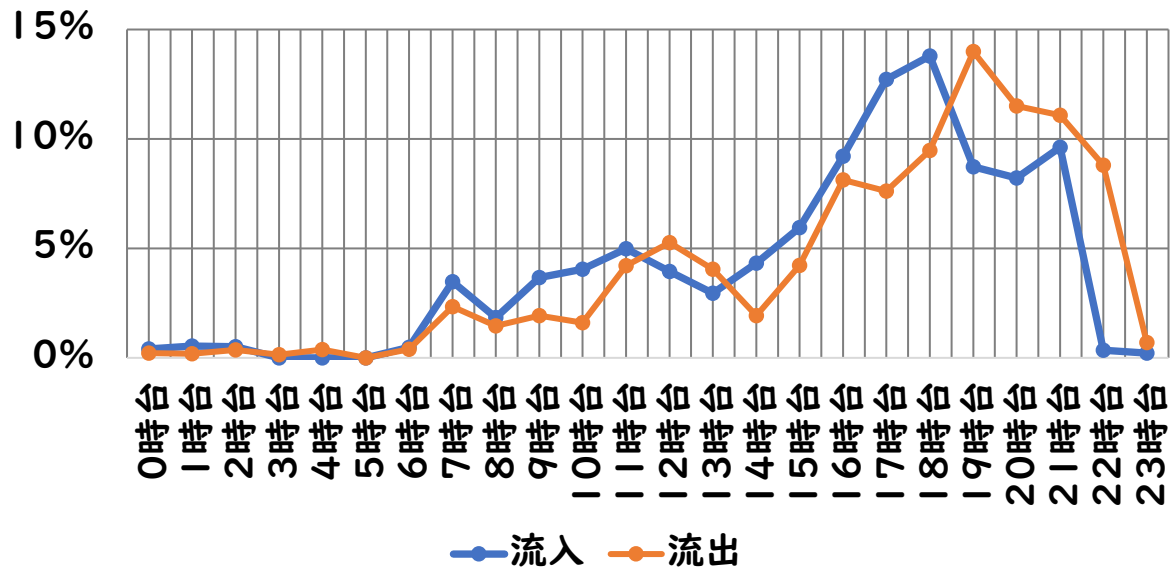


図 2019 年 テルメヴィラちゅら一ゆの流入流出時刻

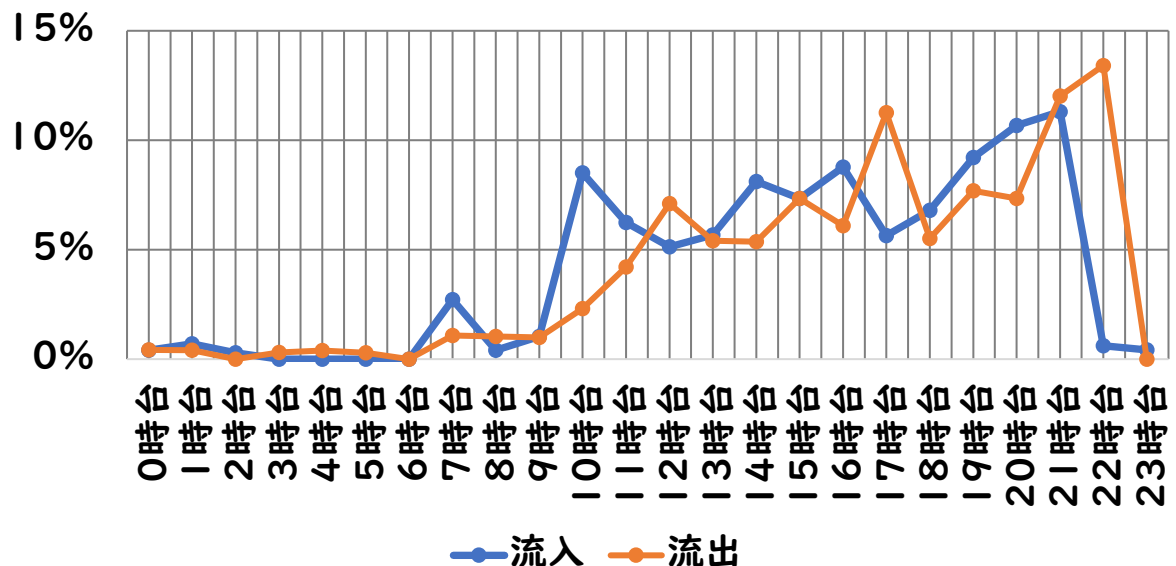


図 2019 年 テルメヴィラちゅら一ゆの流入流出時刻

うちなあ家

2019 年の滞在人数が少なため、流入流出分布が 4 時台と 16 時台、17 時台に集中した分布となっている。

2023 年では、10 時台から 17 時台にかけて流入と流出がある。

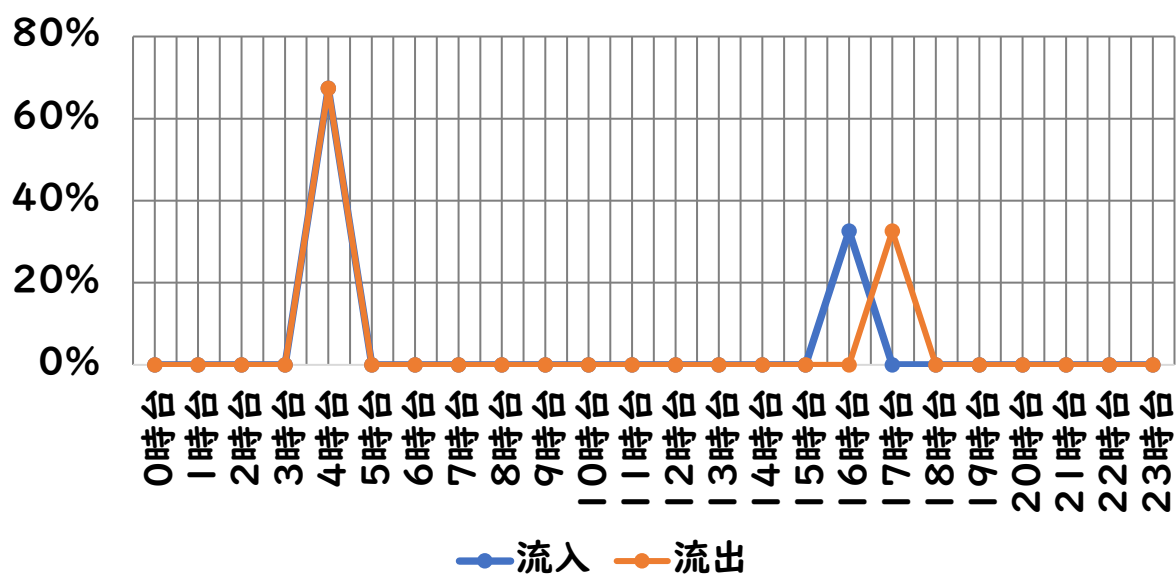


図 2019 年 うちなあ家の流入流出時刻

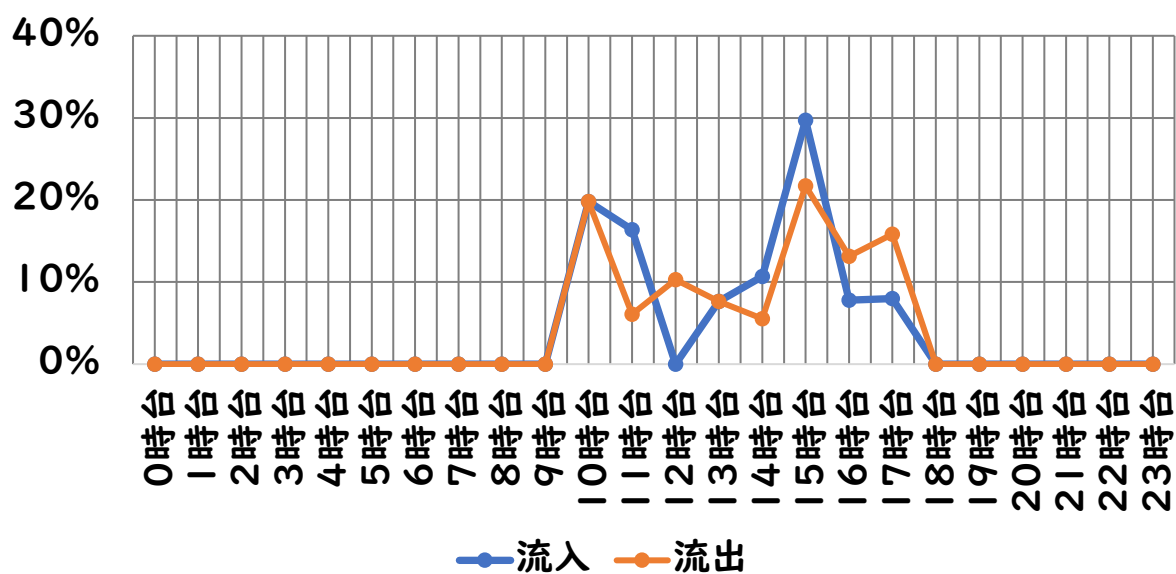


図 2023 年 うちなあ家の流入流出時刻

ハンビーフリーマーケット

2019 年では、9 時台から 21 時台にかけて流入と流出がある。

2023 年では、滞在が見られなかった。

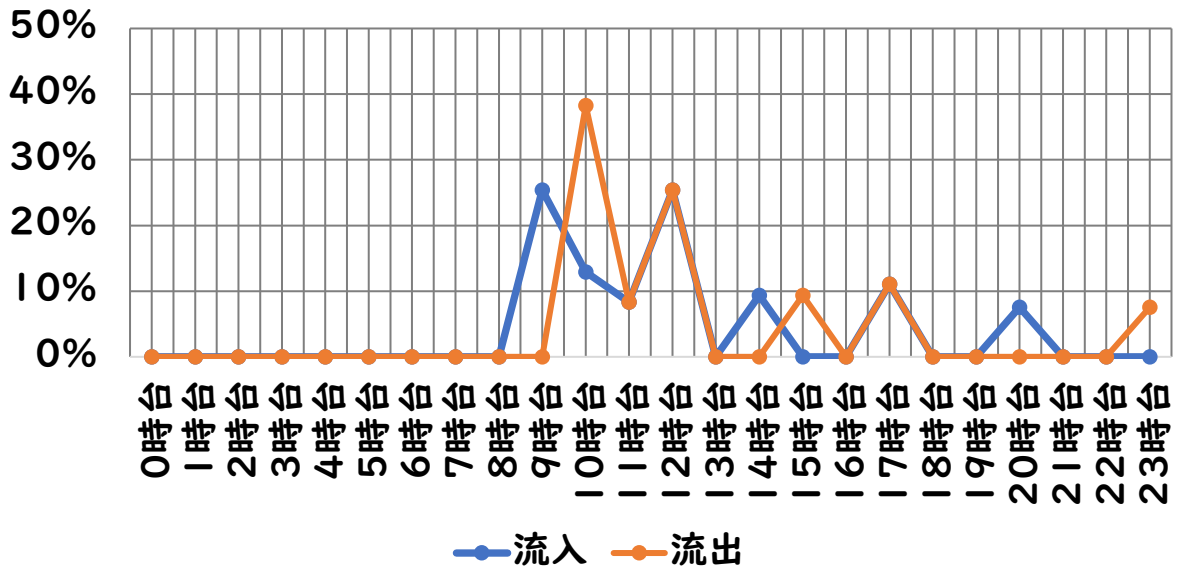


図 2019 年 ハンビーフリーマーケットの流入流出時刻(土曜・日曜のみ)

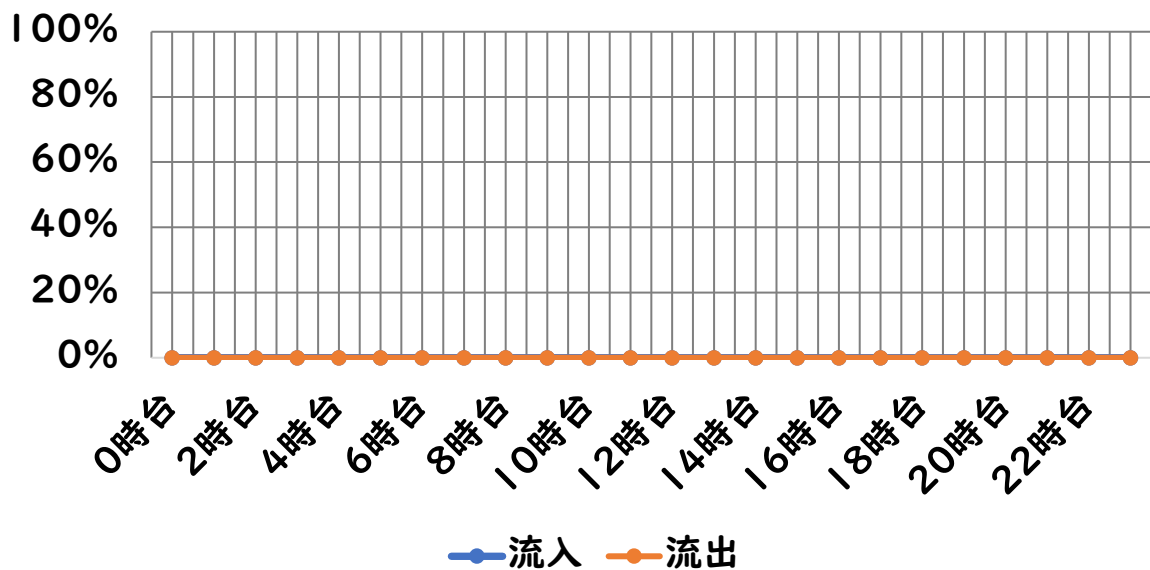


図 2023 年 ハンビーフリーマーケットの流入流出時刻(土曜・日曜のみ)

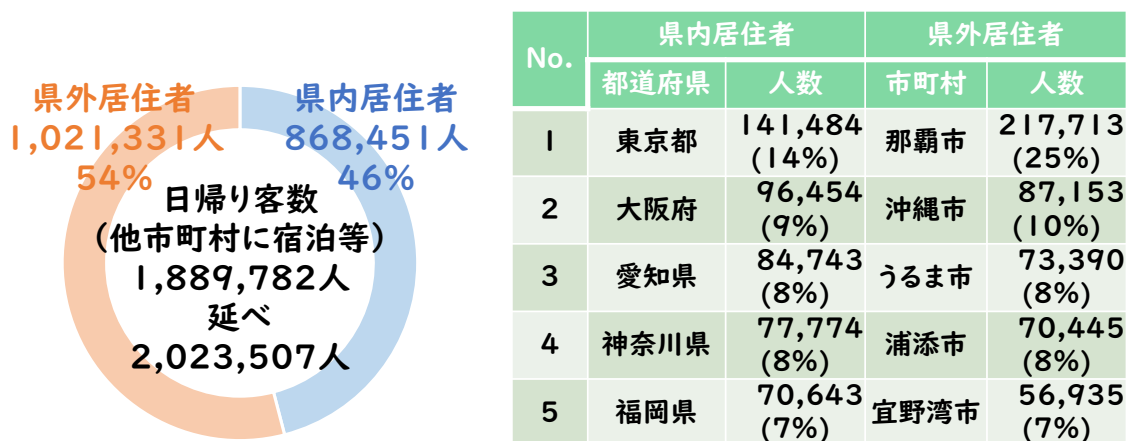
（２） 日帰り客の観光動態（他市町村に宿泊等）

前項の北谷町内宿泊率の日帰り客（他市町村に宿泊等）に着目し、集計を行う。

具体的には、北谷町を訪れたが那覇市等の北谷町以外の市町村に宿泊した者、日帰りで北谷町を訪れた者が集計対象である。

１）居住地

日帰り客（他市町村に宿泊等）は、2019 年で約 189 万人（延べ約 202 万人）から 2023 年で約 215 万人（延べ約 230 万人）と 26 万人（延べ約 28 万人）増加した。うち、県外居住者は、2019 年で 54%、2023 年で 77%と 23%増加した。



※延べ人数は、北谷町内に宿泊をしていない人を対象に、北谷町を訪れた人を日別に合計したもの

図 2019 年日帰り客（他市町村に宿泊等）の居住地



※延べ人数は、北谷町内に宿泊をしていない人を対象に、北谷町を訪れた人を日別に合計したもの

図 2023 年日帰り客（他市町村に宿泊等）の居住地

2) 性別

観光客の男女比は、2019 年で男性 6 割、女性 4 割、2023 年で男性 4 割、女性 6 割と逆転している。ただし、性別は一部のデータのみ取得が可能のため、注意が必要である。

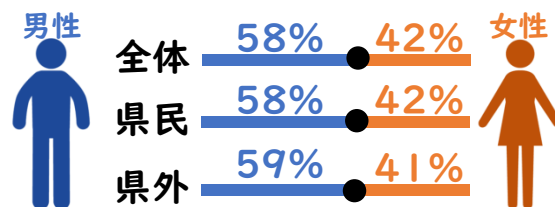


図 2019 年日帰り客（他市町村に宿泊等）の性別構成比

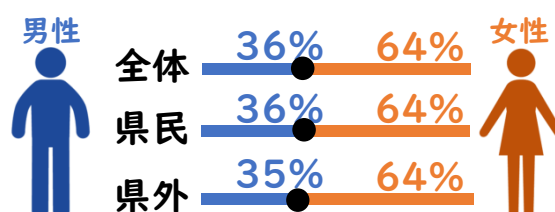


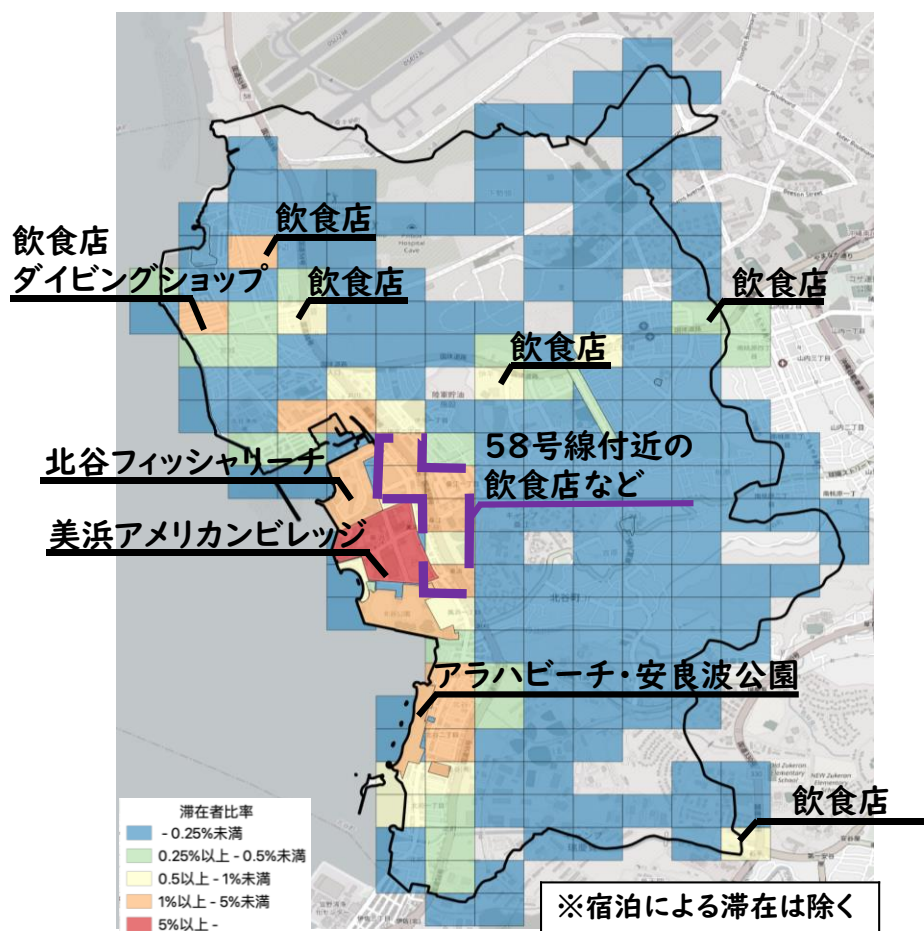
図 2023 年日帰り客（他市町村に宿泊等）の性別構成比

3) 滞在場所

2019 年において、美浜アメリカンビレッジは、約 109 万人の滞在があり、北谷町滞在延べ人数の約 45% である。2023 年では、約 169 万人（2019 年の 1.6 倍）の滞在があり、北谷町滞在延べ人数の約 64%（2019 年+19%）と増加傾向である。

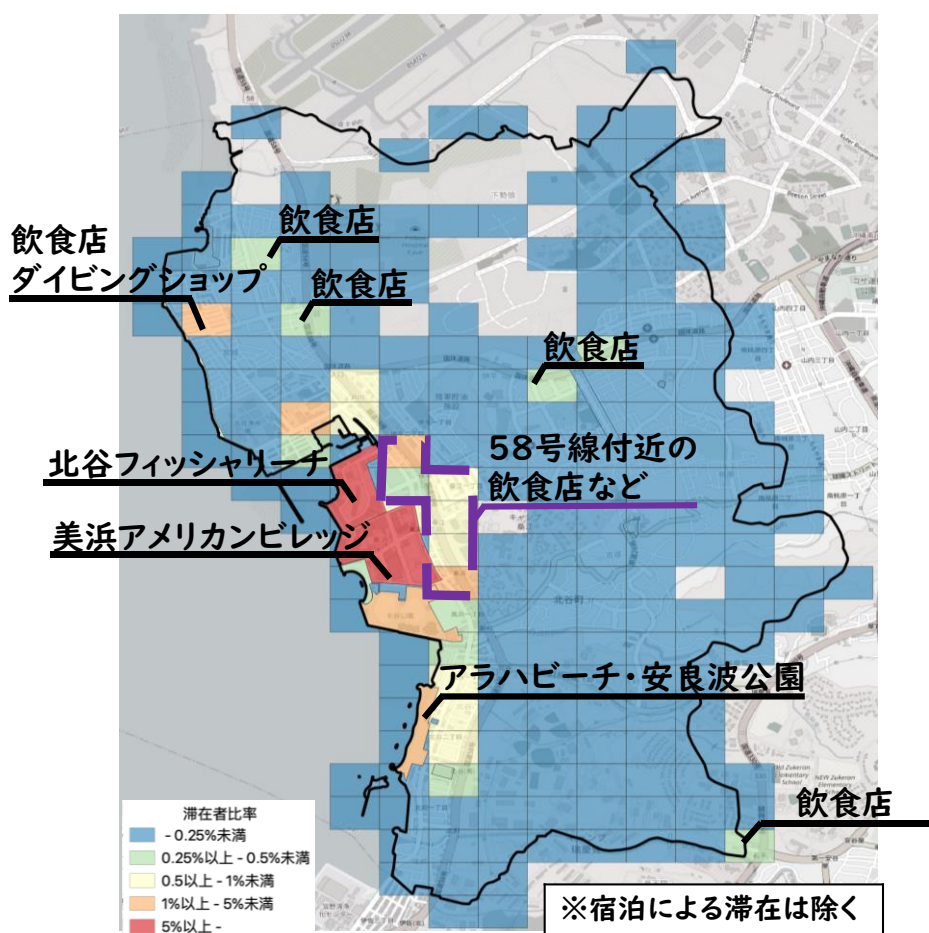
2019 年において、北谷フィッシャリーナは、約 10 万人の滞在があり、北谷町滞在延べ人数の約 4% である。2023 年では、約 19 万人（2019 年の 1.8 倍）の滞在があり、北谷町滞在延べ人数の約 7%（2019 年+3%）と増加傾向である。

2019 年において、58 号線付近の飲食店（□部分）は、合計 23 万人の滞在であり、北谷町滞在延べ人数の約 10% である。2023 年では、合計 14 万人（2019 年 0.6 倍）の滞在であり、北谷町滞在延べ人数の約 5%（2019 年▲5%）と減少傾向である。



観光スポット	県外居住者 滞在延べ人数	県内居住者 滞在延べ人数	滞在延べ人数 (県外+県内)	県外居住者 比率	県内居住者 比率
美浜アメリカンビレッジ	754,863	333,066	1,087,929	69%	31%
北谷フィッシャーリーナ	60,429	43,517	103,946	58%	42%
北谷公園	26,294	17,376	43,670	60%	40%
サンセットビーチ	12,393	5,692	18,085	69%	31%
アラハビーチ・安良波公園	20,183	7,114	27,297	74%	26%
宮城海岸	4,434	1,510	5,944	75%	25%
砂辺馬場公園・モニュメントエリア	1,528	1,640	3,168	48%	52%
謝莉公園	405	691	1,096	37%	63%
山手通り	1,789	5,206	6,995	26%	74%
テルメヴィラちゅらーゆ	5,135	2,450	7,585	68%	32%
うちなあ家	61	0	61	100%	0%
ハンビーフリーマーケット	229	0	229	100%	0%
58号線付近の飲食店	87,358	147,147	234,505	37%	63%
サンエーハンビータウン	7,821	16,588	24,409	32%	68%
ユニオン北谷店	232	1,039	1,271	18%	82%

図 2019 年日帰り客（他市町村に宿泊等）の滞在場所



観光スポット	県外居住者 滞在延べ人数	県内居住者 滞在延べ人数	滞在延べ人数 (県外 + 県内)	県外居住者 比率	県内居住者 比率
美浜アメリカンビレッジ	1,435,037	257,018	1,692,055	85%	15%
北谷フィッシャーリーナ	155,469	36,933	192,402	81%	19%
北谷公園	20,097	20,574	40,671	49%	51%
サンセットビーチ	8,890	2,433	11,323	79%	21%
アラハビーチ・安良波公園	41,103	12,075	53,178	77%	23%
宮城海岸	5,994	2,106	8,100	74%	26%
砂辺馬場公園・モニュメントエリア	2,639	1,885	4,524	58%	42%
謝苧公園	361	331	692	52%	48%
山手通り	1,271	2,382	3,653	35%	65%
テルメヴィラちゅらーゆ	2,510	941	3,451	73%	27%
うちなあ家	148	291	439	34%	66%
ハンビーフリーマーケット	0	0	0	0%	0%
58号線付近の飲食店	81,445	60,319	141,764	57%	43%
サンエーハンビータウン	2,450	5,587	8,037	30%	70%
ユニオン北谷店	563	637	1,200	47%	53%

図 2023 年日帰り客（他市町村に宿泊等）の滞在場所

4) 観光スポットにおける滞在人数と滞在時間

北谷町内観光スポットの滞在人数差（2023 年滞在人数と 2019 年滞在人数の差）を見ると、全体では 678,132 人増加した。

特に美浜アメリカンビレッジでは約 60 万人増加している。一方で、サンセットビーチでは、6,711 人減少している。サンセットビーチの工事により、滞在人数が減少したと思われる。

北谷町内観光スポットの滞在時間差（2023 年滞在時間と 2019 年滞在時間の差）を見ると、全体では 61 分増加した。

特にハンビーフリーマーケットでは 63 分増加している。一方で、宮城海岸では 31 分減少している。

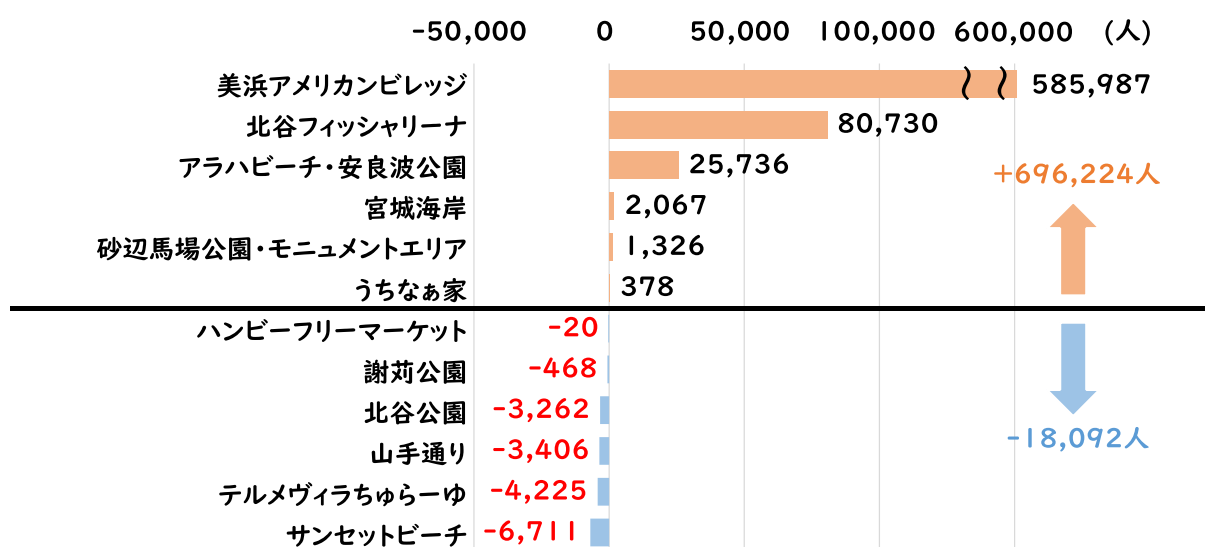


図 日帰り客（他市町村に宿泊等）の観光スポットの滞在人数差

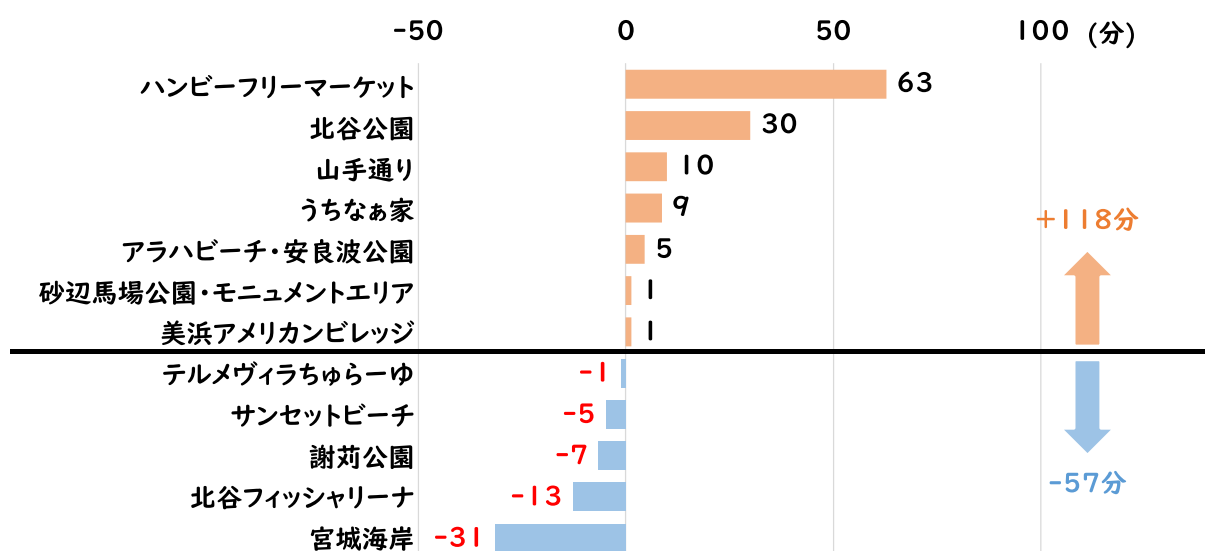


図 日帰り客（他市町村に宿泊等）の観光スポットの滞在時間差

5) 他市町村の宿泊地

他市町村に宿泊する人の主な宿泊地（上位 5 位）は、那覇市、恩納村、沖縄市、宜野湾市、読谷村と 2019 年と 2023 年で変化はない。

特に、2019 年、2023 年ともに、那覇市に宿泊する人は約 4 割である。

表 日帰り客（他市町村に宿泊等）の他市町村宿泊地上位 5 位

上位 5 位	年	他市町村宿泊地	延べ人数(人)	比率
1 位	2019	那覇市	429,905	37%
	2023		249,169	44%
2 位	2019	恩納村	135,572	12%
	2023		83,949	15%
3 位	2019	沖縄市	84,115	7%
	2023		37,353	7%
4 位	2019	宜野湾市	83,254	7%
	2023		36,424	6%
5 位	2019	読谷村	71,585	6%
	2023		33,771	6%

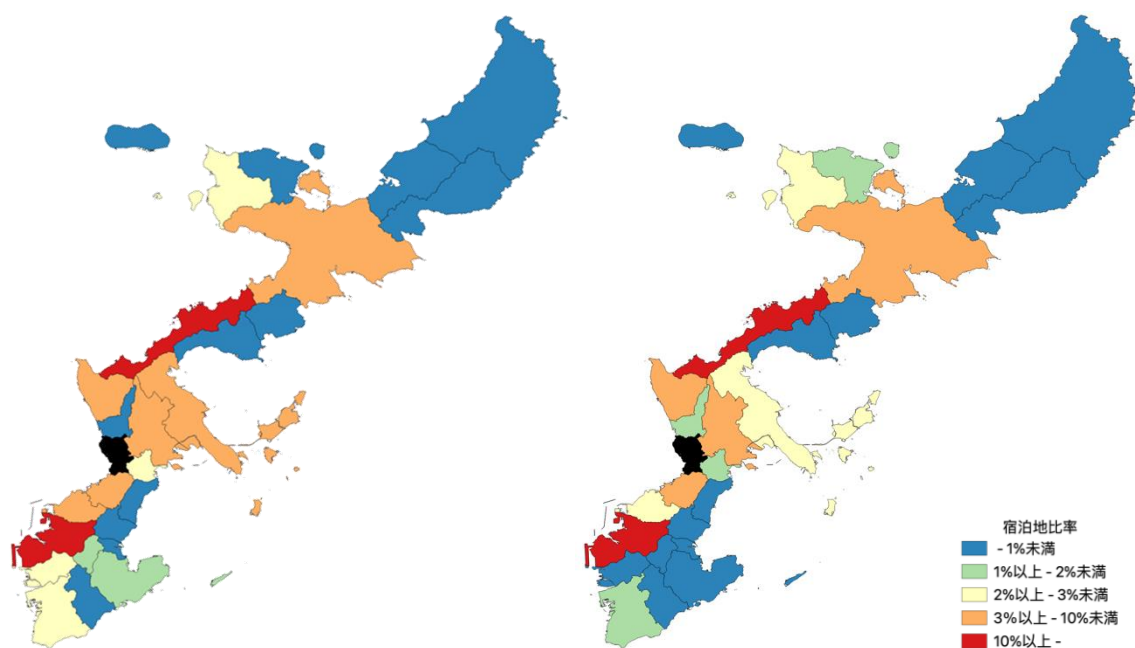


図 日帰り客（他市町村に宿泊等）の他市町村宿泊地比率(左：2019 年 右：2023 年)

表 日帰り客（他市町村に宿泊等）の他市町村宿泊地上位 5 位（県外居住者）

上位 5 位	年	他市町村宿泊地	延べ人数(人)	比率
1 位	2019	那覇市	292,531	42%
	2023		225,998	47%
2 位	2019	恩納村	123,078	18%
	2023		81,319	17%
3 位	2019	読谷村	52,928	8%
	2023		29,891	6%
4 位	2019	宜野湾市	49,431	7%
	2023		27,668	6%
5 位	2019	名護市	40,510	6%
	2023	沖縄市	25,882	5%

表 日帰り客（他市町村に宿泊等）の他市町村宿泊地上位 5 位（県内居住者）

上位 5 位	年	他市町村宿泊地	延べ人数(人)	比率
1 位	2019	那覇市	137,374	28%
	2023		23,171	26%
2 位	2019	沖縄市	50,069	10%
	2023		11,471	13%
3 位	2019	浦添市	40,388	8%
	2023	宜野湾市	8,756	10%
4 位	2019	うるま市	36,404	7%
	2023		6,959	8%
5 位	2019	宜野湾市	33,823	7%
	2023	浦添市	5,733	7%

6) 北谷町内周遊箇所数

日帰り客（他市町村に宿泊等）の8割以上は、北谷町内周遊が1箇所のみである。

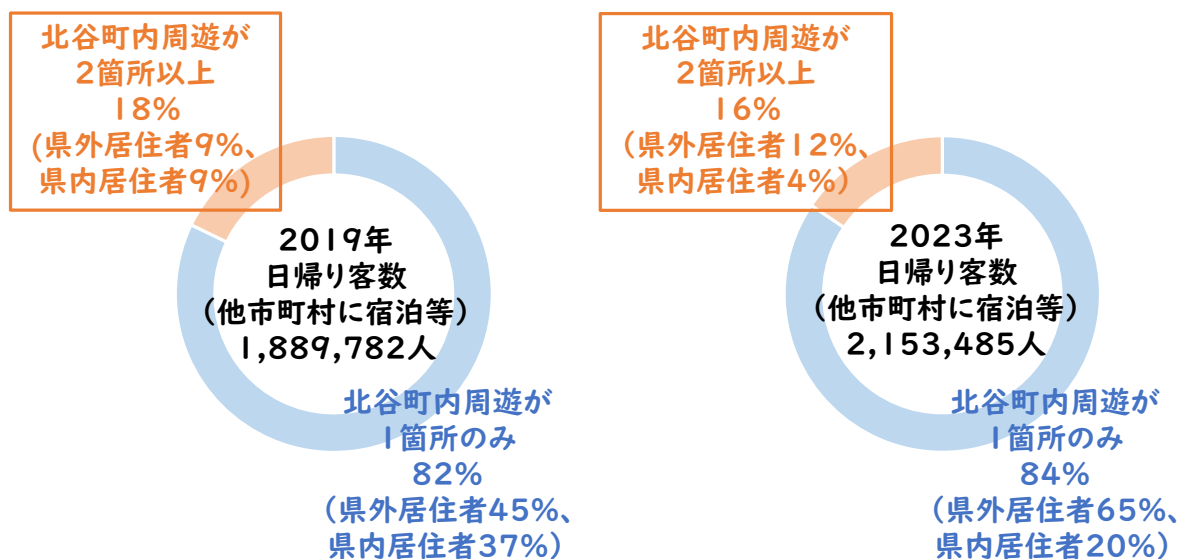


図 日帰り客（他市町村に宿泊等）の北谷町内周遊箇所数

7) 2 地点間の移動状況

2 地点間の移動状況を見ると、北谷町内から他市町村もしくは他市町村から北谷町の移動は、2019 年で 3,206,641 人、2023 年で 2,988,021 人である。そのうち、観光スポットから他市町村もしくは他市町村から観光スポットの移動は、2019 年で 59% (1,898,457 人)、2023 年で 80% (2,378,088 人) と 2023 年の方が観光スポットへの来訪が多いことがわかる。

北谷町内から北谷町内の移動は、2019 年で 356,094 人、2023 年で 338,541 人である。そのうち、観光スポットから観光スポットへの移動が 2019 年で 16% (56,868 人)、2023 年で 35% (199,975 人) と北谷町内から北谷町内の移動においても、2023 年の方が観光スポットへの来訪が多いことがわかる。

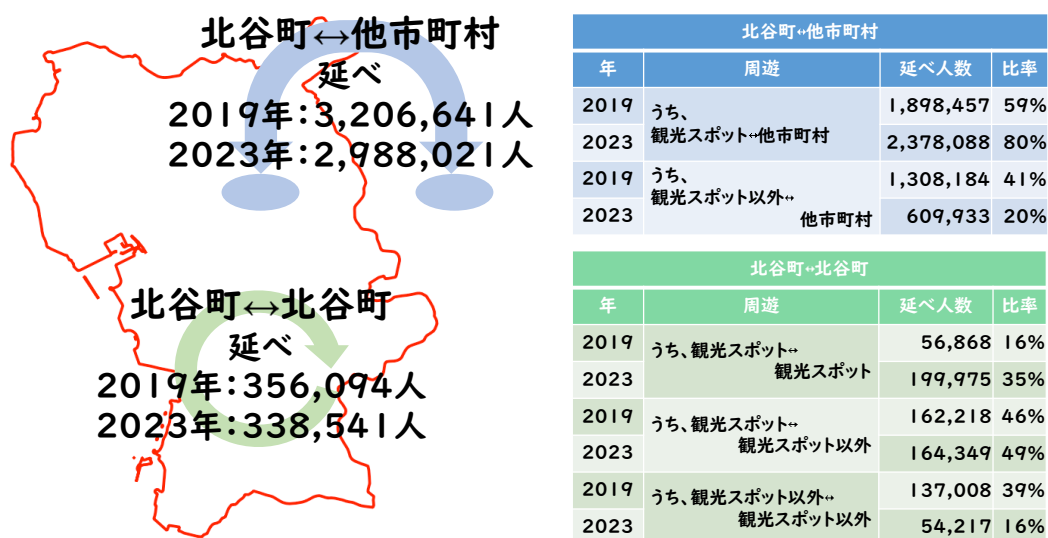


図 日帰り客（他市町村に宿泊等）の2地点間の移動状況

8）市町村間の移動状況

北谷町を着地とした市町村間移動に着目すると、那覇市、恩納村、宜野湾市、本部町、沖縄市、読谷村から北谷町へ訪れる人が多い。2019 年、2023 年ともに上位 5 で全体の約 6 割である。特に、2019 年、2023 年ともに、那覇市から約 3 割北谷町へ訪れている。

北谷町を発地とした市町村間移動に着目すると、北谷町から那覇市、恩納村、宜野湾市、沖縄市、読谷村、浦添市へ訪れる人が多い。特に、2019 年、2023 年ともに、北谷町を訪れた人の約 4 割がその後那覇市へ向かっている。

表 日帰り客（他市町村に宿泊等）の北谷町を着地とした市町村間移動上位 5 位

上位 5 位	年	他市町村→北谷 (北谷町着地)	延べ人数	比率
1 位	2019	那覇市	405,760	25%
	2023		425,839	29%
2 位	2019	恩納村	168,648	11%
	2023		170,183	12%
3 位	2019	宜野湾市	137,189	9%
	2023	本部町	101,865	7%
4 位	2019	沖縄市	128,325	8%
	2023	宜野湾市	92,566	6%
5 位	2019	読谷村	99,903	6%
	2023		79,543	5%

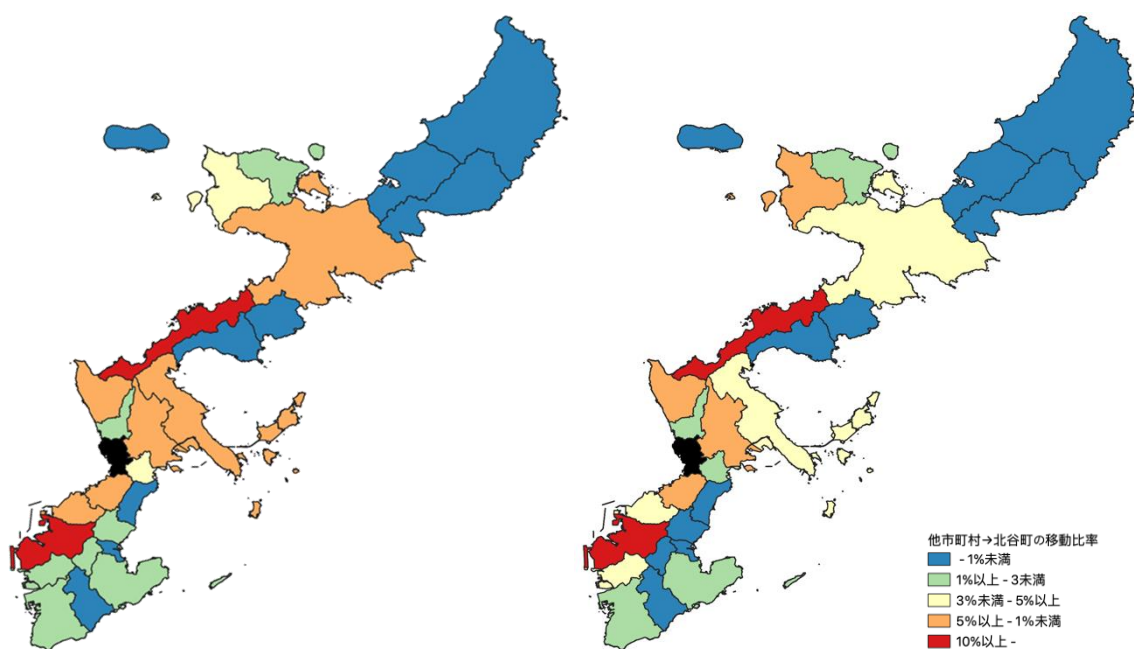


図 日帰り客（他市町村に宿泊等）の北谷町を着地とした市町村間移動比率
(左：2019 年 右：2023 年)

表 日帰り客（他市町村に宿泊等）の北谷町を発地とした市町村間移動上位 5 位

上位 5 位	年	北谷→他市町村 （北谷町発地）	延べ人数	比率
1 位	2019	那覇市	547,277	35%
	2023		604,415	40%
2 位	2019	宜野湾市	145,391	8%
	2023	恩納村	182,830	10%
3 位	2019	恩納村	133,657	7%
	2023	宜野湾市	89,282	5%
4 位	2019	沖縄市	122,056	7%
	2023		80,997	5%
5 位	2019	浦添市	96,620	5%
	2023	読谷村	76,295	4%

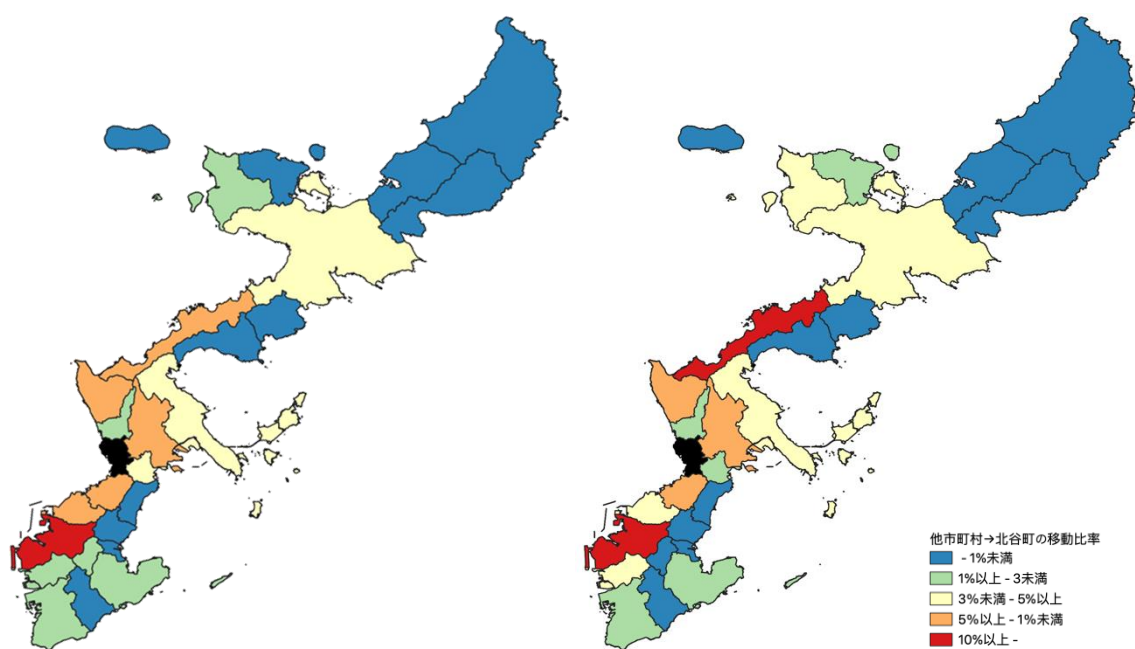


図 日帰り客（他市町村に宿泊等）の北谷町を発地とした市町村間移動比率
（左：2019 年 右：2023 年）

表 日帰り客（他市町村に宿泊等）の北谷町を発地・着地とした市町村間移動上位 5 位
（県外居住者）

上位 5 位	年	他市町村→北谷 （北谷町着地）			北谷→他市町村 （北谷町発地）		
		市町村	延べ人数	比率	市町村	延べ人数	比率
1 位	2019	那覇市	258,519	28%	那覇市	385,782	42%
	2023		307,296	31%		550,946	44%
2 位	2019	恩納村	143,939	16%	恩納村	115,433	13%
	2023		163,746	14%		178,344	14%
3 位	2019	読谷村	67,976	7%	宜野湾市	70,348	8%
	2023	本部町	97,913	8%	読谷村	66,693	5%
4 位	2019	宜野湾市	63,254	7%	読谷村	65,754	7%
	2023	読谷村	68,254	6%	名護市	62,047	5%
5 位	2019	名護市	57,801	6%	沖縄市	43,233	5%
	2023		63,496	5%	宜野湾市	60,823	5%

表 日帰り客（他市町村に宿泊等）の北谷町を発地・着地とした市町村間移動上位 5 位
（県内居住者）

上位 5 位	年	他市町村→北谷 （北谷町着地）			北谷→他市町村 （北谷町発地）		
		市町村	延べ人数	比率	市町村	延べ人数	比率
1 位	2019	那覇市	147,241	22%	那覇市	161,495	25%
	2023		55,543	22%		53,469	21%
2 位	2019	沖縄市	85,314	13%	沖縄市	78,823	12%
	2023	宜野湾市	32,077	13%		29,366	12%
3 位	2019	宜野湾市	73,935	11%	宜野湾市	75,043	11%
	2023	沖縄市	30,974	12%		28,459	11%
4 位	2019	浦添市	67,239	10%	浦添市	66,494	10%
	2023		24,297	10%		25,662	10%
5 位	2019	うるま市	46,378	7%	うるま市	45,280	7%
	2023		19,452	8%		22,242	9%

9) 観光スポット間の移動状況

2019 年、2023 年ともに、美浜アメリカンビレッジ⇔北谷フィッシャリーナ間の移動が最も高い。上位 5 位までを見ると、2019 年で全体の 84%、2023 年で 93%をカバーしている。

2023 年では、美浜アメリカンビレッジ⇔宮城海岸間の移動が出現している。

表 日帰り客（他市町村に宿泊等）の観光スポット間移動上位 5 位

上位 5 位	年	周遊	延べ人数	比率
1 位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇔ 北谷フィッシャリーナ	24, 221	43%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇔ 北谷フィッシャリーナ	75, 192	63%
2 位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇔ サンセットビーチ	8, 513	15%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇔ アラハビーチ・安良波公園	17, 162	14%
3 位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇔北谷公園	6, 114	11%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇔北谷公園	10, 297	9%
4 位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇔ アラハビーチ・安良波公園	5, 581	10%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇔ サンセットビーチ	6, 029	5%
5 位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇔ テルメヴィラちゅら一ゆ	2, 974	5%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇔宮城海岸	1, 840	2%

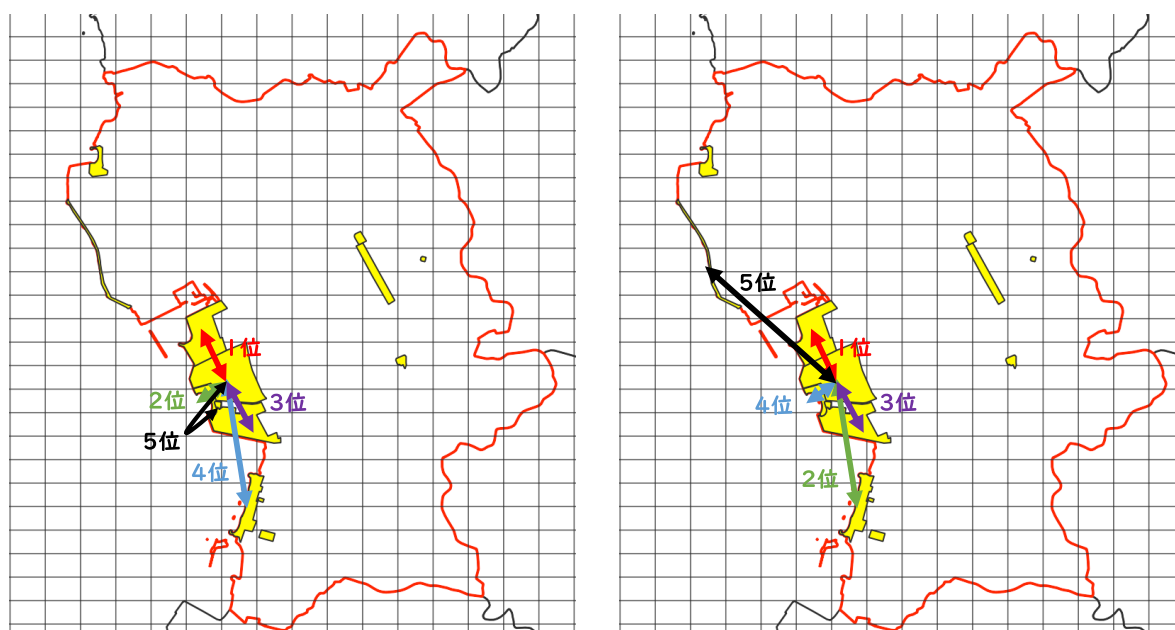


図 日帰り客（他市町村に宿泊等）の観光スポット間移動上位 5 位

（左：2019 年 右：2023 年）

表 日帰り客（他市町村に宿泊等）の観光スポット間移動上位 5 位（県外居住者）

上位 5 位	年	周遊	延べ人数	比率
1 位	2019	美浜アメリカンビレッジ 北谷フィッシャリーナ	15,955	42%
	2023	美浜アメリカンビレッジ 北谷フィッシャリーナ	65,590	65%
2 位	2019	美浜アメリカンビレッジ サンセットビーチ	5,563	15%
	2023	美浜アメリカンビレッジ アラハビーチ・安良波公園	15,253	15%
3 位	2019	美浜アメリカンビレッジ アラハビーチ・安良波公園	5,119	13%
	2023	美浜アメリカンビレッジ 北谷公園	6,374	6%
4 位	2019	美浜アメリカンビレッジ 北谷公園	4,745	12%
	2023	美浜アメリカンビレッジ サンセットビーチ	4,821	5%
5 位	2019	美浜アメリカンビレッジ テルメヴィラちゅら一ゆ	2,007	5%
	2023	美浜アメリカンビレッジ 宮城海岸	1,799	2%

表 日帰り客（他市町村に宿泊等）の観光スポット間移動上位 5 位（県内居住者）

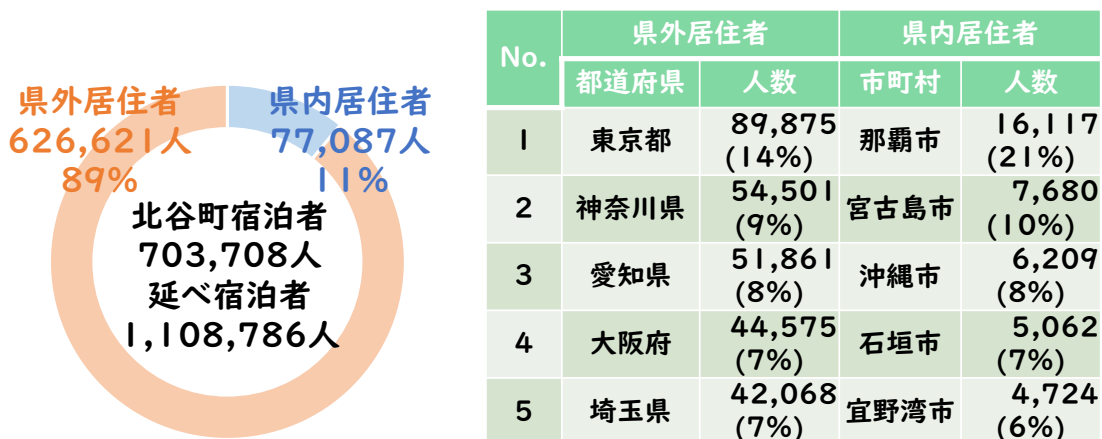
上位 5 位	年	周遊	延べ人数	比率
1 位	2019	美浜アメリカンビレッジ 北谷フィッシャリーナ	8,266	44%
	2023	美浜アメリカンビレッジ 北谷フィッシャリーナ	9,602	50%
2 位	2019	美浜アメリカンビレッジ サンセットビーチ	2,950	16%
	2023	美浜アメリカンビレッジ 北谷公園	3,923	21%
3 位	2019	美浜アメリカンビレッジ 北谷公園	1,369	7%
	2023	美浜アメリカンビレッジ アラハビーチ・安良波公園	1,909	10%
4 位	2019	美浜アメリカンビレッジ サンエーハンビータウン	1,229	7%
	2023	美浜アメリカンビレッジ サンセットビーチ	1,208	6%
5 位	2019	美浜アメリカンビレッジ テルメヴィラちゅら一ゆ	967	5%
	2023	美浜アメリカンビレッジ サンエーハンビータウン	428	2%

(3) 北谷町宿泊客の観光動態

北谷町内に宿泊客に着目し、集計を行う。

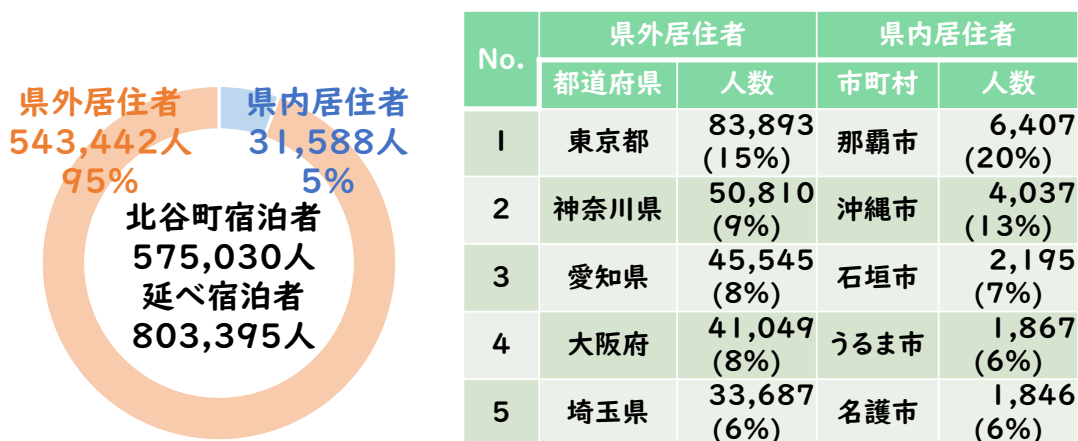
1) 居住地

宿泊客は、2019 年で約 70 万人（延べ約 110 万人）から 2023 年で約 58 万人（延べ約 80 万人）と 12 万人（延べ約 30 万人）減少した。うち、県外居住者は、2019 年で 89%、2023 年で 95%と 6%増加した。



※延べ宿泊者は、北谷町内に宿泊した人を対象に、北谷町を訪れた人を日別に合計したもの

図 2019 年北谷町内に宿泊した人の居住地



※延べ宿泊者は、北谷町内に宿泊した人を対象に、北谷町を訪れた人を日別に合計したもの

図 2023 年北谷町内に宿泊した人の居住地

2) 性別

宿泊客の男女比は、2019 年で男性 6 割、女性 4 割、2023 年で男性 4 割、女性 6 割と逆転している。ただし、性別は一部のデータのみ取得が可能のため、注意が必要である。

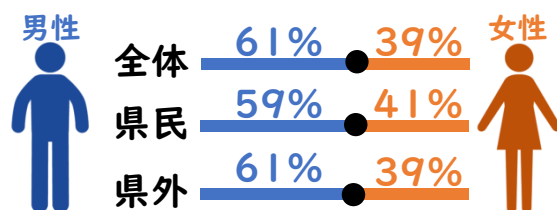


図 2019 年北谷町内に宿泊した人の性別構成比

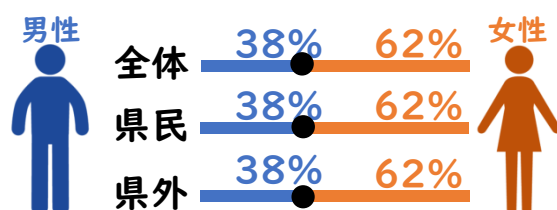


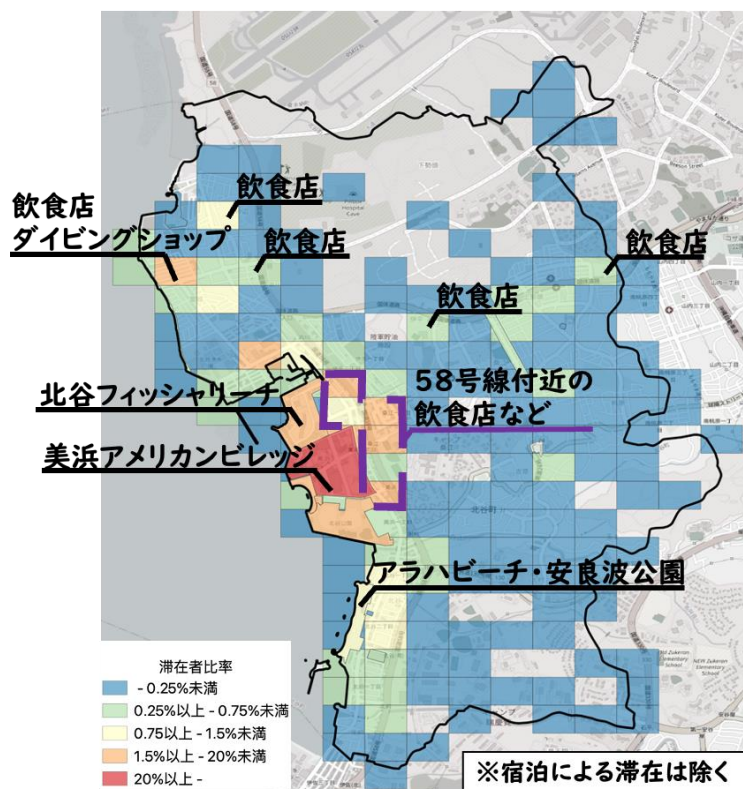
図 2023 年北谷町内に宿泊した人の性別構成比

3) 滞在場所

2019 年において、美浜アメリカンビレッジは、約 39 万人の滞在があり、北谷町滞在延べ人数の約 33%である。2023 年では、約 31 万人(2019 年の 0.8 倍)の滞在があり、北谷町滞在延べ人数の約 40%(2019 年+7%)と滞在人数は減少したものの滞在者比率は増加した。

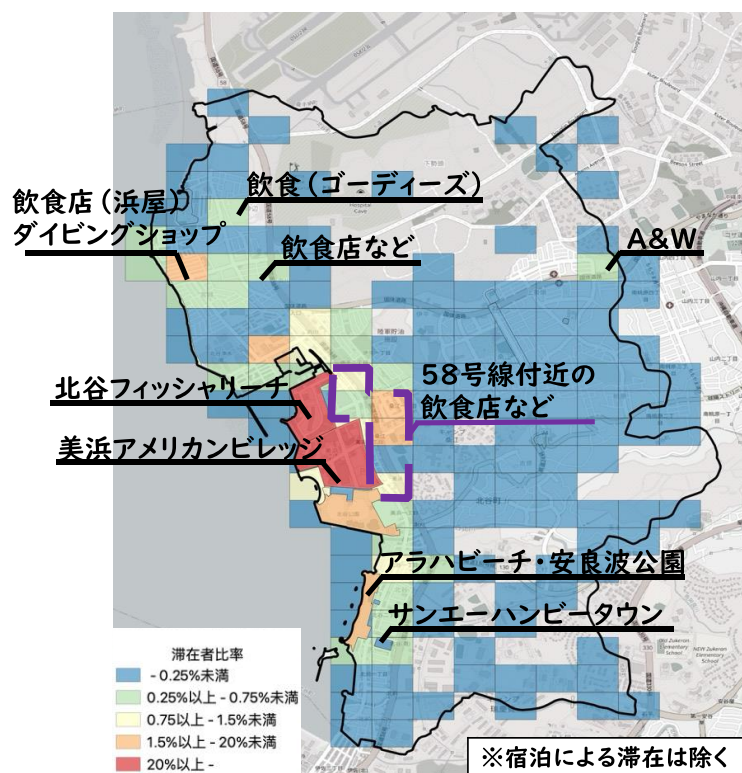
2019 年において、北谷フィッシャリーナは、約 13 万人の滞在があり、北谷町滞在延べ人数の約 11%である。2023 年では、約 15 万人(2019 年の 1.1 倍)の滞在があり、北谷町滞在延べ人数の約 20%(2019 年+9%)と増加傾向である。レクー沖縄北谷スパ&リゾートが 2020 年に開業したことにより、北谷フィッシャリーナの滞在人数が増加したと思われる。

2019 年において、58 号線付近の飲食店（□部分）は、合計 11 万人の滞在であり、北谷町滞在延べ人数の約 9%である。2023 年では、合計 5 万人(2019 年 0.4 倍)の滞在であり、北谷町滞在延べ人数の約 6%(2019 年▲3%)と減少傾向である。



観光スポット	県外居住者 滞在延べ人数	県内居住者 滞在延べ人数	滞在延べ人数 (県外+県内)	県外居住者 比率	県内居住者 比率
美浜アメリカンビレッジ	597,586	39,404	636,990	94%	6%
北谷フィッシャリーナ	309,211	15,206	324,417	95%	5%
北谷公園	25,530	684	26,214	97%	3%
サンセットビーチ	23,507	1,054	24,561	96%	4%
アラハビーチ・安良波公園	13,148	2,486	15,634	84%	16%
宮城海岸	4,163	358	4,521	92%	8%
砂辺馬場公園・モニュメントエリア	1,625	275	1,900	86%	14%
謝苺公園	0	160	160	0%	100%
山手通り	2,280	1,171	3,451	66%	34%
テルメヴィラちゅらーゆ	29,003	5,357	34,360	84%	16%
うちなあ家	126	0	126	100%	0%
ハンビーフリーマーケット	541	0	541	100%	0%
58号線付近の飲食店	94,701	17,155	111,856	85%	15%
サンエーハンビータウン	6,286	690	6,976	90%	10%
ユニオン北谷店	1,206	0	1,206	100%	0%

図 2019 年北谷町内に宿泊した人の滞在場所



観光スポット	県外居住者 滞在延べ人数	県内居住者 滞在延べ人数	滞在延べ人数 (県外 + 県内)	県外居住者 比率	県内居住者 比率
美浜アメリカンビレッジ	528,276	16,857	545,133	97%	3%
北谷フィッシャリーナ	387,505	9,009	396,514	98%	2%
北谷公園	17,615	303	17,918	98%	2%
サンセットビーチ	7,135	0	7,135	100%	0%
アラハビーチ・安良波公園	16,201	349	16,550	98%	2%
宮城海岸	5,184	353	5,537	94%	6%
砂辺馬場公園・モニュメントエリア	1,462	135	1,597	92%	8%
謝苧公園	74	0	74	100%	0%
山手通り	1,608	334	1,942	83%	17%
テルメヴィラちゅらーゆ	7,612	149	7,761	98%	2%
うちなあ家	86	0	86	100%	0%
ハンビーフリーマーケット	38	0	38	0%	0%
58号線付近の飲食店	46,482	3,270	49,752	93%	7%
サンエーハンビータウン	1,138	130	1,268	90%	10%
ユニオン北谷店	1,002	386	1,388	72%	28%

図 2023 年北谷町内に宿泊した人の滞在場所

4) 観光スポットにおける滞在人数と滞在時間

北谷町内観光スポットの滞在人数差（2023年滞在人数と2019年滞在人数の差）を見ると、全体では96,549人減少した。

特にうちなあ家では19,470人増加している。一方で、サンセットビーチでは、80,067人減少している。サンセットビーチの工事により、滞在人数が減少したと思われる。

北谷町内観光スポットの滞在時間差（2023年滞在時間と2019年滞在時間の差）を見ると、全体では75分増加した。

特にハンビーフリーマーケットでは38分増加している。一方で、北谷フィッシャリーナでは14分減少している。

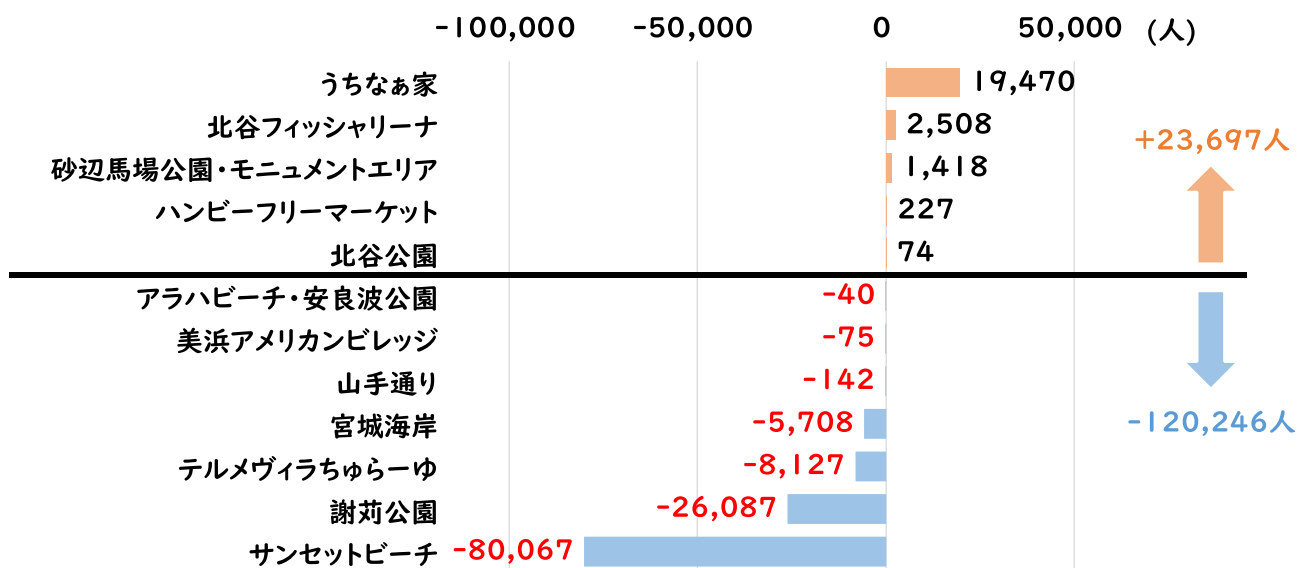


図 北谷町内に宿泊した人の観光スポットの滞在人数差

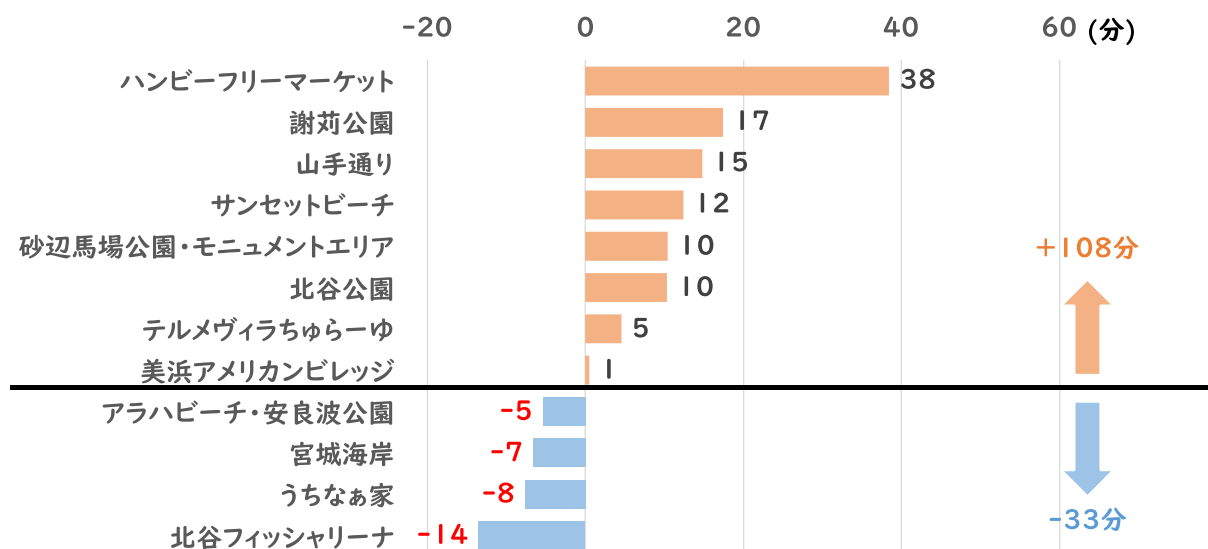


図 北谷町内に宿泊した人の観光スポットの滞在時間差

5) 宿泊地

2019 年、2023 年ともの美浜アメリカンビレッジ、北谷フィッシャーリーナ、アラハビーチ周辺の宿泊が多く、それぞれ北谷町宿泊者の約 10%以上である。

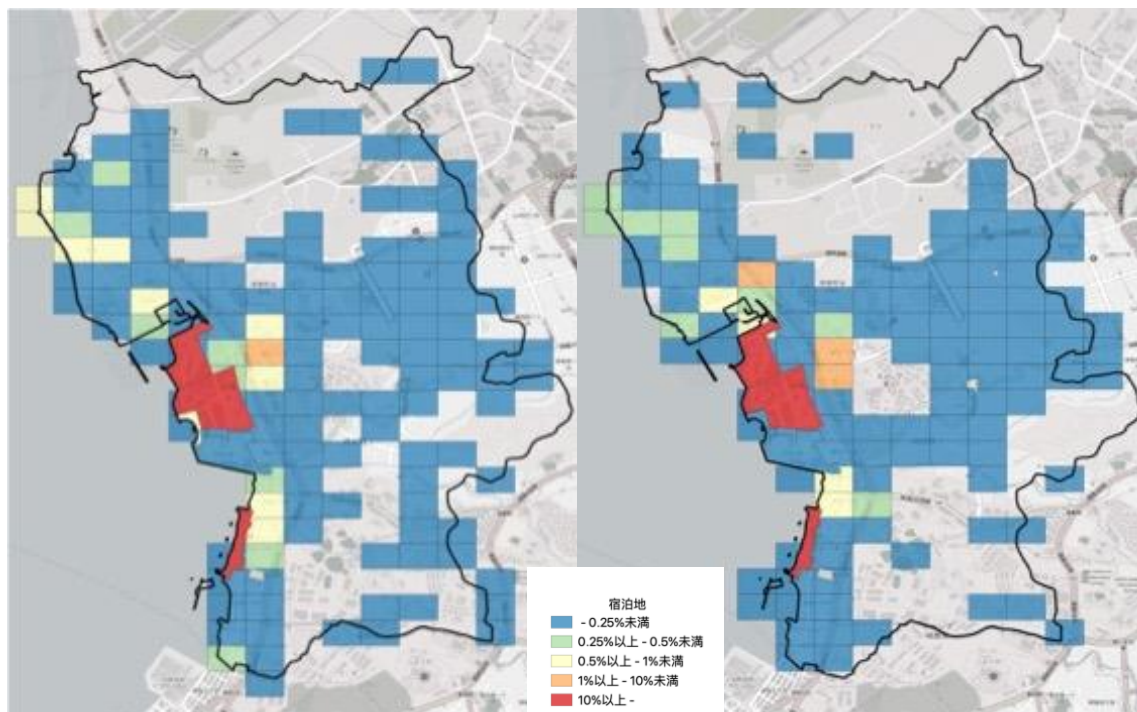


図 北谷町内に宿泊した人の宿泊地比率(右：2019 年 左：2023 年)

6) 北谷町内周遊箇所数

北谷町内に宿泊した人の 7 割以上は、北谷町内周遊が 2 箇所以上である。

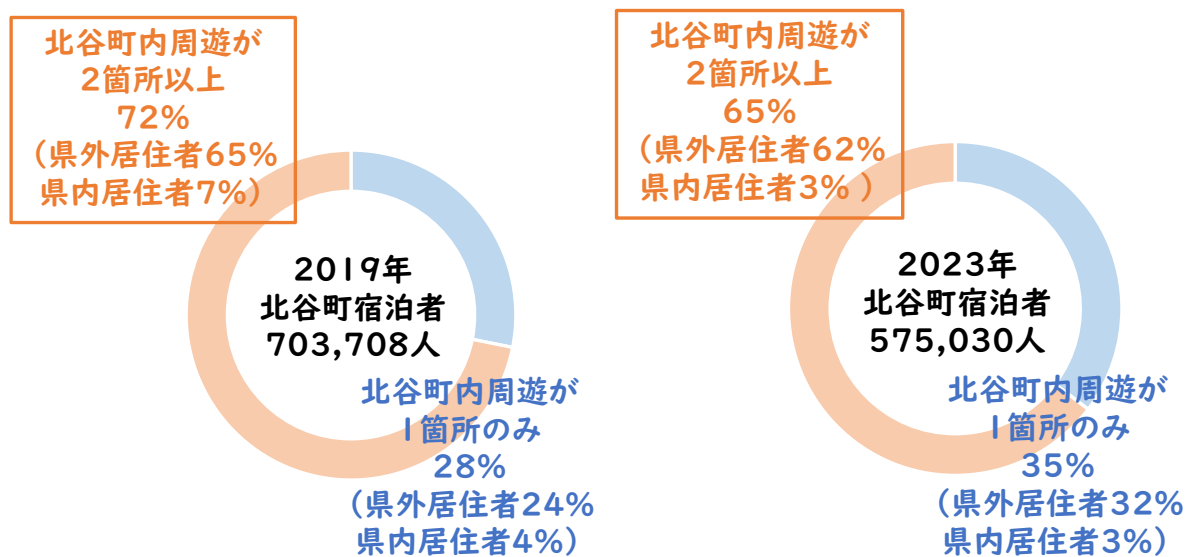


図 北谷町内に宿泊した人の北谷町内周遊箇所数

7) 2 地点間の移動状況

2 地点間の移動状況を見ると、北谷町内から他市町村もしくは他市町村から北谷町の移動は、2019 年で 1,652,758 人、2023 年で 1,271,306 人である。そのうち、観光スポットから他市町村もしくは他市町村から観光スポットの移動は、2019 年で 67% (1,102,549 人)、2023 年で 78% (991,272 人) と 2023 年の方が観光スポットへの来訪が多いことがわかる。

北谷町内から北谷町内の移動は、2019 年で 878,918 人、2023 年で 604,240 人である。そのうち、観光スポットから観光スポットへの移動が 2019 年で 31% (274,027 人)、2023 年で 46% (276,281 人) と北谷町内から北谷町内の移動においても、2023 年の方が観光スポットへの来訪が多いことがわかる。

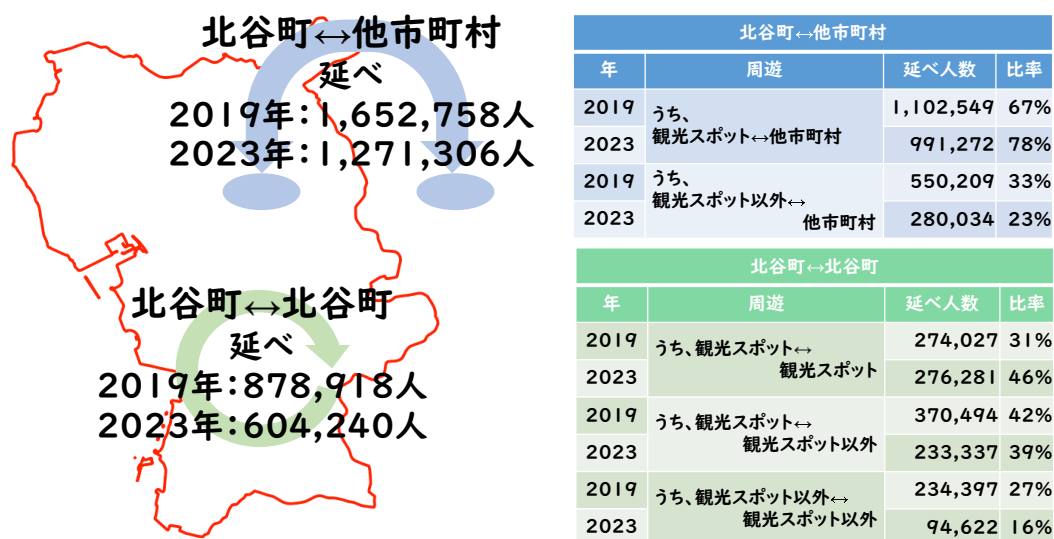


図 北谷町内に宿泊した人の2地点間の移動状況

8) 市町村間の移動状況

北谷町を着地とした市町村間移動に着目すると、那覇市、恩納村、宜野湾市、本部町、沖縄市、名護市から北谷町へ訪れる人が多い。特に、2019 年、2023 年ともに、北谷町内に宿泊した人の 3 割は、那覇市からの流入である。

北谷町を発地とした市町村間移動に着目すると、北谷町から那覇市、恩納村、宜野湾市、沖縄市、読谷村、本部町へ訪れる人が多い。特に、2019 年、2023 年ともに、北谷町内に宿泊した人の約 3 割がその後那覇市へ向かっている。

表 北谷町内に宿泊した人の北谷町を着地とした市町村間移動上位 5 位

上位 5 位	年	他市町村→北谷 (北谷町着地)	延べ人数	比率
1 位	2019	那覇市	218,685	26%
	2023		155,413	26%
2 位	2019	宜野湾市	63,353	8%
	2023	本部町	63,305	11%
3 位	2019	本部町	58,515	7%
	2023	恩納村	41,392	7%
4 位	2019	恩納村	56,233	7%
	2023	沖縄市	41,329	7%
5 位	2019	沖縄市	50,496	6%
	2023	名護市	34,683	6%

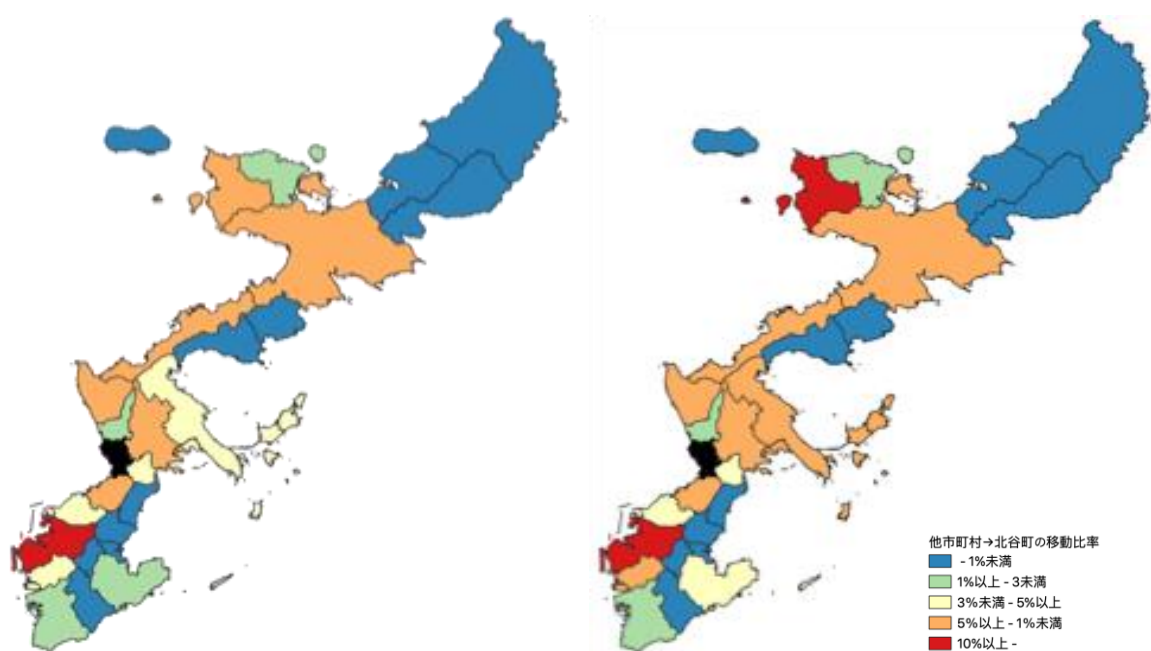


図 北谷町内に宿泊した人の北谷町を着地とした市町村間移動比率
(左 : 2019 年 右 : 2023 年)

表 北谷町内に宿泊した人の北谷町を発地とした市町村間移動上位5位

上位5位	年	北谷→他市町村 (北谷町発地)	延べ人数	比率
1位	2019	那覇市	250,592	30%
	2023		211,623	33%
2位	2019	恩納村	83,110	10%
	2023	本部町	66,364	10%
3位	2019	本部町	65,438	8%
	2023	恩納村	57,472	9%
4位	2019	読谷村	62,357	8%
	2023	沖縄市	38,275	6%
5位	2019	宜野湾市	62,262	8%
	2023	読谷村	36,277	6%

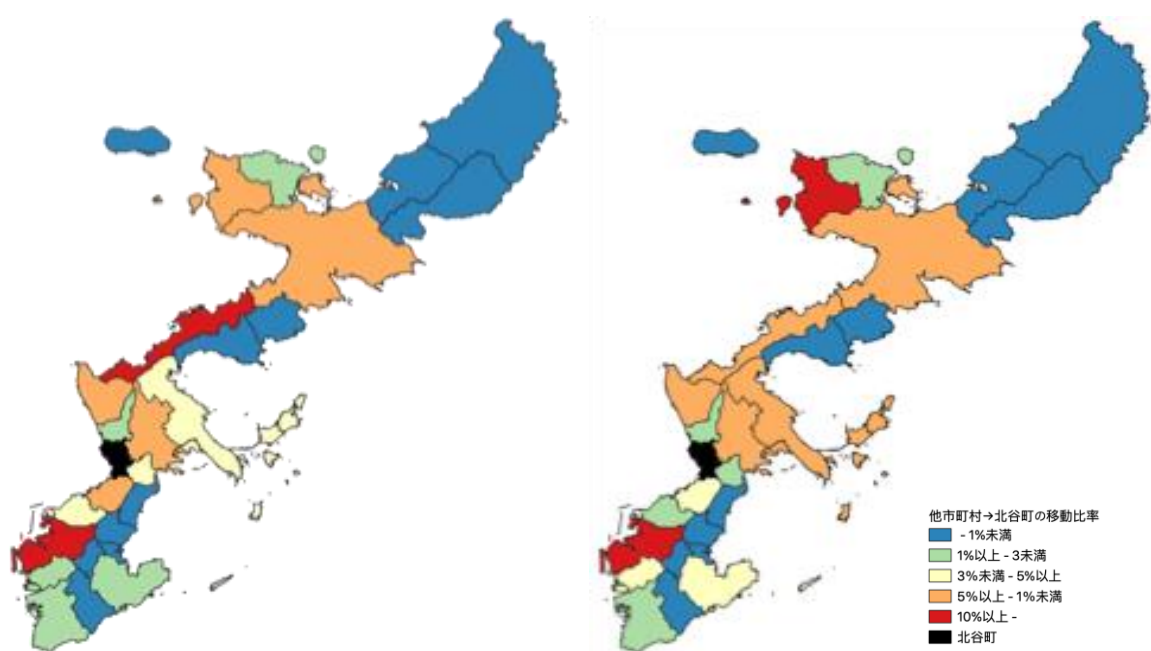
図 北谷町内に宿泊した人の北谷町を発地とした市町村間移動比率
(左：2019年 右：2023年)

表 北谷町内に宿泊した人の北谷町を発地・着地とした市町村間移動上位 5 位(県外居住者)

上位 5 位	年	他市町村→北谷 (北谷町着地)			北谷→他市町村 (北谷町発地)		
		市町村	延べ人数	比率	市町村	延べ人数	比率
1 位	2019	那覇市	203, 125	30%	那覇市	234, 149	32%
	2023		150, 727	27%		206, 868	33%
2 位	2019	本部町	56, 694	8%	恩納村	80, 058	11%
	2023		62, 749	11%	本部町	65, 873	11%
3 位	2019	恩納村	53, 633	8%	本部町	64, 461	9%
	2023		40, 817	7%	恩納村	56, 832	9%
4 位	2019	宜野湾市	49, 754	7%	読谷村	59, 267	8%
	2023	沖縄市	36, 789	6%		35, 077	6%
5 位	2019	読谷村	41, 251	6%	宜野湾市	48, 842	7%
	2023	名護市	33, 948	6%	沖縄市	33, 103	5%

表 北谷町内に宿泊した人の北谷町を発地・着地とした市町村間移動上位 5 位(県内居住者)

上位 5 位	年	他市町村→北谷 (北谷町着地)			北谷→他市町村 (北谷町発地)		
		市町村	延べ人数	比率	市町村	延べ人数	比率
1 位	2019	那覇市	15, 560	19%	那覇市	16, 443	21%
	2023		4, 686	20%	沖縄市	5, 172	20%
2 位	2019	沖縄市	13, 793	17%	宜野湾市	13, 420	17%
	2023		4, 540	19%	那覇市	4, 755	19%
3 位	2019	宜野湾市	13, 599	17%	沖縄市	13, 256	17%
	2023		2, 459	11%	宜野湾市	2, 540	10%
4 位	2019	北中城村	5, 517	7%	北中城村	6, 498	8%
	2023	うるま市	1, 914	8%	うるま市	1, 985	8%
5 位	2019	浦添市	4, 457	6%	名護市	4, 779	6%
	2023	北中城村	1, 909	8%	浦添市	1, 750	7%

9) 観光スポット間の移動状況

2019 年、2023 年ともに、美浜アメリカンビレッジ⇄北谷フィッシャリーナ間の移動が最も高い。上位 5 位までを見ると、2019 年で全体の 94%、2023 年で 94%をカバーしている。

上位 5 位を見ると 2019 年と 2023 年で出現する移動パターンは変わらず、順位の変動のみである。

表 北谷町内に宿泊した人の観光スポット間移動上位 5 位

上位 5 位	年	周遊	延べ人数	比率
1 位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇄ 北谷フィッシャリーナ	161,579	59%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄ 北谷フィッシャリーナ	217,572	79%
2 位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇄ テルメヴィラちゅら一ゆ	45,391	17%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄北谷公園	12,674	5%
3 位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇄ サンセットビーチ	28,132	10%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄ テルメヴィラちゅら一ゆ	10,643	4%
4 位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇄北谷公園	15,090	6%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄ アラハビーチ・安良波公園	8,011	3%
5 位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇄ アラハビーチ・安良波公園	4,481	2%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄ サンセットビーチ	7,332	3%

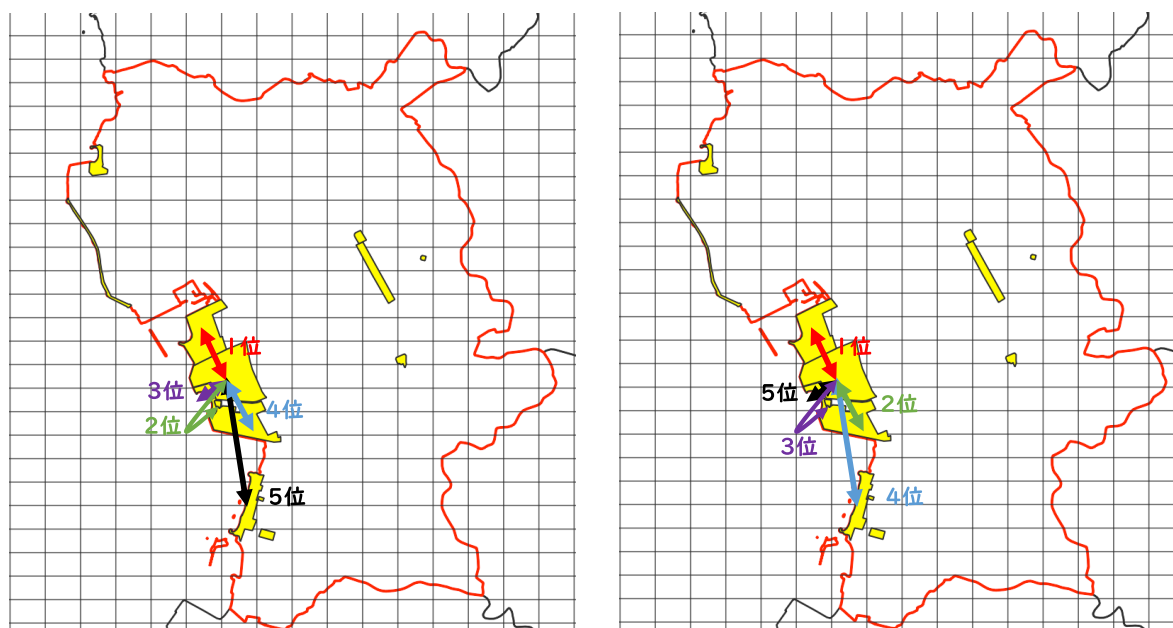


図 北谷町内に宿泊した人の観光スポット間移動上位 5 位
(左 : 2019 年 右 : 2023 年)

表 北谷町内に宿泊した人の北谷町を発地・着地とした市町村間移動上位5位(県外居住者)

上位5位	年	周遊	延べ人数	比率
1位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇄ 北谷フィッシャリーナ	155,508	60%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄ 北谷フィッシャリーナ	213,560	79%
2位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇄ テルメヴィラちゅら一ゆ	39,156	15%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄北谷公園	12,549	5%
3位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇄ サンセットビーチ	26,271	10%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄ テルメヴィラちゅら一ゆ	10,389	4%
4位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇄北谷公園	15,090	6%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄ アラハビーチ・安良波公園	8,011	3%
5位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇄ アラハビーチ・安良波公園	4,041	2%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄ サンセットビーチ	7,332	3%

表 北谷町内に宿泊した人の北谷町を発地・着地とした市町村間移動上位5位(県内居住者)

上位5位	年	周遊	延べ人数	比率
1位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇄ テルメヴィラちゅら一ゆ	6,235	42%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄ 北谷フィッシャリーナ	4,012	85%
2位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇄ 北谷フィッシャリーナ	6,071	41%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄ テルメヴィラちゅら一ゆ	254	5%
3位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇄ サンセットビーチ	1,861	12%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄北谷公園	125	3%
4位	2019	美浜アメリカンビレッジ⇄ アラハビーチ・安良波公園	440	3%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄ 砂辺馬場公園・モニュメントエリア	96	2%
5位	2019	北谷フィッシャリーナ⇄ アラハビーチ・安良波公園	316	2%
	2023	美浜アメリカンビレッジ⇄ サンエーハンビータウン	78	2%

(4) 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細分析

1) 美浜アメリカンビレッジと北谷町フィッシャリーナの詳細観光スポット

美浜アメリカンビレッジ及び北谷フィッシャリーナに関しては、より詳細に分析できるように分割を行った。詳細観光スポットは下記の通りである。

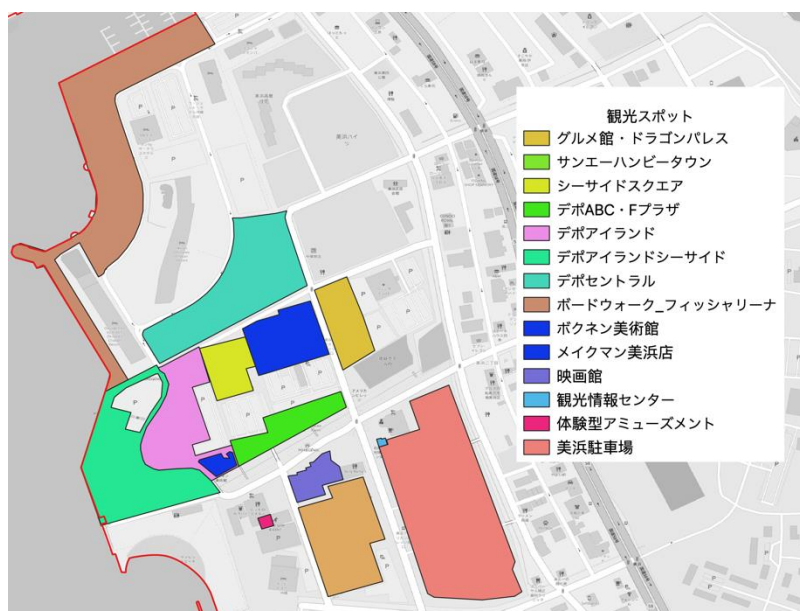


図 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その1

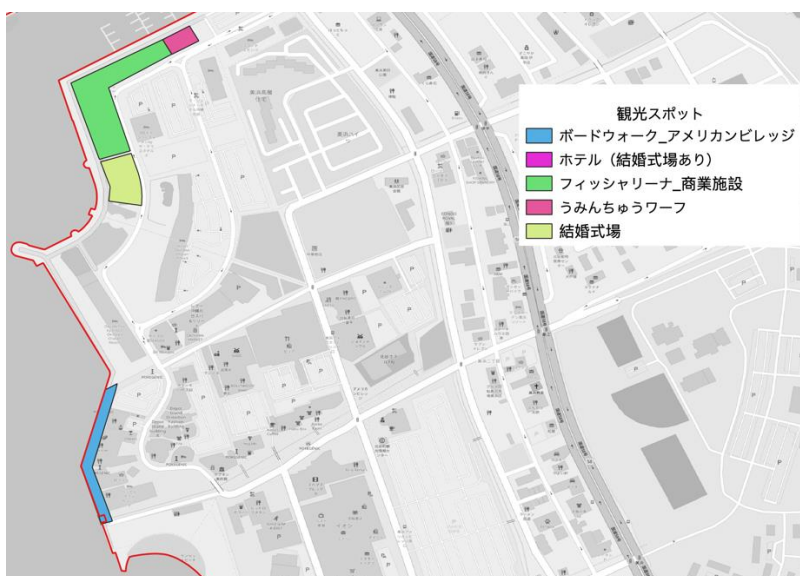


図 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その2

2) 滞在人数

美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その1を見ると、2019年と2023年で北谷デポセントラルの滞在人数が最も大きく増加している。

美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その2を見ると、2019年と2023年で美浜アメリカンビレッジの海沿いの滞在人数が最も大きく増加している。

表 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その1の滞在人数

施設		2019 日帰り客（他市 町村に宿泊等） の滞在人数	2019 北谷町内に宿泊 した人の滞在人 数	2023 日帰り客（他市 町村に宿泊等） の滞在人数	2023 北谷町内に宿泊 した人の滞在人 数	日帰り客（他市町村に宿 泊等）の増加率	北谷町内宿泊の 増加率
美浜 アメリカンビレ ッジ	デポアイランドシーサイド	103,147	376,611	404,273	613,034	3.9	1.6
	美浜駐車場	65,068	39,777	154,817	34,616	2.4	0.9
	イオン北谷店	52,358	128,203	91,722	145,545	1.8	1.1
	映画館	1,207	8,305	3,183	1,672	2.6	0.2
	デポアイランド	96,884	192,390	438,241	475,459	4.5	2.5
	デポABC・Fプラザ	39,718	73,871	183,902	172,706	4.6	2.3
	グルメ館・ドラゴンパレス	29,245	24,865	35,249	41,983	1.2	1.7
	シーサイドスクエア	15,533	26,319	73,730	63,925	4.7	2.4
	ボクネン美術館	2,009	10,392	7,885	10,105	3.9	1.0
	メイクマン美浜店	8,766	5,835	16,688	12,314	1.9	2.1
	体験型ミュージメント	288	1,502	40	402	0.1	0.3
	観光情報センター	166	0	272	199	1.6	-
北谷 フィッシャリーナ	デポセントラル	3,118	31,160	297,174	574,786	95.3	18.4
	ボードウォーク_フィッシャリーナ	39,427	97,610	90,616	149,434	2.3	1.5

※滞在とは、観光スポットに1分以上観測された人の延べ人数である

※増加率は、2023/2019 で計算をしている

表 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その2の滞在人数

施設		2019 日帰り客（他市 町村に宿泊等） の滞在人数	2019 北谷町内に宿泊 した人の滞在人 数	2023 日帰り客（他市 町村に宿泊等） の滞在人数	2023 北谷町内に宿泊 した人の滞在人 数	日帰り客（他市町村に宿 泊等）の増加率	北谷町内宿泊の 増加率
美浜 アメリカンビレ ッジ	ボードウォーク_アメリカンビレッジ	21,275	41,216	169,120	236,208	7.9	5.7
	ホテル(結婚式場あり)	2,744	31,443	7,535	36,372	2.7	1.2
北谷 フィッシャリーナ	フィッシャリーナ_商業施設	27,622	108,282	27,352	67,498	1.0	0.6
	うみんちゅワーフ	3,847	9,385	4,051	10,811	1.1	1.2
	結婚式場	11,024	24,147	2,932	9,384	0.3	0.4

※滞在とは、観光スポットに1分以上観測された人の延べ人数である

※増加率は、2023/2019 で計算をしている

3) 滞在時間

美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その1、その2の観光スポットの平均滞在時間を2019年と2023年で比較すると多くの観光スポットで2023年は減少傾向となっている。

美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その1、その2の滞在時間別構成比をみると、ともに2023年では1分以上5分以下の滞在時間の構成比が大きく増加している。その影響により、観光スポットの平均滞在時間が2023年は減少傾向になったと考えられる。

表 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その1
の平均滞在時間

施設		2019 日帰り客（他市 町村に宿泊等） の平均滞在時間 （分）	2019 北谷町内に宿泊 した人の平均滞 在時間（分）	2023 日帰り客（他市 町村に宿泊等） の平均滞在時間 （分）	2023 北谷町内に宿泊 した人の平均滞 在時間（分）	日帰り客（他市 町村に宿泊等） の平均滞在時間 差（分）	北谷町内宿泊の 平均滞在時間差 （分）
美浜 アメリカンビレ ッジ	デポアイランドシーサイド	64	163	19	44	-45	-119
	美浜駐車場	55	91	7	11	-49	-80
	イオン北谷店	57	32	13	12	-44	-20
	映画館	29	38	36	9	7	-29
	デポアイランド	42	29	9	10	-33	-19
	デポABC・Fプラザ	33	24	7	7	-26	-17
	グルメ館・ドラゴンパレス	38	52	11	14	-26	-38
	シーサイドスクエア	43	41	6	6	-37	-35
	ボクネン美術館	28	14	3	3	-25	-11
	メイクマン美浜店	22	18	10	6	-12	-13
	体験型アミューズメント	11	13	7	7	-4	-6
	観光情報センター	0	0	3	2	3	2
北谷	デポセントラル	19	27	12	32	-7	5
フィッシャリーナ	ボードウォーク_フィッシャリーナ	95	79	20	25	-74	-54

表 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その2
の平均滞在時間

施設		2019 日帰り客（他市 町村に宿泊等） の平均滞在時間 （分）	2019 北谷町内に宿泊 した人の平均滞 在時間（分）	2023 日帰り客（他市 町村に宿泊等） の平均滞在時間 （分）	2023 北谷町内に宿泊 した人の平均滞 在時間（分）	日帰り客（他市 町村に宿泊等） の平均滞在時間 差（分）	北谷町内宿泊の 平均滞在時間差 （分）
美浜 アメリカンビレ ッジ	ボードウォーク_アメリカンビレッジ	17	12	6	6	-12	-6
	ホテル(結婚式場あり)	69	25	17	11	-53	-14
北谷 フィッシャリーナ	フィッシャリーナ_商業施設	74	46	23	27	-50	-19
	うみんちゅワーフ	16	37	8	17	-9	-20
	結婚式場	122	71	31	50	-91	-21

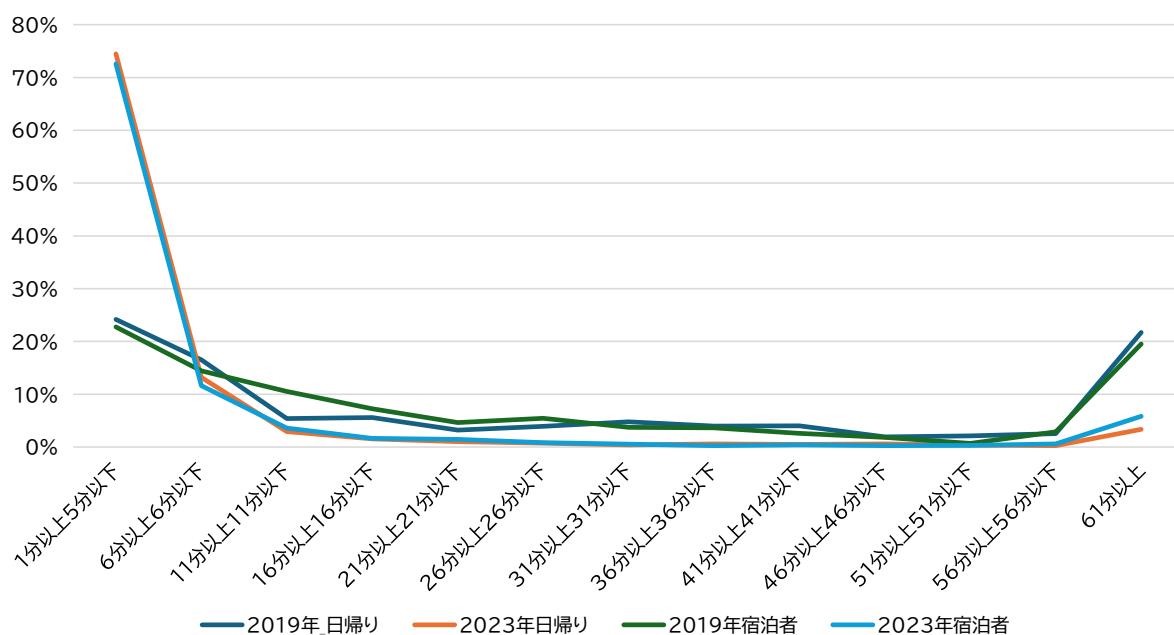


図 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その1の滞在時間別構成比

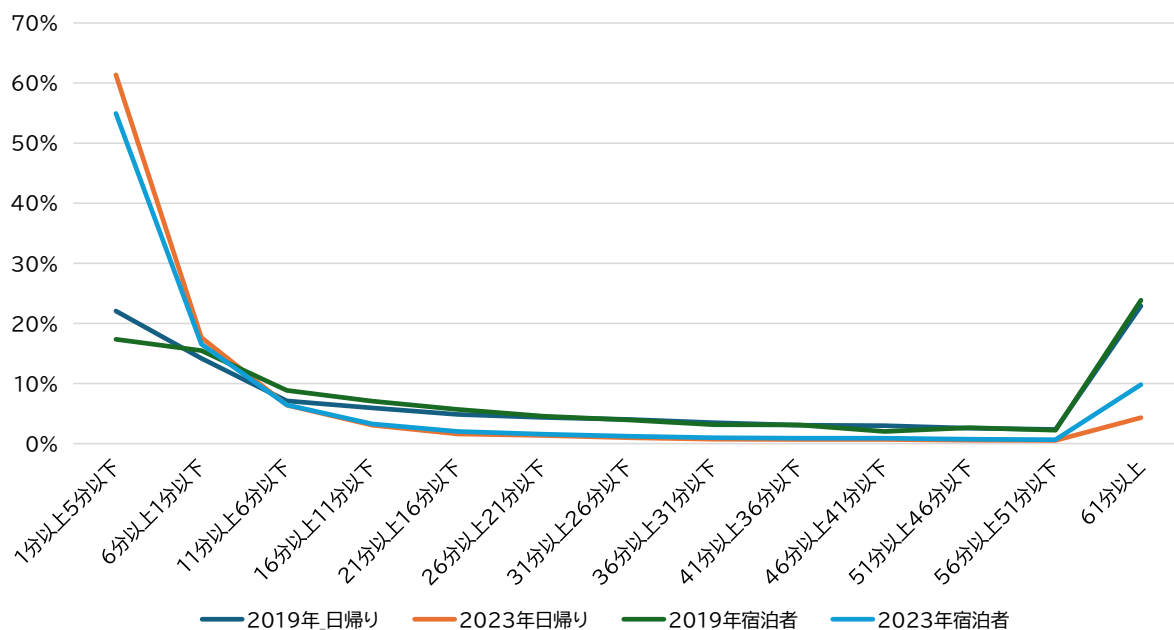


図 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その2の滞在時間別構成比

(5) 観光スポット間の周遊状況のグルーピング

1) 日帰り客（他市町村に宿泊等）

観光客の周遊パターンを把握するため、共起分析の手法を用いた。共起分析は、特定の観光地が同時に現れる頻度やパターンを分析するマーケティング手法であり、円の大きさは入込数、色は周遊のグルーピング、観光地間の実線は同じグルーピング間、点線は違うグルーピング間の結びつきを示しており、色が濃いほど結びつきが強いことを示している。

2019 年では、3 つのグループに分けられ、1 つ目は「美浜アメリカンビレッジ、北谷フィッシャーリーナ、サンセットビーチ、北谷公園」、2 つ目は「サンエーハンビータウン、アラハビーチ」、3 つ目は「山手通り、ユニオン北谷店」が同じグループに分類されている。

2023 年では、2 つのグループに分けられた。1 つ目は「美浜アメリカンビレッジ、北谷フィッシャーリーナ、アラハビーチ、北谷公園」と 2019 年は、サンセットビーチであったが 2019 年はアラハビーチへ変わった。2 つ目は「宮城海岸、砂辺馬場公園、山手通り」が同じグループに分類されている。

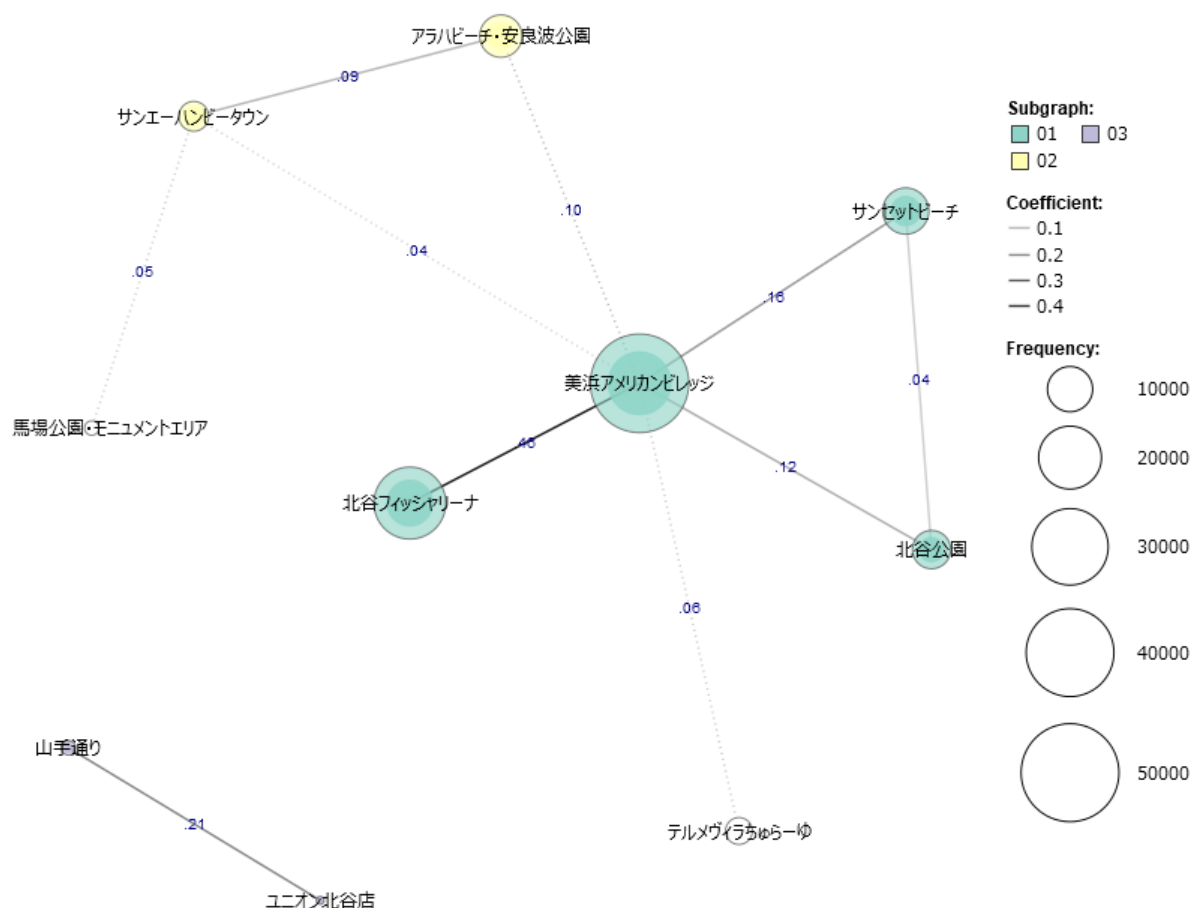


図 日帰り客（他市町村に宿泊等）の観光スポット間の周遊状況のグルーピング
(2019 年)

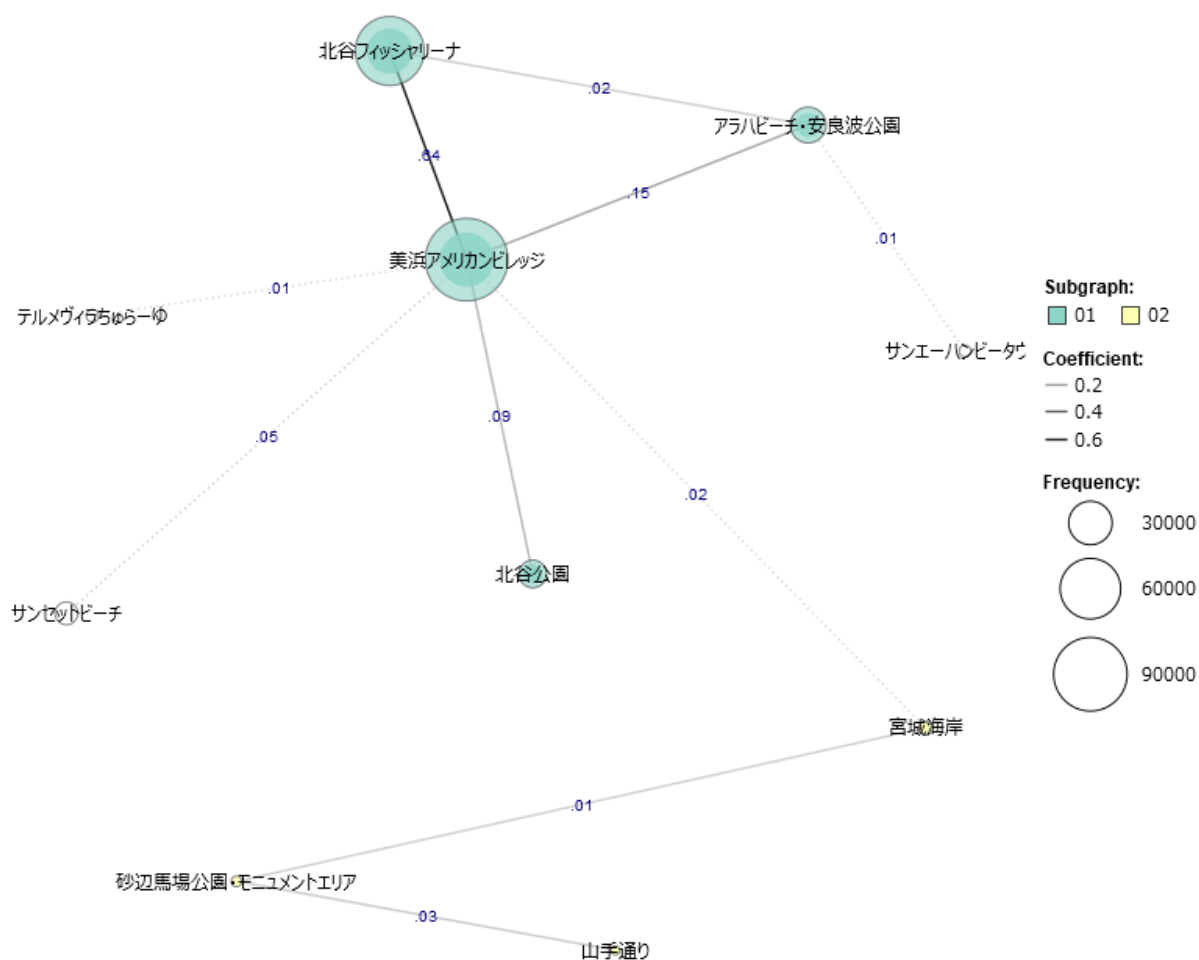
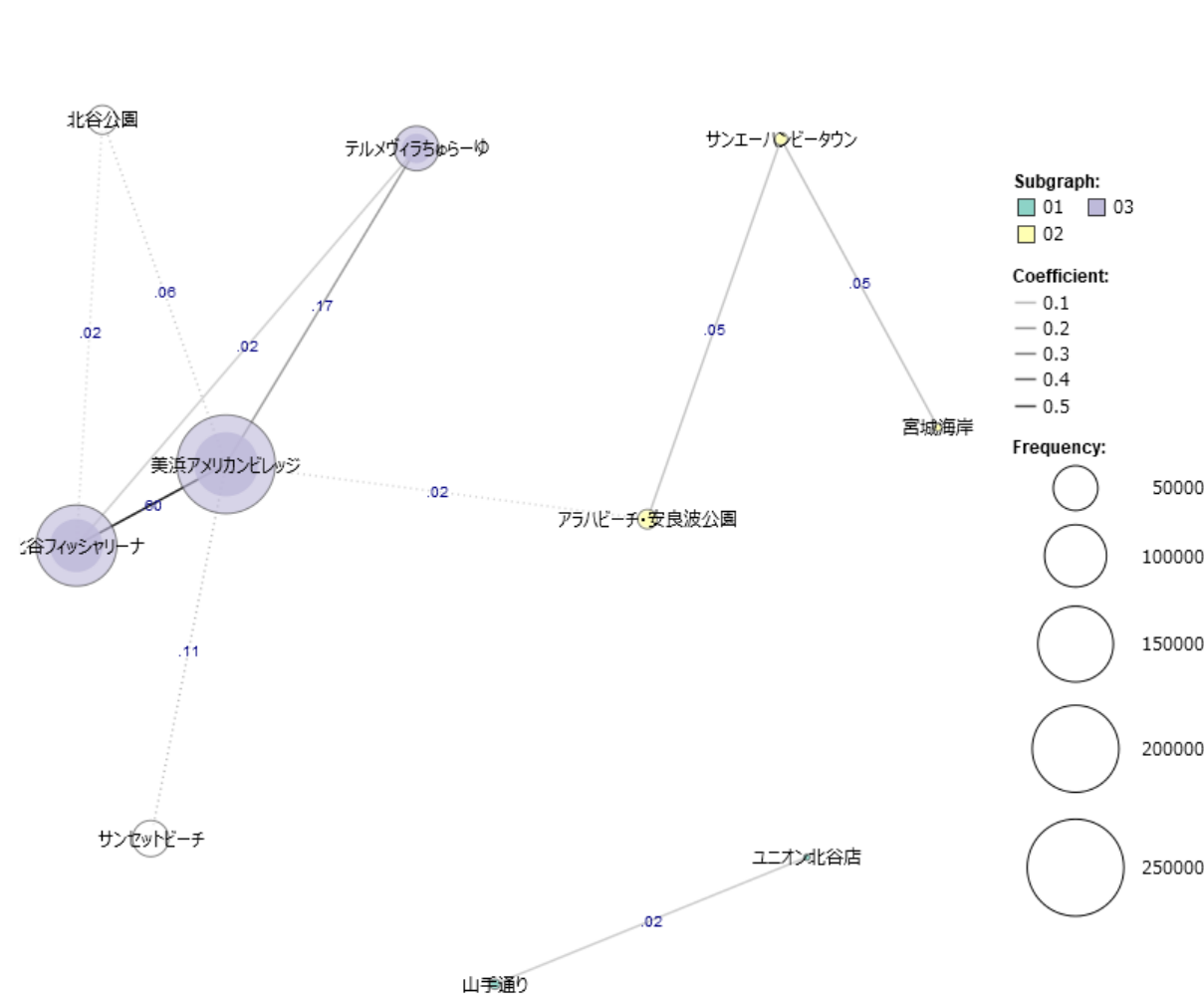


図 日帰り客（他市町村に宿泊等）の観光スポット間の周遊状況のグルーピング
 (2023 年)

2019 年では、3 つのグループに分けかれ、1 つ目は「美浜アメリカンビレッジ、北谷フィッシュリーナ、テルメヴィラちゅら一ゆ」、2 つ目は「サンエーハンビータウン、アラハビーチ、宮城海岸」、3 つ目は「山手通り、ユニオン北谷店」が同じグループに分類されている。



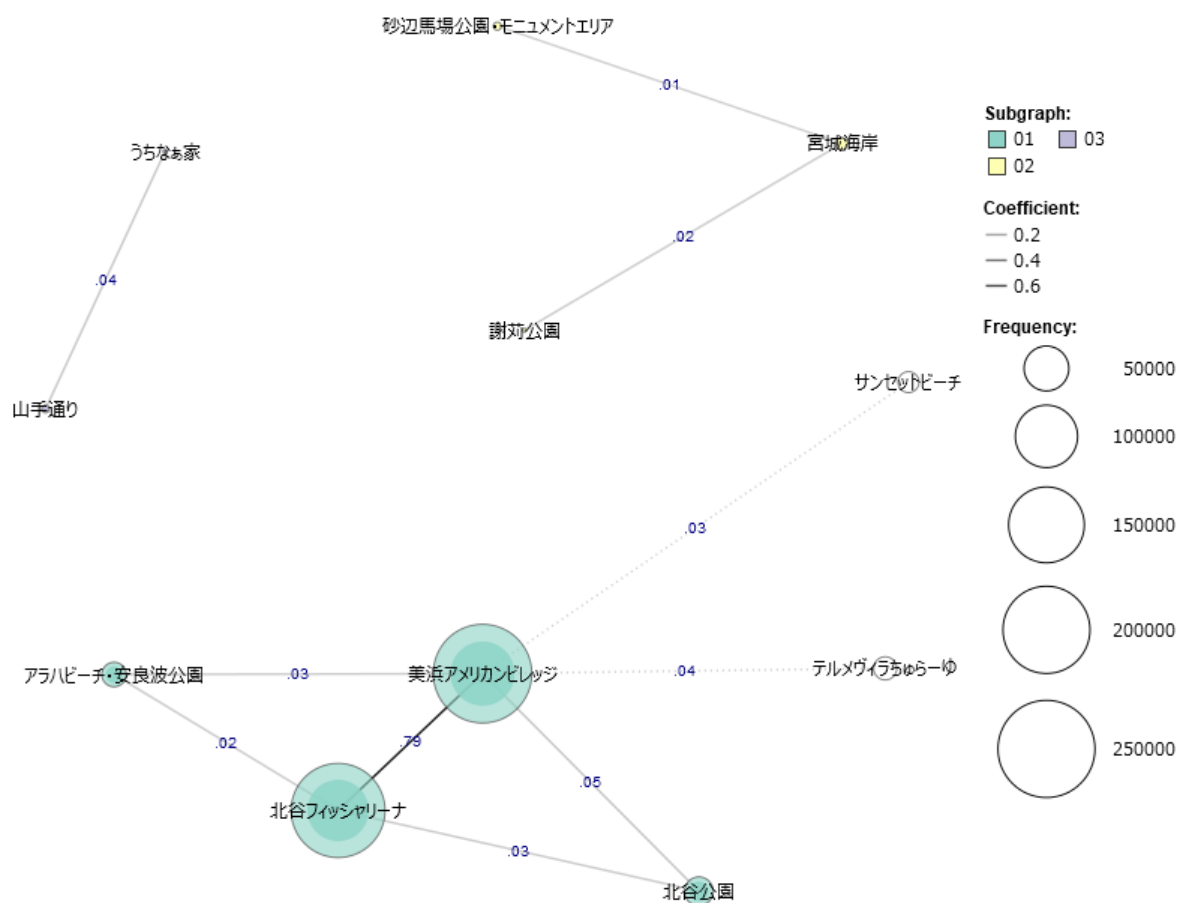


図 北谷町内に宿泊した人の観光スポット間の周遊状況のグルーピング
(2023 年)

（６） シーポートちやたんカーニバル開催による効果

１） 2019 年シーポートちやたんカーニバルの分析対象の日にと分析対象場所

2019 年のシーポートちやたんカーニバルは 7 月 13 日～14 日に行われており、イベントによる効果を明らかにする。なお、イベント効果として観光客以外として除外した「北谷町民」、「通勤者や納品者」、「長期滞在者」も対象として集計している。

分析対象の場所は、開催場所であるサンセットビーチを対象とした。下図のオレンジ色のメッシュ部分である。



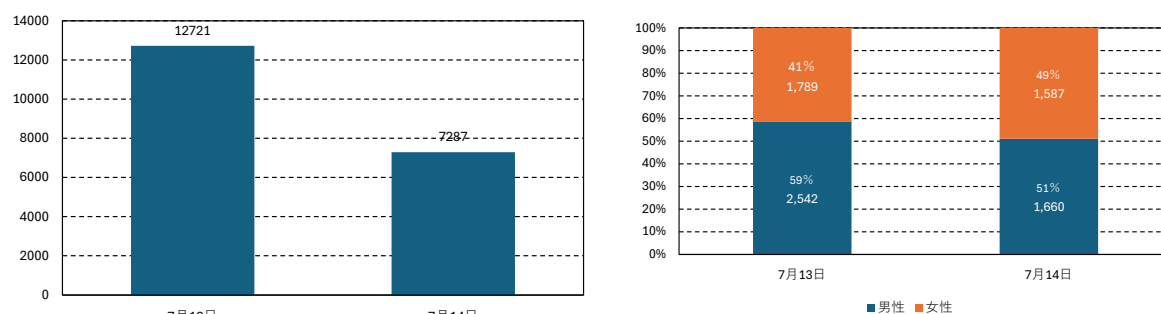
図 分析対象の場所

２） 2019 年シーポートちやたんカーニバル開催期間中のサンセットビーチ延べ来訪者

イベント開催期間中にサンセットビーチを訪れた人数は 20,008 人観測された。

イベント開催中の来訪者の男女比を見ると、13 日と 14 日ともに女性より男性の方が高い。

イベント開催中の来訪者の居住地を見ると、13 日は奈良県が 146 人と最も多く、14 日は埼玉県の 444 人である。



※サンセットビーチに立ち寄った延べ集計である。

図 イベント開催中のサンセットビーチ来訪者数の性別構成比（左：来訪者数、右：性別）

表 イベント開催中のサンセットビーチ来訪者数の居住地（上表：上位5位、下表：沖縄県）

順位	日にち	居住地	人数
1 位	7 月 13 日	奈良県	146 (1%)
	7 月 14 日	埼玉県	444 (6%)
2 位	7 月 13 日	大阪府	137 (1%)
	7 月 14 日	奈良県	146 (2%)
3 位	7 月 13 日	静岡県	95 (1%)
	7 月 14 日	福岡県	57 (1%)
4 位	7 月 13 日	岡山県	94 (1%)
	7 月 14 日	-	
5 位	7 月 13 日	兵庫県	88 (1%)
	7 月 14 日	-	

※居住地「沖縄県」は省略

日にち	居住地	人数
7 月 13 日	沖縄県	11,992 (94%)
7 月 14 日		6,640 (91%)

3) 2019 年シーポートチャタンカーニバル開催中のサンセットビーチにおける流入流出

イベント開催期間中のサンセットビーチの流入をみると、13 日は 20 時に流入と流出のピークがあり、14 日は 19 時に流入と流出のピークがある。14 日に流入した一部の人は、15 日に流出しているため、14 日の流出を合計しても 100%にならない。

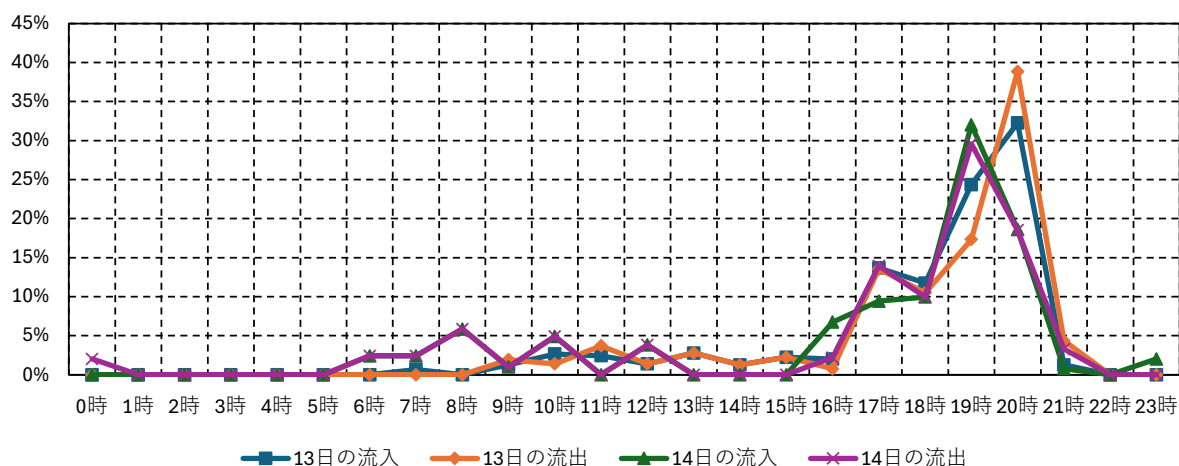


図 サンセットビーチにおける流入流出

4) 2019年シーポートちやたんカーニバル開催中のサンセットビーチ延べ来訪者の周遊状況

イベント開催中にサンセットビーチ到着地とした移動をみると、県外居住者は北谷町内の移動が最も高く、次いで那覇市である。サンセットビーチを出発地とした移動では、サンセットビーチがある北谷町が最も高く、次いで本部町である。

県内居住者は、沖縄市と八重瀬町間の移動しかなかった。

北谷町内からサンセットビーチへの移動、サンセットビーチから北谷町内への移動について詳細にみると、北谷町内からサンセットビーチへの移動は、美浜アメリカンビレッジや北谷フィッシャリーナのみである。サンセットビーチから北谷町内の移動では、美浜アメリカンビレッジや北谷フィッシャリーナに加え、テルメヴィラちゅら一ゆの移動も発生した。

表 イベント開催中にサンセットビーチに立ち寄った北谷町来訪者の移動状況

	居住地	周遊状況	延べ人数(比率)
市町村→ サンセットビーチ	県外居住者	北谷町→サンセットビーチ	154(41%)
		那覇市→サンセットビーチ	73(19%)
		金武町→サンセットビーチ	1(0%)
	県内居住者	八重瀬町→サンセットビーチ	151(40%)
サンセットビーチ→ 市町村	県外居住者	サンセットビーチ→北谷町	314(40%)
		サンセットビーチ→本部町	148(19%)
	県内居住者	サンセットビーチ→沖縄市	179(23%)
		サンセットビーチ→八重瀬町	151(19%)

※サンセットビーチに20分以上滞在がある周遊が集計対象

表 イベント開催中にサンセットビーチに立ち寄った北谷町来訪者の移動状況（北谷町内）

	居住地	周遊状況	延べ人数(比率)
北谷町内→ サンセットビーチ	県外居住者	美浜アメリカンビレッジ→ サンセットビーチ	81(53%)
		北谷フィッシャリーナ→ サンセットビーチ	73(47%)
サンセットビーチ→ 北谷町内	県外居住者	サンセットビーチ→ 美浜アメリカンビレッジ	154(49%)
		サンセットビーチ→ テルメヴィラちゅら一ゆ	86(27%)
		サンセットビーチ→ 北谷フィッシャリーナ	73(23%)
		サンセットビーチ→ その他（観光スポット以外）	1(0%)

※サンセットビーチに20分以上滞在がある周遊が集計対象

5) 宿泊者数、延べ宿泊者数

イベント開催中（2019 年 7 月 13 日から 14 日）に北谷町に宿泊した延べ宿泊者数は（北谷町に 2019 年 7 月 13 日と 14 日で 2 泊した場合 2 カウント）9,649 人であった。

イベント開催より前の期間（2019 年 7 月 6 日から 7 日）と後の期間（2019 年 7 月 20 日から 21 日）の北谷町に宿泊した延べ宿泊者を比較すると、イベント開催より前後の方が低い状況であることから、イベントにより北谷町に宿泊する人が増加したと考えられる。

表 宿泊者数

年		北谷町来訪者数 2019 年シーポートち ゃたんカーニバル 1 週間前の日	北谷町来訪者数 2019 年シーポートち ゃたんカーニバル開催中	北谷町来訪者数 2019 年シーポートち ゃたんカーニバル 1 週間後の日
2019	延べ宿泊者	6,538 人	9,649 人	6,024 人

※北谷町居住者は除く。

7) 2023 年シーポートちゃたんカーニバル（花火）の分析対象の日にと分析対象場所

2023 年の花火は 7 月～9 月の金曜日に行われており、花火による効果を明らかにするため、2019 年で花火に対応する日とちを下記のように設定した。ただし、花火は、2023 年 8 月 11 日（金）、20 日（日）、25 日（金）にも行われたが、連休やイベントの開催があったため対象外とした。

表 分析対象の日とち

2023 年花火大会	2019 年対応日とち
7 月 21 日（金）	7 月 19 日（金）
7 月 28 日（金）	7 月 26 日（金）
8 月 18 日（金）	8 月 16 日（金）
9 月 8 日（金）	9 月 6 日（金）
9 月 15 日（金）	9 月 13 日（金）
9 月 22 日（金）	9 月 20 日（金）
9 月 29 日（金）	9 月 27 日（金）

分析対象の場所は、開催場所周辺のメッシュを対象とした。下図のオレンジ色のメッシュ部分である。

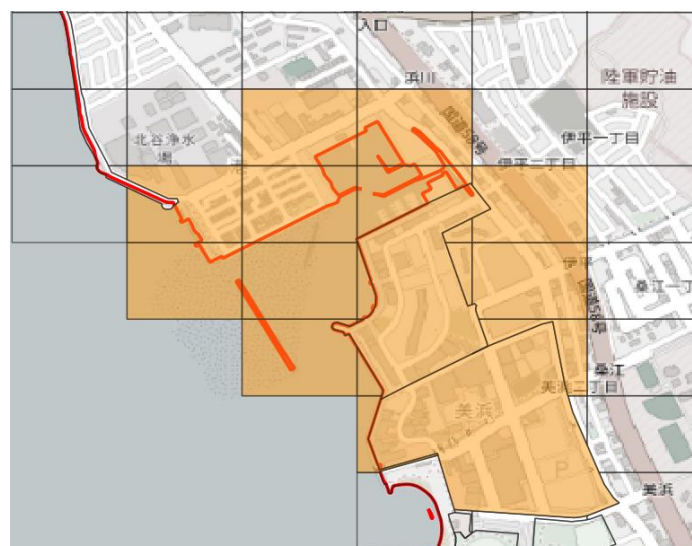


図 分析対象の場所

8) 2023 年シーポートちやたんカーニバル（花火）の影響

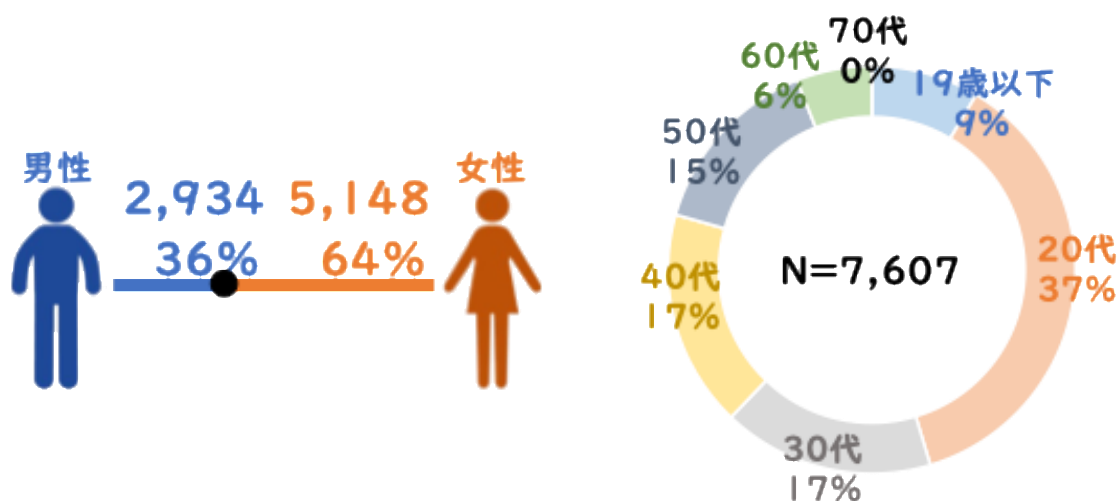
2023 年 7 月～9 月に行われた花火により、2019 年と比べ、花火が行われる時間より前に打上げ場所周辺を訪れる人が増加し、それにより平均滞在時間も約 60 分増加した。

表 分析結果

	年	総滞在時間 (分)	滞在人数 (人)	平均滞在時間 (分/人)
20 時前に打上げ場所周辺にきて 20 時を越えて滞在した人 (花火が行われる時間より前に滞在した)	2019 年	1,684,169	11,412	148
	2023 年	2,054,322	10,532	195
20 時台に打上げ場所周辺に来た人 (花火中、花火後に滞在した)	2019 年	346,906	5,241	66
	2023 年	479,972	3,038	158
合計	2019 年	2,031,075	16,653	122
	2023 年	2,534,294	13,570	187

9) 打上げ場所周辺を訪れた人の属性情報

男女比を見ると、女性の方が高い。年齢構成比を見ると、20代が最も高く37%であり、次いで30代と40代の17%である。30代以下で全体の63%である。ただし、性別と年齢は一部のデータのみ取得が可能のため、注意が必要である。居住地を見ると東京都が1,357人と最も多い。



※20 時前に打上げ場所周辺にきて 20 時を越えて滞在した人と 20 時台に打上げ場所周辺に来た人を対象に集計

※四捨五入の関係から比率の合計が 100%にならないことがある。

図 2023 年の打上げ場所周辺を訪れた人の性別構成比と年齢構成比（左：性別、右：年齢）

表 2023 年の打上げ場所周辺を訪れた人の居住地（上表：上位 5 位、下表：沖縄県）

順位	居住地	人数
1 位	東京都	1,357 (10%)
2 位	大阪府	1,265 (9%)
3 位	神奈川県	885 (7%)
4 位	福岡県	714 (5%)
5 位	愛知県	661 (5%)

※居住地「沖縄県」は省略

居住地	人数
沖縄県	4,016 (30%)

(7) FIBA バスケットボールワールドカップ 2023 による影響

1) 分析対象の日にと分析対象場所

FIBA バスケットボールワールドカップ 2023 は、2023 年 8 月 25 日～9 月 3 日に沖縄アリーナ（沖縄県沖縄市山内）で開催されており、北谷町への影響を明らかにするため、2019 年で FIBA バスケットボールワールドカップ 2023 に対応する日にちを下記のように設定した。

なお、イベント効果として観光客以外として除外した「北谷町民」、「通勤者や納品者」、「長期滞在者」も対象として集計している。

表 分析対象の日にと

FIBA バスケットボール ワールドカップ 2023	2019 年対応日にと	開始時間 試合内容
8 月 25 日（金）	8 月 23 日（金）	17:00 フィンランド VS オーストラリア 21:10 ドイツ VS 日本
8 月 26 日（土）	8 月 24 日（土）	17:00 カーボベルテ共和国 VS ジョージア 20:30 スロベニア VS ベネズエラ
8 月 27 日（日）	8 月 25 日（日）	17:00 オーストラリア VS ドイツ 20:30 日本 VS フィンランド
8 月 28 日（月）	8 月 26 日（月）	17:00 ベネズエラ VS カーボベルテ共和国 20:30 ジョージア VS スロベニア
8 月 29 日（火）	8 月 27 日（火）	16:30 ドイツ VS フィンランド 20:10 オーストラリア VS 日本
8 月 30 日（水）	8 月 28 日（水）	17:00 ジョージア VS ベネズエラ 20:30 スロベニア VS カーボベルテ共和国
8 月 31 日（木）	8 月 29 日（木）	16:30 カーボベルテ共和国 VS フィンランド 20:10 日本 VS ベネズエラ
9 月 1 日（金）	8 月 30 日（金）	17:30 ドイツ VS ジョージア 21:10 スロベニア VS オーストラリア
9 月 2 日（土）	8 月 31 日（土）	16:30 フィンランド VS ベネズエラ 20:10 日本 VS カーボベルテ共和国
9 月 3 日（日）	9 月 1 日（日）	16:30 オーストラリア VS ジョージア 20:10 ドイツ VS スロベニア

分析対象の場所は、沖縄アリーナがあるメッシュと対象とした。下図のオレンジ色のメッシュ部分である。赤線で囲まれた部分は北谷町である。

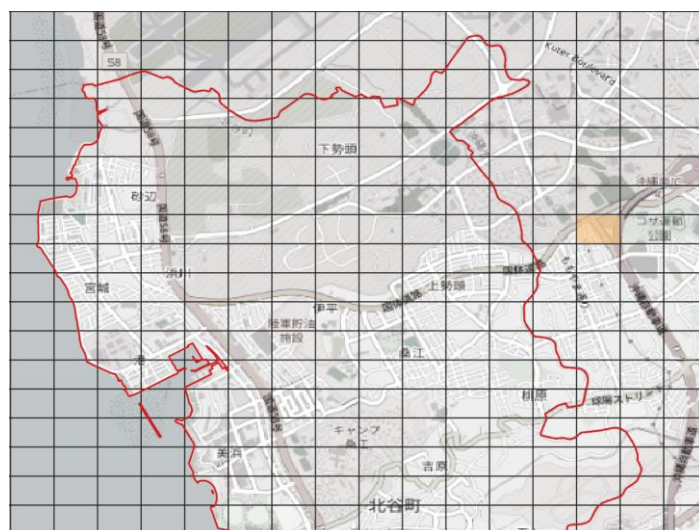


図 沖縄アリーナを含むメッシュ

2) 大会期間中の美浜来訪者

FIBA バスケットボールワールドカップ 2023 が行われた 2023 年 8 月 25 日～9 月 3 日の美浜来訪者数は、77,317 人であった。2019 年と比較すると 2019 年の 123%の来訪者数である。

FIBA バスケットボールワールドカップ 2023 より前の期間（2019 年 8 月 13 日～8 月 22 日、2023 年 8 月 15 日～8 月 24 日）と後の期間（2019 年 9 月 2 日～9 月 11 日、2023 年 9 月 4 日～9 月 13 日）の北谷町来訪者数を比較すると、FIBA バスケットボールワールドカップ 2023 より前の期間では 2019 年の約 114%の来訪者数、後の期間では 2019 年の約 100%の来訪者数である。よって、FIBA バスケットボールワールドカップ 2023 の期間は、2019 年の約 123%の来訪者数であることから、FIBA バスケットボールワールドカップ 2023 により、北谷町来訪者数が増加した可能性がある。

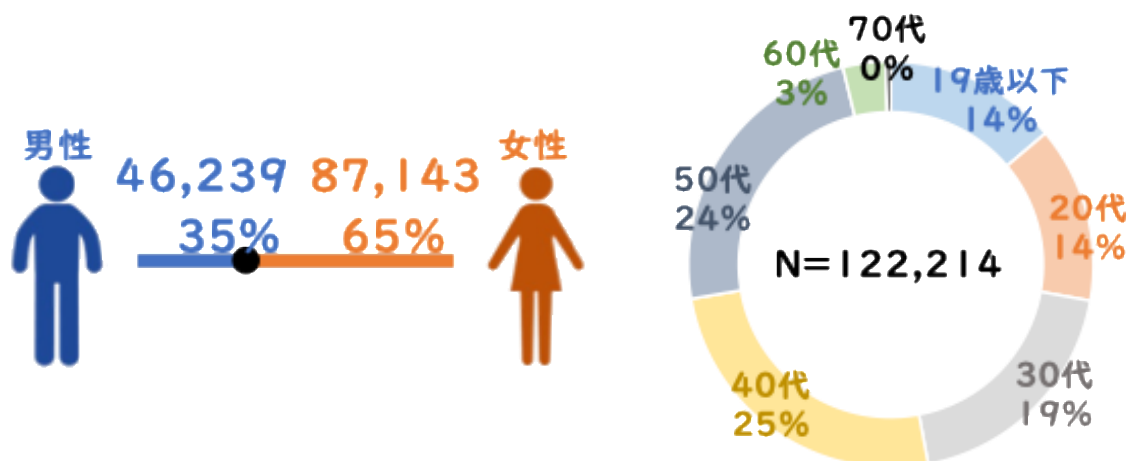
表 北谷町来訪者数

年	美浜※来訪者数 FIBA バスケットボール ワールドカップ 1 週間前	美浜※来訪者数 FIBA バスケットボール ワールドカップ中	美浜※来訪者数 FIBA バスケットボール ワールドカップ 1 週間後
2019	91,206 人	77,317 人	103,696 人
2023	103,652 人	94,872 人	103,770 人
2023/2019	114%	123%	100%

※美浜とは「美浜アメリカンビレッジ」、「北谷フィッシャリーナ」、「サンセットビーチ」を対象として集計。

※1 度美浜に出て、再び美浜内を訪れた場合、美浜を出た日と再び訪れた日が同じならば 1 カウントとして集計。

大会期間中の北谷町来訪者の男女比を見ると、男性より女性の方が高い。年齢構成比を見ると、40代が最も高く25%であり、次いで50代の24%である。30代以下で全体の47%である。ただし、性別と年齢は一部のデータのみ取得が可能のため、注意が必要である。大会期間中の北谷町来訪者の居住地を見ると、東京都が15,725人と最も多く、次いで、大阪府、愛知県である。



※1度北谷町外に出て、再び北谷町内を訪れた場合、町内を出た日と再び訪れた日が同じならば1カウントとして集計。

※四捨五入の関係から比率の合計が100%にならないことがある。

図 大会期間中の北谷町来訪者の性別構成比と年齢構成比（左：性別、右：年齢）

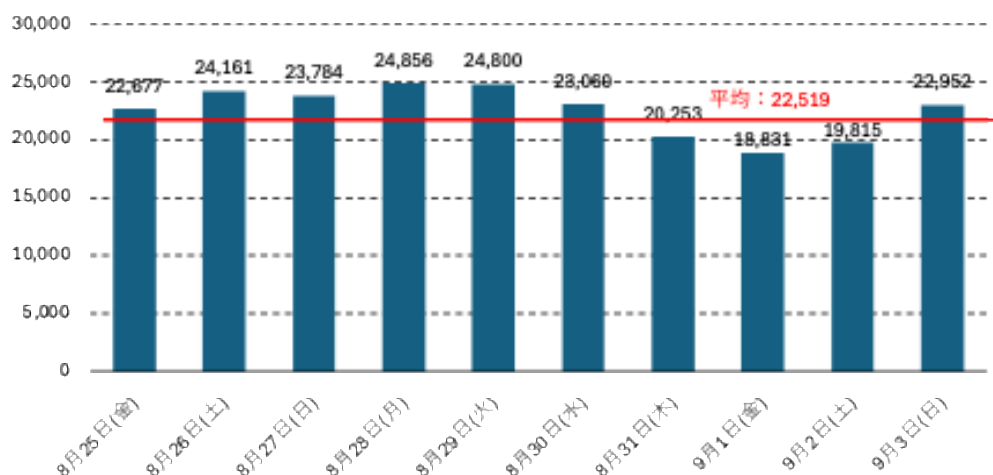
表 大会期間中の北谷町来訪者の居住地（上表：上位5位、下表：沖縄県）

順位	居住地	人数
1位	東京都	15,725 (7%)
2位	大阪府	9,805 (4%)
3位	愛知県	6,751 (3%)
4位	神奈川県	6,672 (3%)
5位	福岡県	5,993 (3%)

※居住地「沖縄県」は省略

居住地	人数
沖縄県	140,585 (62%)

大会期間中の1日あたりの北谷町来訪者数の平均は、22,519人である。各日で見ると、8月28日(月)が最も多い。



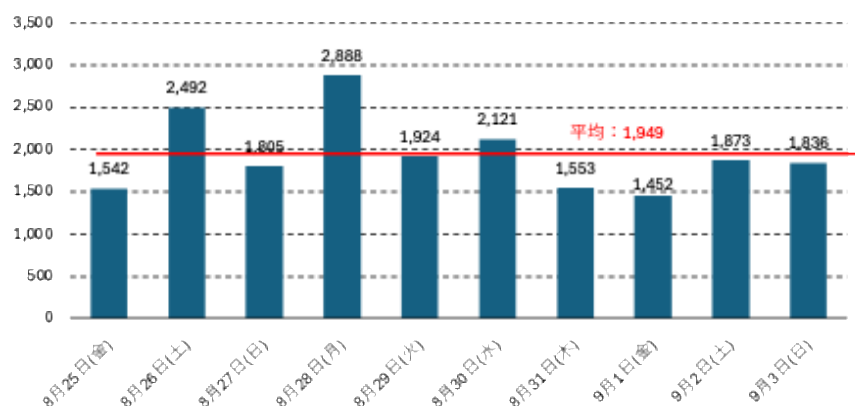
※1度北谷町外に出て、再び北谷町内を訪れた場合、町内を出た日と再び訪れた日が同じならば1カウントとして集計。

図 大会期間中各日の北谷町来訪者

3) 宿泊者数、延べ宿泊者数

FIBA バスケットボールワールドカップ 2023 が行われた 2023 年 8 月 25 日～9 月 3 日の北谷町に宿泊した人数（何泊しても1カウント）は15,816人、延べ宿泊者数は（北谷町に2泊した場合2カウント）19,591人である。

大会期間中の1日あたりの北谷町来訪者数の平均は、1,949人である。各日で見ると、8月28日(月)が最も多い。8月26日(金)、28日(日)、30日(水)が2,000人を超えている。



※8月25日から26日のように1泊2日の場合8月25日として集計。

※8月25日から27日のように2泊3日の場合8月25日と8月26日として集計。

※北谷町居住者は除く。

図 大会期間中各日の北谷町宿泊者

2019年と宿泊者数を比較すると、北谷町に宿泊した人数は2019年の63%であり、延べ宿泊者数では2019年の59%であり2019年より少ない状況である。

来訪者と同様にFIBAバスケットボールワールドカップ2023より前の期間と後の期間の北谷町宿泊者の2019年比を比較すると、FIBAバスケットボールワールドカップ2023より前後の期間より低い状況である。

ただし、上記結果については、実際の宿泊者数と異なる傾向を示している。これは、日本人のみのデータで把握していることが要因となっている可能性が高い。

＊実際には、観戦目的の訪日外国人観光客の宿泊も想定されるところ、ナビタイムのデータが個人旅行者（FIT）と限定的となっており、団体旅行が反映できないため、訪日外国人観光客数を含めていない。

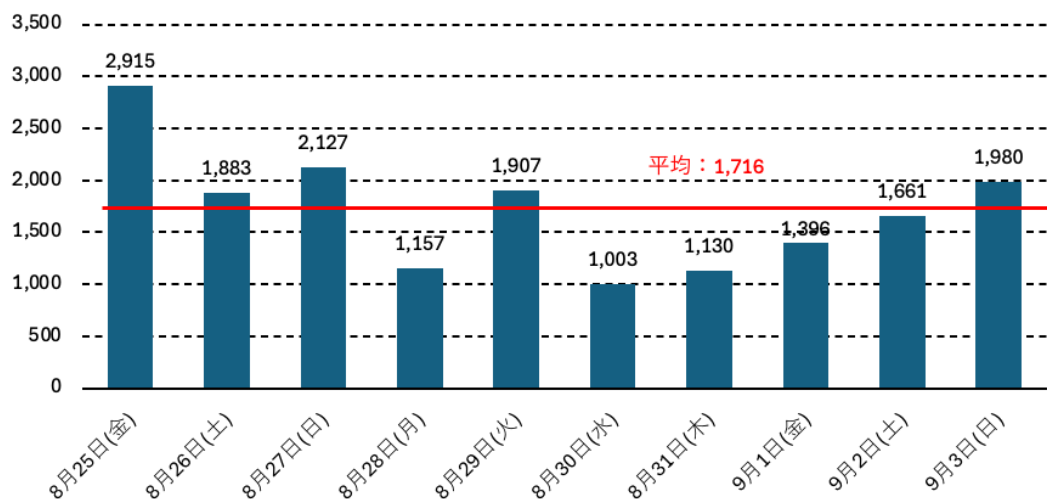
表 宿泊者数

年		北谷町来訪者数 FIBAバスケットボール ワールドカップ 1週間前	北谷町来訪者数 FIBAバスケットボール ワールドカップ中	北谷町来訪者数 FIBAバスケットボール ワールドカップ 1週間後
2019	宿泊した人	23,028人	25,270人	20,657人
	延べ宿泊者	32,323人	33,388人	25,599人
2023	宿泊した人	20,329人	15,816人	17,891人
	延べ宿泊者	24,953人	19,591人	22,367人
2023	宿泊した人	88%	63%	87%
/2019	延べ宿泊者	77%	59%	87%

※北谷町居住者は除く。

4) 大会期間中に会場（沖縄アリーナ）に立ち寄った北谷町来訪者

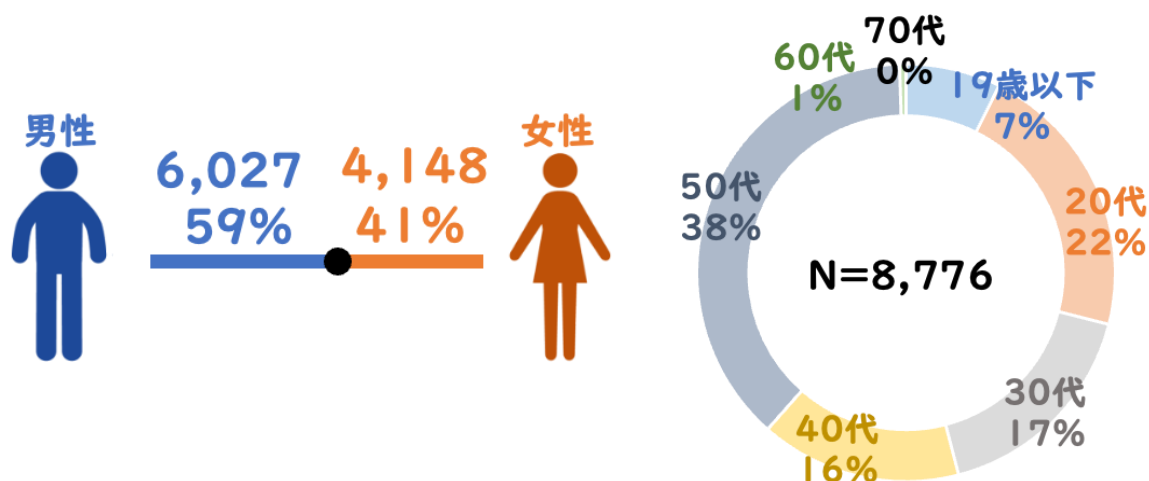
北谷町来訪者のうち FIBA バスケットボールワールドカップ 2023 大会期間中に会場である沖縄アリーナに立ち寄った人数は、17,159 人である。各日で見ると、8 月 25 日(金)が最も多く、21 時から日本戦が行われている。8 月 25 日(金)、26 日(土)、27 日(日)、29 日(火)、9 月 3 日(日)が平均人数を超えており、休日や日本戦が行われた日である。



※1 日あたり 2 試合行われることから集計は、大会会場（沖縄アリーナ）に立ち寄った延べ集計である。

図 大会期間中に大会会場（沖縄アリーナ）に立ち寄った北谷町来訪者

男女比を見ると、男性より女性の方が高い。年齢構成比を見ると、50代が最も高く38%であり、次いで20代の22%である。30代以下で全体の46%である。ただし、性別と年齢は一部のデータのみ取得が可能のため、注意が必要である。居住地を見ると、東京都が5,238人と最も多く、次いで、大阪府、神奈川県である。



※1日あたり2試合行われることから集計は、大会会場（沖縄アリーナ）に立ち寄った延べ集計である。

※四捨五入の関係から比率の合計が100%にならないことがある。

図 大会期間中に大会会場（沖縄アリーナ）に立ち寄った北谷町来訪者の
性別構成比と年齢構成比（左：性別、右：年齢）

表 大会期間中に大会会場（沖縄アリーナ）に立ち寄った北谷町来訪者の
居住地（上表：上位5位、下表：沖縄県）

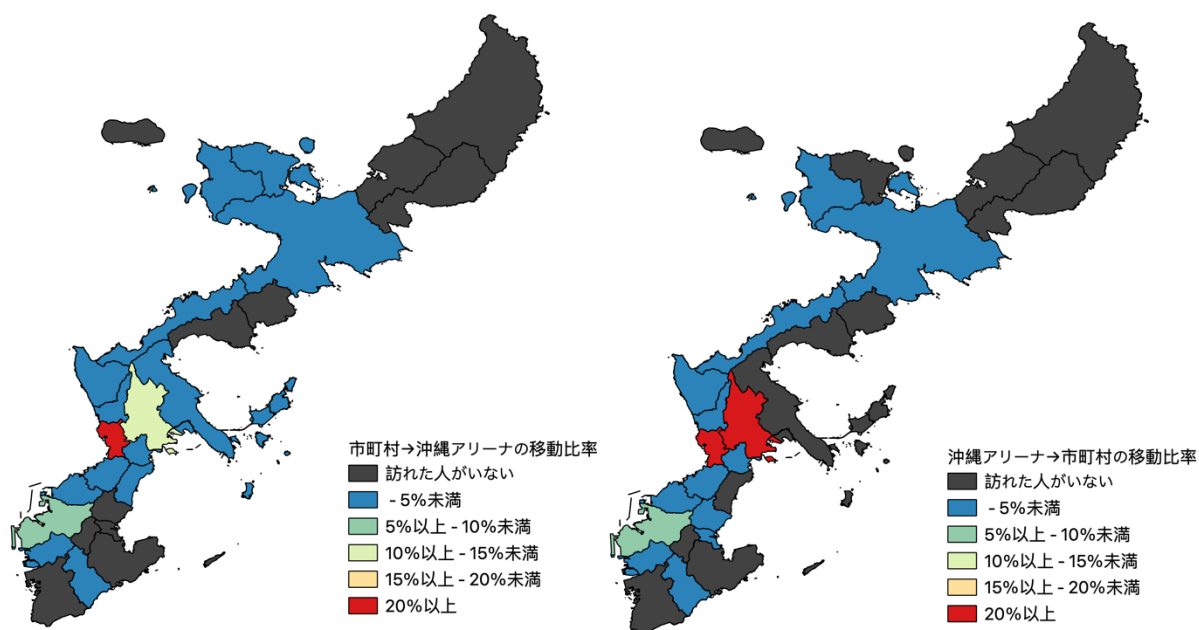
順位	居住地	人数
1位	東京都	5,238 (35%)
2位	大阪府	1,062 (7%)
3位	神奈川県	997 (7%)
4位	愛知県	905 (6%)
5位	千葉県	760 (5%)

※居住地「沖縄県」は省略

居住地	人数
沖縄県	1,388 (9%)

大会期間中に大会会場を到着地とした移動をみると北谷町から大会会場へ向かった移動が最も高く、次いで大会会場がある沖縄市、那覇市と続く。大会会場を出発地とした移動では大会会場がある沖縄市と北谷町へ向かった移動が最も高く、次いで那覇市である。

北谷町から大会会場への移動、大会会場から北谷町への移動について、北谷町内を詳細にみると、北谷フィッシャリーナや美浜アメリカンビレッジから大会会場へ向かう移動、大会会場から北谷フィッシャリーナや美浜アメリカンビレッジへ向かう移動が最も高い状況である。



※北谷町に滞在した人のみを対象に集計しており、北谷町以外の各市町村のみに滞在した人は集計対象外。

図 大会期間中に大会会場（沖縄アリーナ）に立ち寄った北谷町来訪者の移動
（左：大会会場前に訪れた市町村比率、右：大会会場後に訪れた市町村比率）

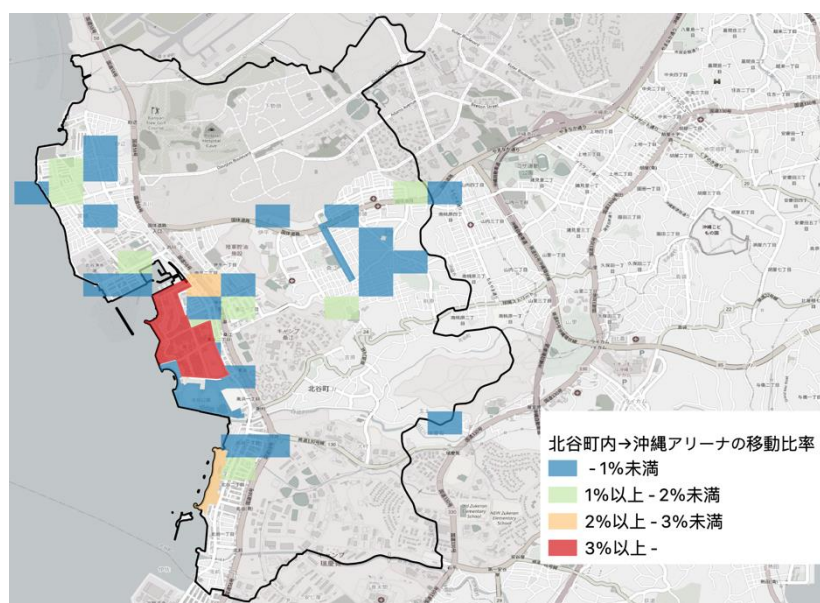


図 大会期間中に北谷町から大会会場（沖縄アリーナ）へ移動した北谷町来訪者の出発地比率

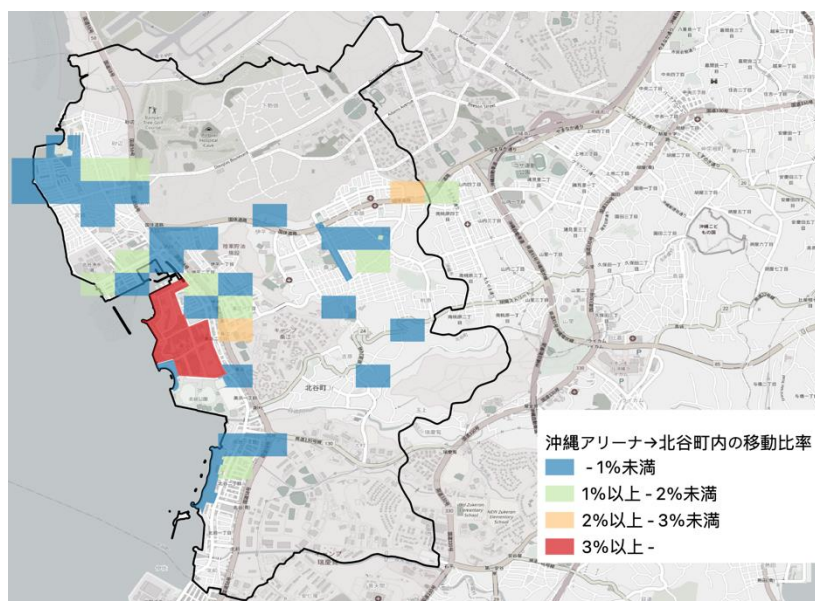


図 大会期間中に大会会場（沖縄アリーナ）から北谷町へ移動した北谷町来訪者の到着地比率

（８） 中日ドラゴンズ春季キャンプによる影響

中日ドラゴンズ春季キャンプは、2019 年 2 月 1 日～2 月 27 日、2023 年 2 月 1 日～2 月 26 日に北谷公園（Agre スタジアム北谷）で行われた。

なお、イベント効果として観光客以外として除外した「北谷町民」、「通勤者や納品者」、「長期滞在者」も対象として集計している。

１）キャンプ期間中の北谷町来訪者

2019 年に行われた中日ドラゴンズ春季キャンプの北谷町来訪者数は、856,306 人であった。
2023 年に行われた中日ドラゴンズ春季キャンプの北谷町来訪者数は、857,415 人であった。

表 キャンプ期間中の北谷町来訪者数

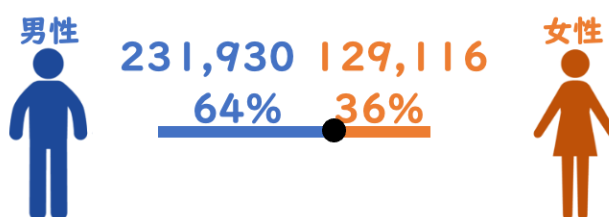
年	来訪者数
2019	856,306 人
2023	857,415 人
2023/2019	100%

※1 度北谷町外に出て、再び北谷町内を訪れた場合、町内を出た日と再び訪れた日が同じならば 1 カウントとして集計。

2019 年キャンプ期間中の来訪者の男女比を見ると、女性より男性の方が高い。居住地を見ると、愛知県が 46,802 人と最も多く、次いで、東京都、神奈川県である。

2023 年キャンプ期間中の来訪者の男女比を見ると、男性より女性の方が高い。年齢構成比を見ると、20 代が最も高く 25%であり、次いで 30 代の 21%である。30 代以下で全体の 56%である。居住地を見ると、東京都が 45,933 人と最も多く、次いで、愛知県、神奈川県である。

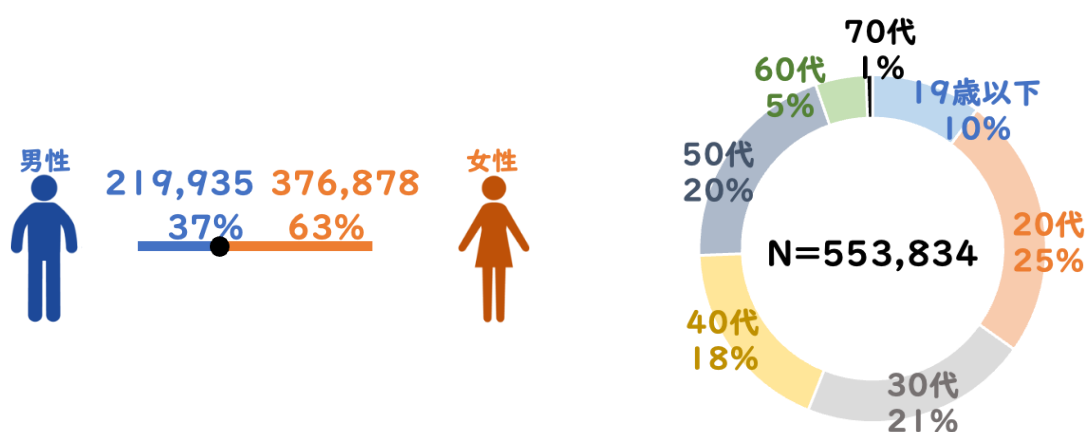
ただし、性別と年齢は一部のデータのみ取得が可能のため、注意が必要である。



※1 度北谷町外に出て、再び北谷町内を訪れた場合、町内を出た日と再び訪れた日が同じならば 1 カウントとして集計。

※Agoop の年代データは 2021 年からの提供となっているため、2023 年のみの集計となっている。

図 2019 年キャンプ期間中の北谷町来訪者の性別構成比



※1 度北谷町外に出て、再び北谷町内を訪れた場合、町内を出た日と再び訪れた日が同じならば1カウントとして集計。

※四捨五入の関係から比率の合計が100%にならないことがある。

図 2023 年キャンプ期間中の北谷町来訪者の性別構成比と年齢構成比（左：性別、右：年齢）

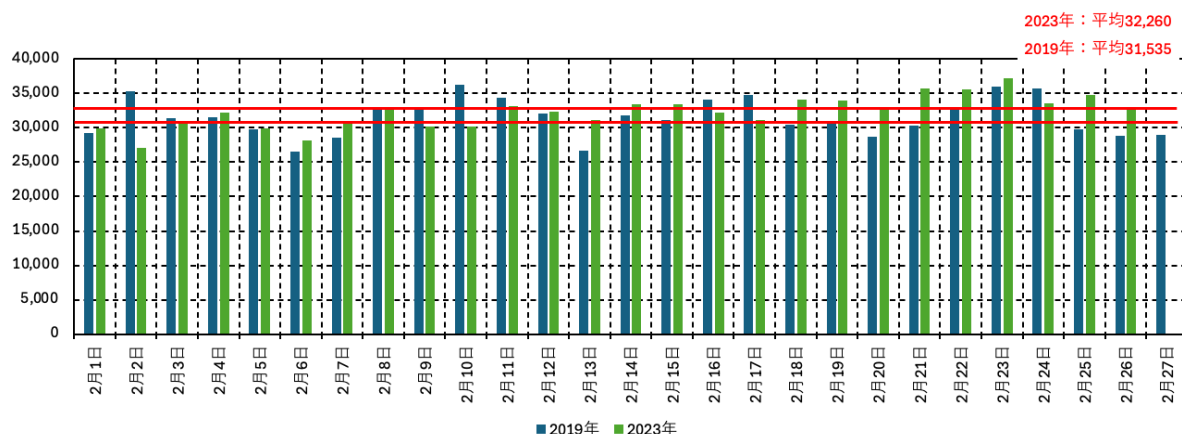
表 キャンプ期間中の北谷町来訪者の居住地（上表：上位5位、下表：沖縄県）

順位	年	居住地	人数
1 位	2019 年	愛知県	46,802 (5%)
	2023 年	東京都	45,933 (5%)
2 位	2019 年	東京都	26,245 (3%)
	2023 年	愛知県	44,663 (5%)
3 位	2019 年	神奈川県	16,858 (2%)
	2023 年		26,948 (3%)
4 位	2019 年	福岡県	11,977 (1%)
	2023 年	大阪府	22,427 (3%)
5 位	2019 年	大阪府	11,179 (1%)
	2023 年	埼玉県	15,102 (2%)

※居住地「沖縄県」は省略

年	居住地	人数
2019 年	沖縄県	657,937 (77%)
2023 年		564,928 (66%)

キャンプ期間中の1日あたりの北谷町来訪者数の平均は2019年が31,535人、2023年が32,260人である。各日で見ると、2019年は2月10日(日)、2023年は2月23日(木)が最も多い。2019年では、2月2日(土)、4日(月)、8日(金)、9日(土)、10日(日)、11日(月)、12日(火)、14日(木)、16日(土)、17日(日)、22日(金)、23日(土)、24日(日)が平均を超えている。2023年では、2月8日(水)、11日(土)、12日(日)、14日(火)、15日(水)、18日(土)、19日(日)、20日(月)、21日(火)、22日(水)、23日(木)、24日(金)、25日(土)、26日(日)が平均を超えている。キャンプ日程を見ると、試合がある日やその前後、休日に北谷町来訪者数が多いことがわかる。



※1 度北谷町外に出て、再び北谷町内を訪れた場合、町内を出た日と再び訪れた日が同じならば1カウントとして集計。

図 キャンプ期間中各日の北谷町来訪者

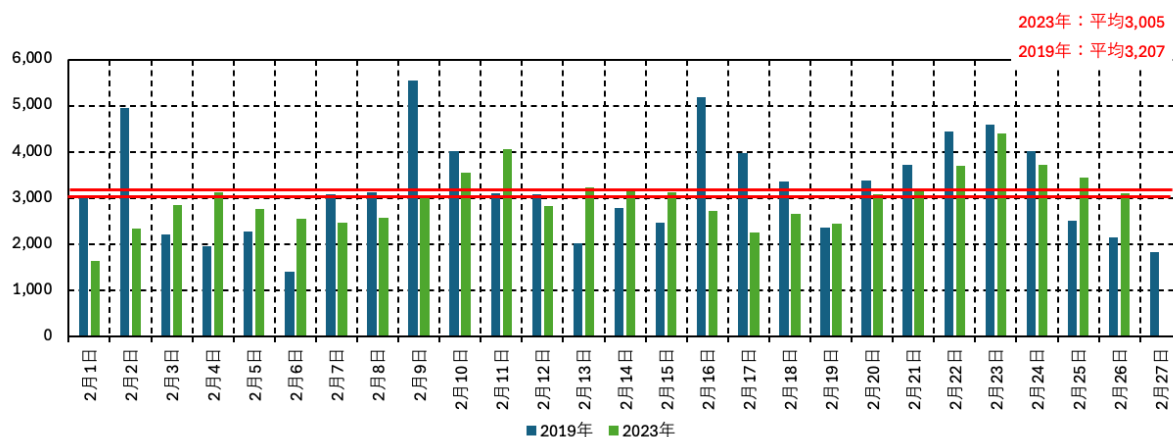
図 キャンプ日程表

	2019 年	2023 年		2019 年	2023 年
2 月 1 日			2 月 15 日		
2 月 2 日			2 月 16 日		
2 月 3 日			2 月 17 日	練習試合	
2 月 4 日			2 月 18 日	練習試合	練習試合
2 月 5 日			2 月 19 日		練習試合
2 月 6 日			2 月 20 日		
2 月 7 日			2 月 21 日		練習試合
2 月 8 日			2 月 22 日	練習試合	練習試合
2 月 9 日			2 月 23 日	オープン戦	練習試合
2 月 10 日			2 月 24 日	オープン戦	
2 月 11 日	練習試合	練習試合	2 月 25 日		オープン戦
2 月 12 日	練習試合	練習試合	2 月 26 日	練習試合	オープン戦
2 月 13 日			2 月 27 日		
2 月 14 日	練習試合	練習試合	2 月 28 日		

2) 宿泊者数、延べ宿泊者数

中日ドラゴンズ春季キャンプが行われた2019年2月1日～2月27日、2023年2月1日～2月26日の北谷町に宿泊した人数は2019年が延べ86,598人、2023年が延べ78,141人であった。

キャンプ期間中の1日あたりの北谷町来訪者数の平均は2019年が3,207人、2023年が3,005人である。



※8月25日から26日のように1泊2日の場合8月25日として集計。

※8月25日から27日のように2泊3日の場合8月25日と8月26日として集計。

※北谷町居住者は除く。

図 キャンプ期間中各日の北谷町宿泊者

3) 北谷公園（Agre スタジアム北谷）来訪者の前後の動き

大会期間中に北谷公園を到着地とした移動をみると北谷町や那覇市から北谷公園へ向かった移動が最も高く、次いで読谷村と続く。北谷公園を出発地とした移動では北谷町や那覇市へ向かった移動が最も高く、次いで読谷村である。

北谷町から北谷公園への移動、北谷公園から北谷町への移動について、北谷町内を詳細にみると、北谷フィッシャリーナ、美浜アメリカンビレッジやアラハビーチ・安良波公園から北谷公園へ向かう移動、北谷公園から北谷フィッシャリーナや美浜アメリカンビレッジへ向かう移動が最も高い状況である。

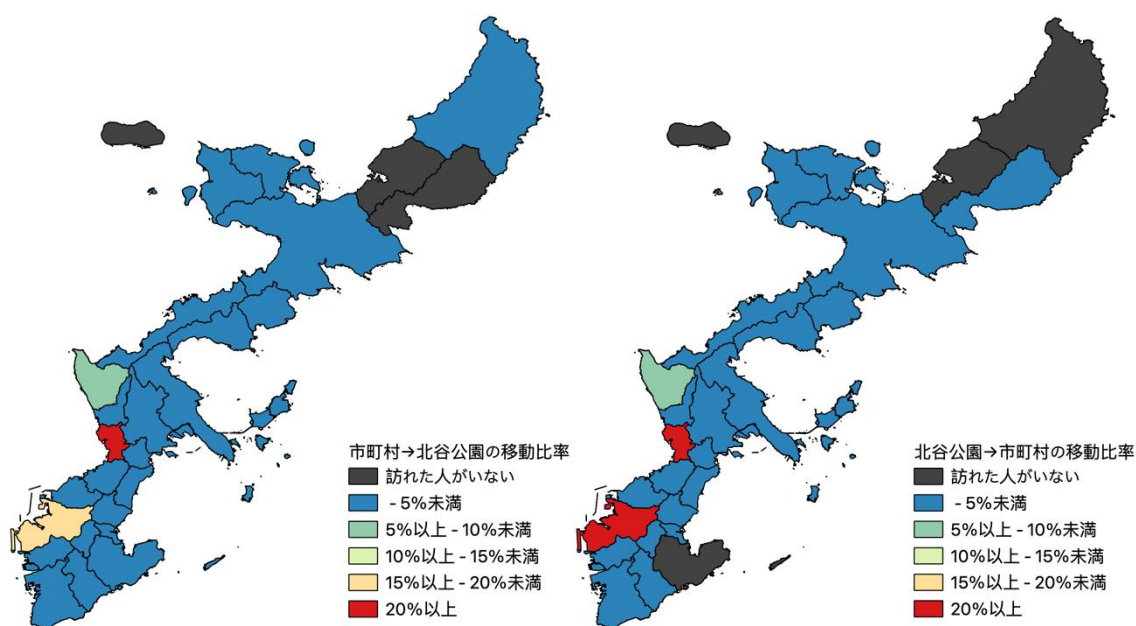


図 中日ドラゴンズ春季キャンプ中に北谷公園（Agre スタジアム北谷）に
立ち寄った北谷町来訪者の移動
(左：北谷公園前に訪れた市町村比率、右：北谷公園後に訪れた市町村比率)

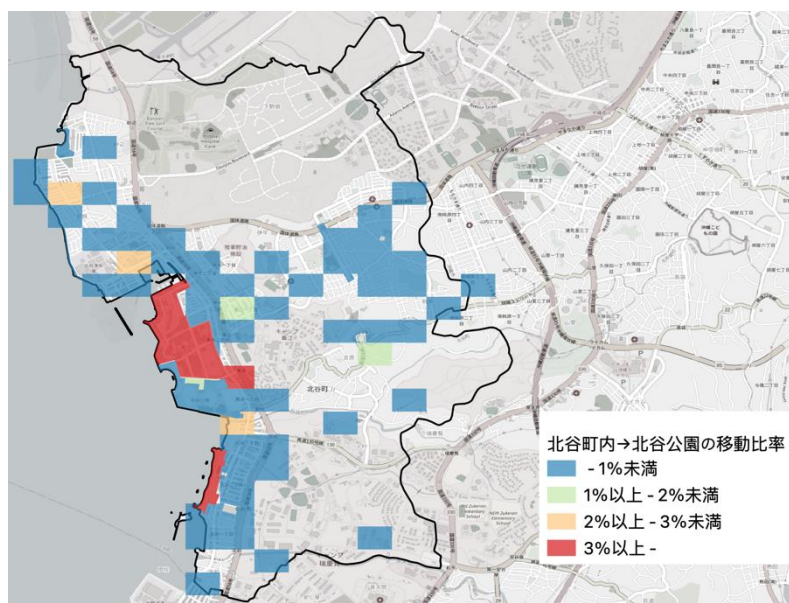


図 中日ドラゴンズ春季キャンプ中に北谷町から北谷公園（Agre スタジアム北谷）へ移動した北谷町来訪者の出発地比率

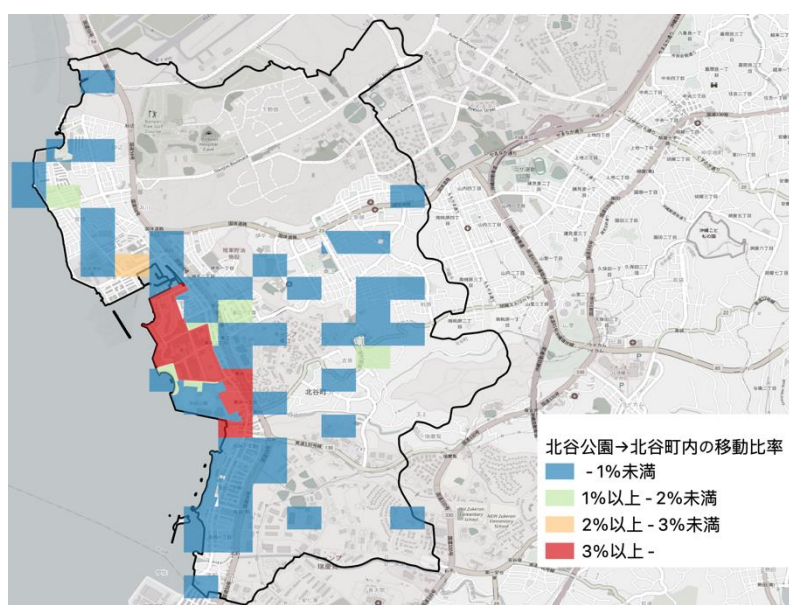
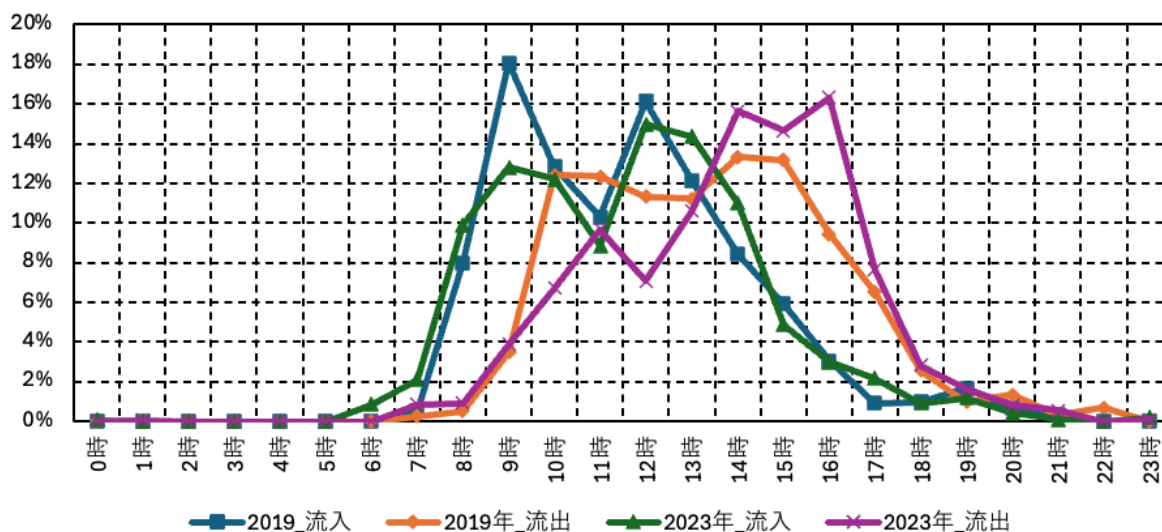


図 中日ドラゴンズ春季キャンプ中に北谷公園（Agre スタジアム北谷）から北谷町へ移動した北谷町来訪者の出発地比率

4) 北谷公園 (Agre スタジアム北谷) における流入流出

中日ドラゴンズ春季キャンプが行われた 2019 年 2 月 1 日～2 月 27 日、2023 年 2 月 1 日～2 月 26 日の北谷公園の流入をみると、は 2019 年と 2023 年ともに 9 時と 12 時にピークがある。流出を見ると 10 時から 11 時、14 時から 16 時にピークがある。



※オープン戦(2019 年 2 月 23 日、24 日と 2023 年 2 月 25 日、26 日)を除く

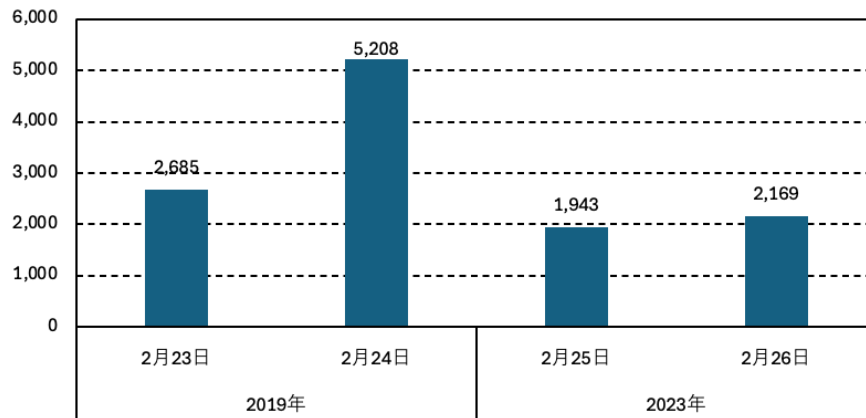
図 北谷公園における流入流出

（９） プロ野球春季キャンプオープン戦による影響

プロ野球春季キャンプは、2019年2月23日～2月24日13時、2023年2月25日～2月26日13時に北谷公園（Agre スタジアム北谷）で行われた。

なお、イベント効果として観光客以外として除外した「北谷町民」、「通勤者や納品者」、「長期滞在者」も対象として集計している。

プロ野球春季キャンプ期間中11時から16時に北谷公園を訪れた人数を見ると、2019年では2日間で7,893人、2023年では2日間で4,112人であった。



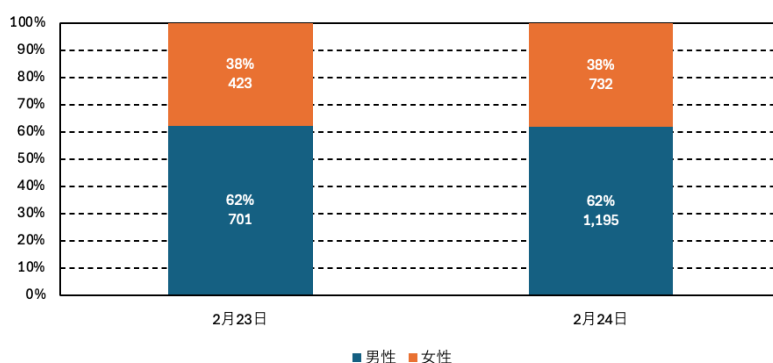
※オープン戦(2019年2月23日、24日と2023年2月25日、26日)中の11時から16時に北谷公園を訪れた人数

図 オープン戦中各日の北谷町来訪者

2019 年オープン戦中の来訪者の男女比を見ると、両日ともに女性より男性の方が高い。居住地を見ると、23 日は東京都が 613 人と最も多く、次いで、愛知県、神奈川県である。24 日は愛知県が 757 人と最も多く、次いで、兵庫県、神奈川県である。

2023 年オープン戦中の来訪者の男女比を見ると、25 日は男性の方が高く、26 日は女性の方が高い。年齢構成比を見ると、25 日は 50 代が最も高く 27%であり、次いで 20 代の 25%である。30 代以下で全体の 47%である 26 日は 40 代が最も高く 24%であり、次いで 30 代の 21%である。30 代以下で全体の 49%である。居住地を見ると、両日ともに愛知県が 25 日は 641 人、26 日は 419 人と最も多い。

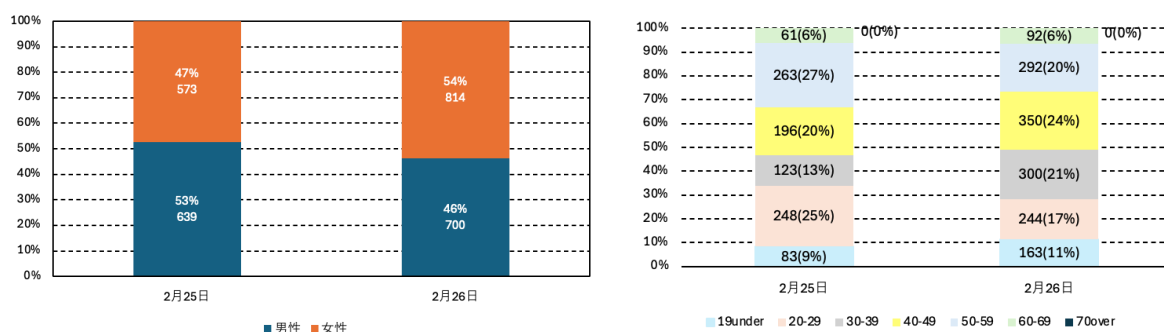
ただし、性別と年齢は一部のデータのみ取得が可能のため、注意が必要である。



※1 度北谷町外に出て、再び北谷町内を訪れた場合、町内を出た日と再び訪れた日が同じならば 1 カウントとして集計。

※Agoop の年代データは 2021 年からの提供となっているため、2023 年のみの集計となっている。

図 2019 年オープン戦中の北谷町来訪者の性別構成比



※1 度北谷町外に出て、再び北谷町内を訪れた場合、町内を出た日と再び訪れた日が同じならば 1 カウントとして集計。

※四捨五入の関係から比率の合計が 100%にならないことがある。

図 2023 年オープン戦中の北谷町来訪者の性別構成比と年齢構成比（左：性別、右：年齢）

表 オープン戦中の北谷町来訪者の居住地（上表：上位5位、下表：沖縄県）

順位	年	日にち	居住地	人数
1 位	2019 年	2 月 23 日	東京都	613 (23%)
		2 月 24 日	愛知県	757 (15%)
	2023 年	2 月 25 日	愛知県	641 (33%)
		2 月 26 日	愛知県	419 (19%)
2 位	2019 年	2 月 23 日	愛知県	338 (14%)
		2 月 24 日	兵庫県	455 (9%)
	2023 年	2 月 25 日	東京都	289 (15%)
		2 月 26 日	東京都	409 (19%)
3 位	2019 年	2 月 23 日	神奈川県	354 (13%)
		2 月 24 日	神奈川県	435 (8%)
	2023 年	2 月 25 日	神奈川県	238 (12%)
		2 月 26 日	広島県	251 (12%)
4 位	2019 年	2 月 23 日	福岡県	212 (8%)
		2 月 24 日	岐阜県	350 (7%)
	2023 年	2 月 25 日	長野県	96 (5%)
		2 月 26 日	茨城県	148 (7%)
5 位	2019 年	2 月 23 日	石川県	164 (6%)
		2 月 24 日	大阪府	214 (4%)
	2023 年	2 月 25 日	兵庫県	60 (3%)
		2 月 26 日	神奈川県	134 (6%)

※居住地「沖縄県」は省略

年	日にち	居住地	人数
2019 年	2 月 23 日	沖縄県	507 (19%)
	2 月 24 日		2,433 (47%)
2023 年	2 月 25 日		397 (20%)
	2 月 26 日		667 (31%)

(10) 北谷町観光誘客文化イベント

1) 分析対象の日にと分析対象場所

北谷町観光誘客文化イベントは、2023 年 8 月 25 日～9 月 3 日の 18 時から 21 時に開催されており、北谷町への影響を明らかにするため、2019 年で北谷町観光誘客文化イベントに対応する日にちを下記のように設定した。

なお、イベント効果として観光客以外として除外した「北谷町民」、「通勤者や納品者」、「長期滞在者」も対象として集計している。

表 分析対象の日にな

2023 年花火大会	2019 年対応日にな
8 月 2 5 日 (金)	8 月 2 3 日 (金)
8 月 2 6 日 (土)	8 月 2 4 日 (土)
8 月 2 7 日 (日)	8 月 2 5 日 (日)
8 月 2 8 日 (月)	8 月 2 6 日 (月)
8 月 2 9 日 (火)	8 月 2 7 日 (火)
8 月 3 0 日 (水)	8 月 2 8 日 (水)
8 月 3 1 日 (木)	8 月 2 9 日 (木)
9 月 1 日 (金)	8 月 3 0 日 (金)
9 月 2 日 (土)	8 月 3 1 日 (土)
9 月 3 日 (日)	9 月 1 日 (日)

分析対象の場所は、開催場所である「ボードウォーク_アメリカンビレッジ」と「ボードウォーク_フィッシャリーナ」を対象とした。下図のオレンジ色のメッシュ部分である。



図 分析対象の場所

2) イベント中の北谷町来訪者

北谷町観光誘客文化イベントが行われた2023年8月25日～9月3日18時から21時の「ボードウォーク_フィッシャリーナ」の延べ来訪者は5,224人、「ボードウォーク_アメリカンビレッジ」は7,961人であった。

2019年と比較すると「ボードウォーク_フィッシャリーナ」は366%、「ボードウォーク_アメリカンビレッジ」は416%の来訪者であり、2019年より多い状況である。

北谷町観光誘客文化イベントより前の期間（2019年8月13日～8月22日、2023年8月15日～8月24日）と後の期間（2019年9月2日～9月11日、2023年9月4日～9月13日）の北谷町来訪者数を比較すると、北谷町観光誘客文化イベントより前の期間では2019年の約198%と約210%の来訪者数、後の期間では2019年の約133%と約427%の来訪者数である。よって、北谷町観光誘客文化イベントの期間は、2019年の約366%と約416%の来訪者数であることから、北谷町観光誘客文化イベントにより、「ボードウォーク_フィッシャリーナ」と「ボードウォーク_アメリカンビレッジ」の来訪者数が増加したと思われる。

表 来訪者数（ボードウォーク_フィッシャリーナ）

年	北谷町来訪者数 北谷町観光誘客文化 イベント1週間前	北谷町来訪者数 北谷町観光誘客文化 イベント中	北谷町来訪者数 北谷町観光誘客文化 イベント1週間後
2019	3,598人	1,424人	4,551人
2023	7,141人	5,224人	6,045人
2023/2019	198%	366%	133%

※来訪者数は2023年8月25日～9月3日18時から21時の「ボードウォーク_フィッシャリーナ」の延べ来訪者。

表 来訪者数（ボードウォーク_アメリカンビレッジ）

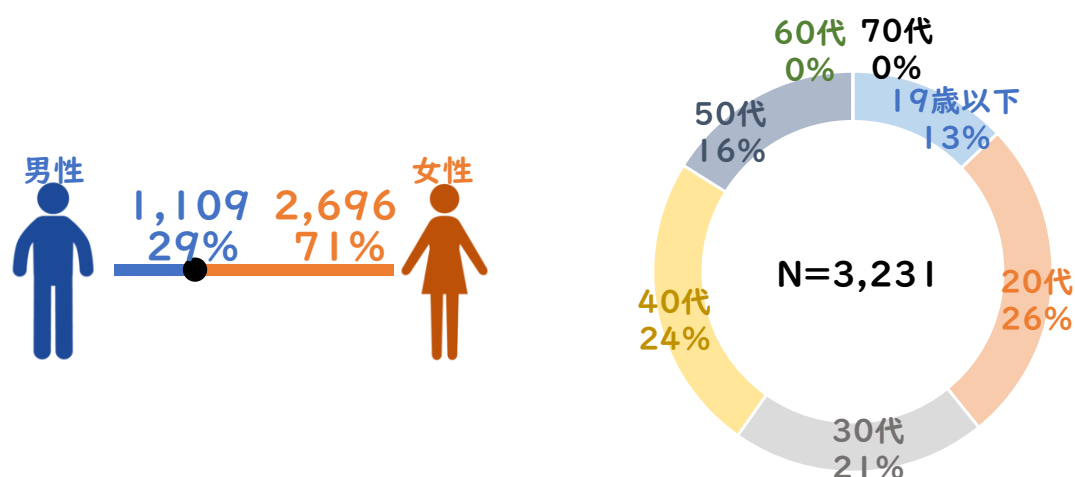
年	北谷町来訪者数 北谷町観光誘客文化 イベント1週間前	北谷町来訪者数 北谷町観光誘客文化 イベント中	北谷町来訪者数 北谷町観光誘客文化 イベント1週間後
2019	4,266人	1,912人	2,663人
2023	8,956人	7,961人	11,371人
2023/2019	210%	416%	427%

※来訪者数は2023年8月25日～9月3日18時から21時の「ボードウォーク_アメリカンビレッジ」の延べ来訪者。

イベント期間中の「ボードウォーク_フィッシャリーナ」来訪者の男女比を見ると、男性より女性の方が高い。年齢構成比を見ると、19歳以下が最も高く35%であり、次いで20代の32%である。30代以下で全体の84%である。居住地を見ると、東京都が1,335人と最も多く、次いで、神奈川県、埼玉県である。

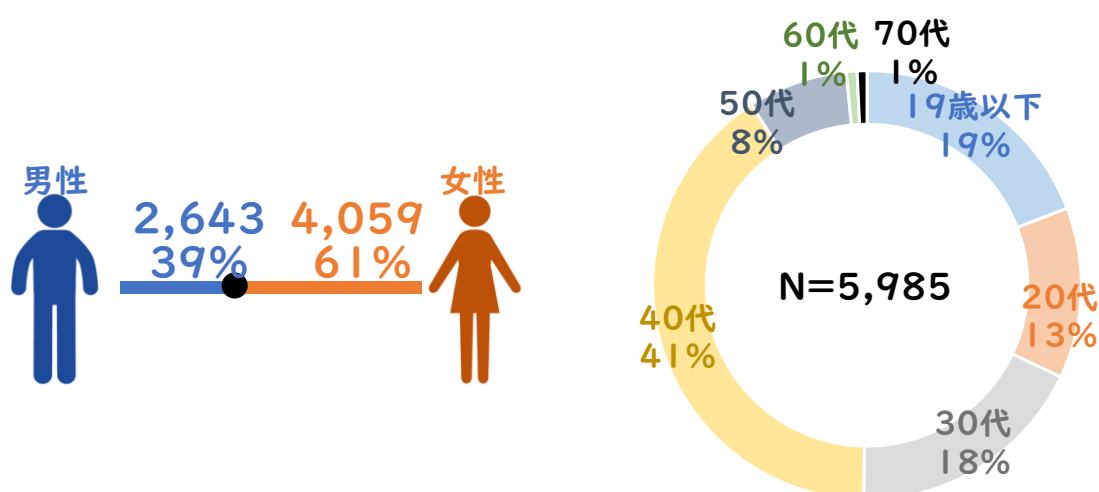
イベント期間中の「ボードウォーク_アメリカンビレッジ」来訪者の男女比を見ると、女性より男性の方が高い。年齢構成比を見ると、40代が最も高く40%であり、次いで19歳以下の27%である。30代以下で全体の52%である。居住地を見ると、東京都が1,433人と最も多く、次いで、京都府、神奈川県である。

ただし、性別と年齢は一部のデータのみ取得が可能のため、注意が必要である。



※来訪者数は2023年8月25日～9月3日18時から21時の「ボードウォーク_フィッシャリーナ」の延べ来訪者。

図 イベント期間中のボードウォーク_フィッシャリーナ来訪者の性別構成比と年齢構成比（左：性別、右：年齢）



※来訪者数は2023年8月25日～9月3日18時から21時の「ボードウォーク_アメリカンビレッジ」の延べ来訪者。

図 イベント期間中のボードウォーク_アメリカンビレッジ来訪者の性別構成比と年齢構成比（左：性別、右：年齢）

表 イベント期間中來訪者の居住地（上表：上位5位、下表：沖縄県）

順位	場所	居住地	人数
1位	ボードウォーク_フィッシャリーナ	東京都	1,335 (26%)
	ボードウォーク_アメリカンビレッジ		1,433 (18%)
2位	ボードウォーク_フィッシャリーナ	神奈川県	810 (16%)
	ボードウォーク_アメリカンビレッジ	京都府	1,166 (15%)
3位	ボードウォーク_フィッシャリーナ	埼玉県	574 (11%)
	ボードウォーク_アメリカンビレッジ	神奈川県	1,053 (13%)
4位	ボードウォーク_フィッシャリーナ	大阪府	269 (5%)
	ボードウォーク_アメリカンビレッジ	島根県	475 (6%)
5位	ボードウォーク_フィッシャリーナ	千葉県	218 (4%)
	ボードウォーク_アメリカンビレッジ	静岡県	412 (5%)

※居住地「沖縄県」は省略

日にち	居住地	人数
ボードウォーク_フィッシャリーナ	沖縄県	228 (4%)
ボードウォーク_アメリカンビレッジ		220 (3%)

(11) 集計ツールの作成

これまで集計した観光客について、居住地、性別、年齢、月別北谷町来訪者数、流入、流出について関係者が容易に活用できるように、Excel のグラフを用いダッシュボードを作成した。宿泊・日帰り、居住地、年、月、日、曜日については、クリックすることで自動的に抽出された集計結果が表示される。

さらに、観光スポットに関しても同様なダッシュボードを作成することで、より詳細に分析が可能となる。



図 観光客用ダッシュボード

4 章 訪日外国人に係る調査

4-1 分析に使用する GPS データの概要

GPS データは、位置情報を取得しているスマートフォンのアプリ提供者等が販売しており、本調査では、基本的な調査項目は株式会社ナビタイムジャパンのデータを使用し、イベントの分析については株式会社 Agoop のデータを使用する。

両社のデータは拡大処理（母数推計）も可能であり、株式会社ナビタイムジャパンは、FIT として拡大処理されている。

データ特性は、下表のとおりであり、株式会社ナビタイムジャパンのデータは、全国で 900 万ユーザー数、データの取得ピッチは 2 分、取得可能データは性別、年齢、国籍となっており、1km メッシュに 30 分以上滞在することで滞在判定を実施している。

株式会社 Agoop のデータは、詳細は非公開であるが、日別集計が可能であるため採用している。

なお、これら GPS データについてはアプリ使用者からデータを取得しているが、中国本土については、アプリ規制が厳しいため、中国本土のサンプル数が少ない傾向となる。

表 分析使用 GPS データの概要

	(株) ナビタイムジャパン	(株) Agoop
アプリ概要	経路探索、観光コンテンツ紹介アプリ	Azira（旧 Near）提供のデータを使用。 ただし、仕様アプリの詳細は非公開
全国のユーザー数	900 万ユーザー以上	日本国内におけるインバウンドの 1% のデータ量
北谷町で観測されたユーザー数	非公開	非公開
データ取得ピッチ	2 分	非公開
分析粒度	メッシュ (125m、250m、1km)	施設単位、観光地単位、市区町村単位
取得可能データ	国籍 *アプリケーション上の回答であり、回答は任意	国籍

表 分析結果内容一覧

分析結果概要	国籍、月別の来訪観光客数の推移、宿泊率、滞在場所、市町村間の移動状況
美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細分析	滞在人数、滞在時間
大型イベントやスポーツキャンプの詳細分析	シーポートちやたんカーニバル、FIBA バスケットボールワールドカップ 2023、中日ドラゴンズ春季キャンプ、プロ野球春季キャンプオープン戦

4-2 分析結果

(1) 観光客のプロフィール

同一1kmメッシュ内に30分以上の連続した測位データが存在している旅行数を集計した。旅行数とは日本に訪問した回数。日本国内での測位データが7日以上取れない場合は、別旅行としてカウントしている。

1) 国籍

2019年、2023年ともに韓国からの来訪が約3割ある。

2023年では、中国、台湾、香港からの来訪が減少し、アメリカからの来訪が、2019年の6%から26%に増加した。

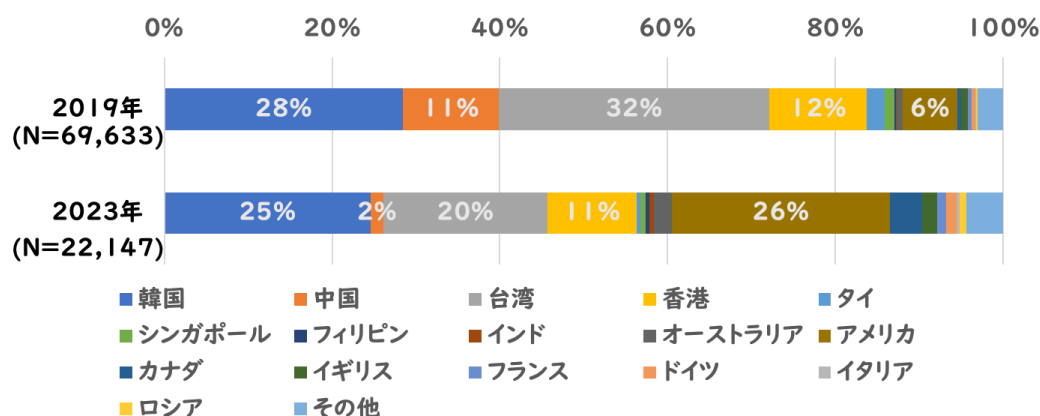


図 訪日外国人観光客の国籍別構成比

2) 月別の来訪観光客数の推移

2019年は7月が最も高く外国人来訪客の12%である。一方で2023年は10月が最も高く外国人来訪客の13%である。

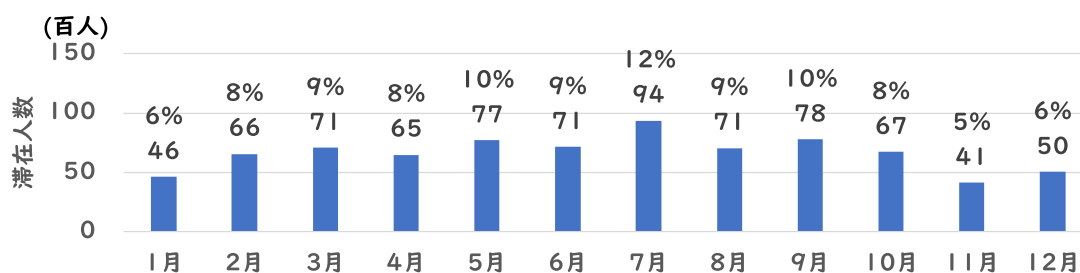


図 2019 年月別来訪観光客数の推移

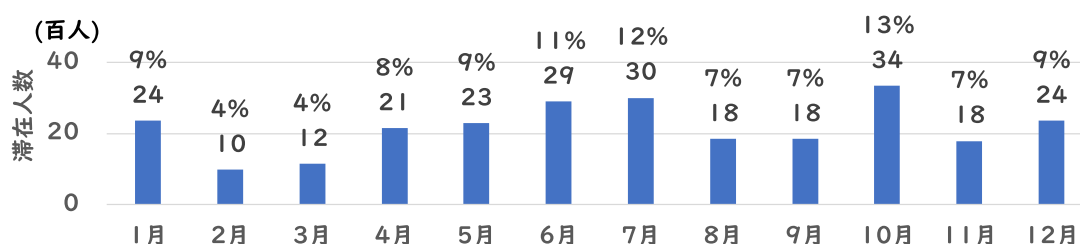


図 2023 年月別来訪観光客数の推移

表 2019 年月別国籍別来訪観光客数の推移

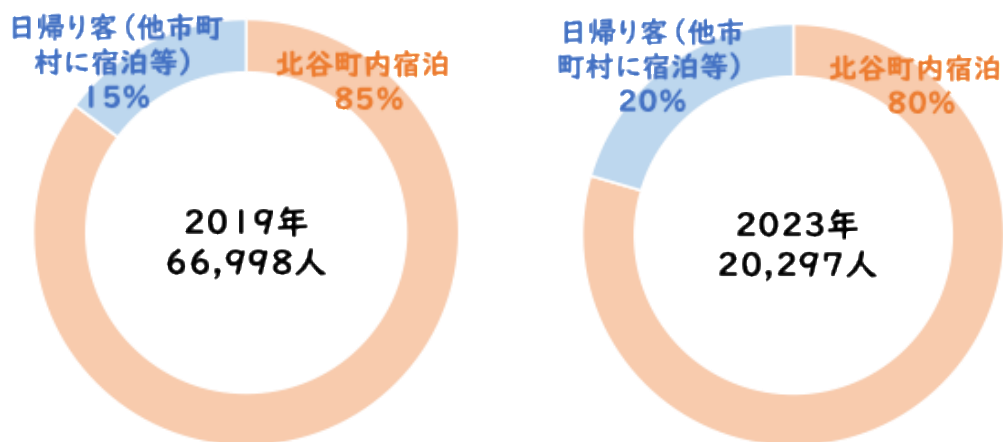
来訪観光客数(人)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
韓国	1,831	4,535	3,416	1,660	3,061	1,400	2,324	1,082	908	188	365	718
中国	0	0	1,302	564	0	1,401	1,253	0	1,197	1,588	1,017	726
台湾	2,050	1,041	653	1,786	2,313	2,779	3,467	3,698	3,528	2,201	821	1,055
香港	231	229	306	744	673	530	995	941	799	1,227	997	1,537
タイ	100	187	267	196	124	116	74	110	219	125	84	158
シンガポール	54	30	30	49	26	0	32	137	101	102	131	188
フィリピン	20	0	0	0	27	24	48	0	22	69	0	0
インド	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オーストラリア	61	85	76	146	113	43	0	66	86	71	34	17
アメリカ	195	377	573	492	861	447	613	366	455	589	383	353
カナダ	0	45	0	0	0	0	95	140	37	68	0	53
イギリス	0	0	151	212	98	0	44	44	121	143	23	55
フランス	0	0	0	83	80	30	0	48	77	124	24	0
ドイツ	0	0	81	79	0	24	155	52	0	20	0	0
イタリア	0	0	0	22	22	0	0	35	24	24	0	0
ロシア	0	0	0	48	0	0	28	32	32	21	0	0
その他	67	36	210	416	297	342	238	308	171	182	254	177

表 2023 年月別国籍別来訪観光客数の推移

来訪観光客数(人)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
韓国	843	442	246	500	526	238	685	0	249	1,307	253	620
中国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	338	0	0
台湾	704	345	0	492	333	559	455	259	140	338	562	823
香港	138	0	59	133	333	280	137	423	108	329	217	195
タイ	0	0	0	0	22	0	19	0	0	17	15	36
シンガポール	0	16	32	15	0	0	0	0	0	17	35	62
フィリピン	34	34	0	0	0	29	29	0	0	25	45	0
インド	0	0	28	49	24	0	0	0	19	0	20	0
オーストラリア	0	0	84	51	51	90	182	92	67	46	48	0
アメリカ	468	121	550	590	686	1,145	837	559	678	496	320	421
カナダ	168	0	0	0	72	122	122	101	256	77	79	165
イギリス	0	0	0	0	0	0	226	226	63	100	50	0
フランス	0	0	0	0	47	90	45	71	68	0	0	0
ドイツ	0	0	93	143	50	0	0	45	45	87	0	0
イタリア	0	0	0	47	47	0	0	0	0	0	26	0
ロシア	0	0	0	0	0	183	92	0	0	0	0	0
その他	16	29	64	129	96	162	177	67	150	173	120	46

3) 宿泊率

北谷町内宿泊は、2019 年、2023 年ともに 8 割以上である。



※北谷町内宿泊者とは、23 時から翌日 6 時に北谷町内に観測された人数

※日帰り・他都市圏宿泊とは、10 時から 18 時に北谷町内に観測された人数から北谷町内宿泊者を引いた人数

図 宿泊率

4) 滞在場所

①韓国

2019 年、2023 年とも美浜アメリカンビレッジが最も高い。

2019 年は、美浜アメリカンビレッジ以外にアラハビーチなどの滞在があるが、2023 年は、美浜アメリカンビレッジ周辺のみである。

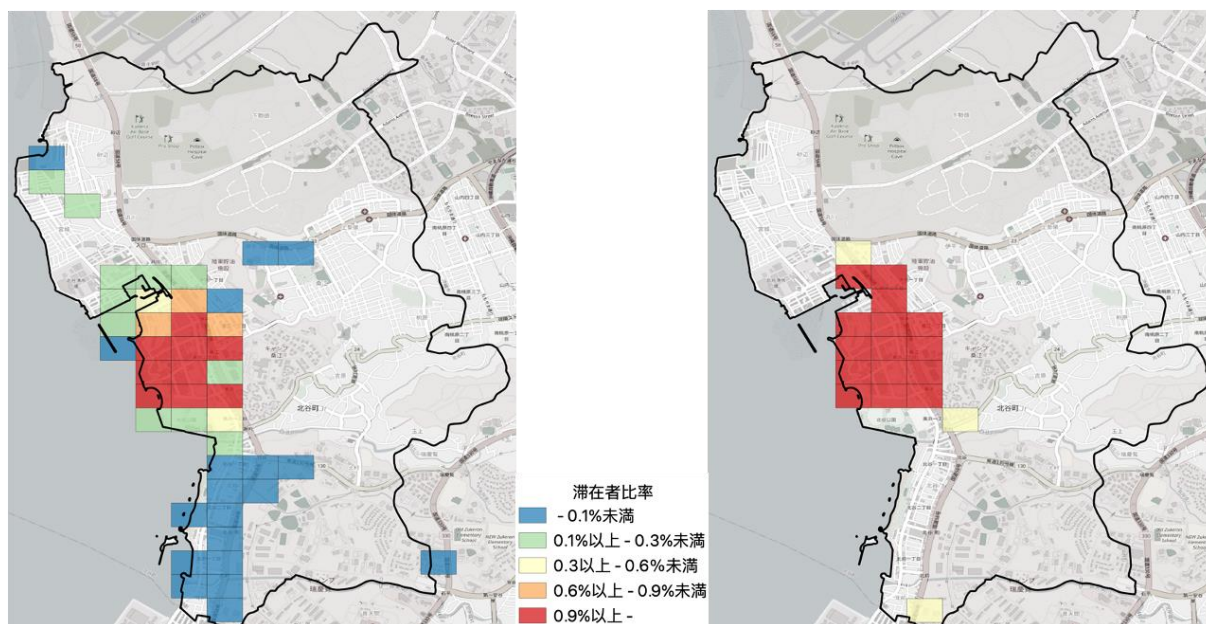


図 滞在場所_韓国(左 : 2019 右 : 2023)

②中国

2019 年は美浜アメリカンビレッジ周辺の滞在のみである。

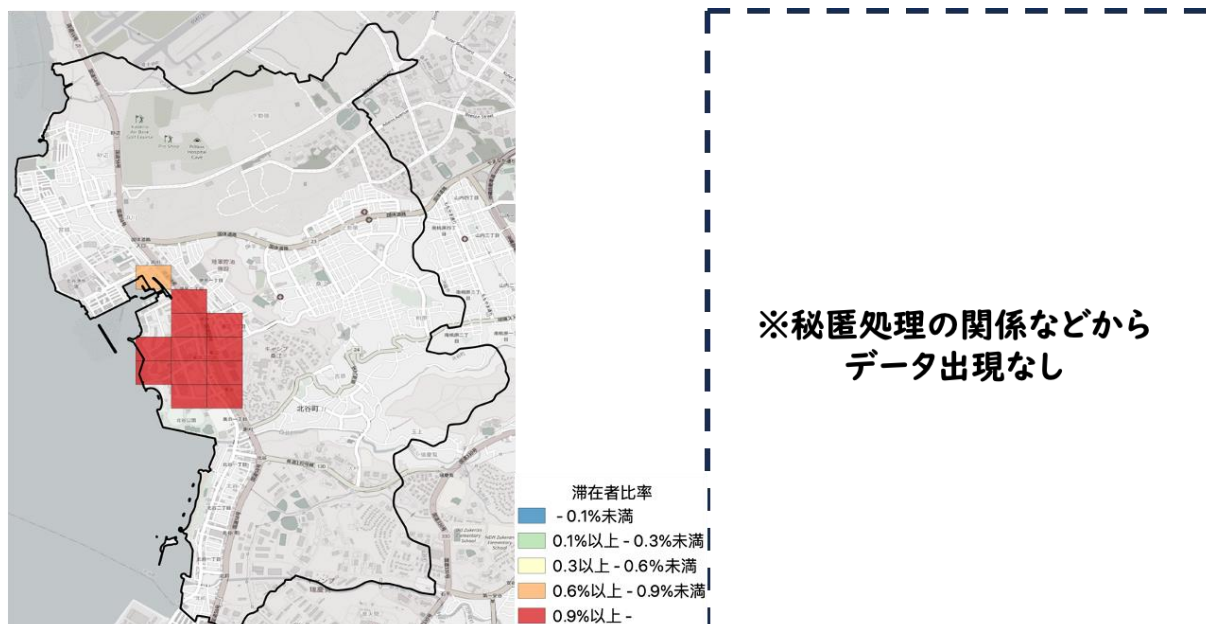


図 滞在場所_中国(左 : 2019 右 : 2023)

③台湾

2019 年、2023 年ともの美浜アメリカンビレッジが最も高い。

2019 年は、美浜アメリカンビレッジ以外にアラハビーチや宮城海岸周辺などの滞在があるが、2023 年は、美浜アメリカンビレッジ周辺のみである。

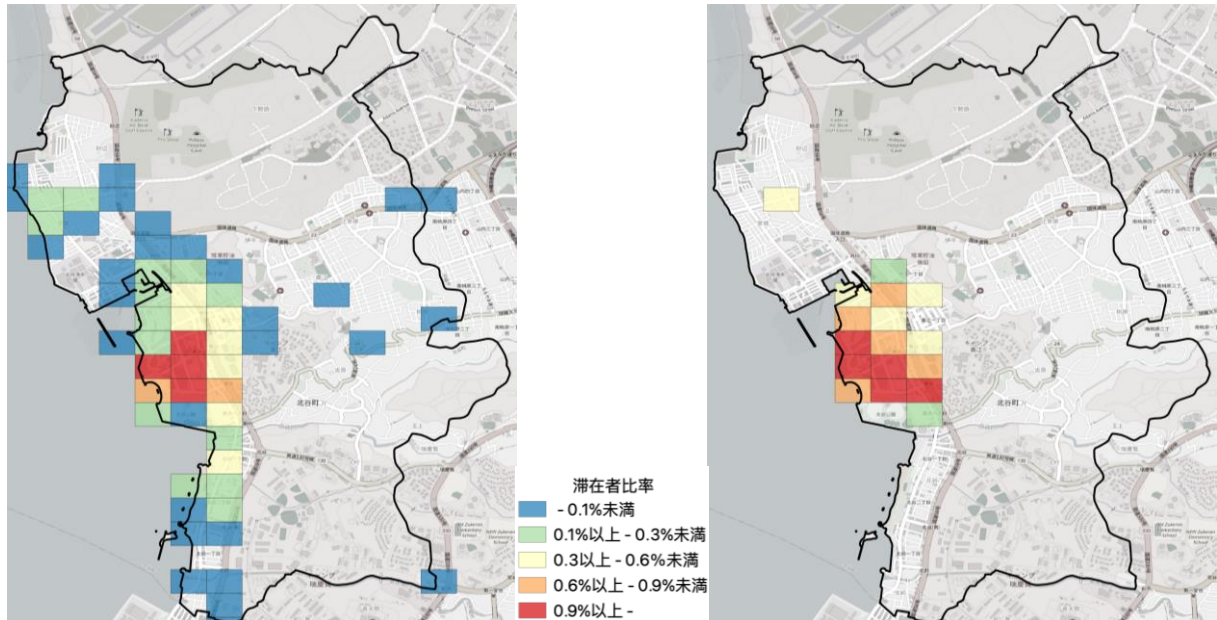


図 滞在場所_台湾(左 : 2019 右 : 2023)

④香港

2019 年、2023 年ともの美浜アメリカンビレッジが最も高い。

2019 年は、美浜アメリカンビレッジ以外にアラハビーチや沖縄県内のみで展開している飲食店チェーンがあるメッシュなどの滞在があるが、2023 年は、美浜アメリカンビレッジ周辺のみである。

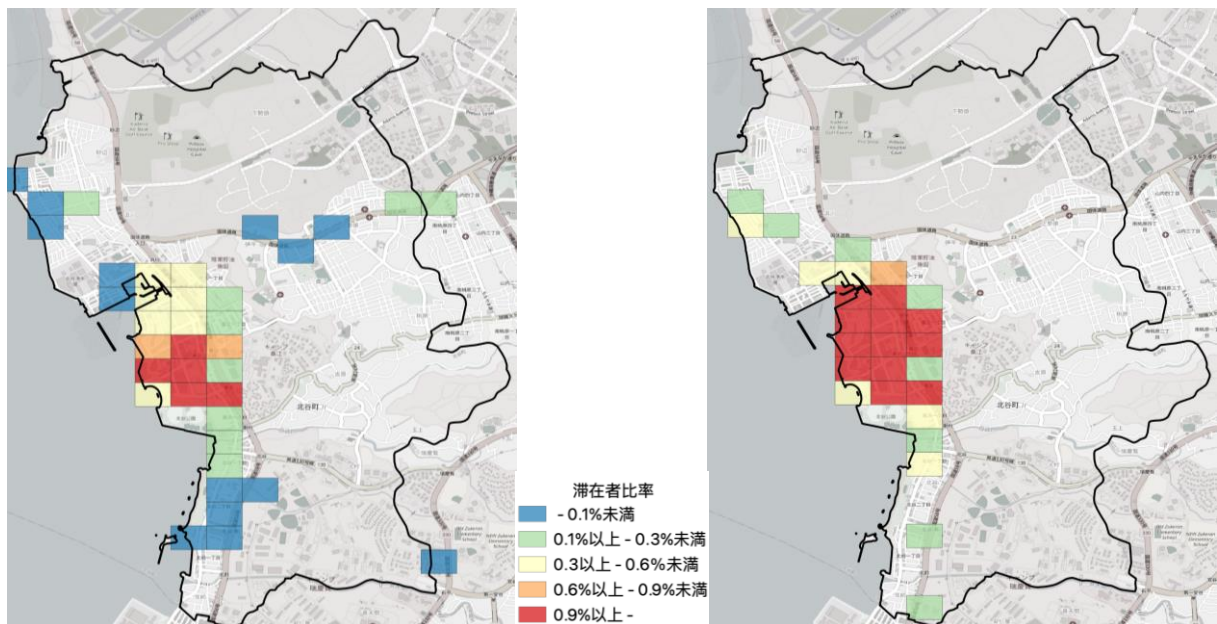


図 滞在場所_香港(左 : 2019 右 : 2023)

⑤アメリカ

2019 年、2023 年ともの美浜アメリカンビレッジが最も高い。

2019 年は、美浜アメリカンビレッジ以外に幅広く滞在があるが、2023 年は、主に 2019 年に滞在が高かった場所のみに滞在がある。

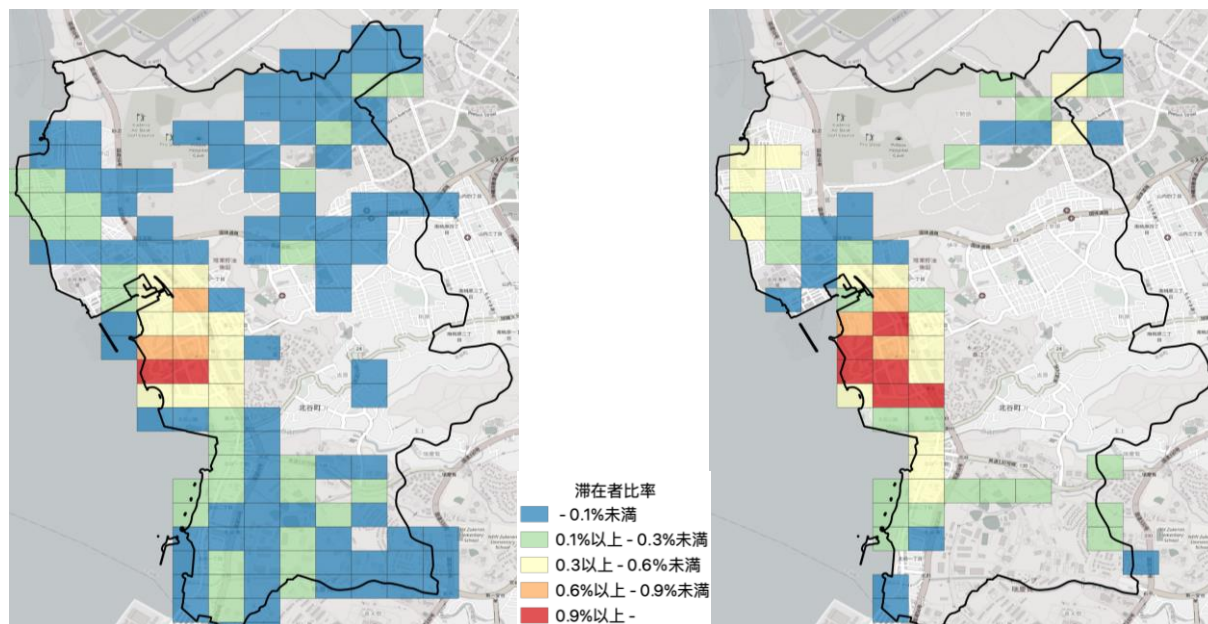


図 滞在场所_アメリカ(左 : 2019 右 : 2023)

5) 市町村間の移動状況

北谷町を着地とした市町村間移動に着目すると、那覇市、恩納村、宜野湾市、北中城村、読谷村、本部町、名護市から北谷町へ訪れる人が多い。特に、2019 年、2023 年ともに、北谷町を訪れた人の約 3 割が那覇市から北谷町へ来ている。

北谷町を発地とした市町村間移動に着目すると、北谷町から那覇市、恩納村、宜野湾市、沖縄市、読谷村、本部町、北中城村へ訪れる人が多い。特に、2019 年、2023 年ともに、北谷町を訪れた人の約 4 割がその後那覇市へ向かっている。

表 北谷町を着地とした市町村間移動上位 5 位

上位 5 位	年	他市町村→北谷 (北谷町着地)	延べ人数	比率
1 位	2019	那覇市	19,474	29%
	2023		5,484	30%
2 位	2019	本部町	9,691	14%
	2023	北中城村	2,261	12%
3 位	2019	恩納村	8,660	13%
	2023	本部町	1,799	10%
4 位	2019	北中城村	5,102	8%
	2023	宜野湾市	1,591	9%
5 位	2019	名護市	4,545	7%
	2023	読谷村	1,580	9%

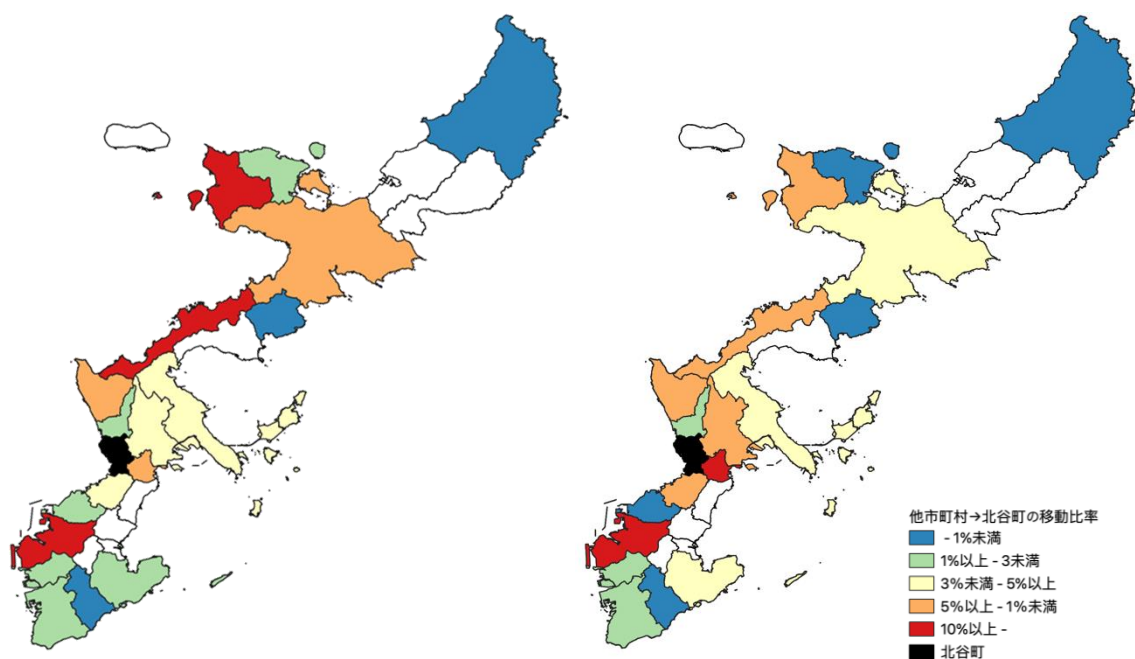


図 北谷町を着地とした市町村間移動比率

表 北谷町を発地とした市町村間移動上位 5 位

上位 5 位	年	他市町村→北谷 (北谷町発地)	延べ人数	比率
1 位	2019	那覇市	29,767	41%
	2023		6,952	38%
2 位	2019	恩納村	7,015	10%
	2023	沖縄市	1,991	11%
3 位	2019	本部町	5,541	8%
	2023	北中城村	1,829	10%
4 位	2019	北中城村	4,512	6%
	2023	宜野湾市	1,773	10%
5 位	2019	読谷村	4,421	6%
	2023	恩納村	1,704	9%

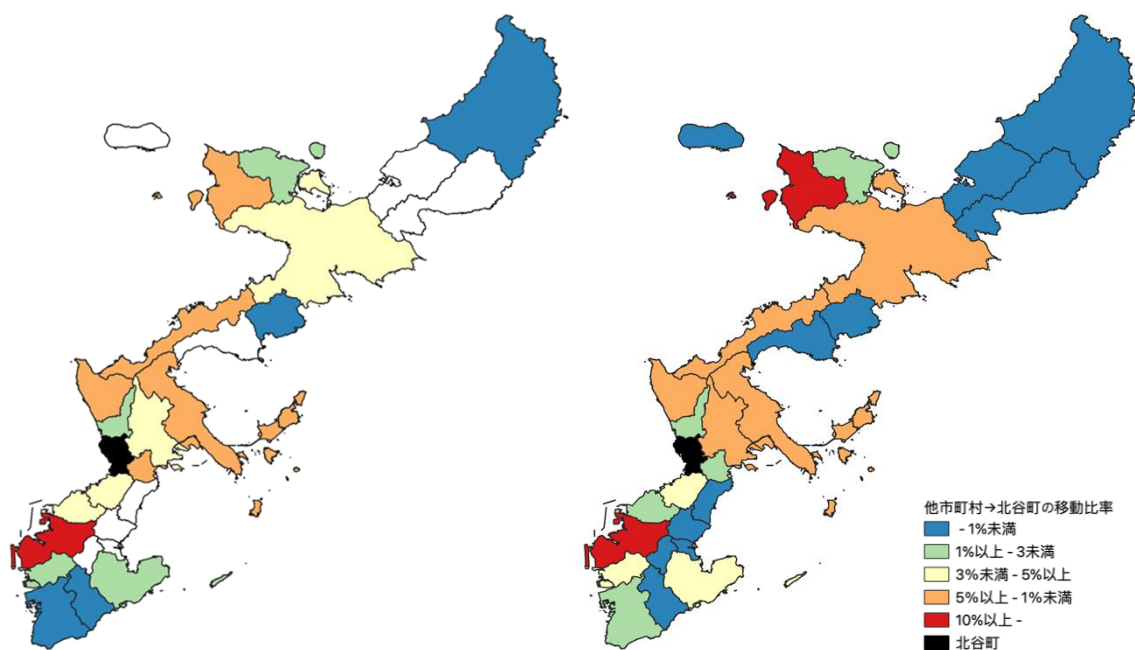


図 北谷町を発地とした市町村間移動比率

表 韓国国籍の北谷町を発地・着地とした市町村間移動上位5位

上位5位	年	他市町村→北谷 (北谷町着地)			北谷→他市町村 (北谷町発地)		
		市町村	延べ人数	比率	市町村	延べ人数	比率
1位	2019	那覇市	4,654	28%	那覇市	8,171	43%
	2023		1,309	60%	那覇市	1,578	63%
2位	2019	本部町	4,279	26%	恩納村	2,346	12%
	2023		880	40%	恩納村	910	37%
3位	2019	恩納村	2,040	12%	宜野湾市	1,290	7%
	2023	-	-	-	-	-	-
4位	2019	名護市	1,940	12%	北中城村	1,220	6%
	2023	-	-	-	-	-	-
5位	2019	読谷村	1,000	6%	名護市	1,200	6%
	2023	-	-	-	-	-	-

表 台湾国籍の北谷町を発地・着地とした市町村間移動上位5位

上位5位	年	他市町村→北谷 (北谷町着地)			北谷→他市町村 (北谷町発地)		
		市町村	延べ人数	比率	市町村	延べ人数	比率
1位	2019	那覇市	6,069	29%	那覇市	8,742	39%
	2023	読谷村	600	33%		2,158	84%
2位	2019	本部町	3,158	15%	恩納村	3,092	14%
	2023	那覇市	440	24%	北中城村	410	16%
3位	2019	恩納村	2,890	14%	本部町	1,900	9%
	2023	名護市	420	23%	-	-	-
4位	2019	北中城村	2,435	12%	浦添市	1,890	9%
	2023	本部町	370	20%	-	-	-
5位	2019	読谷村	1,530	7%	読谷村	1,530	7%
	2023	-	-	-	-	-	-

表 香港国籍の北谷町を発地・着地とした市町村間移動上位5位

上位5位	年	他市町村→北谷 (北谷町着地)			北谷→他市町村 (北谷町発地)		
		市町村	延べ人数	比率	市町村	延べ人数	比率
1位	2019	那覇市	2,548	30%	那覇市	3,316	40%
	2023		850	45%		840	44%
2位	2019	恩納村	1,070	13%	恩納村	900	11%
	2023	宜野湾市	220	12%	宜野湾市	350	19%
3位	2019	本部町	920	11%	北中城村	830	10%
	2023	宜野湾市	220	12%	宜野湾市	350	19%
4位	2019	宜野湾市	790	9%	読谷村	680	8%
	2023	本部町	210	11%		200	11%
5位	2019	宜野湾市	790	9%	名護市	640	8%
	2023	恩納村	200	11%	北中城村	150	8%

表 アメリカ国籍の北谷町を発地・着地とした市町村間移動上位5位

上位5位	年	他市町村→北谷 (北谷町着地)			北谷→他市町村 (北谷町発地)		
		市町村	延べ人数	比率	市町村	延べ人数	比率
1位	2019	沖縄市	1,060	20%	沖縄市	1,010	20%
	2023	北中城村	1,150	24%		1,378	34%
2位	2019	那覇市	690	13%	那覇市	780	16%
	2023	宜野湾市	1,010	21%		1,040	25%
3位	2019	うるま市	610	11%	宜野湾市	620	12%
	2023	宜野湾市	1,010	21%	北中城村	880	22%
4位	2019	嘉手納町	560	11%	北中城村	570	11%
	2023	那覇市	900	19%	宜野湾市	790	19%
5位	2019	嘉手納町	560	11%	うるま市	510	10%
	2023		360	8%	-	-	-

(2) 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細分析

対象施設の周辺の同一 125m メッシュ内に 10 分以上の連続した測位データが存在している旅行数を集計した。旅行数とは日本に訪問した回数である。日本国内での測位データが 7 日以上取れない場合は、別旅行としてカウントしている。

1) 滞在人数

美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その 1、その 2 ともに、2019 年と 2023 年で滞在人数が減少傾向である。沖縄県における入域観光客数の推移（第 2 章 p11）においても、外国客数が 2019 年比で 3 分の 1 に落ち込んでおり、北谷町においても同様の影響が現れている。

表 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その 1 の滞在人数

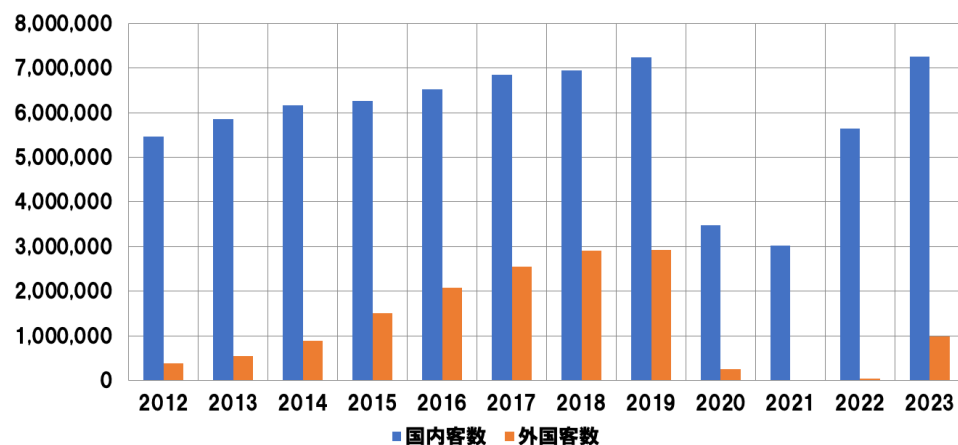
施設		2019年	2023年	増加率
美浜 アメリカンビレッジ	デポアイランドシーサイド	21,068	7,021	0.3
	美浜駐車場	32,249	4,650	0.1
	イオン北谷店	18,493	5,081	0.3
	映画館	23,480	4,465	0.2
	デポアイランド	26,541	7,734	0.3
	デポABC・Fプラザ	78,594	17,863	0.2
	グルメ館・ドラゴンパレス	6,787	1,460	0.2
	シーサイドスクエア	7,443	4,795	0.6
	ボクネン美術館 体験型アミューズメント	25,297	6,164	0.2
	メイクマン美浜店	19,039	1,680	0.1
	観光情報センター	16,891	2,685	0.2
	デポセントラル	4,729	2,720	0.6
北谷 フィッシャリーナ	ボードウォーク_フィッシャリーナ	34,195	10,771	0.3

※増加率は、2023/2019 で計算をしている

表 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その 2 の滞在人数

施設		2019年	2023年	増加率
美浜 アメリカンビレッジ	ボードウォーク_アメリカンビレッジ ホテル(結婚式場あり)	47,609	14,755	0.3
北谷 フィッシャリーナ	フィッシャリーナ_商業施設	8,766	2,100	0.2
	うみんちゅワーフ	5,150	980	0.2
	結婚式場	5,082	620	0.1

※増加率は、2023/2019 で計算をしている



出典) 沖縄県入域観光客統計概況【沖縄県】

図 国内客数と外国客数の推移（再掲）

2) 滞在時間

美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その1、その2ともにほとんどの観光スポットが30分以上滞在した人数が半数を超えている。

表 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その1
の滞在時間別人数

施設		2019年			2023年		
		10分未満	10分以30分未満	30分以上	10分未満	10分以30分未満	30分以上
美浜 アメリカンビレッジ	デポアイランドシーサイド	1,784 (8%)	2,603 (11%)	18,465 (81%)	617 (8%)	811 (11%)	6,210 (81%)
	美浜駐車場	2,840 (8%)	4,141 (12%)	28,108 (80%)	410 (8%)	840 (17%)	3,810 (75%)
	イオン北谷店	1,442 (7%)	879 (4%)	17,614 (88%)	283 (5%)	802 (15%)	4,279 (80%)
	映画館	1,991 (8%)	2,902 (11%)	20,578 (81%)	230 (5%)	881 (19%)	3,584 (76%)
	デポアイランド	3,224 (11%)	3,262 (11%)	23,279 (78%)	986 (11%)	702 (8%)	7,032 (81%)
	デポABC・Fプラザ	9,330 (11%)	9,362 (11%)	69,232 (79%)	2,196 (11%)	2,312 (12%)	15,551 (78%)
	グルメ館・ドラゴンパレス	3,462 (34%)	1,324 (13%)	5,463 (53%)	1,160 (44%)	390 (15%)	1,070 (41%)
	シーサイドスクエア	9,426 (56%)	1,233 (7%)	6,210 (37%)	2,834 (37%)	1,016 (13%)	3,779 (50%)
	ボクネン美術館 体験型ミュージメント	1,656 (6%)	3,127 (12%)	22,170 (82%)	330 (5%)	360 (6%)	5,804 (89%)
	メイクマン美浜店	11,362 (37%)	5,091 (17%)	13,948 (46%)	1,310 (44%)	410 (14%)	1,270 (42%)
	観光情報センター	8,593 (34%)	3,231 (13%)	13,660 (54%)	700 (21%)	260 (8%)	2,425 (72%)
北谷 フィッシャリーナ	デポセントラル	1,641 (26%)	399 (6%)	4,330 (68%)	460 (14%)	180 (6%)	2,540 (80%)
	ボードウォーク_フィッシャリーナ	7,856 (19%)	6,273 (15%)	27,922 (66%)	2,588 (19%)	3,151 (24%)	7,620 (57%)

表 美浜アメリカンビレッジと北谷フィッシャリーナの詳細観光スポット その2
の滞在時間別人数

施設		2019年			2023年		
		10分未満	10分以30分未満	30分以上	10分未満	10分以30分未満	30分以上
美浜 アメリカンビレッジ	ボードウォーク_アメリカンビレッジ ホテル(結婚式場あり)	5,008 (10%)	5,865 (11%)	41,744 (79%)	1,603 (10%)	1,513 (9%)	13,242 (81%)
北谷 フィッシャリーナ	フィッシャリーナ_商業施設	1,062 (11%)	1,336 (14%)	7,430 (76%)	1,410 (40%)	460 (13%)	1,640 (47%)
	うみんちゅワフ	810 (14%)	980 (16%)	4,170 (70%)	680 (41%)	70 (4%)	910 (55%)
	結婚式場	750 (13%)	1,142 (20%)	3,940 (68%)	0 (0%)	330 (53%)	290 (47%)

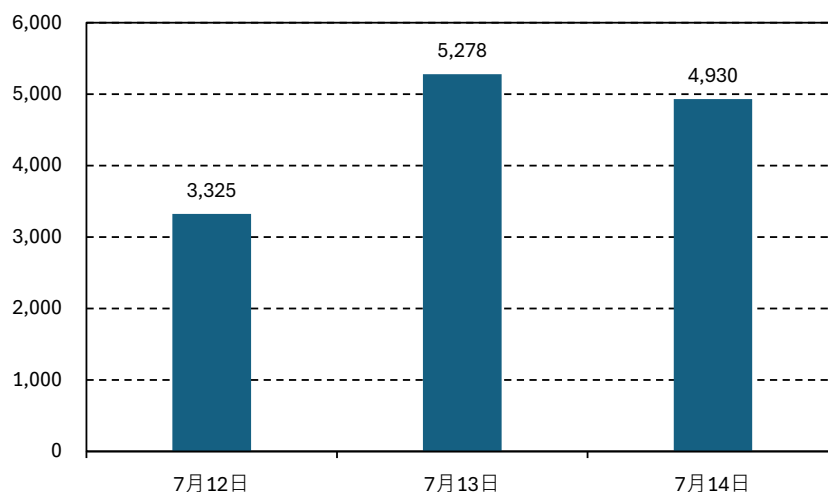
(3) シーポートちやたんカーニバル開催による効果（訪日外国人）

日本人観光客と同様に、訪日外国人においても、イベントの効果을把握する。

1) イベント開催中の北谷町来訪者

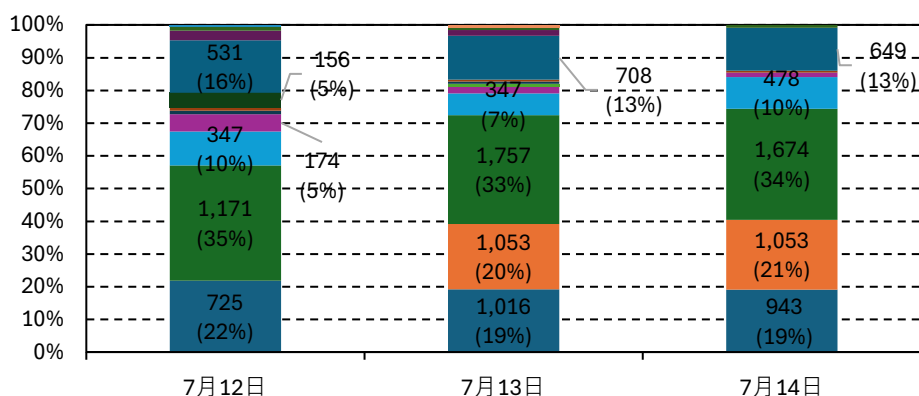
2019年7月13日から14日に行われたシーポートちやたんカーニバル開催中の北谷町来訪者数は、13日で5,278人、14日で4,930人観測された。イベント開催前日の12日では3,325人であることから、イベントにより北谷町へ来訪する訪日外国人は増加したと思われる。

国籍別構成比にみると、台湾が約30%程度と最も高く、次いで中国、韓国である。



※15分以上滞在があるものを来訪者として集計。

図 来訪者数



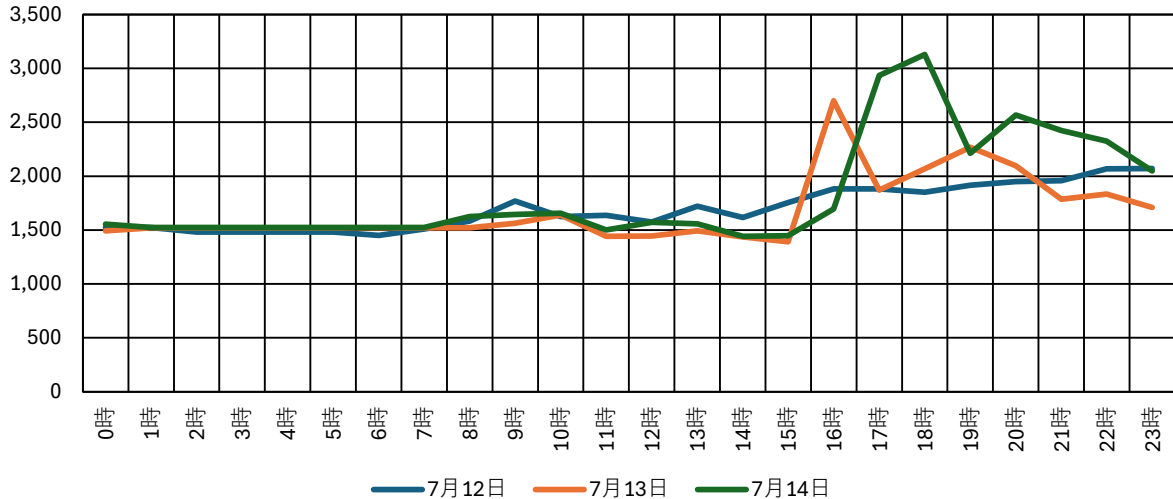
※15分以上滞在があるものを来訪者として集計。

※5%以上を表示

図 国籍別構成比

2) 時間帯別北谷町滞在者数

時間帯別の北谷町滞在者数をみるとイベント期間である13日と14日は、15時から17時頃にかけて滞在者が急増加している。



※15分以上滞在があるものを集計。

図 時間帯別北谷町滞在者数

3) 宿泊者数

延べ宿泊者数をみるとイベント期間である13日で約5,200人、14日で約6,000人観測され、イベント前日である12日では約3,200人であることから、イベントにより宿泊者が増加したと思われる。宿泊者の宿泊日数でみると「3日～」が最も多い。

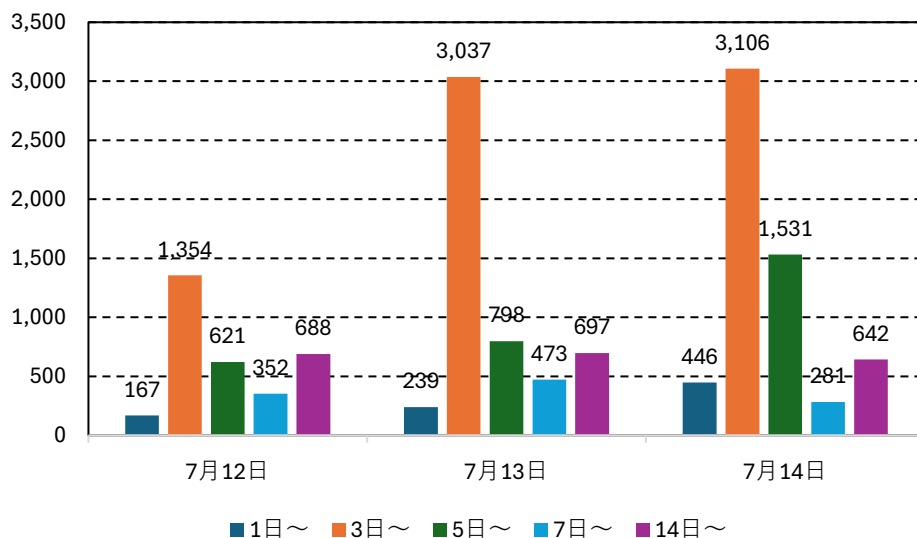


図 延べ滞在者数

(4) FIBA バスケットワールドカップ 2023 による影響（訪日外国人）

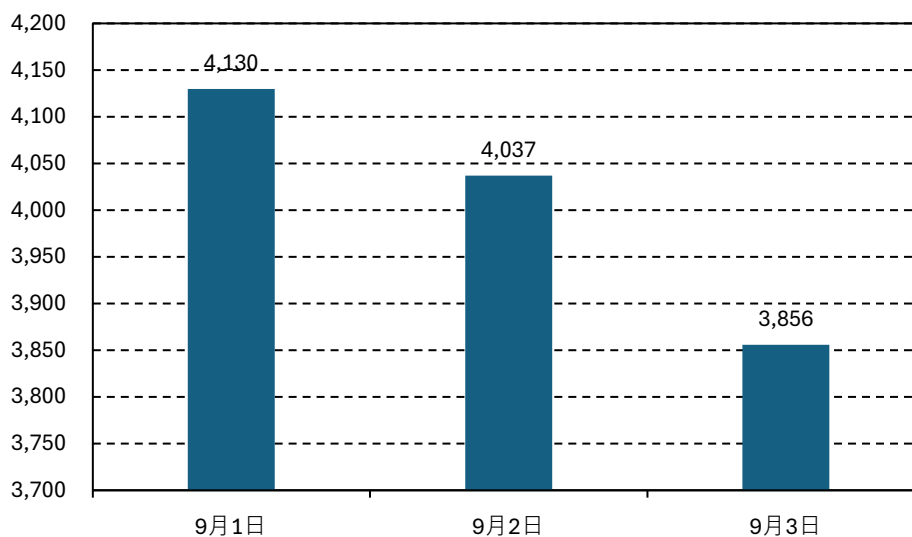
日本人観光客と同様に、訪日外国人においても、イベントの効果を把握する。

1) イベント開催中の北谷町来訪者

2023 年 8 月 25 日から 9 月 3 日に行われた FIBA バスケットワールドカップ 2023 のうち、9 月 1 日から 3 日の北谷町来訪者数を把握した。

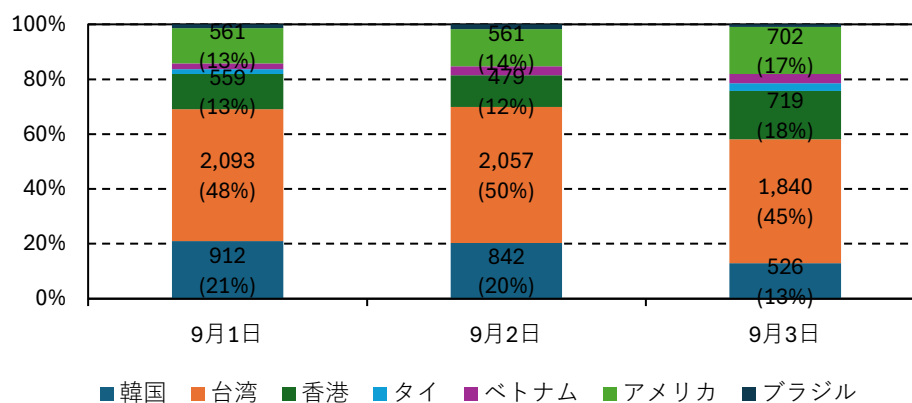
1 日で 4,130 人、2 日で 4,037 人、3 日で 3,856 人観測された。

国籍別構成比にみると、台湾が約 50%程度と最も高く、次いで韓国、アメリカである。



※5 分以上滞在があるものを来訪者として集計。

図 来訪者数



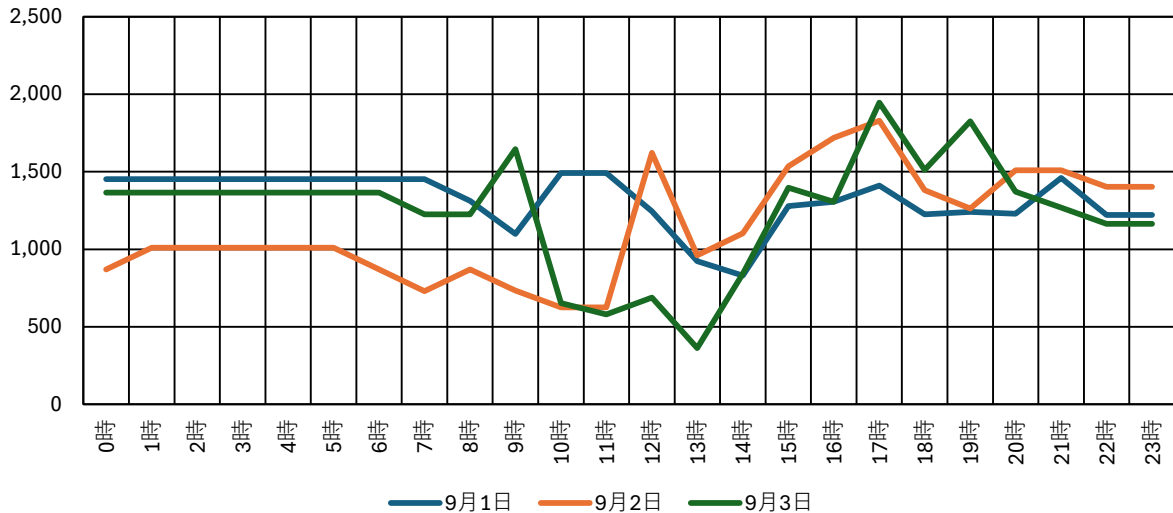
※15 分以上滞在があるものを来訪者として集計。

※5%以上を表示

図 国籍別構成比

2) 時間帯別北谷町滞在者数

時間帯別の北谷町滞在者数をみると8時から10時頃にかけて滞在者が減少している。1日と2日は、イベントの第一試合である17時頃も減少しており、3日は、イベントの第二試合である20時頃も減少している。



※5分以上滞在があるものを集計。

図 時間帯別北谷町滞在者数

3) 宿泊者数

延べ宿泊者数をみると1日で約2,600人、2日で約2,300人、3日で約2,000人観測された。宿泊者の宿泊日数でみると1日と2日は「5日～」が最も多い。3日は「3日～」が最も多い。

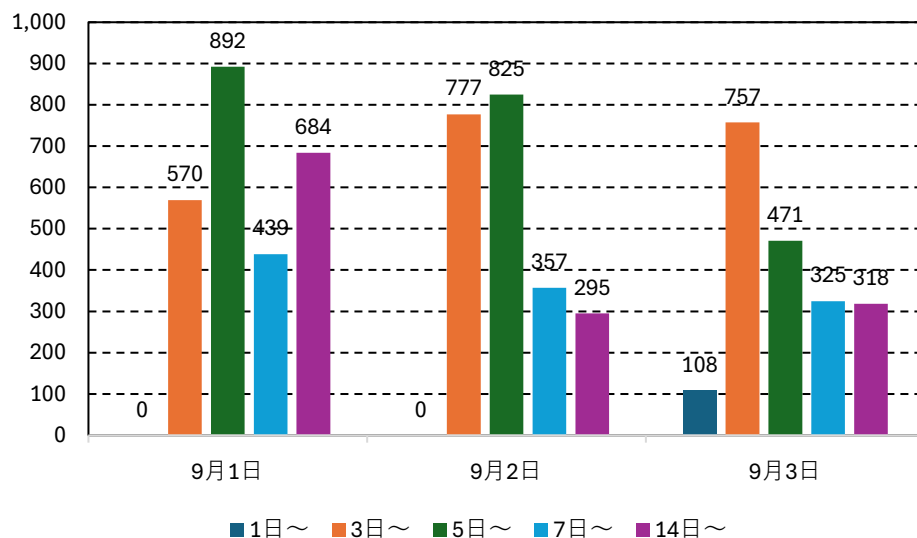


図 延べ滞在者数

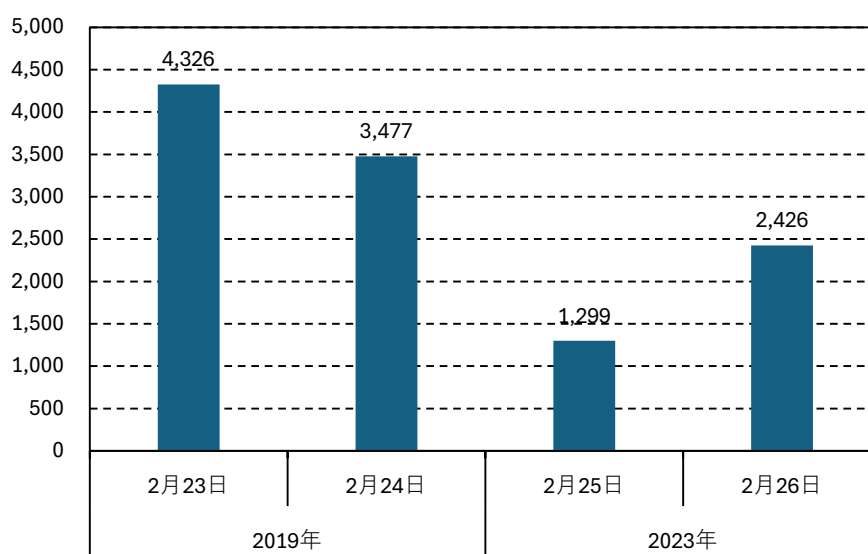
(5) プロ野球春季キャンプオープン戦による影響（訪日外国人）

日本人観光客と同様に、訪日外国人においても、イベントの効果を把握する。

1) イベント開催中の北谷町来訪者

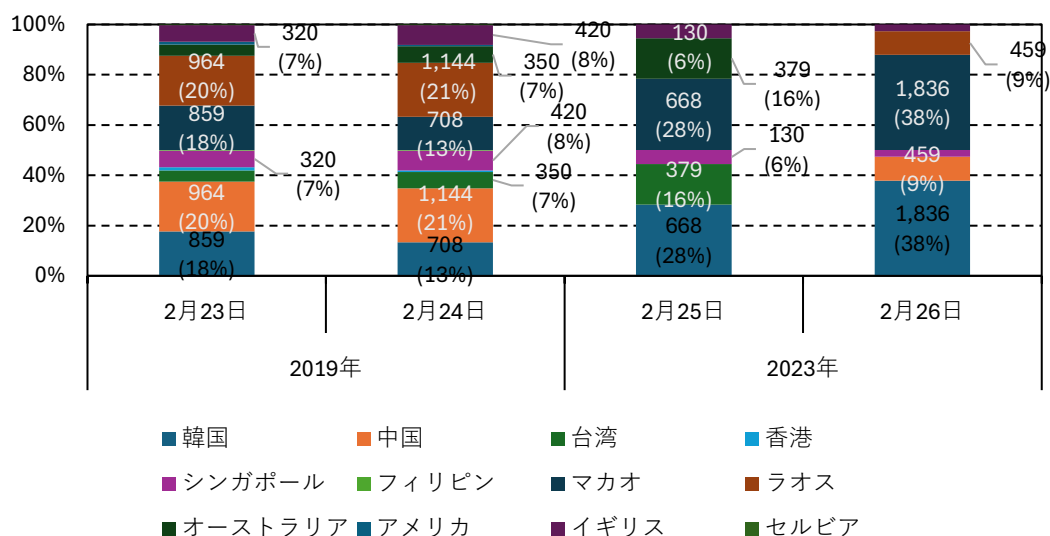
2019年2月23日から24日、2023年2月25日から26日に行われたプロ野球春季キャンプオープン戦の来訪者は、2019年2月23日で4,326人、24日で3,477人、2023年2月25日で1,299人、26日で2,426人観測された。

国籍別構成比にみると、2019年では、韓国、中国、ラオス、アメリカが高く、2023年では、韓国、アメリカが高い。



※15分以上滞在があるものを来訪者として集計。

図 来訪者数



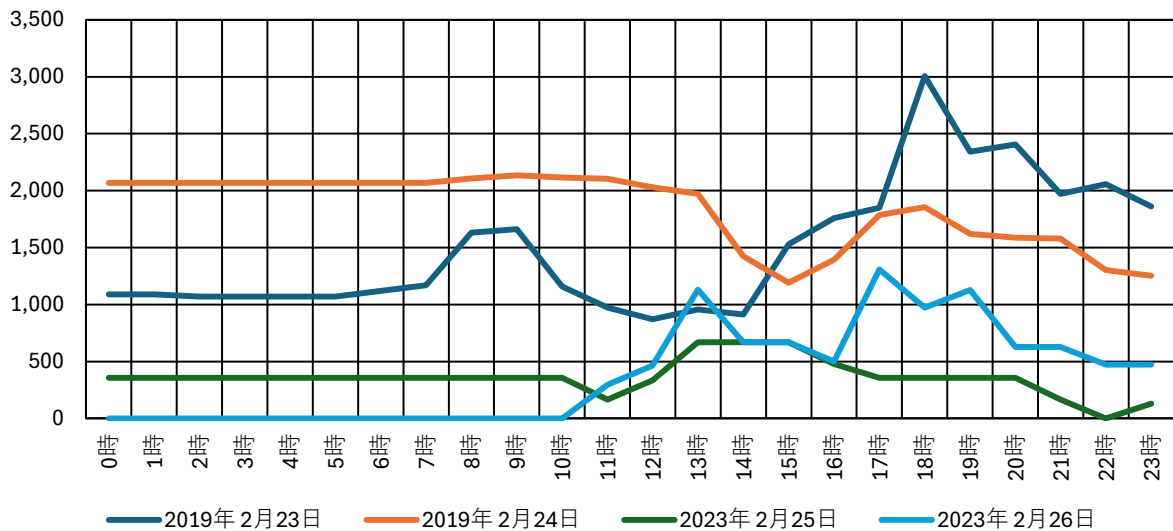
※15分以上滞在があるものを来訪者として集計。

※15%以上を表示

図 国籍別構成比

2) 時間帯別北谷町滞在者数

時間帯別の北谷町滞在者数をみると16時から滞在者が増加している。



※15分以上滞在があるものを集計。

図 時間帯別北谷町滞在者数

3) 宿泊者数

延べ宿泊者数をみると2019年2月23日で約4,000人、24日で3,400人、2023年2月25日で約1,700人、26日で約2,400人観測された。宿泊者の宿泊日数でみると「3日～」が最も多い。

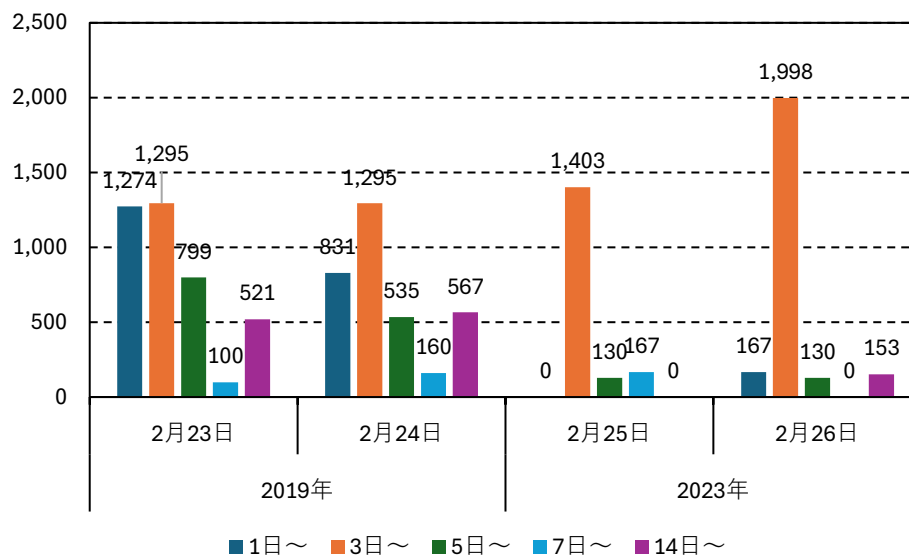


図 延べ滞在者数

5 章 観光客満足度・消費動向調査

5-1 調査企画

(1) 調査の企画

1) 調査目的

北谷町で発生している観光課題、消費実態を把握し、今後の観光施策を検討することを目的に、北谷町を来訪している観光客の実態を観光満足度、消費額等を把握する。

2) 調査対象者

北谷町を来訪している観光客を対象とするため、町内居住者は対象外とした。

また、修学旅行等の団体旅行も対象とするが、団体移動の実態に偏る恐れがあるため、団体旅行客については、一部の対象にとどめる。

3) サンプル数設計

RESAS による 2022 年の滞在人口（観光客母数）から北谷町の観光客数を約 100 万人と仮定し、母集団構成に対する誤差の許容範囲を 10%、信頼度係数を 1.64（100 回調査をして 90 回が母平均に含まれる設定）、集計カテゴリー数を 10（性別 2 区分、年齢 5 区分として設定）とした際の統計的に必要なサンプル数を試算した。

試算結果として、統計精度を担保できる必要サンプル数としては、2,400 サンプルが必要であるため、2,400 サンプルを獲得目標に設定した。

《サンプル数の計算式》

$$RSD = K \times \sqrt{(ZK - 1) \times (1 - r) \div r \div N}$$

表 サンプル設計指標の意味

指標	使用数値	意味
RSD：標準誤差	10%	母集団構成に対する誤差の許容範囲 *1：誤差率は、母集団構成に対しての誤差の範囲を示す。許容誤差 10%は一般的な数値であり、通常、5～10%で設定する。
K：信頼度	1.64	100 回抽出を行い、90 回が母平均に含まれる数値 *2：信頼度 1.64 は一般的な数値であり、通常、1.64（90%） or 1.96（95%）で設定する。
N：母集団の大きさ	1,000,000 人	RESAS による 2022 年北谷町の観光客数
ZK：カテゴリー数	10	回答選択肢数で設定 *集計カテゴリーによって変動
r：標本率	0.1%	N（母集団）に占めるサンプル割合＝1,075 サンプル

4) 調査日時

本調査の調査日時および目標サンプル数、必要調査員数を以下に示す。調査時間帯は観光客が多いと想定される 10 時頃～18 時頃に実施した。なお、調査実施の判断については、回収率および安全を考慮し、悪天候時は避けるものとし、調査前日（調査日が日曜日の場合は金曜日）の天気予報（11 時の気象台発表）をもとに協議決定した。

表 調査日

調査時期および日程			調査地区			サンプル 目標数	調査員数 (日単位)	調査員数 (合計)
調査月	日程	日数	美浜	砂辺	北前			
R05.10月	平常期:通常の週末の土日の2日間(10/21・10/22)	2	●	●	●	400	5	10
R05.10月	イベント期(ハロウィンイベント時)の1日間(10/31)	1	●			200	5	5
R05.11月	3連休期間:(11/3～11/5)のうち2日間	2	●	●	●	800	10	20
R05.11月	連休期間:(11/23～11/26の飛び石連休)のうち2日間	2	●			400	5	10
R06.1月	平常期:通常の週末の土日に2日間	2	●			400	5	10
R06.2月	イベント期:キャンプ開催時期の1日間	1	●			200	5	5
合計		10	6	2	2	2,400	35	60

5) 調査場所

本調査の調査地区および調査員配置予定の観光施設を以下に示す。詳細な調査員配置位置は巻末の参考資料に示す。



調査地区	観光施設
美浜	アメリカンビレッジ
	フィッシャリーナ
	サンセットビーチ
砂辺	宮城海岸
北前	アラハビーチ

出典：baseMap(一社) 北谷町観光協会

図 調査予定箇所位置図

6) 調査方法

本調査の調査方法（手順）を以下に示す。

- i) 調査対象施設の来訪者に声を掛け、アンケート調査の協力依頼を行う。
- ii) 協力が得られたら、調査票を見せながら、ヒアリング調査を実施する。
協力が得られない場合は、無理強いを行わずヒアリング調査は実施しない。
なお、時間がなく、その場の回答が厳しい方については、WEB での回答をお願いする。
*調査員手持ちの QR コード読み込み
- iii) 外国人の場合は、英語または中国語（繁体字）や韓国語に翻訳した調査票を用いてヒアリングを実施する。
*調査員は多言語対応な人員も配置する。
- iv) その場で回答をした方に対しては、調査協力の謝礼として粗品を提供する。



令和 5 年度北谷町観光動向分析調査
アンケート調査員
氏名：〇〇 〇〇

発注機関：北谷町 建設経済部 観光課

受託業者：株式会社日本能率協会総合研究所
沖縄事務所・株式会社アーバントラフィックエン
ジニアリング 沖縄事務所

図 調査で着用する調査員腕章・ネームプレートの例



図 調査イメージ写真

7) 調査項目

調査目的を達成するため、アンケートは下表の項目を把握する。

調査で使用した調査票は参考資料に掲載する。

表 調査項目

項目	内容
(1) 属性	性・年代、居住地、国籍、同行者
(2) 北谷町訪問経験	訪問回数（沖縄県、北谷町別）
(3) 滞在実態	滞在日数・時間、宿泊施設タイプ
(4) 観光目的	海水浴・マリンレジャー、ダイビング、釣り、スパ・エステ、伝統工芸・芸能体験、ショッピング、イベント、伝統行事、帰省・親戚等の訪問、仕事、ワーケーション、プロスポーツキャンプ見学 等
(5) 移動手段	北谷町来訪、北谷町内別（レンタカー、マイカー、タクシー、バス、自動運転バス、自転車、徒歩等）
(6) 町内観光の情報 収集媒体	雑誌、パンフレット、観光案内所、テレビ、SNS 等
(7) 町内での観光 消費額	宿泊費、交通費、土産・買物費、飲食費、娯楽・入場費、その他
(8) 観光満足度 (各5段階)	宿泊、飲食、買い物、娯楽・イベント、情報、総合
(9) 再訪問意向	次回の訪問意向、再訪問の理由
(10) お勧め度	11段階のお勧め度、お勧めする要素
(11) 受入れ環境整備 (外国人のみ)	看板、パンフレット、観光情報HP、バス停時刻表、観光案内所、飲食店、土産・土産店、宿泊施設の多言語対応の充足度

5-2 調査結果

(1) 獲得サンプル数

調査の結果、以下のサンプル数を獲得し、統計精度を担保できるサンプル数を確保した。

調査日	紙調査票			オンライン調査票			獲得票数計		
	日本人	外国人	総計	日本人	外国人	総計	日本人	外国人	総計
10月21日(土)	199	38	237	2	0	2	201	38	239
10月22日(日)	222	44	266	0	0	0	222	44	266
10月31日(火)	225	13	238	0	0	0	225	13	238
11月3日(金)	366	19	385	0	0	0	366	19	385
11月4日(土)	373	29	402	0	0	0	373	29	402
11月25日(土)	183	38	221	0	0	0	183	38	221
11月26日(日)	199	30	229	3	3	6	202	33	235
1月6日(土)	189	30	219	0	0	0	189	30	219
1月7日(日)	191	24	215	0	0	0	191	24	215
2月3日(土)	174	37	211	0	0	0	174	37	211
合計	2,321	302	2,623	5	3	8	2,326	305	2,631

(2) 調査の様子

調査当日の様子は、以下のとおりである。



5-3 調査分析

本項目では主な集計結果を示している。性別、年代、居住地別のクロス集計については、参考資料に掲載する。

(1) 回答者属性

① 性・年代

- 調査回答者は、『女性』の割合が約60%と半数以上を占めている。
- 年代は10～30代と比較的若年層の割合が高く、男性女性ともに10～30代で半数以上を占めている。

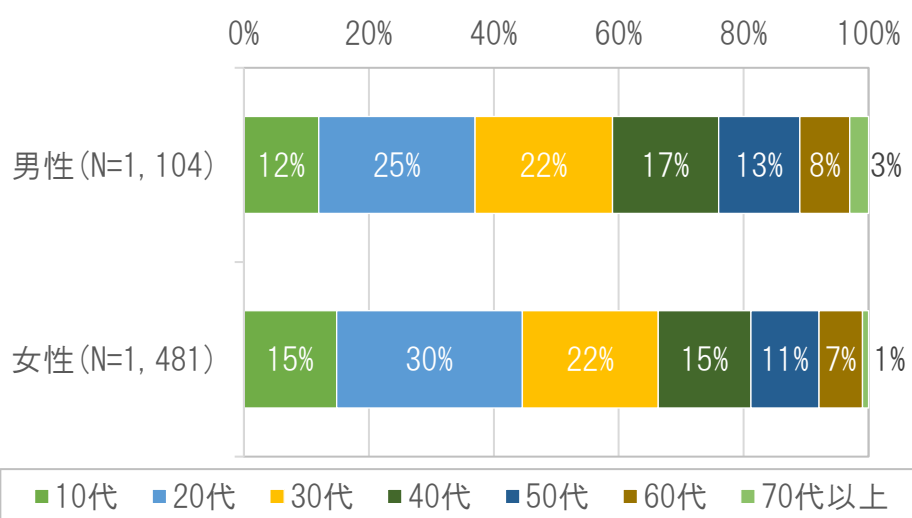


図 性・年代

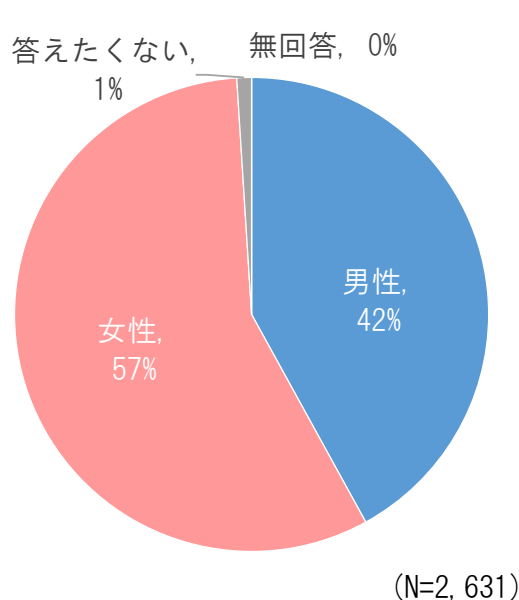


図 性別

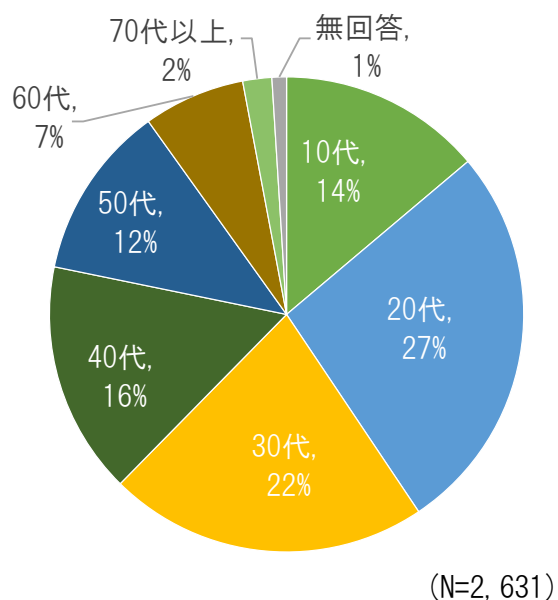


図 年代

- 居住地別でも県内、県外、外国人観光客ともに10～30代までの年齢層で半数以上を占める。
- 令和4年度観光統計実態調査報告書（沖縄県）では、県内全域における県外観光客の年齢構成は、10～30代で約41%であり、今回の調査結果は約62%であることから、相対的に若年層の割合が高い。

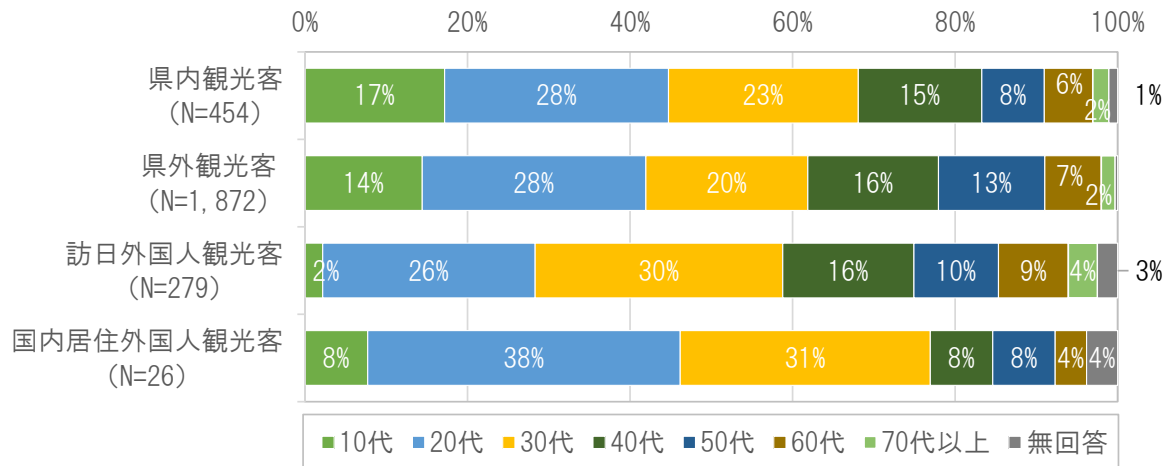


図 居住地別の年代

② 居住地

- 居住地は『県外観光客』が約 71%、『県内観光客』が約 17%、『訪日外国人観光客』が約 11%、『国内居住外国人観光客』が約 1%となっている。
- 県外観光客については、『首都圏』が約 38%と最も高く、『近畿圏』が約 17%、『中京圏』が約 11%、『福岡県』が約 7%と首都圏の比率が半数程度を占める。
- 県内観光客については、『那覇市』が約 29%と最も高く、隣接の『宜野湾市』、『沖縄市』が続いている。
- 外国人観光客については、『台湾』が約 41%と最も高く、『アメリカ』が約 14%、『香港』が約 12%、『韓国』が約 12%、『中国』が約 9%とアメリカと東アジアの国・地域で9割程度を占める。

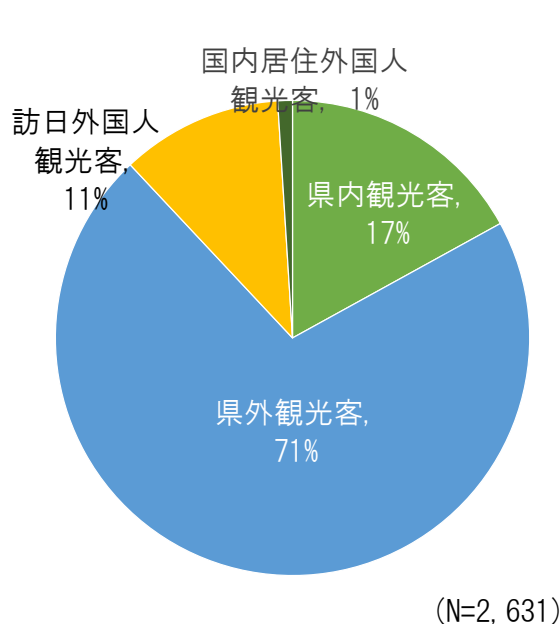


図 居住地

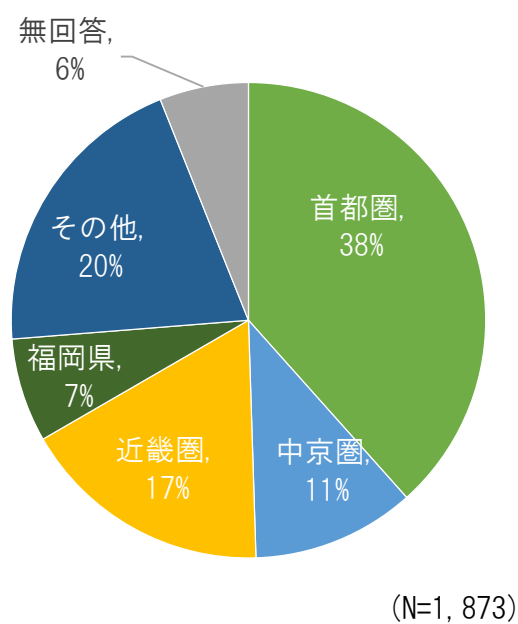


図 県外居住者の居住地分類

* 首都圏は、東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県が対象。
 中京圏は、愛知県、静岡県、岐阜県、三重県が対象。
 近畿圏は、京都府、大阪府、兵庫県が対象。

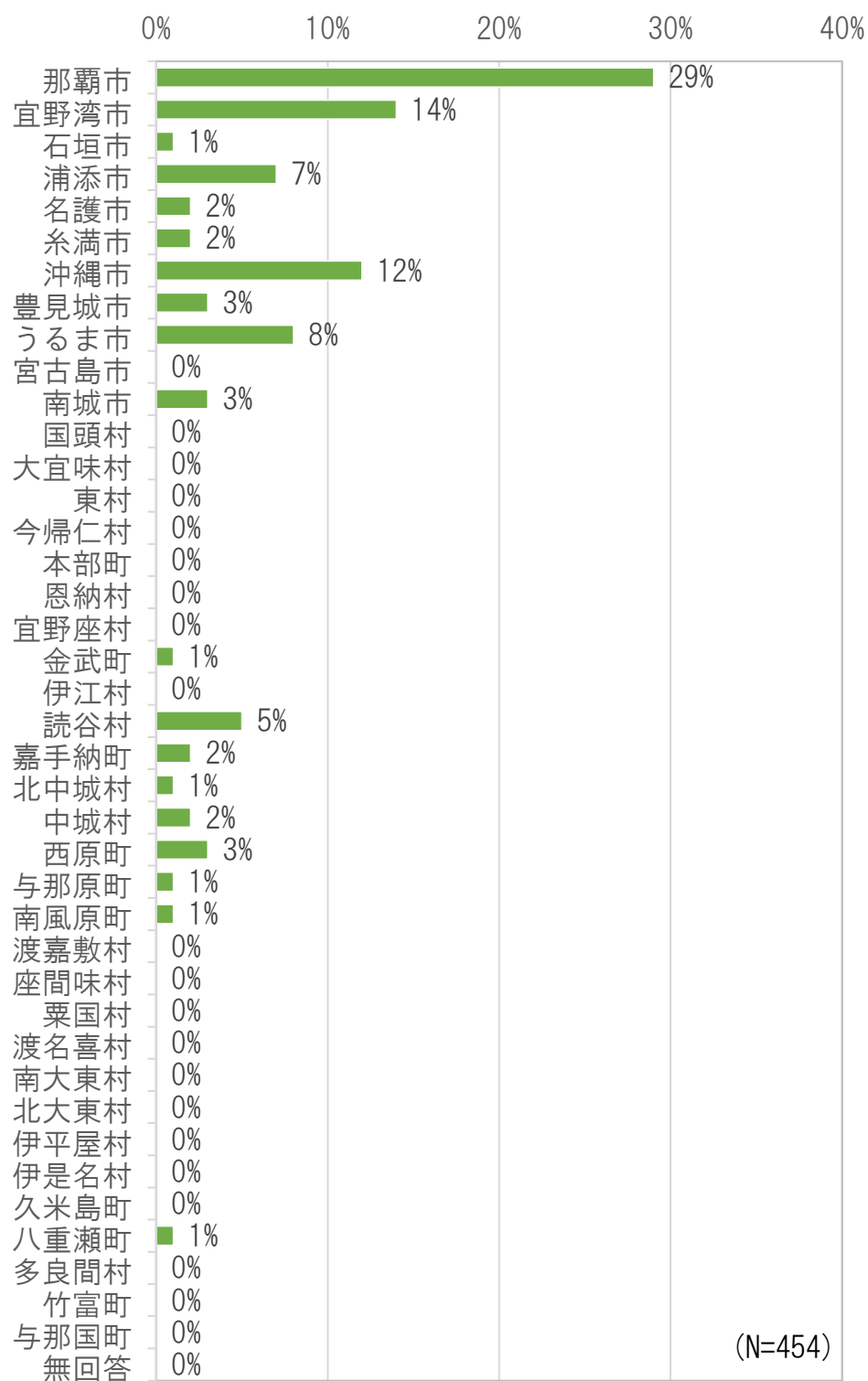


図 県内観光客の居住地

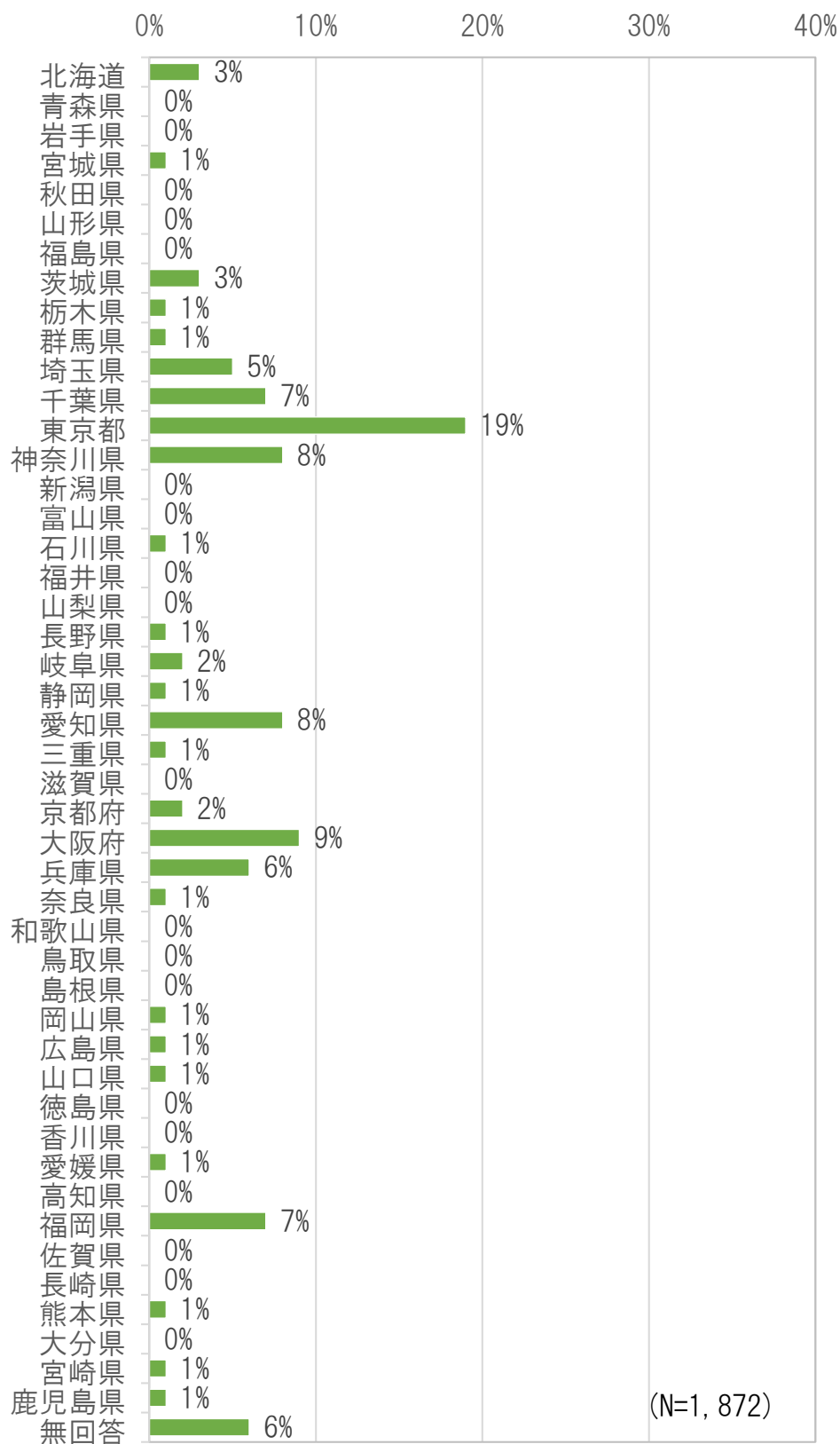


図 県外観光客の居住地

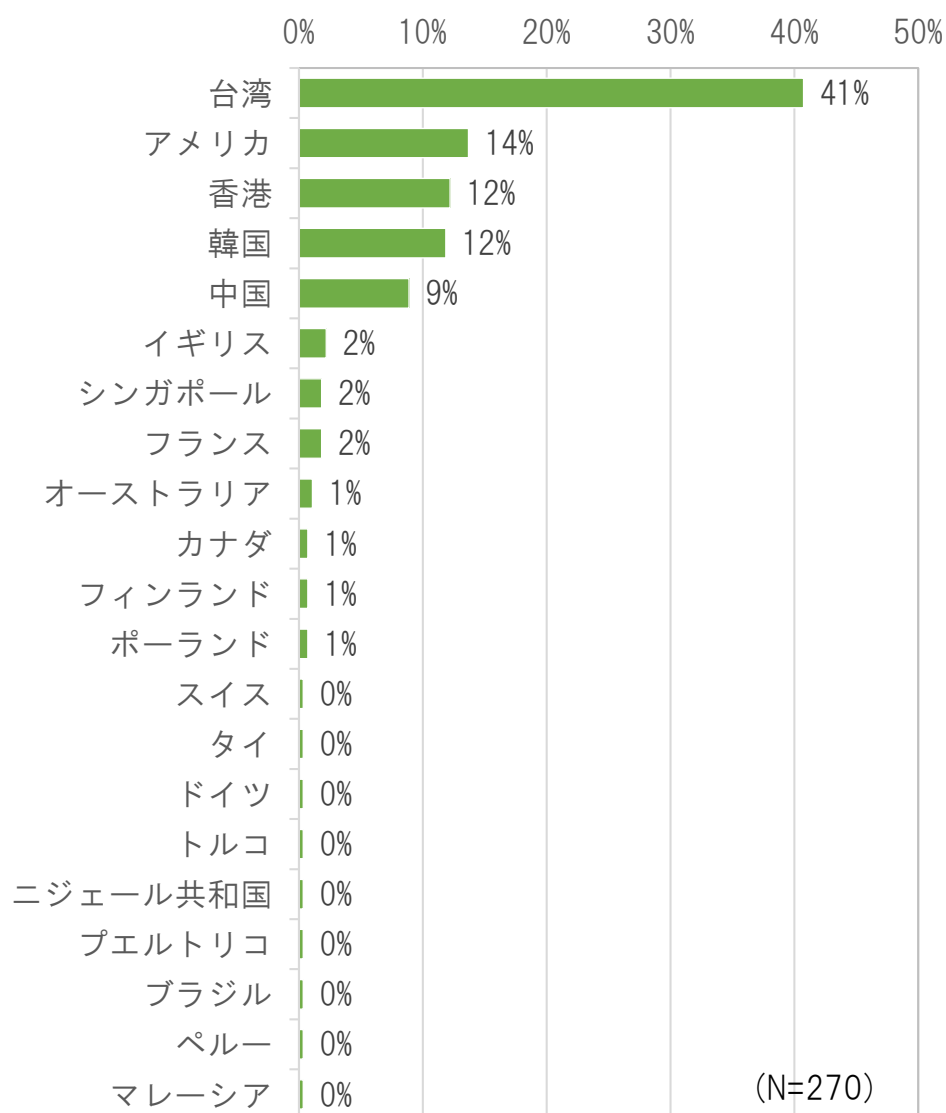


図 訪日外国人観光客の居住地

③ 同行者

- 『複数人グループ』が約94%と圧倒的に高く、人数構成としては『2人』の割合が約40%と最も高い。
- 同行者属性は、『家族（子連れ）』が約29%と最も高いが、『友人・知人』も約28%と高く、『夫婦・カップル』も約26%とファミリー層の割合が高い。

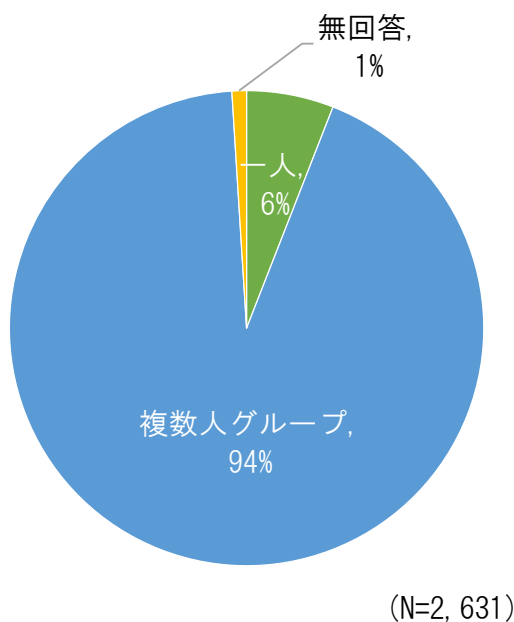


図 グループ人数形態

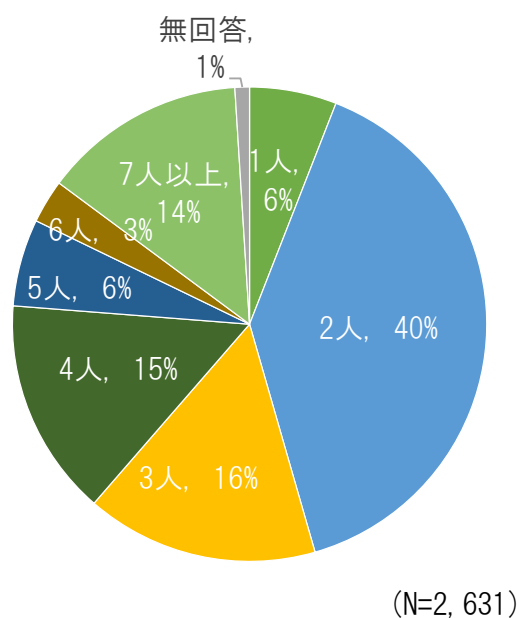


図 グループ人数

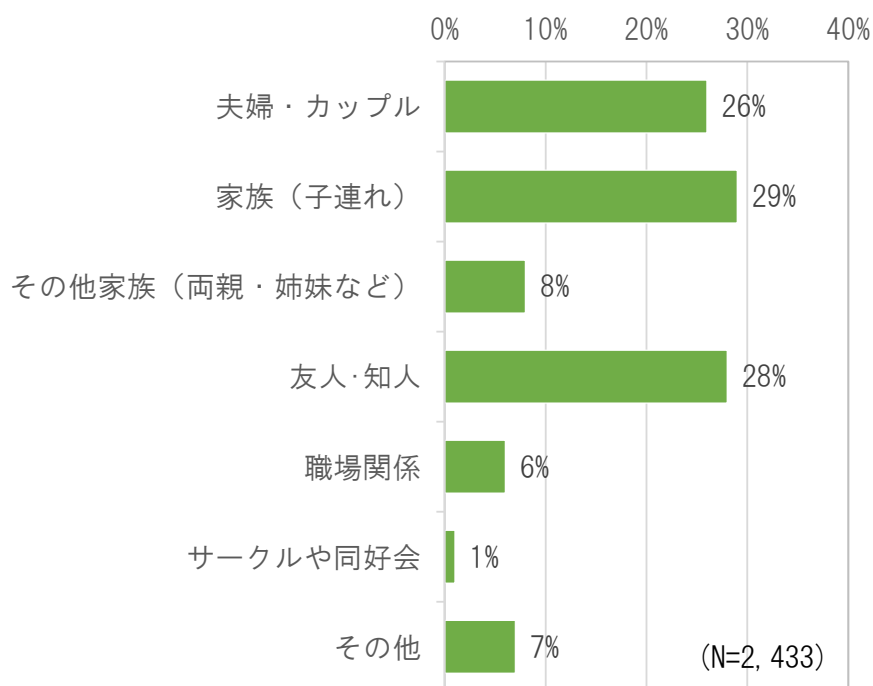


図 同行者

- 県内観光客は「友人・知人」、県外観光客は「夫婦・カップル」、「家族（子連れ）」、「友人・知人」が約 26%と多様な同行者構成となっている。
- 訪日外国人観光客は「家族（子連れ）」が最も割合が高い。

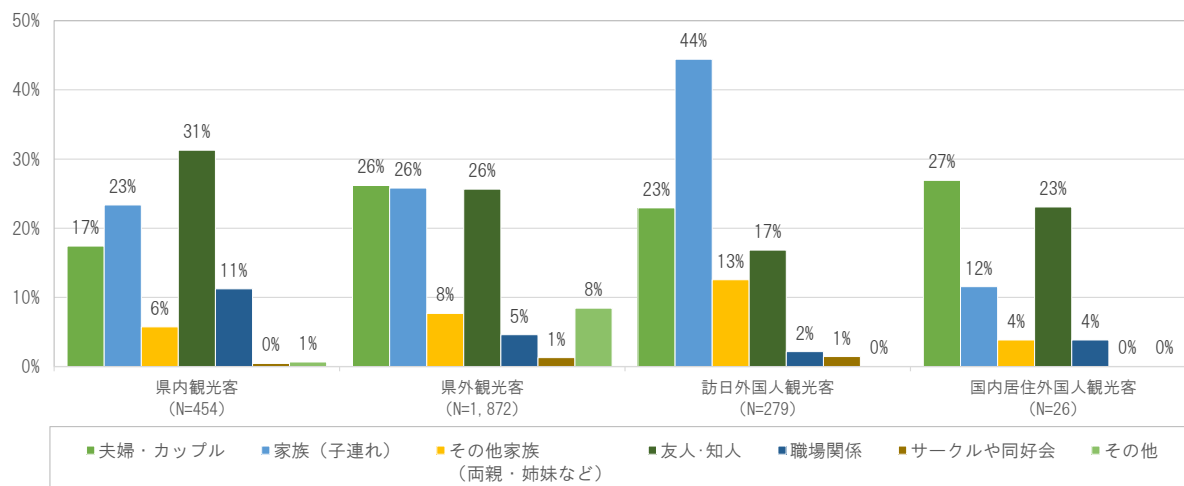


図 居住地別の同行者

(2) 北谷町訪問経験

《県外居住者のみで整理》

- 北谷町を訪れる観光客の沖縄県訪問回数は、『初めて』が約34%に対し、複数回の訪問が約66%を占めるなどリピーターが多い。
- 一方、北谷町の訪問回数は、『初めて』が約59%と沖縄県訪問回数と比較して高い傾向にある。ただし、複数回の訪問も約41%を占めるなどリピーターは一定数存在する。
- なお、北谷町に初めて訪問する観光客の6割は、沖縄県に初めて来る観光客となっている。

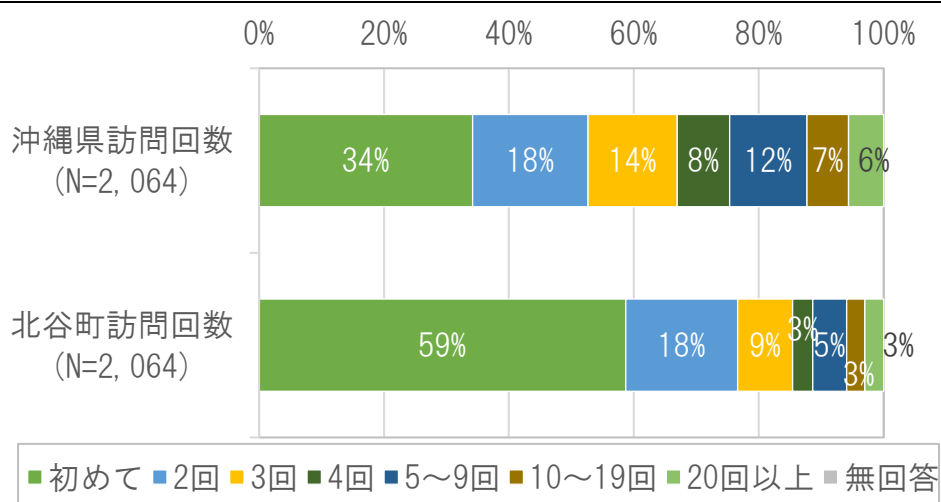


図 沖縄県ならびに北谷町訪問回数（県外居住者のみ）

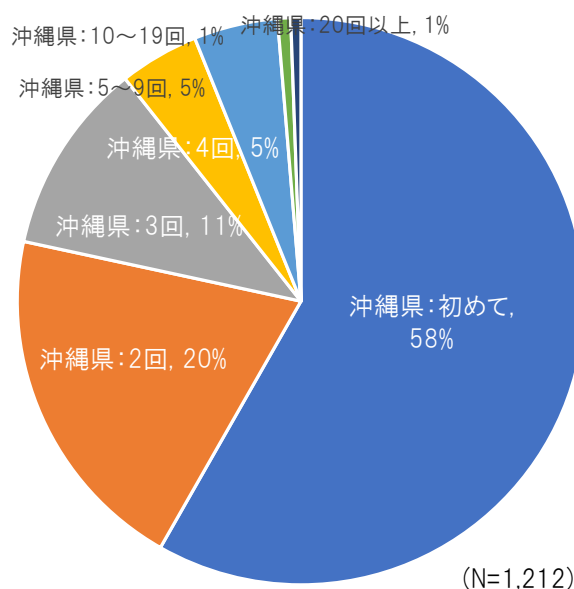


図 北谷町に初めて訪問した観光客の沖縄県訪問回数の関係（県外居住者のみ）

- 居住地別で見ると県外観光客は3割が初めての訪問となっており、7割程度がリピーターとなっている。
- 訪日外国人観光客は6割が初めての訪問だが、リピーターも3割程度いるなど一定数存在する。
- 国内居住外国人観光客は4割が初めての訪問となっている。

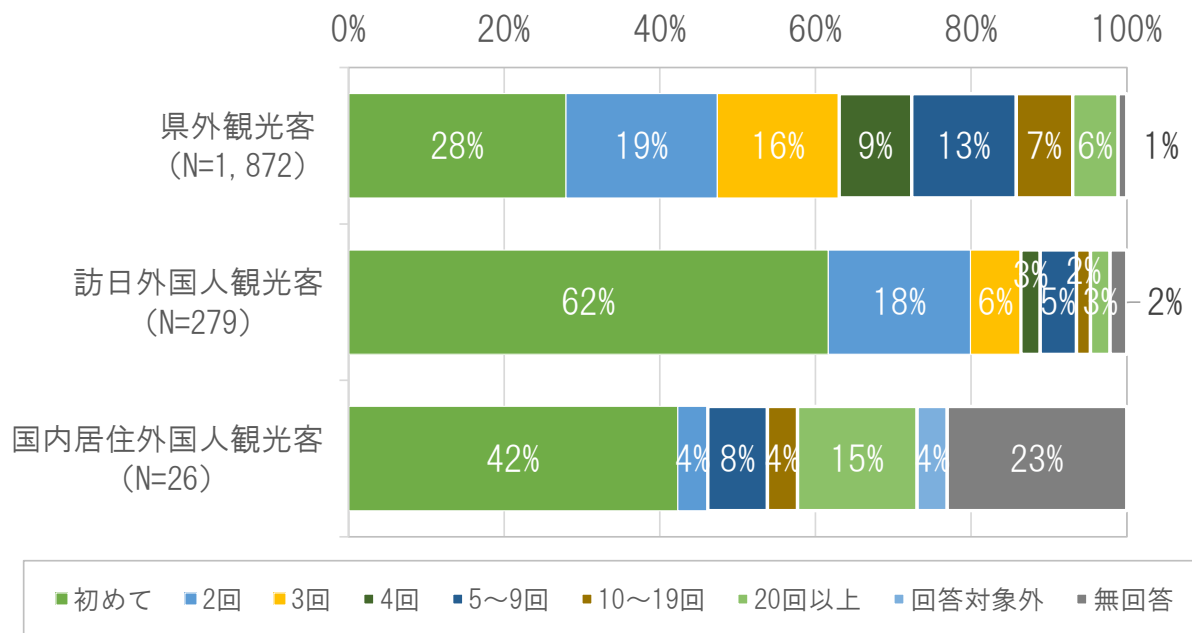


図 居住地別の北谷町訪問回数

(3) 滞在実態

① 滞在日数

《県外居住者のみで整理》

○ 沖縄県滞在は『3泊』がボリュームゾーンで約40%と半数程度を占める。

○ 一方、北谷町滞在は『日帰り』が7割を占める。

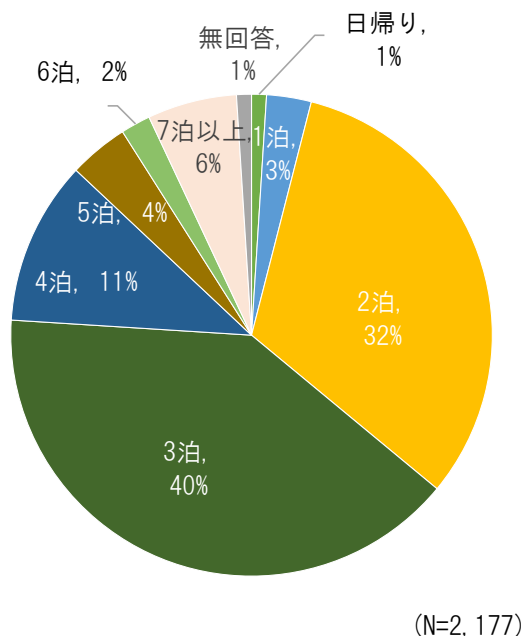


図 沖縄県滞在日数

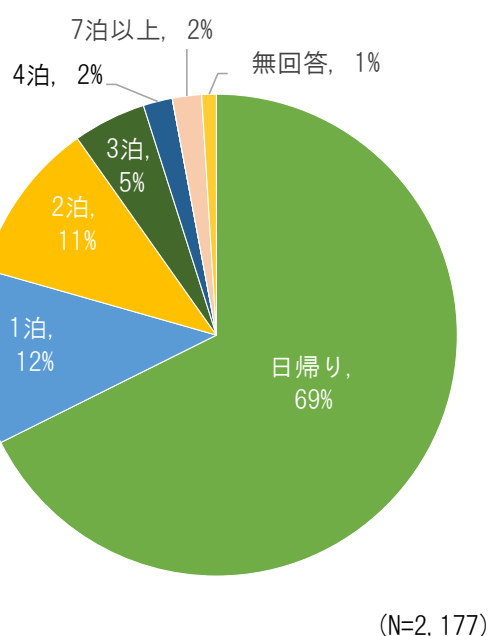


図 北谷町滞在日数

② 北谷町内滞在時間

○ 北谷町の滞在時間は、『2時間～3時間』が約46%と最も高く、『3時間以上』も約24%存在する。

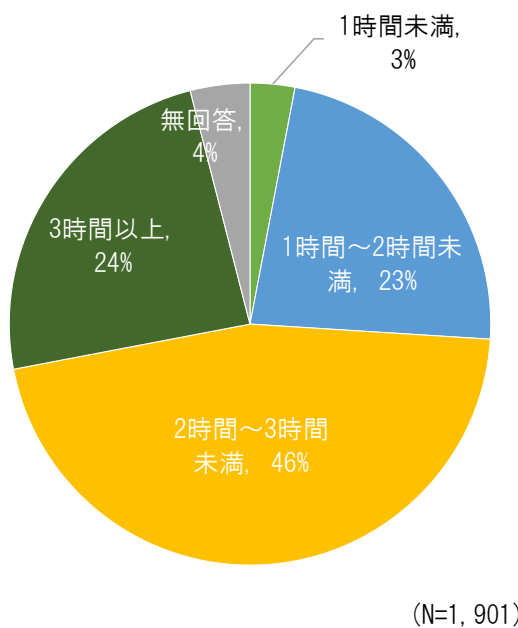


図 北谷町滞在時間

③ 北谷町内での宿泊施設タイプ

- 『リゾートホテル』が約65%と最も高い。
- GPS データでは県外観光客の4割が宿泊だが、居住地別でみると日本人宿泊客の7割は「リゾートホテル」の宿泊となっている。
- 一方、訪日外国人観光客は4割が「リゾートホテル」、3割が「シティホテル」と分散傾向にあり、「民宿」、「民泊」も1割程度存在する。

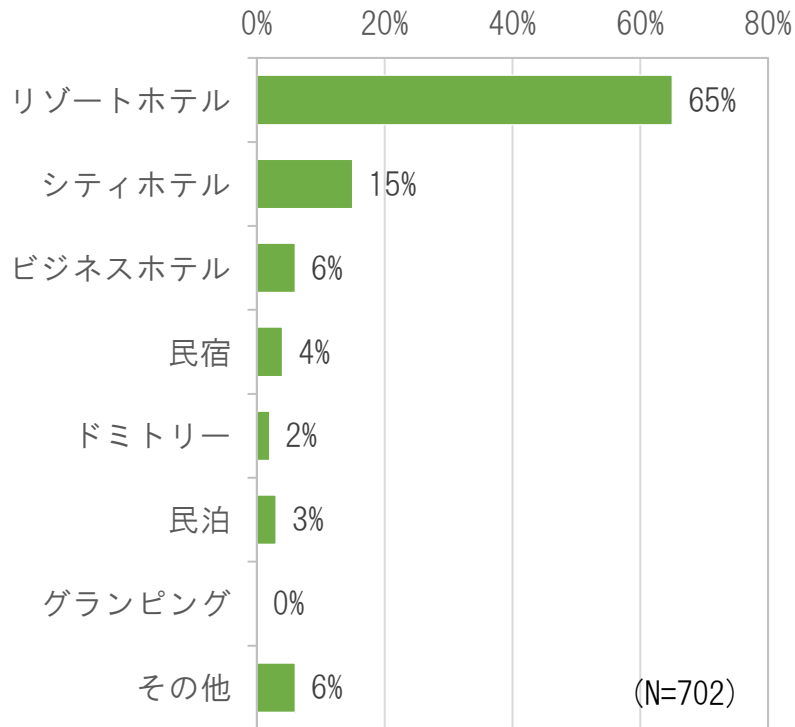


図 北谷町内での宿泊施設タイプ

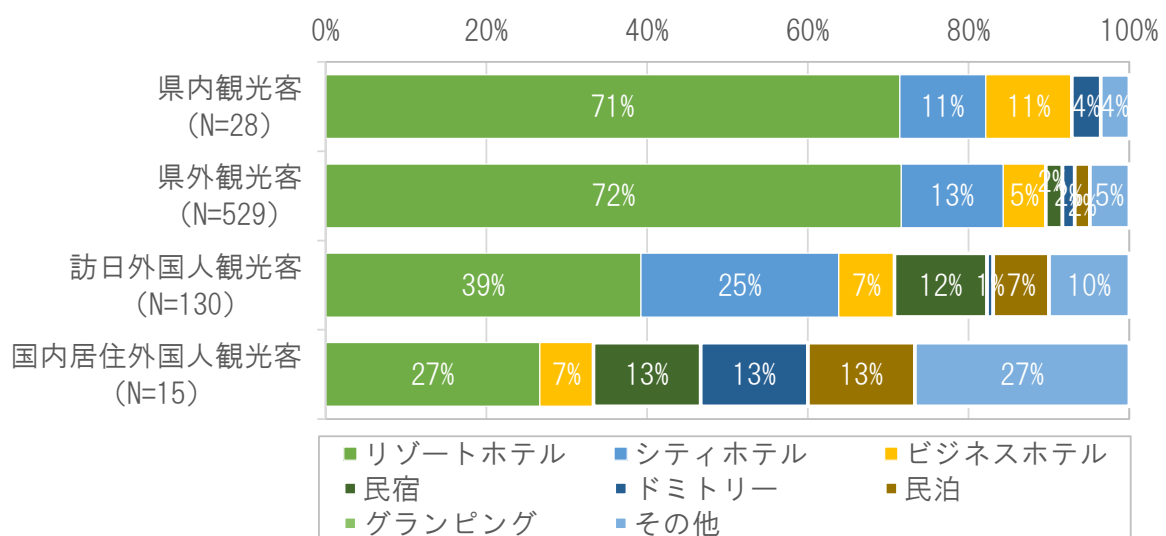


図 居住地別の北谷町内での宿泊施設タイプ

(4) 観光目的

- 『観光地めぐり』が約70%と圧倒的に高く、『ショッピング』が約24%、『保養・休養』が約21%と続く。
- 居住地別でみると県内観光客は「保養・休養」、「ショッピング」が約31%でともに最も高いが、「観光地めぐり」も約29%と同程度となっている。県外観光客は「観光地めぐり」が約80%と圧倒的に高い。外国人観光客も「観光地めぐり」が訪日、国内居住ともに6割と高いが、訪日は「保養・休養」も約43%と相対的に高い。

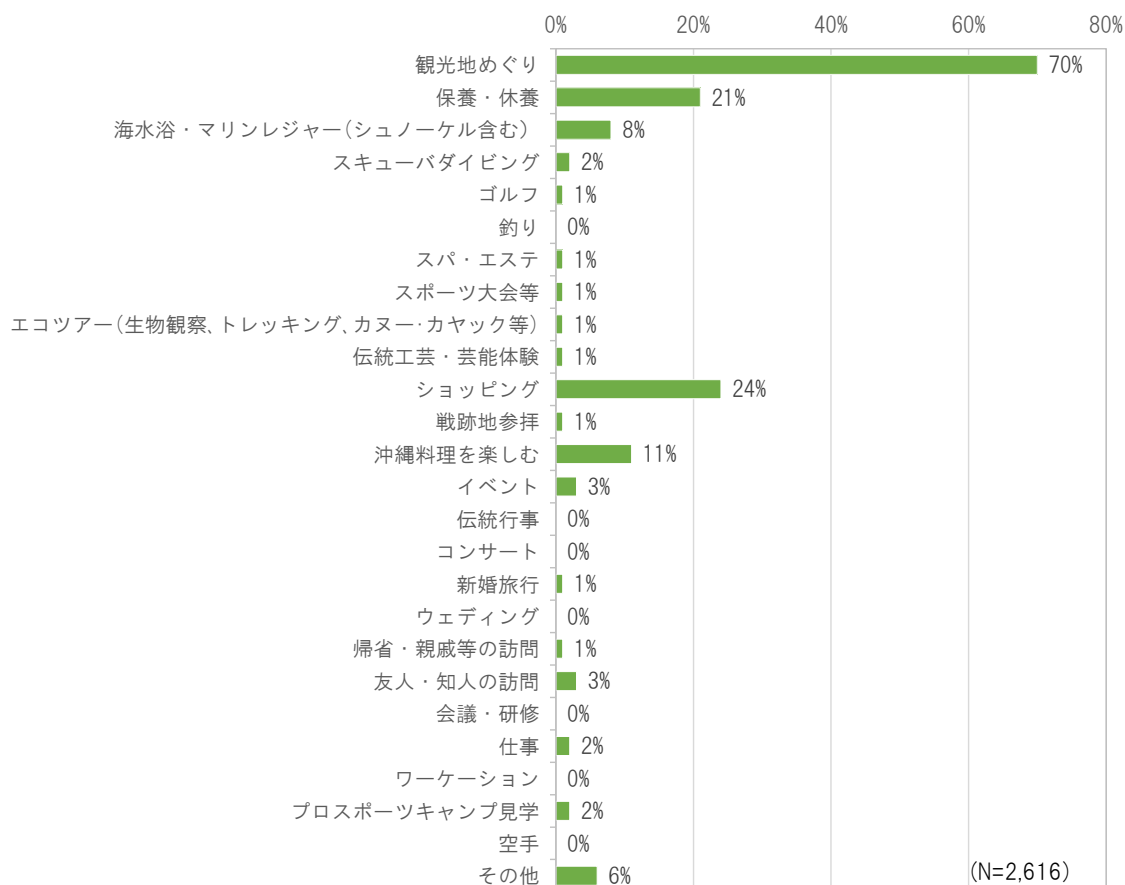


図 観光目的

県内観光客 (N=454)	保養・休養	31%
	ショッピング	31%
	観光地めぐり	29%
	海水浴・マリンレジャー(シュノーケル含む)	12%
	イベント	11%
訪日外国人観光客 (N=279)	観光地めぐり	66%
	保養・休養	43%
	ショッピング	23%
	沖縄料理を楽しむ	19%
	海水浴・マリンレジャー(シュノーケル含む)	9%
県外観光客 (N=1,872)	観光地めぐり	80%
	ショッピング	22%
	保養・休養	15%
	沖縄料理を楽しむ	11%
	海水浴・マリンレジャー(シュノーケル含む)	6%
国内居住外国人観光客 (N=26)	観光地めぐり	65%
	沖縄料理を楽しむ	31%
	保養・休養	27%
	ショッピング	27%
	海水浴・マリンレジャー(シュノーケル含む)	15%

図 居住地別の観光目的

(左上：県内観光客、右上：訪日外国人観光客、左下：県外観光客、右下：国内居住外国人観光客)

(5) 移動手段

- 北谷町まで、町内移動については、レンタカー、マイカー、知人等のクルマなど『自動車』関係の割合が7割を占める。
- 一方、公共交通である『路線バス』も約11%を占めるなど一定数は存在する。
- 県外観光客の北谷町までの移動手段は多くの年代で『自動車（レンタカー、知人送迎 等）』が多数を占めている。一方、60代以上で『路線バス』の割合が高まる傾向にある。

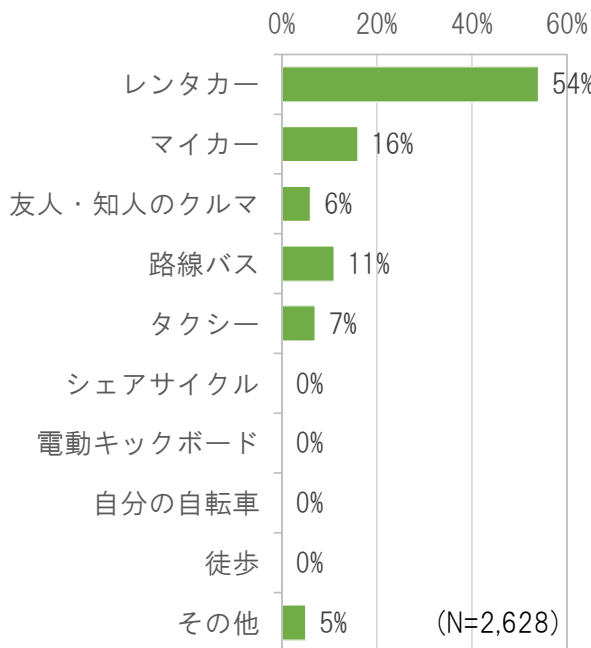


図 北谷町までの移動手段

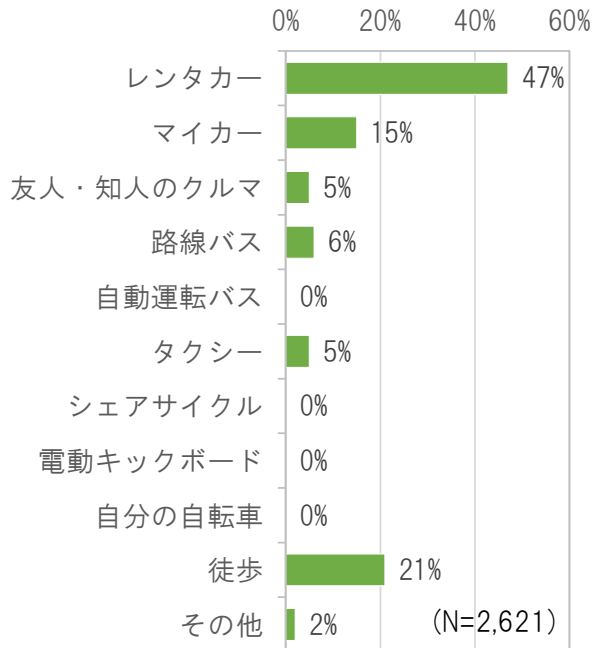


図 北谷町内の移動手段

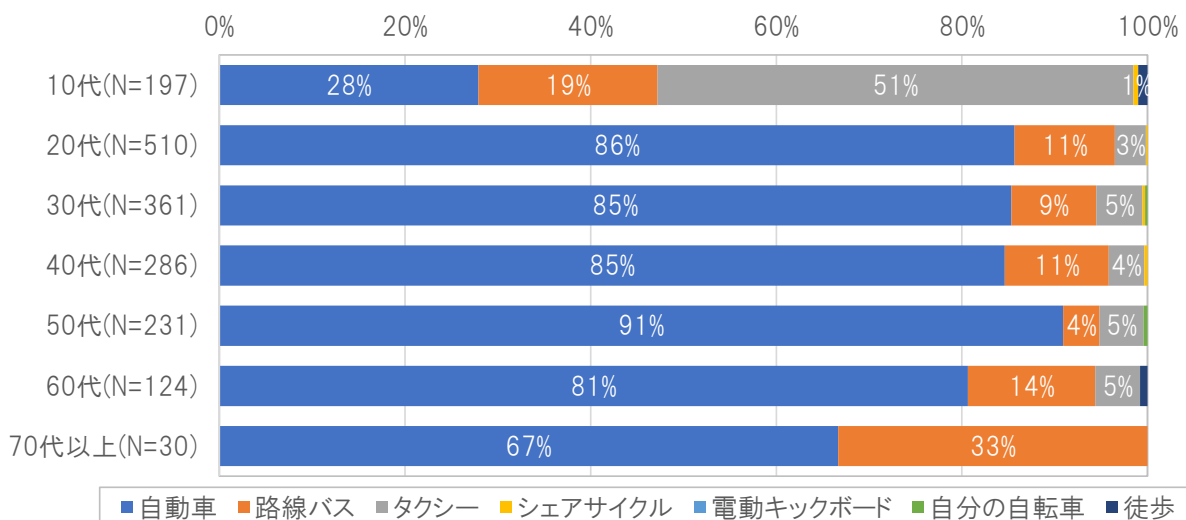


図 年代別の北谷町までの移動手段（県外観光客）

(6) 町内観光の情報収集媒体

○ 『SNS』が約56%と最も高い。

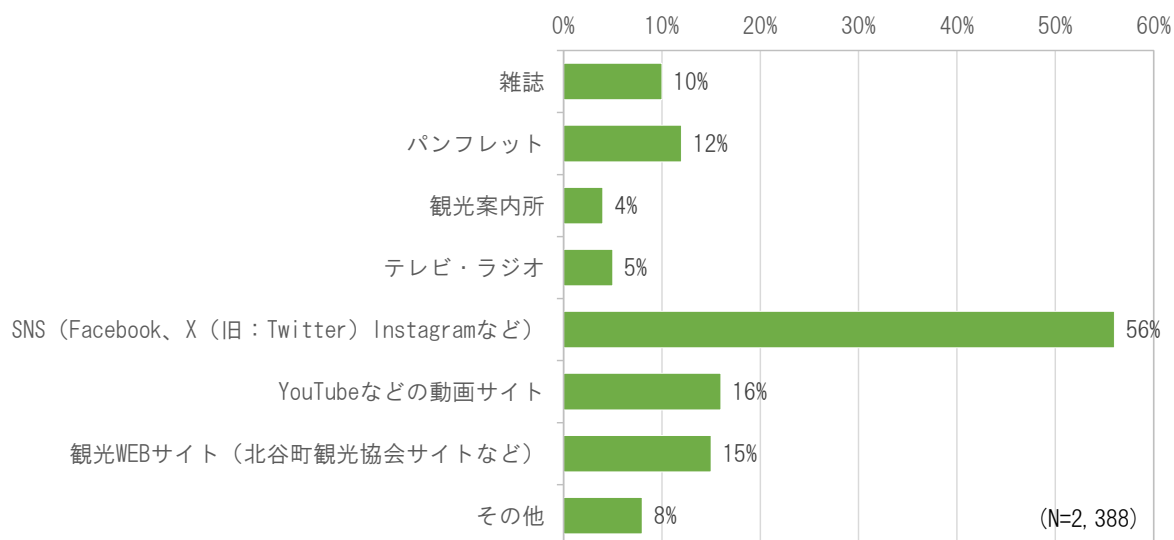


図 町内観光の情報収集媒体

(7) 町内での観光消費額

- 北谷町内での一人当たりの観光消費額の総額は、26,321 円／人日となっており、『宿泊費』が 19,104 円／人日、『交通費』が 2,872 円／人日、『娯楽・入場料』が 2,165 円／人日となっている。
- 居住地別でみると、町内の観光消費額は、訪日外国人観光客の総額が高く、一人当たり 34,632 円／人となっている。県外観光客は、一人当たり 27,220 円／人となっている。
- GPS データから推計した観光客数に乗じると、2023 年は、約 546 億円／年の観光収入があったと推計する。(県内観光客：約 17 億円／年、県外観光客：約 518 億円／年、外国人観光客：約 11 億円／年)

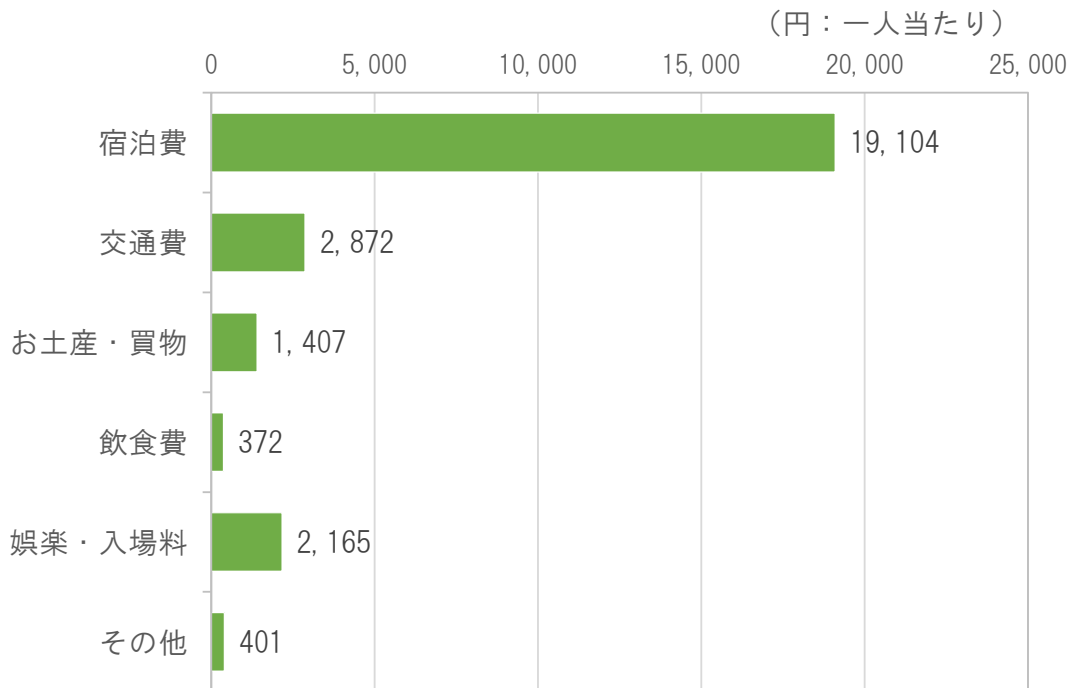


図 町内での一人当たり観光消費額

表 属性別の町内での一人当たり観光消費額

	宿泊	飲食	交通	娯楽	土産	その他	合計
県内観光客 (N=399)	5,571	880	64	130	297	46	6,988
県外観光客 (N=1,644)	19,865	3,003	1,230	307	2,323	492	27,220
訪日外国人観光客 (N=258)	19,909	4,662	4,695	902	4,060	404	34,632
国内居住外国人観光客 (N=24)	10,912	7,808	563	3,188	2,060	5	24,536

○ 年代別の消費額をみると、年代が高いほど消費額が高まる傾向にある。

表 年代別の町内での一人当たり観光消費額

	宿泊	飲食	交通	娯楽	土産	その他	合計
10代	12,291	1,138	1,173	132	1,434	64	16,232
20代	13,729	2,428	1,219	256	1,789	197	19,618
30代	18,164	3,301	795	232	2,005	535	25,032
40代	19,239	3,069	1,068	252	2,755	799	27,182
50代	24,245	3,309	1,435	270	3,131	543	32,933
60代	23,969	4,705	2,116	1,066	3,652	1,277	36,785
70代以上	51,030	6,039	3,168	215	2,523	81	63,056

(8) 観光満足度

○ 観光満足度は各項目において「満足」、「やや満足」を合わせた好意的評価が8割以上になるなど総じて高いが、相対的に『娯楽・イベント』、『情報サービス』が低くなっている。

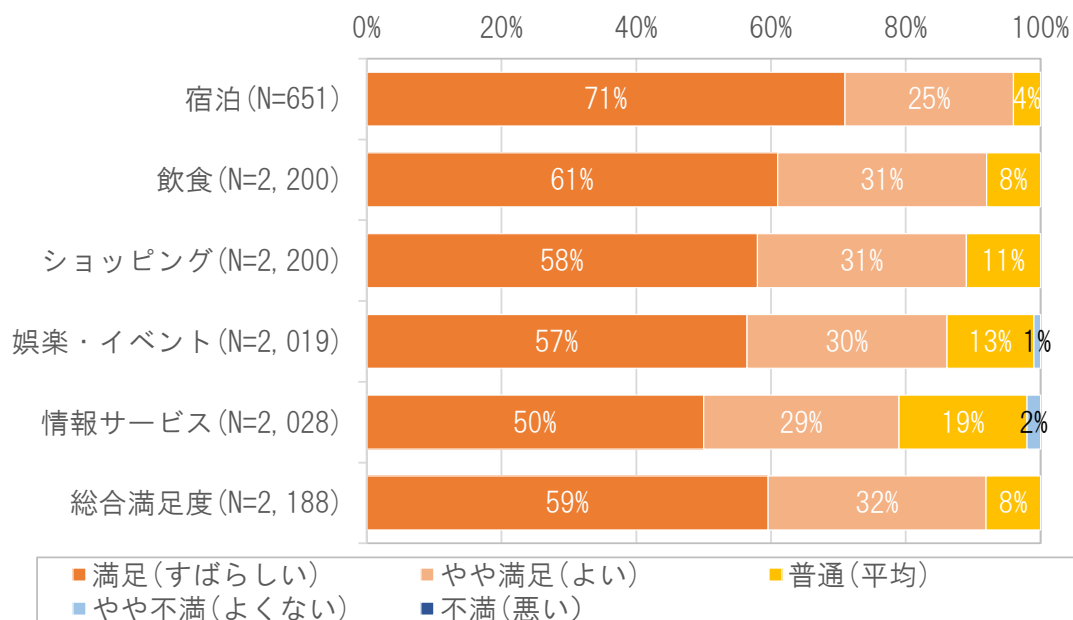


図 観光満足度

- 居住地別でも県外観光客、外国人観光客ともに総じて高く、「宿泊」の評価が高い。相対的に「娯楽・イベント」、「情報サービス」について満足度が低下しており、『不満』をあげる観光客が存在する。
- 不満の理由としては、ショッピングマップ（美浜アメリカンビレッジ内の地図）、トイレ、駐車場や施設情報が少ないとの意見や飲食店の終了時間が早いとの意見がある。

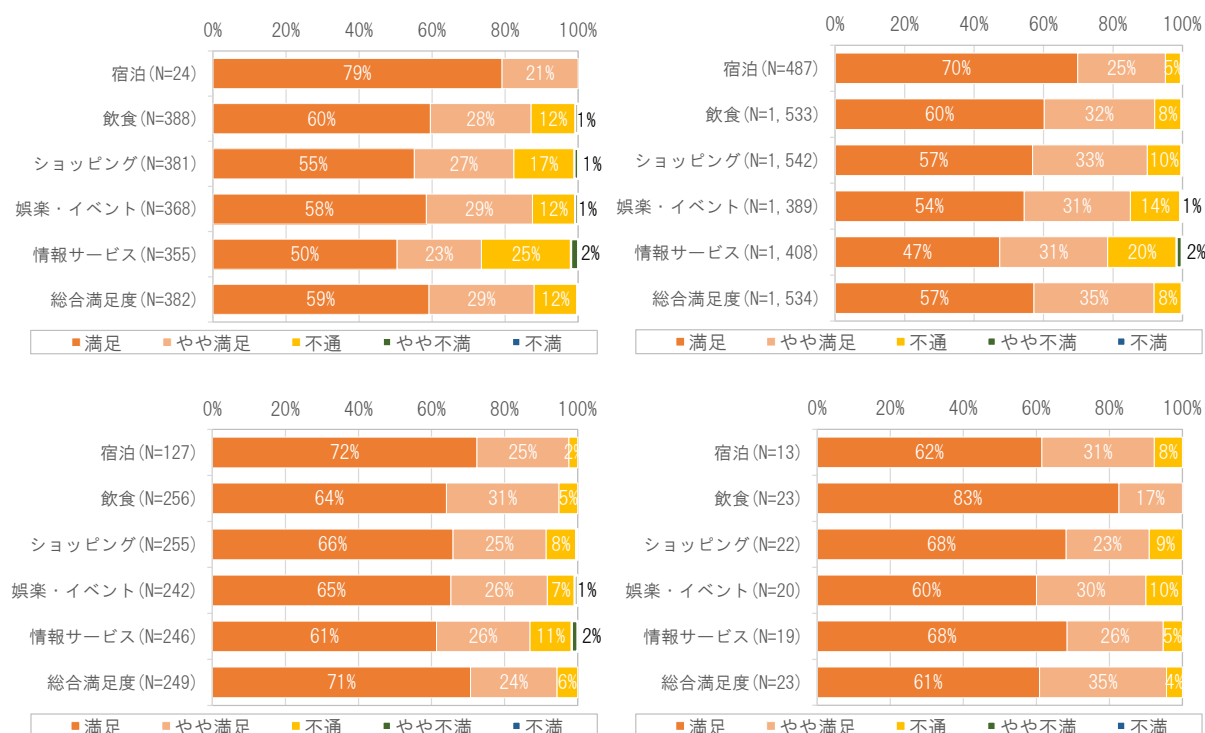


図 居住地別の観光満足度

(左上：県内観光客、右上：県外観光客、左下：訪日外国人観光客、右下：国内居住外国人観光客)

■主な自由回答意見

- ・トイレが少ない。トイレの場所がわかりにくい。
- ・手荷物ロッカーがあったらよかった。
- ・パーキングが少ない。
- ・アメリカンビレッジの地図がわかりにくい。
- ・アメリカンビレッジの分かりやすいマップがあるとよい。イマイチわかりにくかった。
- ・情報量が少ない、情報がどこにあるかわからない。
- ・どこに何があるのかよくわからない、どこも似たりよったり。観光客を集めるには体験が必要。
- ・イベント少ないですが、花火がとてもよかった。
- ・価格が高い。
- ・若年層中心で落ち着いた所が少ない。
- ・飲食店が終わるのが早い、店の閉店が早い。

(9) 再訪問意向

① 再訪問意向

- 強い再訪意向が高い『是非訪問したい』が約 65%を占めるなどリピート意向は高く、『訪問したくない』などは0%となっている。
- 居住地別でも、全ての観光客で再訪問意向は高い。

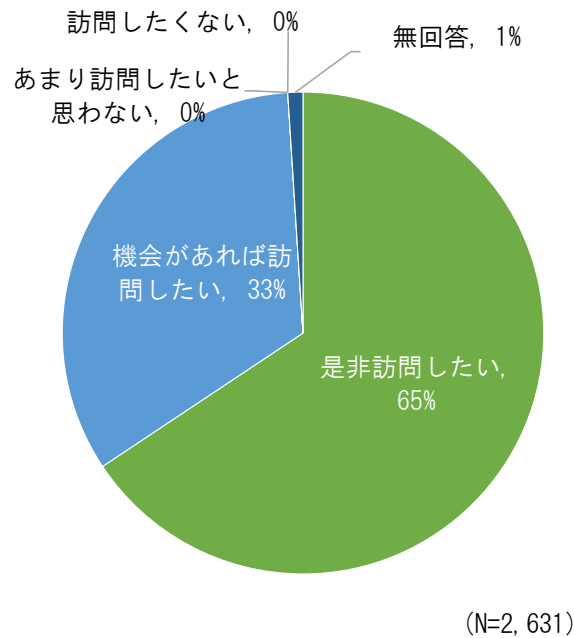


図 再訪問意向

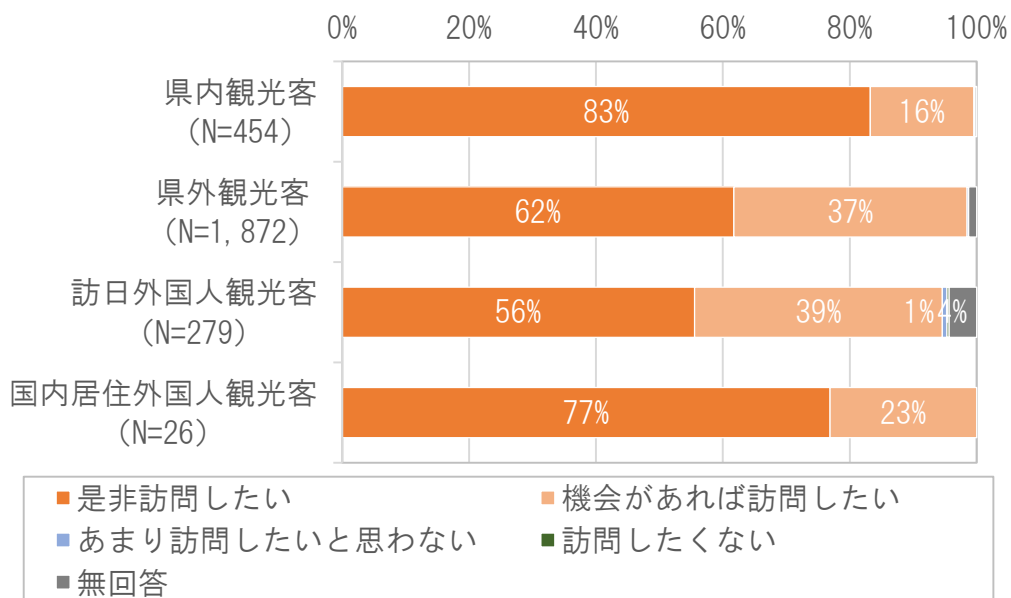


図 居住地別の再訪問意向

② 再訪問の理由

- 再訪問の理由としては、『海や自然が美しいから』が約52%と最も高く、『ショッピング施設が充実しているから』が約45%、『街の景観が良いから』約43%と続いている。
- 居住地別でも、ほとんどの観光客属性共通で「海や自然が美しいから」が最も高いなど、北谷の自然が評価されている。

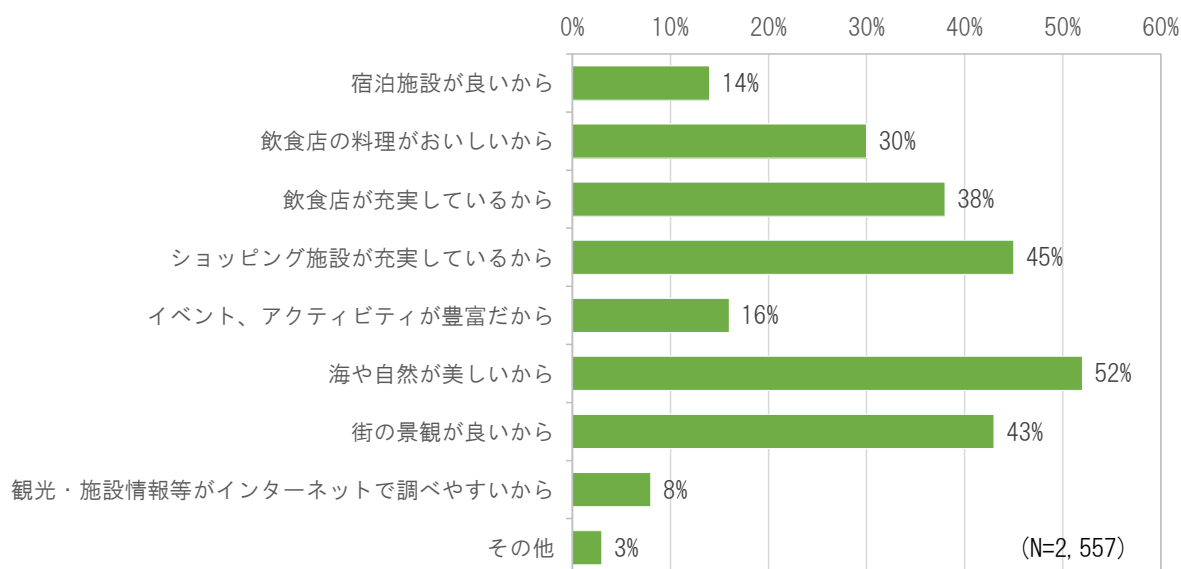


図 再訪問の理由

県内観光客 (N=454)		訪日外国人観光客 (N=279)	
海や自然の美しさ	51%	海や自然の美しさ	63%
街の景観の良さ	45%	街の景観の良さ	45%
飲食店の充実度	43%	飲食店の料理のおいしさ	43%
ショッピング施設の充実度	37%	飲食店の充実度	39%
飲食店の料理のおいしさ	30%	ショッピング施設の充実度	34%
イベント、アクティビティの豊富さ	25%	宿泊施設の良さ	25%
観光・施設情報等のインターネットでの調べやすさ	6%	イベント、アクティビティの豊富さ	23%
宿泊施設の良さ	3%	観光・施設情報等のインターネットでの調べやすさ	19%
その他	5%	その他	4%

県外観光客 (N=1,872)		国内居住外国人観光客 (N=26)	
海や自然の美しさ	48%	飲食店の充実度	65%
ショッピング施設の充実度	47%	海や自然の美しさ	62%
街の景観の良さ	41%	飲食店の料理のおいしさ	50%
飲食店の充実度	34%	街の景観の良さ	50%
飲食店の料理のおいしさ	27%	ショッピング施設の充実度	42%
宿泊施設の良さ	14%	宿泊施設の良さ	38%
イベント、アクティビティの豊富さ	12%	イベント、アクティビティの豊富さ	38%
観光・施設情報等のインターネットでの調べやすさ	7%	観光・施設情報等のインターネットでの調べやすさ	19%
その他	3%	その他	4%

図 居住地別の再訪問の理由

(左上：県内観光客、右上：訪日外国人観光客、左下：県外観光客、右下：国内居住外国人観光客)

(10) お勧め度

① ネット・プロモーター・スコア

- 観光客全体のネット・プロモーター・スコアは、『49』となっている。
- 居住地別でみると、県内観光客が最も高く、訪日外国人観光客の順に高い。他市と比較しても総じて高い数値となっており、観光満足度は高いことが推察される。
- *NPS（ネット・プロモーター・スコア）とは顧客ロイヤルティ（商品やサービスに対する信頼・愛着）を測る指標で、顧客満足度とは異なり、企業の収益と相関が強いといわれており、海外を中心に経営指標としての導入が進んでいる。数値が高いほど良い評価を示している。観光地評価としては、公益社団法人京都市観光協会が導入しており、京都では、日本人観光客が 22.5、外国人観光客が 40.0 となっている。

県内観光客

62

県外観光客

45

訪日外国人
観光客

52

国内居住外国人
観光客

48

② お勧めしたい要素

○ お勧めしたい要素としては、『海や自然が美しいから』が約58%と最も高く、『街の景観が良いから』、『ショッピング施設が充実しているから』がともに約49%と再訪問意向と順位が異なるが項目は同一となっている。

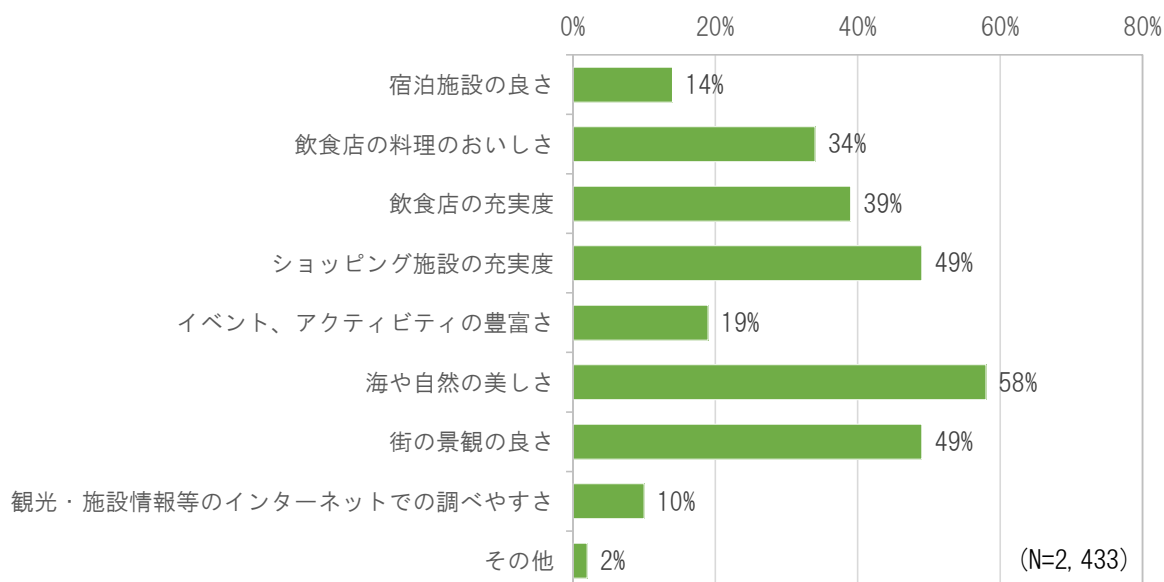


図 お勧めしたい要素

県内観光客 (N=454)	
海や自然の美しさ	56%
街の景観の良さ	50%
飲食店の充実度	41%
ショッピング施設の充実度	35%
飲食店の料理のおいしさ	32%
イベント、アクティビティの豊富さ	31%
観光・施設情報等のインターネットでの調べやすさ	10%
宿泊施設の良さ	3%
その他	2%

訪日外国人観光客 (N=279)	
海や自然の美しさ	65%
街の景観の良さ	48%
飲食店の料理のおいしさ	43%
ショッピング施設の充実度	41%
飲食店の充実度	41%
イベント、アクティビティの豊富さ	24%
宿泊施設の良さ	23%
観光・施設情報等のインターネットでの調べやすさ	20%
その他	5%

県外観光客 (N=1,872)	
海や自然の美しさ	52%
ショッピング施設の充実度	49%
街の景観の良さ	43%
飲食店の充実度	33%
飲食店の料理のおいしさ	30%
宿泊施設の良さ	14%
イベント、アクティビティの豊富さ	14%
観光・施設情報等のインターネットでの調べやすさ	7%
その他	2%

国内居住外国人観光客 (N=26)	
飲食店の充実度	65%
海や自然の美しさ	65%
飲食店の料理のおいしさ	54%
街の景観の良さ	54%
ショッピング施設の充実度	42%
宿泊施設の良さ	35%
イベント、アクティビティの豊富さ	31%
観光・施設情報等のインターネットでの調べやすさ	23%
その他	0%

図 居住地別のお勧め要素

(左上：県内観光客、右上：訪日外国人観光客、左下：県外観光客、右下：国内居住外国人観光客)

(11) 外国語表記の充実度

- 英語の多言語表記は十分との回答割合が各項目で高い。
- 国・地域別でも軒並み高いが、「看板」、「パンフレット」、「バス停時刻表」にて相対的に不十分の割合が高まる。

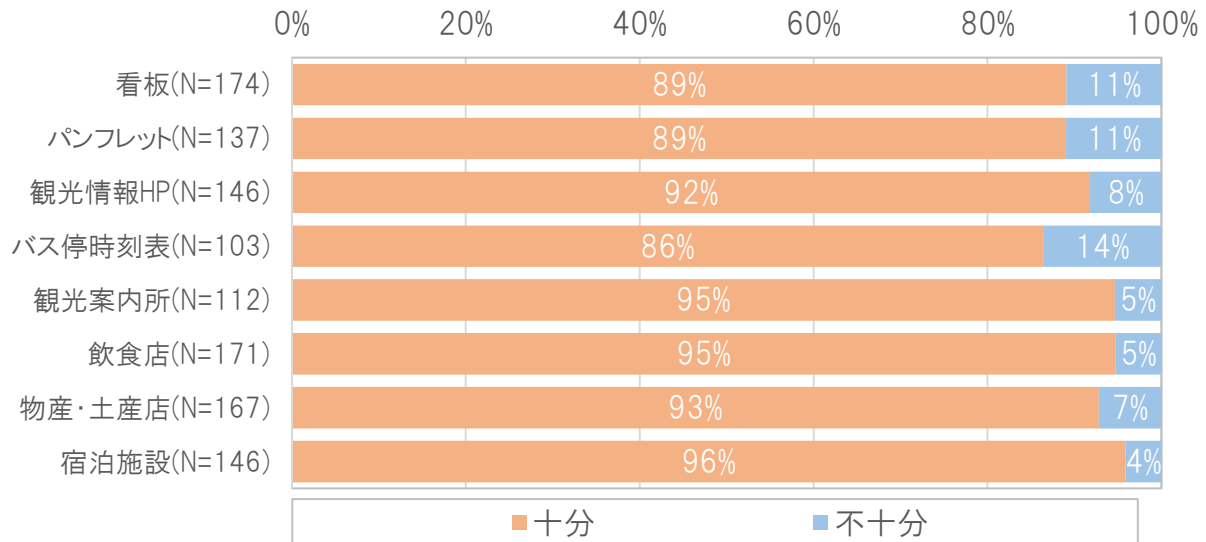


図 英語表記の充実度

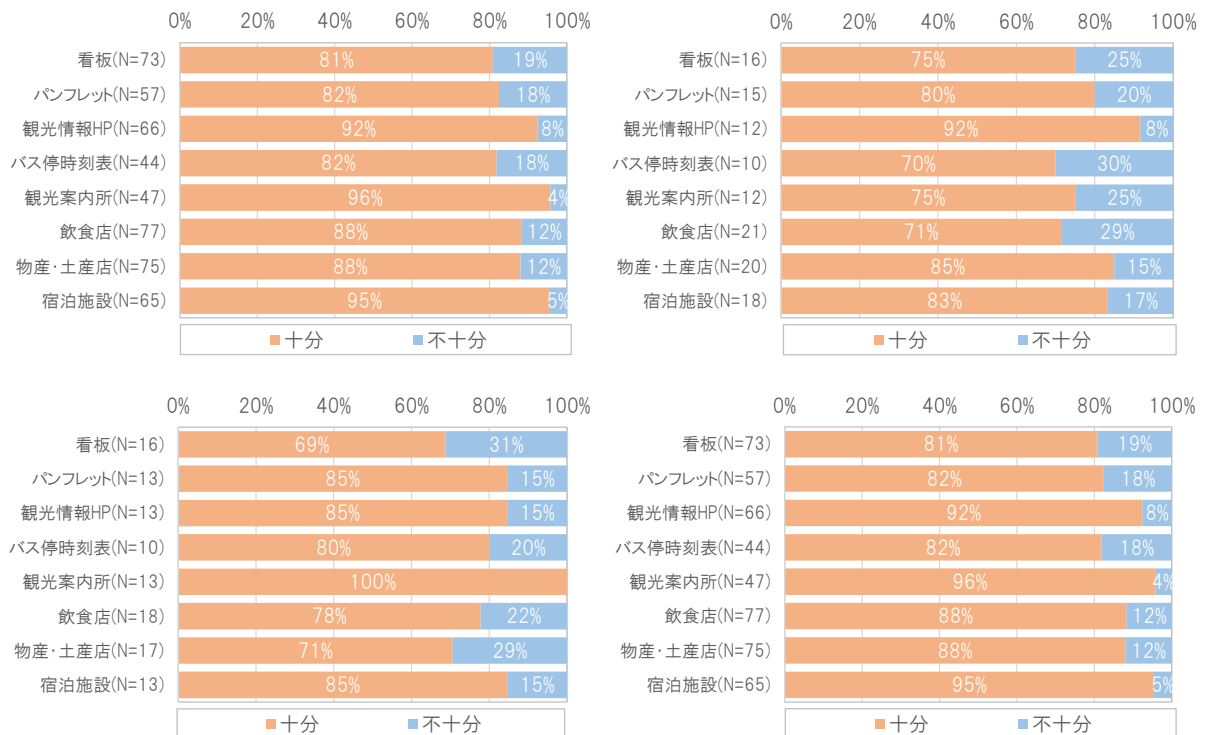


図 母国語表記の充実度

(左上：台湾、右上：香港、左下：韓国、右下：中国)

6章 観光産業調査

6-1 調査企画

(1) 調査企画

1) 調査目的

次年度以降の観光施策立案検討にあたっての基礎資料とするため、北谷町内における観光事業者の売上や域内調達率を把握し、観光業の重要度や域内での循環実態を明らかにした。また、あわせて今後の意向や事業経営上の問題点・課題についても確認することで、今後の施策展開に資する情報を収集した。

2) 調査対象

TSA（旅行・観光サテライト勘定）における観光産業分類のうち、宿泊サービス、飲食サービス、文化サービス、スポーツ・娯楽サービス、小売に該当する事業所。なお、日本標準産業分類ベースで対象とした産業は下表の通り。

なお、アンケート調査対象の抽出にあたっては、「事業所母集団データベース」を利用した。

表 調査対象産業

TSA 観光産業分類	日本標準産業分類
宿泊サービス	(751) 旅館、ホテル、(752) 簡易宿所、(75A) 会社・団体の宿泊所、(75B) 他に分類されない宿泊業
飲食サービス	(761) 食堂、レストラン（専門料理店を除く）、(763) そば・うどん店、(764) すし店、(765) 酒場、ビヤホール、(767) 喫茶店、(76A) 日本料理店、(76B) 中華料理店、(76C) 焼肉店、(76D) その他の専門料理店、(76E) ハンバーガー店、(76F) お好み焼・焼きそば・たこ焼店、(76G) 他に分類されないその他の飲食店、(771) 持ち帰り飲食サービス業
小売	(561) 百貨店、総合スーパー、(569) その他の各種商品小売業、(571) 呉服・服地・寝具小売業、(572) 男子服小売業、(573) 婦人・子供服小売業、(574) 靴・履物小売業、(579) その他の織物・衣服・身の回り品小売業、(581) 各種食料品小売業、(582) 野菜・果実小売業、(583) 食肉小売業、(584) 鮮魚小売業、(585) 酒小売業、(586) 菓子・パン小売業、(58A) 料理品小売業、(58B) 他に分類されない飲食料品小売業
文化サービス	(802) 興行場（別掲を除く）、興行団、(82C) 博物館、美術館、(82D) 動物園、植物園、水族館
スポーツ・娯楽サービス	(705) スポーツ・娯楽用品賃貸業、(785) その他の公衆浴場業、(803) 競輪・競馬等の競走場、競技団、(80B) 体育館、(80C) ゴルフ場、(80F) テニス場、(805) 公園、遊園地

3) 調査方法

郵送配布・郵送回収によるアンケート調査とした。なお、WEB 上でも回答ができるよう、WEB 入力フォームを作成し、郵送する調査票に QR コードを付すことで、回答者の状況に即した回答を可能にした。

4) 調査項目

下表に記載の調査項目について調査を行った。

調査で使用した調査票は参考資料に掲載する。

表 調査項目

分類	調査項目
(1) 事業所の概要	・ 事業所名・店舗名 ・ 所在地 ・ 事業内容 ・ 従業者数（正社員／パート・アルバイト、町内在住者別） ・ ターゲットとしている客層 ・ プロモーション活動で用いている媒体
(2) 収支構造や取引構造	・ 売上額（うち観光客・観光関連事業者の占める割合）、仕入額（うち観光客・観光関連事業者の占める割合）、経営状況 ・ 仕入先の地域内訳（仕入先のカテゴリー別の金額または金額ベースの割合）
(3) 観光振興への意向	・ 観光推進の重要度 ・ （重要と回答した場合のみ）重要だと思う理由 ・ （重要でないと回答した場合のみ）重要でないと思う理由
(4) 問題点・課題	・ 現在抱えている問題・課題 ・ 今後観光客が増えた場合に想定される問題点・課題

6-2 調査結果

(1) 事業所の概要

① 主たる事業内容

○ 回答者の事業内容は、「飲食サービス」が46%で最も多く、次いで、「小売」が33%、「宿泊サービス」が16%の順となっている。

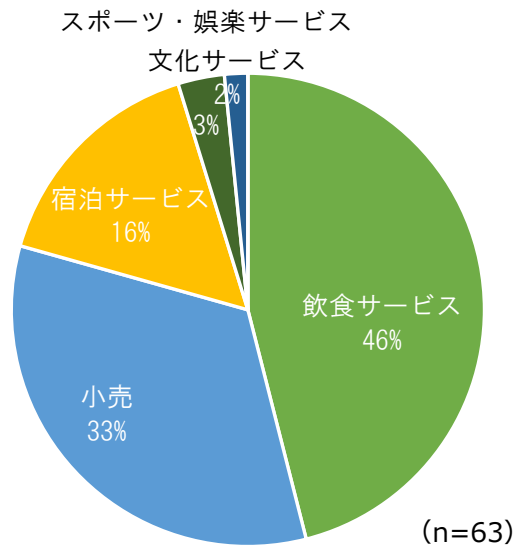


図 主たる事業内容

② 従業員数

- 回答者の従業員数は、全体で見ると、「2～4人」「15人以上」が25%で最も多く、この2区分で半数を占めており、平均従業員数は17人となっている。
- 事業分類別にみると、宿泊サービスや飲食サービスでは「15人以上」がそれぞれ50%、31%で最も多い。一方で、小売では「2～4人」が48%で最も多い。

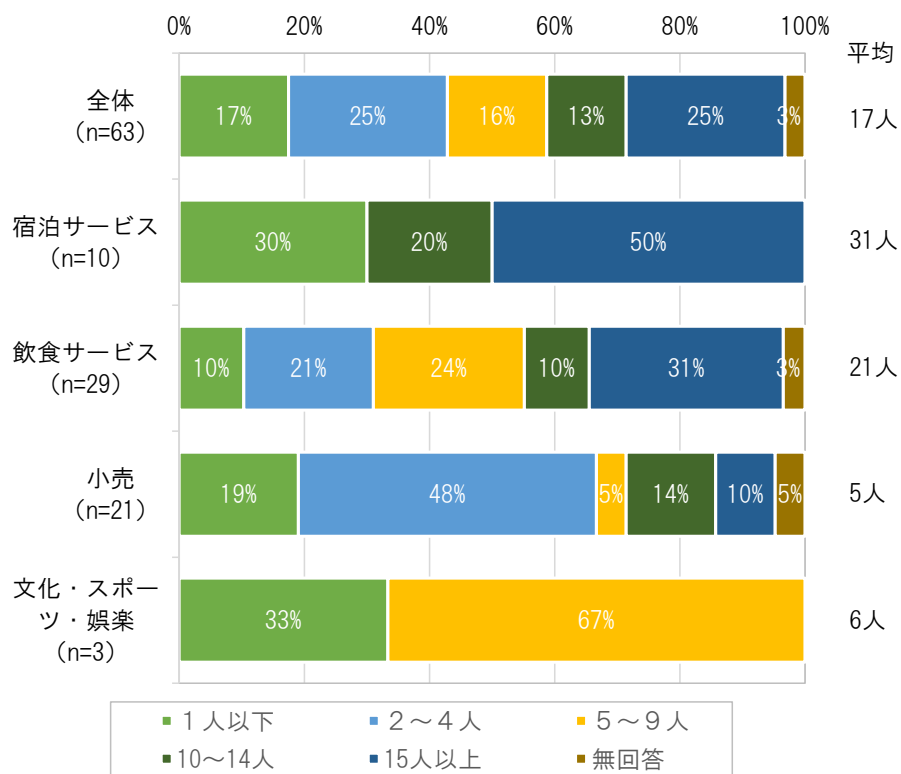


図 従業員数

③ 従業員の在住地

- 従業員の在住地は、全体でみると、町外在住者が48%と約半数を占めており、町内在住者の割合は4分の1程度にとどまっている。
- 事業分類別にみると、宿泊サービスでは、町内在住者が42%を占めており、全体の傾向よりも高い。また、小売でも、町内在住者が35%を占めており、全体の傾向よりも高い。
- 一方で、飲食サービスでは、町内在住者の割合は15%となっており、全体の傾向よりも低い。ただし、不明が約半数を占めていることにも留意する必要がある。

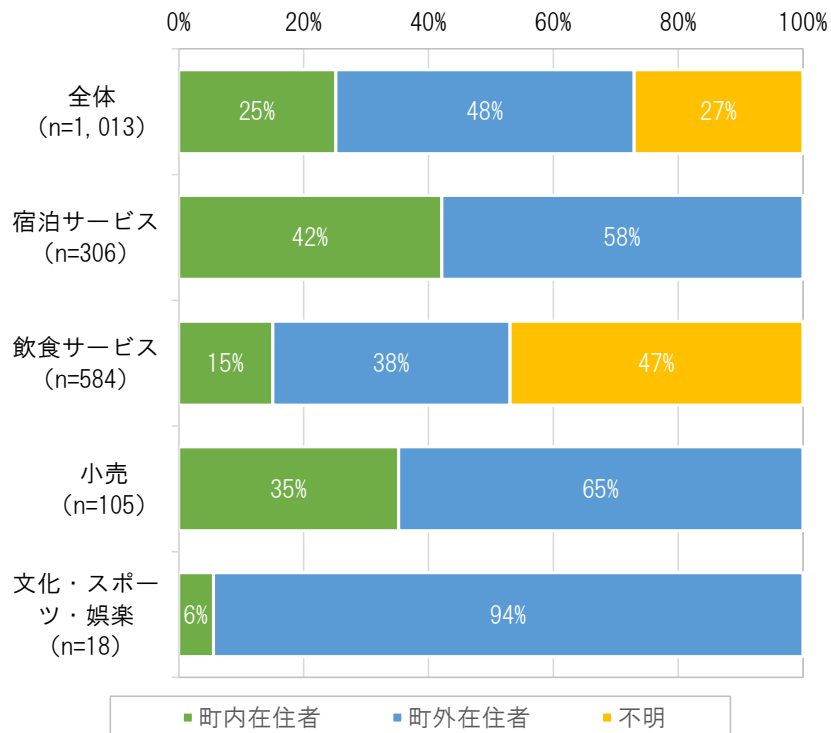


図 従業員の在住地

④ ターゲットとしている客層

- ターゲットとしている客層は、全体でみると、「他県からの観光客」が84%で最も多く、次いで、「県内他市町村住民」が83%、「北谷町民」が73%、「外国人観光客」が67%となっており、観光客を中心としつつ、幅広く営業対象にしている。
- 事業分類別にみると、宿泊サービスでは、「他県からの観光客」や「外国人観光客」を中心にターゲットとしている。また、飲食サービスでは、「県内他市町村住民」や「北谷町民」、「他県からの観光客」を中心にターゲットとしている。

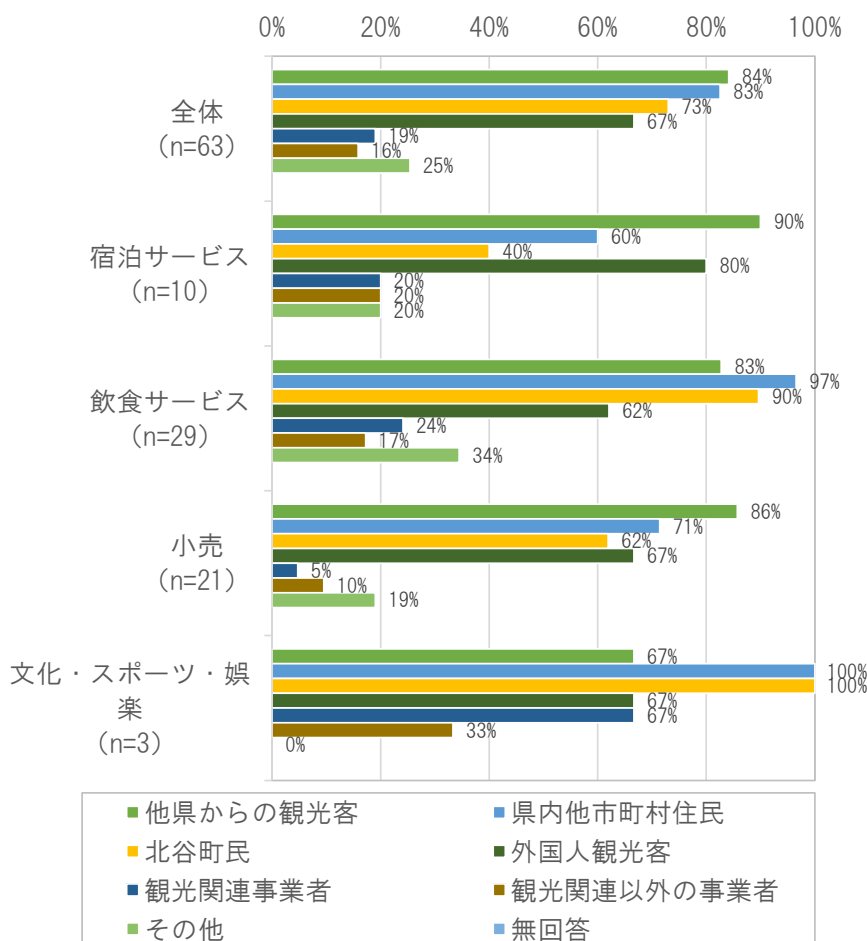


図 ターゲットとしている客層

⑤ プロモーション活動で用いている媒体

- プロモーション活動で用いているツールは、全体でみると、「SNS」が59%で最も多く、次いで「ホームページ」が49%、「Google マップへの情報表示」が43%の順となっている。
- 事業分類別にみると、宿泊サービスでは、「ホームページ」が70%で最も多く、次いで「SNS」が60%となっている。また、飲食サービスでは、「SNS」が最も多く、次いで「Google マップへの情報表示」が48%となっている。小売では、「SNS」と「Google マップへの情報表示」がそれぞれ52%で最も多く、次いで、「ホームページ」が48%となっている。

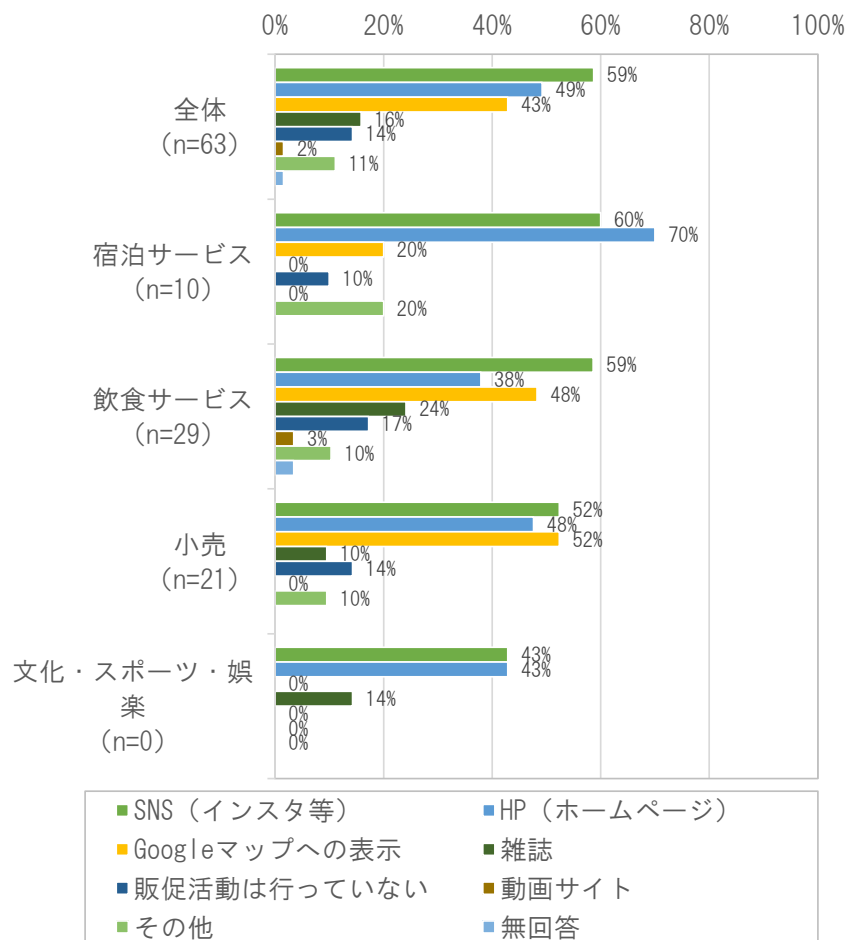


図 プロモーション活動で用いている媒体

(2) 収支構造や取引構造

① 売上額

- 売上額は、全体でみると、「1,000～4,999万円」が30%で最も多く、次いで「999万円以下」が17%、「10,000～29,999万円」が16%の順となっており、平均売上額は、15,282万円となっている。
- 事業分類別にみると、宿泊サービスでは「10,000～29,999万円」や「30,000万円以上」が最も多く、それぞれ30%となっており、平均売上高は59,557万円となっている。
- 飲食サービスや小売では、「1,000～4,999万円」がそれぞれ28%、38%で最も多く、平均売上高は、それぞれ9,691万円、6,290万円となっている。

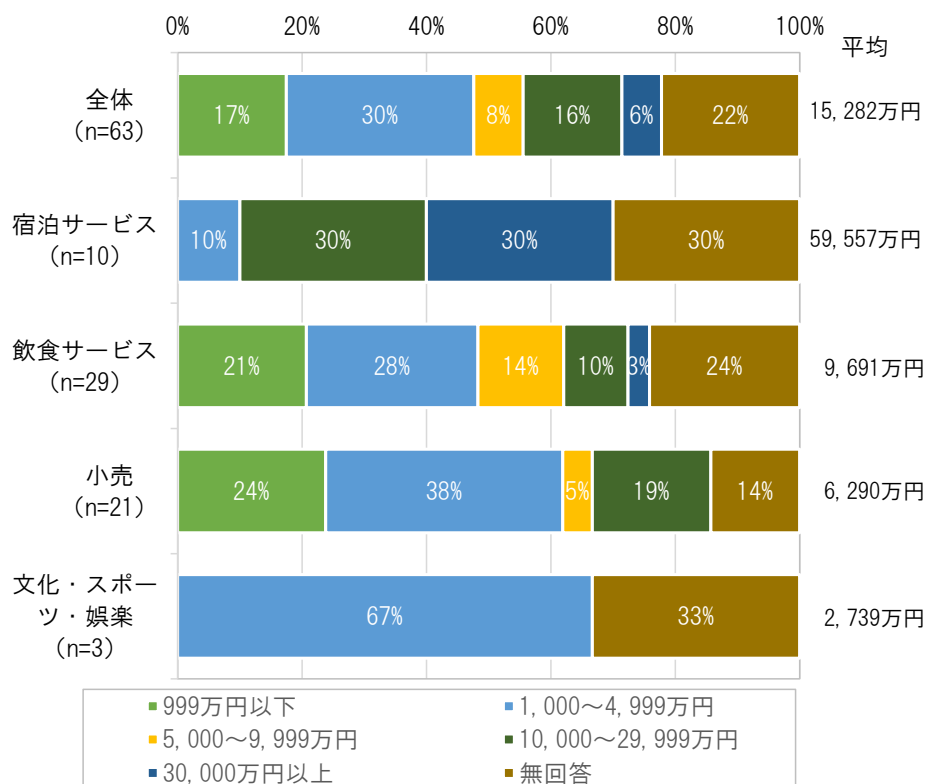


図 売上額

② 売上額に占める観光収入の割合

- 売上額に占める観光収入の割合は、全体でみると、「19%以下」が33%で最も多いが、次いで「80%以上」が25%、「40～59%」が23%の順となっており、観光収入が大きな割合を占めている事業者も多くなっている。
- 事業分類別にみると、宿泊サービスでは「80%以上」が75%を占めており、観光収入の割合が非常に大きい。また、飲食サービスでは、「19%以下」「40～59%」がそれぞれ33%で最も多くなっており、観光収入の割合が高い事業者と北谷町民をメインターゲットとしている事業者に分かれている。

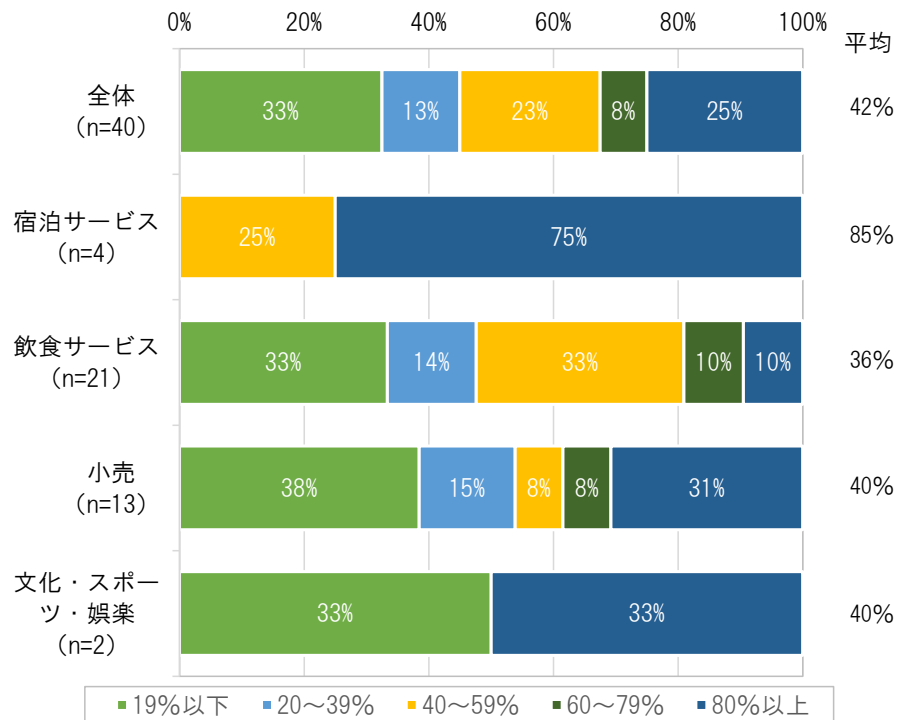


図 売上額に占める観光収入の割合

③ 仕入額

- 仕入額は、全体でみると、「999万円以下」と「1,000～4,999万円」がそれぞれ30%で最も多く、平均仕入額は、6,653万円となっている。
- 事業分類別にみると、宿泊サービスでは「1,000～4,999万円」が30%で最も多く、次いで、「999万円以下」と「10,000～29,999万円」、「30,000万円以上」がそれぞれ10%となっており、平均仕入額は26,393万円となっている。ただし、無回答が40%を占めていることにも留意する必要がある。
- 飲食サービスでは「999万円以下」が41%で最も多く、次いで「1,000～4,999万円」となっており、平均仕入額は3,558万円となっている。
- 小売では、「1,000～4,999万円」が33%で最も多く、次いで「999万円以下」が29%となっており、平均仕入額は4,257万円となっている。

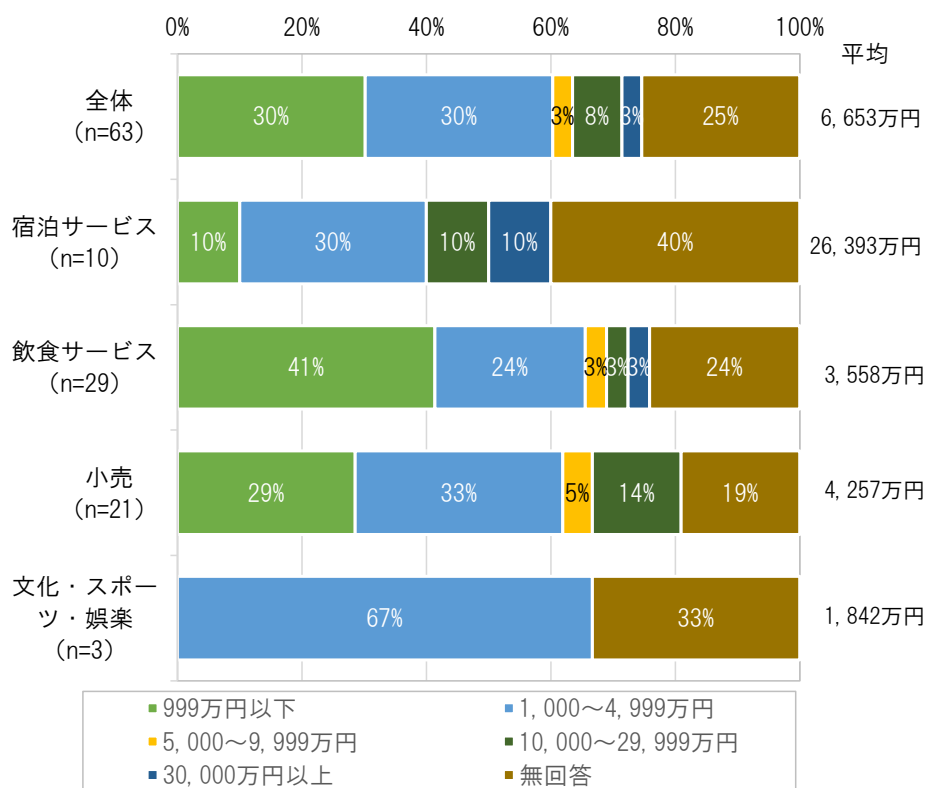


図 仕入額

④ 経営状況

○経営状況は、全体でみると、「とても良い」が8%、「やや良い」が51%となっており、合計で約6割の経営状況が良い。

○事業分類別にみると、「宿泊サービス」は、「やや良い」との回答が80%となっている。また、「飲食サービス」は、「とても良い」との回答が14%となっており、他の事業分類に比べて多くなっている。

○なお、経営状況が「とても良い」「やや良い」と回答した事業者は美浜地区の事業者が多い傾向にある。

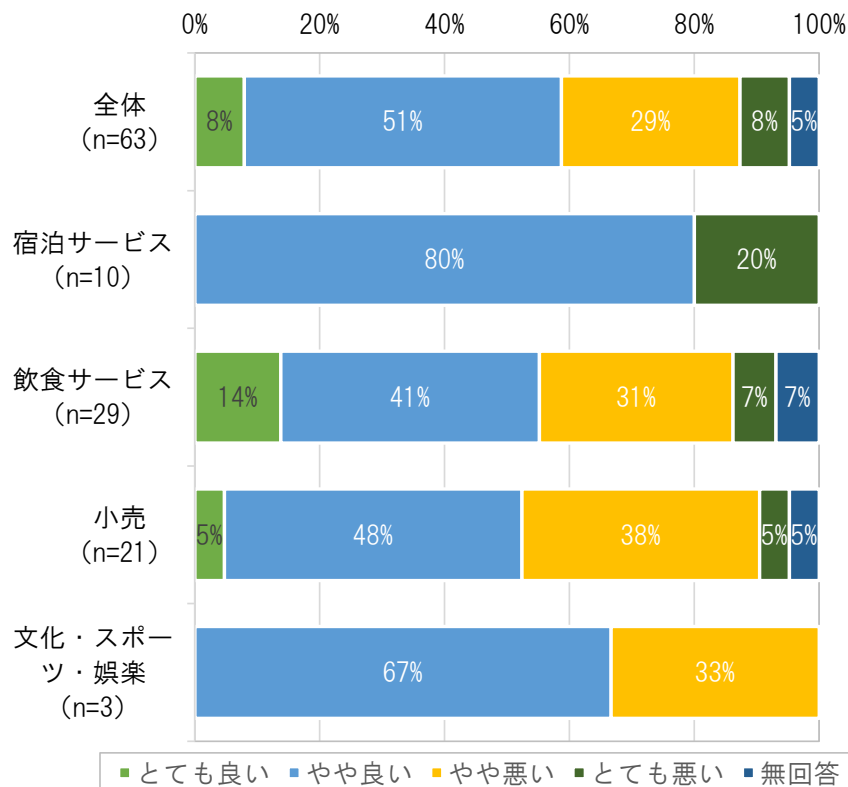


図 経営状況

⑤ 仕入先の地域

- 仕入先は、全体でみると、「北谷町内」が15%、「県内他市町村」が52%となっており、沖縄県内が約7割を占めている。
- 事業分類別にみると、宿泊サービスでは「北谷町内」からの仕入が26%を占めており、他の事業分類に比べて多くなっている。一方で、小売では「北谷町内」からの仕入が全くなく、「他県」からの仕入が47%と約半数を占めている。

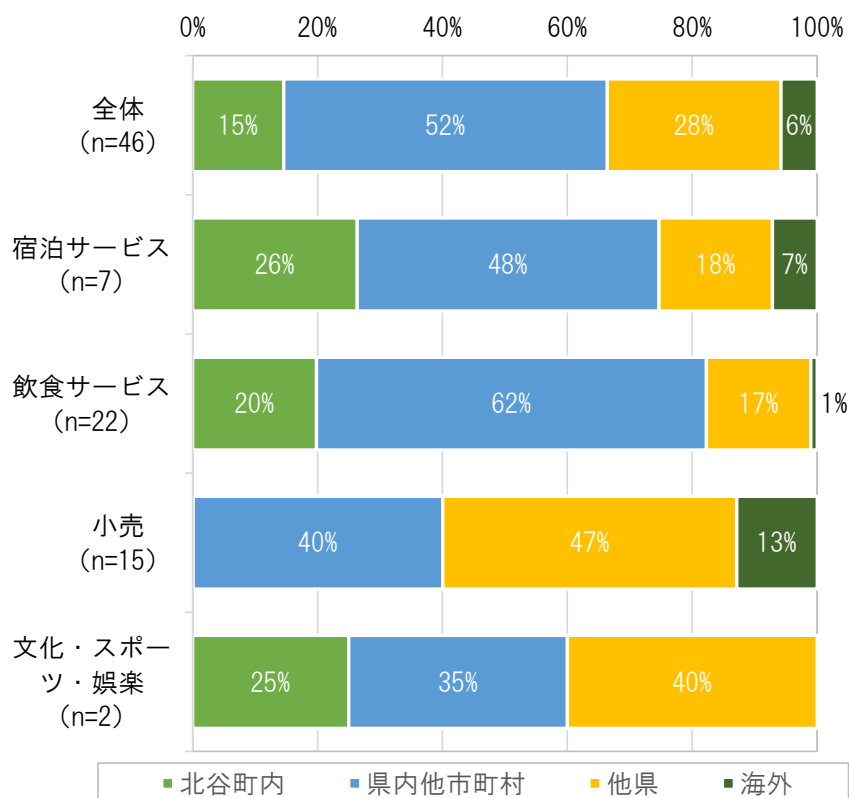


図 仕入先の地域

(3) 観光振興への意向

① 観光推進の重要度

- 観光推進への意向は、全体でみると、「非常に重要である」が71%、「重要である」が25%を占めており、2つを合わせると96%となっている。また、「あまり重要ではない」「全く重要でない」といった回答は見られなかった。
- 事業分類別にみると、宿泊サービスでは全ての事業者が「非常に重要である」と回答していた。また、飲食サービスや小売でも、「非常に重要である」という回答がそれぞれ62%、71%となっており、北谷町にとって観光推進が重要視されていることが推察される。

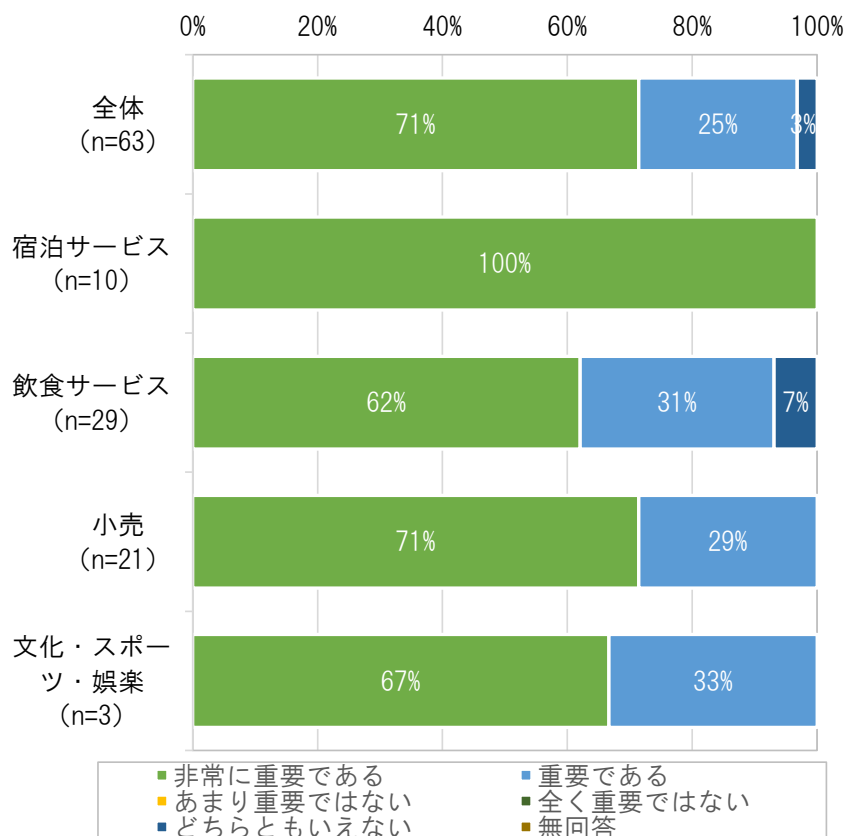


図 観光推進の重要度

② 重要だと思う理由

- 観光推進が重要だと思う理由は、「北谷町の経済発展のために重要な産業だから」が56%と半数以上を占めている。
- 事業分類別にみても、「北谷町の経済発展のために重要な産業だから」という回答が最も多くなっている。なお、小売では「多くの雇用を創出するから」という回答も19%と比較的多くあった。

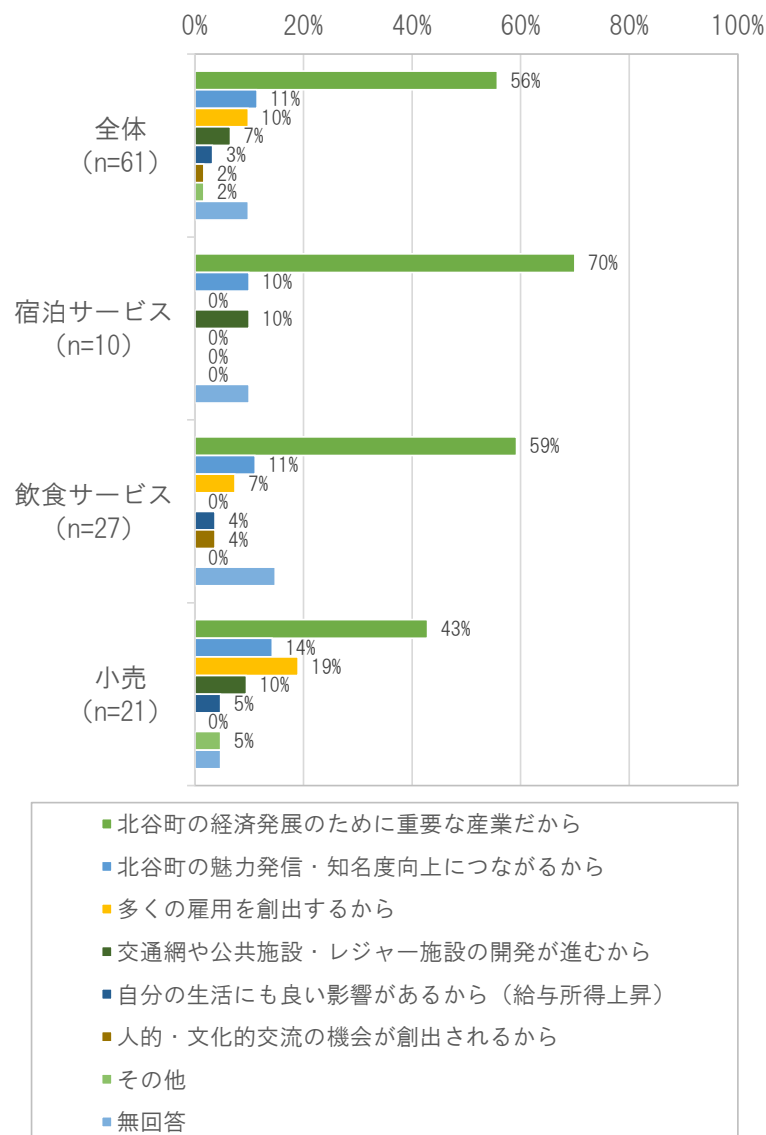


図 重要だと思う理由

(4) 問題点・課題

① 現在抱えている問題・課題

- 事業経営上の問題点・課題は、「原材料等の価格上昇」が最も多く、次いで、「従業員の確保・増員」「人件費の高騰」「売上不振」となっている。
- 事業分類別にみると、宿泊サービスでは「従業員の確保・増員」が50%と最も多くなっており、他の事業分類にくらべて従業員規模が比較的大きく、従業員の確保をより問題視していることが推察される。

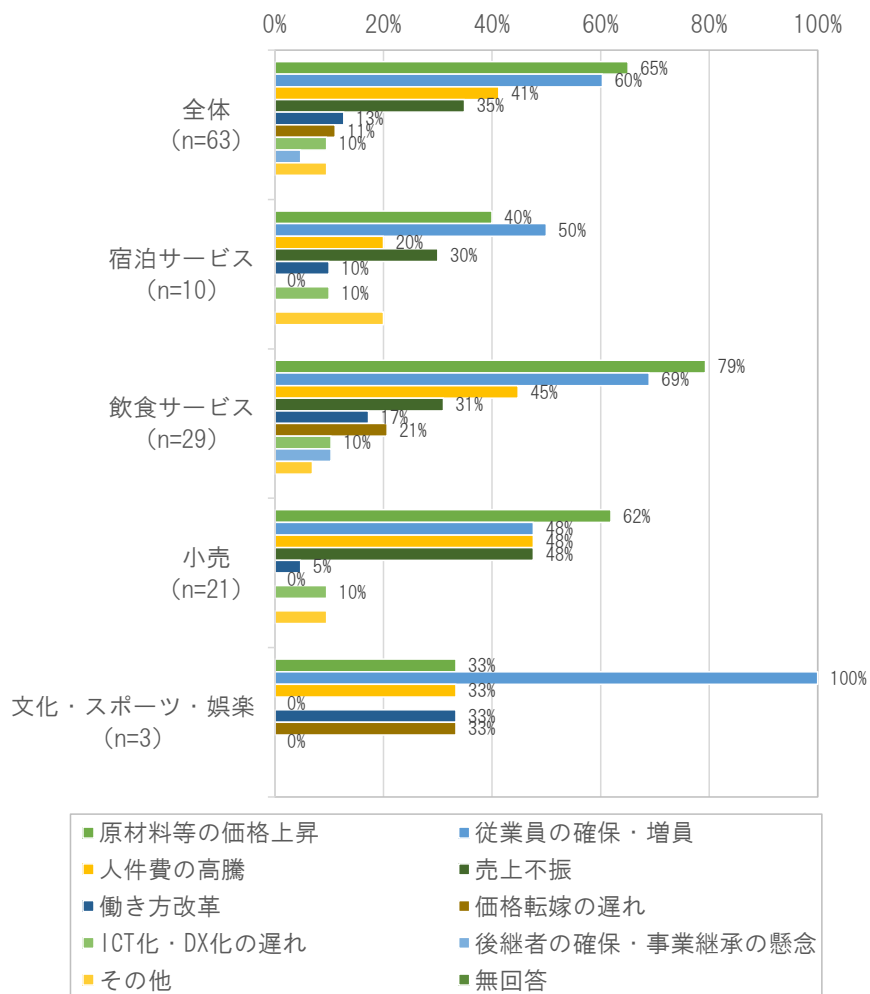


図 現在抱えている問題点・課題

② 今後観光客が増えた場合に想定される問題点・課題

- 今後、観光客がさらに増加した場合に懸念される問題は、「住民の生活環境の悪化」が89%で最も多く、次いで「地域経済への悪影響」が76%、「観光資源の劣化」が65%となっている。
- 各問題について詳細にみると、「住民の生活環境の悪化」として最も問題視しているのは、「交通渋滞・事故」となっていた。また、「地域経済への悪影響」として最も問題視しているのは、「人手・担い手不足」となっていた。

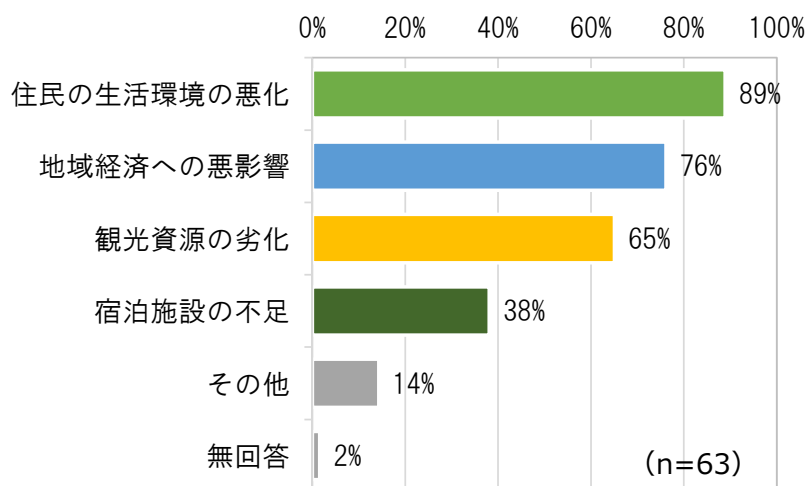


図 今後観光客が増えた場合に想定される問題点・課題

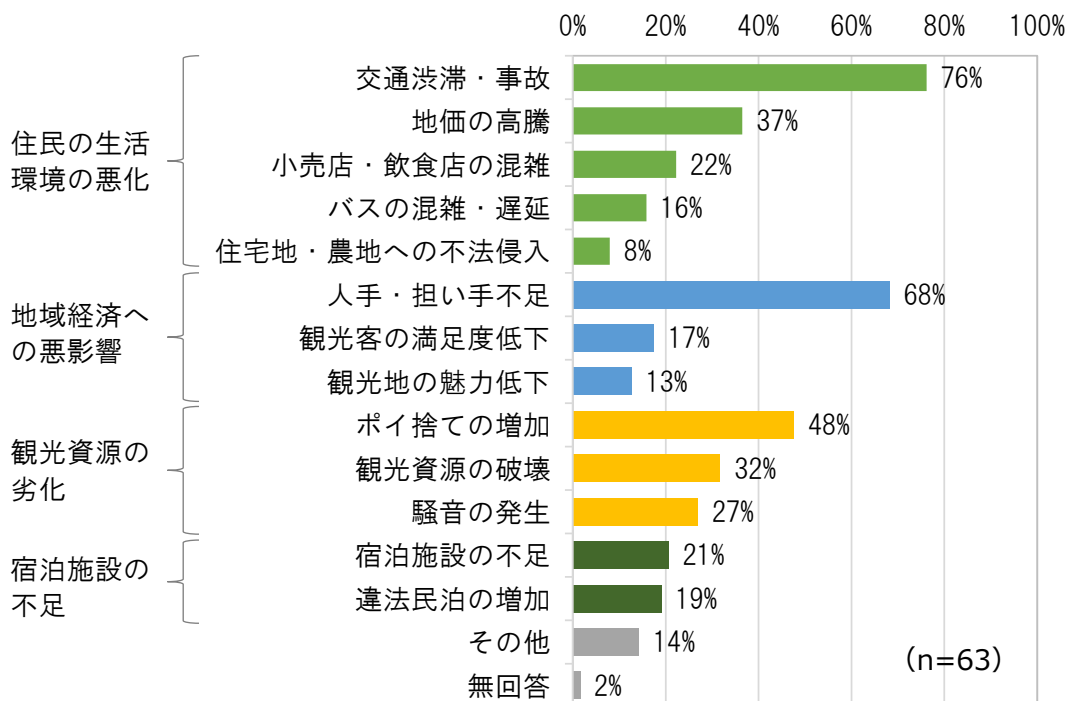


図 今後観光客が増えた場合に想定される問題点・課題（詳細）

表 今後観光客が増えた場合に想定される問題点・課題（事業分類別）

		全体 (n=63)	宿泊サービス (n=10)	飲食サービス (n=29)	小売 (n=21)	文化・スポーツ・娯楽 (n=3)
住民の生活 環境の悪化	交通渋滞・事故	76%	80%	72%	76%	100%
	地下の高騰	37%	20%	41%	33%	67%
	小売店・飲食店の混雑	22%	20%	31%	14%	0%
	バスの混雑・遅延	16%	20%	17%	10%	33%
	住宅地・農地への不法侵入	8%	0%	17%	0%	0%
地域経済への悪影響	人手・担い手不足	68%	70%	72%	62%	67%
	観光客の満足度低下	17%	20%	31%	0%	0%
	観光地の魅力低下	13%	10%	17%	10%	0%
観光資源の劣化	ポイ捨ての増加	48%	50%	45%	57%	0%
	観光資源の破壊	32%	30%	41%	24%	0%
	騒音の発生	27%	40%	24%	24%	33%
宿泊施設の不足	宿泊施設の不足	21%	0%	38%	10%	0%
	違法民泊の増加	19%	20%	10%	29%	33%
その他	その他	14%	10%	7%	24%	33%
	無回答	2%	0%	3%	0%	0%

7章 マーケティング分析

7-1 マーケティング分析による観光実態の整理

(1) SWOT分析の実施

各調査結果を踏まえ、北谷町における観光動向のSWOT分析を実施した。

SWOT分析の実施結果は、以下のとおり。

強み	弱み
・多くの観光客が高いお勧め度となっており、観光客数の増加、リピーターも多いことから魅力的な観光地であることを示唆している。 ・訪問目的の多様性が北谷町の観光の強みの一つとなっている。海や自然の美しさ、飲食店、ショッピング施設の充実度など、様々な魅力が観光客を引き寄せている。 ・10代から40代以上まで、幅広い年齢層の観光客が訪れており、多世代にわたって楽しめる観光地となっている。なお、これらの若年層を対象としたデジタルマーケティングをすでに実施している。 ・県内観光主要観光地の中間地点にある。 ・観光事業者は、他県観光客、県内観光客を主要な客層としており、広範囲からの顧客基盤を持っている。 ・観光推進を「非常に重要」と考えている事業者が多く、地域全体で観光振興に積極的な姿勢がある。	・家族連れやカップルが多いが、特定の観光客層に偏っているという見方もできる。 ・特定の訪問目的（例えば、自然観光やショッピング）が強い一方で、文化体験など他の分野での魅力が相対的に弱い。 ・観光・施設情報のオンラインでの調査容易性を指摘する観光客が少ないことは、情報提供の改善が必要であることを示唆している。 ・主な移動手段が自動車中心となっており、公共交通機関を利用する観光客にとっては不便を感じる可能性がある。 ・観光入込について、季節変動がある。（観光事業者の収益不安定）
機会	脅威
・単独旅行者や高齢者など、まだ十分に来訪されていない観光客層を対象としたプロモーションで、新たな市場を開拓する余地がある。 ・自然環境の保護を重視した持続可能な観光活動を展開することで、エコツーリズム市場での競争力を高めることができる。 ・文化体験の機会を増やし、教育的価値の高い観光コンテンツを提供することで、訪問目的の多様化を図ることができる。 ・地元食材を活用した料理の提供などによるガストロノミーツーリズムの充実を図ることで、訪問促進が期待できる。 ・公共交通機関の利便性を高めることで、さらなる観光客の誘致が期待できる。	・若者の自動車離れが指摘されており、将来的には公共交通の利便性が高い観光地が選ばれる可能性がある。 ・我が国は少子高齢化社会に突入しており、若年層が減少している。 ・パンデミック等で県外観光客が減少するリスクがある。 ・台風など、自然災害は観光産業にとって大きなリスクをもたらす。また、海の汚染など、環境問題の悪化は、観光魅力を損なう可能性がある。 ・人材不足などで観光産業の維持が困難になる可能性がある。 ・デジタル化が進展するなか、観光情報の提供方法やマーケティング戦略において、常に最新の技術を取り入れる必要がある。

(2) STP分析の実施

合わせてSTP分析を実施することで、市場の設定、ターゲット設定、目指すべきポジショニングを整理した。

① Segmentation (市場細分化)

北谷町の観光客実態を踏まえ、北谷町観光客の主な観光市場を以下のように細分化する。

✓年齢層

若者（10代～30代）、中年層（40代～50代）、高齢者（60代以上）

✓グループ構成

カップル、家族連れ、友人同士のグループ

✓訪問目的

自然体験（海、山など）、文化体験（歴史的スポット、地元文化）、レジャー活動（ショッピング、食事、イベント参加）、リラクゼーション（リゾート滞在、スパなど）

✓居住地

県内観光客、県外観光客（国内）、インバウンド

② Targeting (ターゲット市場選定)

SWOT分析を踏まえて、特に重点を置くべきターゲット市場を選定する。

✓年齢層

若年層に人気の観光地であるが、少子高齢化の進展や自動車離れによって訪問者数が減少することが見込まれる。強みである若年層に加え、弱みである高齢層をターゲットとする。

✓グループ構成と訪問目的

カップル、家族連れ、友人同士のグループという多様なグループが訪問されており、自然体験（海、山など）、レジャー活動（ショッピング、食事、イベント参加）、リラクゼーション（リゾート滞在、スパなど）などの訪問目的があることから、各グループ構成とセットとした訪問目的を対象とする。

✓居住地

引き続き、観光消費が多い県外観光客（国内）、インバウンドとするが、パンデミック等のリスクに備え県内観光客もポートフォリオとして加える。

③ Positioning（ポジショニング）

北谷町が目指すべきポジションを以下のように設定する。

✓若者のためのトレンドな観光地

SNS 映えするスポットの提供や、アクティブなアウトドアアクティビティ、地元の若者文化に触れられるイベントを通じて、若者にとって魅力的な観光地としてのイメージを構築する。

✓家族で楽しめる多様な体験が待っている観光地

子供向けの教育プログラム、家族で楽しめるアクティビティ、リラクゼーション施設を充実させ、全世代が楽しめるファミリーフレンドリーな観光地として位置付ける。

✓自然と文化が融合する魅力的な観光地

北谷町の豊かな自然環境と、地元独自の文化や歴史を生かした観光コンテンツを通じて、国内外の訪問者にとってユニークな魅力を持つ観光地としてアピールする。

7-2 戦略方針の設定と対応施策案

(1) 戦略方針の設定

SWOT 分析、STP 分析の結果を踏まえ、観光戦略の方針を以下のようにする。

■積極戦略

✓デジタルプロモーションの強化

SNS やインターネットを活用したデジタルマーケティングを積極的に展開し、若者や女性観光客にターゲットを絞ったコンテンツを提供することで、より多くの訪問者を引き付ける。

✓新規アクティビティの開発

海や自然を活かしたエコツーリズムや、地元文化を体験できるイベントの開発を通じて、訪問者に新たな魅力を提供する。

✓ガストロノミーツーリズムの促進

地元食材を使用した料理教室やフードフェスの開催を通じて、食文化を前面に出した観光プログラムを強化する。

■改善戦略

✓宿泊施設の多様なプラン設定

ファミリー向け、カップル向け、バックパッカー向けなど、幅広いニーズに応える宿泊プランを提供する。

✓情報提供の改善

観光情報のウェブサイトやアプリの充実、多言語対応を強化し、訪問前だけでなく訪問中の情報アクセスの利便性を高める。

■差別化戦略

✓環境保全型観光の推進

北谷町の自然環境を守りながら観光を楽しむことをコンセプトにした、サステナブルな観光プログラムを開発する。

✓地元文化との結びつき

地元の文化や伝統を生かした体験型観光を強化し、他地域との競争において北谷町独自の魅力を打ち出す。

■致命傷回避・撤退縮小戦略

✓リスク管理の強化

自然災害や経済状況の変動といった外部環境の脅威に備え、観光産業全体でのリスク管理体制を構築する。

(2) ターゲット向け施策の一例

年齢層向け施策としては、下記のような施策が考えられる。

■若年層向け

✓デジタルとソーシャルメディアの活用

北谷町を訪れた際の写真や動画が SNS で共有されやすい、フォトジェニックなスポットを増やし、若年層の訪問意欲を促進する。合わせて SNS キャンペーンやインフルエンサーを活用したプロモーションを行い、北谷町の魅力を積極的に発信する。

✓アクティビティ、イベントの実施

サーフィン、ダイビング、パラセーリングなどのマリンスポーツや、音楽フェス、花火大会など、若年層が参加を楽しめるイベントを、年間を通じて開催するとともに、伝統文化を体験できるプログラムを開発し、参加型・体験型のアクティビティを提供する。

✓エコツーリズムの促進

環境保護への意識が高い若年層にアピールするため、エコツーリズムやサステナビリティに焦点を当てた観光プログラムを開発する。海洋保護活動、ビーチクリーン、自然保護区でのボランティア活動など、環境に優しい活動に参加できる機会を提供する。

■高齢者向け

✓健康とリラクゼーションを重視した施設とサービスの提供

自然に囲まれた空間で、健康とウェルネスをテーマにしたスパ施設を充実させ、心身のリラクゼーションに役立つサービスを提供する。

✓自然体験プログラム

ビーチウォーキング、ガーデンツアー、バードウォッチングなど、自然の中で時間を過ごせるアクティビティを提供する。

✓地元のコミュニティとの交流

地元の人々との交流イベントや地域の家庭を訪問するプログラムを通じて、地元の暮らしや文化を体験できる機会によって関係人口を創出する。

8章 調査結果の利活用に向けた成果報告会や 事業検討会等の開催

8-1 成果報告会（第1回）

（1）開催概要

成果報告会（第1回）の開催概要は下表の通り。

表 成果報告会（第1回）の開催概要

開催日時	令和6年2月27日（火） 13:00～14:00
実施形態	ハイブリッド形式（対面＋WEB）
開催場所	北谷町商工業等研修施設（ホール）
内容	◆資料説明 ①観光統計調査の整理 ②携帯電話GPS調査 ③訪日外国人に係る調査 ④観光客満足度・消費動向調査 ⑤観光産業調査 ⑥マーケティング分析 等 ◆質疑応答
参加者数	【対面参加】：8名 【WEB参加】：8名 計16名

（2）質疑応答

参加者からいただいた質問とそれに対する回答は下表の通り。

表 質疑応答

質問①	・P10に記載のある観光客の実人数の定義について教えてほしい。
回答①	・250mメッシュに15分以上とどまっている人を「滞在者」として判定しており、滞在者として判定されたユーザー数をカウントしている。
質問②	・日付が変わったら、同一人でも別のカウントとなるか。
回答②	・ユーザー数をカウントしているため、北谷町内で1泊2日されていても、実人数のカウントは「1」となる。
質問③	・日帰りと宿泊者の区分はどのように定義しているか。
回答③	・深夜2～4時に北谷町内に滞在している人を「宿泊者」、そうでない人を「日帰り」としている。
質問④	・北谷フィッシャリーナの滞在人数が多いように感じているが、これはホテルに滞在していて、外に出ない人も含んでいるのか。
回答④	・ご認識の通りである。
質問⑤	・P12に記載のある観光客の実人数について、2019年のデータでは9月が最も多くなっているとのことだが、地元の人間の感覚からすると、少し違っているように思うが、地元の人にヒアリング等を行っているのか。 ・また、OCVBが提供している2019年のデータをみると、3月が最も多

8章 調査結果の利活用に向けた成果報告会や事業検討会等の開催

	く、次いで5月となっており、こちらのほうが実際の状況に近いように感じているが、こちらのデータと比較等を行っているのか。
回答⑤	・沖縄観光地域カルテは、利用データが異なるうえ、延べ人数での集計となっており、単純比較が難しいことから、実人数での比較が可能な沖縄県の入域観光客数とも比較を行っている。
質問⑥	・P60に「10月からの調査であるため、マリンレジャー関連の目的が低いことが想定される。」と記載があるが、10月でもまだ暑く、「海水浴・マリンレジャー」を目的としている人が少ないとは思えない。 ・アンケートを実施した場所によって、回答の傾向が異なっているのではないか。
回答⑥	・アンケートは、アメリカンビレッジのほか、サンセットビーチや宮城海岸、アラハビーチでも実施している。
質問⑦	・P79に「北谷町の豊かな自然環境」と記載があるが、具体的にはどういった自然環境のことか。
回答⑦	・観光客は「きれいな海」を求める方が多いと認識している。
質問⑧	・仕様書で「来街者数の時間帯別の推移」についても収集することとなっていたかと思うが、そうした項目の調査結果はどうなっているか。
回答⑧	・今回の報告会の資料では割愛してしまったが、施設別に分析は行っており、北谷町に提出する報告書では掲載する。



図 報告会（第1回）のようす

8-2 成果報告会（第2回）

（1）開催概要

成果報告会（第2回）の開催概要は下表の通り。

表 成果報告会（第2回）の開催概要

開催日時	令和6年2月27日（火） 15:00～16:00
実施形態	ハイブリッド形式（対面＋WEB）
開催場所	北谷町商工業等研修施設（ホール）
内容	◆資料説明 ①観光統計調査の整理 ②携帯電話GPS調査 ③訪日外国人に係る調査 ④観光客満足度・消費動向調査 ⑤観光産業調査 ⑥マーケティング分析 等 ◆質疑応答
参加者数	【対面参加】：4名 【WEB参加】：14名 計18名

（2）質疑応答

参加者からいただいた質問とそれに対する回答は下表の通り。

表 質疑応答

質問①	・P44の訪日外国人の国籍について、2023年はアメリカ人の割合が増えているが、これは軍関係の人が増えていることが影響しているという認識でよいか。
回答①	・今回利用したデータは、インバウンドを対象にしたデータとなっており、長期滞在者は除外されているため、軍関係の人の増減は反映していないものと認識している。 ・可能性としては、軍関係の知り合いを訪ねるついでに観光をしているということも考えられる。 ・国籍に関するデータは、アプリの利用開始時に回答するアンケートデータをもとにしているため、実際の国籍と在住地のアンマッチが発生しているという可能性もある。
質問②	・外国人観光客の長期滞在の定義を教えてください。
回答②	・日本国内において31日以上連続してGPSが取得されている人
質問③	・北谷町内に宿泊されている方が訪問しているスポットが具体的にどこかを把握できるデータは取得しているか。
回答③	・ご質問のあったデータは取得しており、沖縄県内の主要な観光地との結びつきについて、分析を行っている。

8章 調査結果の利活用に向けた成果報告会や事業検討会等の開催

質問④	・ P81 にこれから北谷町として取り組んでいく施策の例が掲載されているが、これらの施策をどのように実施していこうと考えているか。官民連携して実施していくことも想定されているか。
回答④	・ ターゲット向けの施策については、今回収集したデータをもとに、客観的に考えられる施策・アプローチの一例として挙げさせていただいた。ただ、ご指摘の通り、これらの施策の実行実現性や役割分担等については、全く議論できていないため、今後北谷町役場内にて検討いただくことになる。
質問⑤	・ コロナ禍が落ち着いて、FIBA バスケットボールワールドカップをはじめ、いろいろなイベントが行われるようになってきて、ホテルの稼働率も上がってきている。北谷町内でのイベントだけでなく、沖縄市等でのイベントに伴って、北谷町内の宿泊者も増加していると想定されるため、そうしたイベントにともなう傾向の分析を行うことによるメリットも大きいと思うがいかがが。
回答⑤	・ 今回は、コロナ前後の違いを分析するために、2019 年と 2023 年の 2 時点のデータを利用したが、継続的にデータを取得し、モニタリングできるのであれば、イベントの開催による傾向等も分析できるようになる。
質問⑥	・ バブル時代を中心に、団体旅行やコンベンションツアーなどが盛んだった。沖縄アリーナが完成したことで、そういった団体旅行等についても、再び盛んになるのではないかと考えているがいかがが。
回答⑥	・ 沖縄アリーナでのイベントだけでなく、MICE の誘致など、世界の都市と競合しながら誘致に取り組んでいるところであるため、団体での訪問者にいかに北谷町に足を運んでもらうかというところも重要な視点であると思う。



図 報告会（第2回）のようす